

2050東京戦略（案）
3か年のアクションプラン

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------------------|--------------------|--|--------|--|---|---|--|---|
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | こどもマイルム-ブランド | | ・「アバターによる都市や企業・団体へのメッセージ発信やPRを実施 ・子供の笑顔や先進的な取組を実施する企業・団体を表彰 するこどもマイルム-ブランド大賞」など企画企業・団体によるアクション を促進 ・推進の重要性を伝える動画など多様な手法を活用した普及啓発を推 進 ・企業・団体等と区市町村のマツダや協働を支援し、地域における 子供・子育て世代向けの取組を推進 ・企業・団体が取り組む地域・社会課題の解決について、中学生が主 体的に考え、アイデアを提案する「ティーンズ・アイデアコンテスト」を開催 ・こどもマイルム大賞の実施 | こどもマイルム-ブランドの取組を加速 | こどもマイルム-ブランドの取組を加速 | こどもマイルム-ブランドの取組を加速 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | こども未来会議 | | 子供政策の研究者やコミュニティ世代の有識者等が参加し、幅広い 視点から議論を奨励・発進する「こども未来会議」を開催し、子供政策 をバージョンアップ | 議論を子供政策等へ反映、子供への対話の実施 | 議論を子供政策等へ反映、子供への対話の実施 | 議論を子供政策等へ反映、子供への対話の実施 | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 「東京都こども基本条例」の理解促進に向けた普及啓発事業（子供 の権利に関する広報・啓発等） | | 子供政策推進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウム 「TEENS SQUARE」の開催 子供政策推進都市への高校生を派遣 子供政策に関する国際会議「東京こども政策国際会議」の開催 普及啓発コンテンツを活用した広報 子供が自ら主体的に考える大人への普及啓発 子供が主体となつたスター・コンクルの開催 出張型事例ワークショップの実施 | 子供政策推進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウムの開 催 子供政策に関する国際会議の開催 子供が自ら主体的に考える大人への普及啓発 普及啓発コンテンツを活用した広報 子供政策推進都市で中高生を派遣 子供が主体となつたスター・コンクルの開催 出張型事例ワークショップの実施 | 子供政策推進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウムの開 催 子供政策に関する国際会議の開催 子供が自ら主体的に考える大人への普及啓発 普及啓発コンテンツを活用した広報 子供政策推進都市で中高生を派遣 出張型事例ワークショップの実施 | 子供政策推進都市の子供たちが交流・意見交換するシンポジウムの開 催 子供政策に関する国際会議の開催 子供が自ら主体的に考える大人への普及啓発 普及啓発コンテンツを活用した広報 出張型事例ワークショップの実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 子供の遊びの推進プロジェクトの実施（11プロジェクト） 子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組み区市町村を支援 （8自治体） 子供が主体的かつ安全に遊びたいと願っている園の遊びの環境づくりに 取り組む区市町村を支援（12自治体） | | 「子供の遊びの推進プロジェクト」の実施（11プロジェクト） 子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組み区市町村を支援 （8自治体） 子供が主体的かつ安全に遊びたいと願っている園の遊びの環境づくりに 取り組む区市町村を支援（12自治体） | ・子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組み区市町村を継続支 援 ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やプ レーラー等の人材育成、安全対策などに取り組み区市町村を支援 ・子供の「遊び」の大切さを継続的に発信 | ・子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組み区市町村を継続支 援 ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やプ レーラー等の人材育成、安全対策などに取り組み区市町村を支援 | ・子供の意見を踏まえた遊び場等の創出に取り組み区市町村を継続支 援 ・子供の「遊び」を地域へ拡大・浸透させるため、遊び体験の創出やプ レーラー等の人材育成、安全対策などに取り組み区市町村を支援 | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 情報発信の強化 | | ワークショップにおける子供たちの意見や子供向けアンケートを通じてイ テックを取り入れ、コンテンツへの反映（フォトコンテスト、パーソナル社会 科探究活動の企画、意見交換のフォーラムやパネルディスカッション）など、 ホームページのバージョンアップを実施 | 東京都こどもホームページのバージョンアップ | 東京都こどもホームページのバージョンアップ | 東京都こどもホームページのバージョンアップ | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 子供の意見やエビデンスに基づく子供政策の推進 | | ・子供の居場所におけるヒアリング（540人）、SNSを活用したアンケート （延べ15,000人）、出席授業（1,000人）、こども都庁モニター （1,200人）の実施により、子供の意見を幅広く聴取 ・中学生・高校生決定参加型プロジェクトや子どもワークショップを実施し、子供 自らが子供政策について議論・提案 ・子供に関する定常調査（10,500世帯） | ・子供の意見を聴く取組の実施 ・子供に関する定常調査（10,500世帯） | ・子供の意見を聴く取組の実施 ・子供に関する定常調査（10,500世帯） | ・子供の意見を聴く取組の実施 ・子供に関する定常調査（10,500世帯） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 学齢期の子育て | | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施（48件） ・学校外の多様な学びの調査研究を実施（5ラボ（大学等）） | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施 ・学校外の多様な学びの調査研究を実施 | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施 | ・フリースクール等の利用者等に対する支援を実施 ・フリースクール等に対する支援を実施 | 多様な子供に応じた柔軟な教育の充実 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | ファミリー・アテンドの推進 | | 6自治体で実施 | 実施自治体数を拡大 11自治体で実施 | 実施自治体数を拡大 11自治体で実施 | 実施自治体数を拡大 11自治体で実施 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 子供・子育てで「チャットサポート」 | | システムの設計・開発 チャット相談事業を先行稼働 | チャット相談事業を本格働 動しによるサポートを順次拡大 | チャット相談事業を本格働 動しによるサポートを順次拡大 | チャット相談事業を本格働 動しによるサポートを順次拡大 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | とくまよ すくむプログラム | | 約1,600箇所で実施見込 | ・実施箇所拡大 ・とくまよ すくむプログラムを都内全域に展開 | ・とくまよ すくむプログラムを都内全域に展開 | ・とくまよ すくむプログラムを都内全域に展開 | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | ホームページをリニューアルし、新機能の追加開発やコンテンツの充実を 行い、子育て期に即応する情報発信に関する情報発信、発信 子供からの意見を踏まえたホームページの機能改善、記事コンテンツ作成 | | ホームページをリニューアルし、新機能の追加開発やコンテンツの充実を 行い、子育て期に即応する情報発信に関する情報発信、発信 子供からの意見を踏まえたホームページの機能改善、記事コンテンツ作成 | ホームページにおいて、中学生が代筆する記事コンテンツや、ユース からの相談に応える記事コンテンツを制作 各種SNSや検索サイト等を活用した広報を実施 | 子供からの意見を踏まえたホームページの記事コンテンツ作成 SNS等を活用したPRの広報展開 | 子供からの意見を踏まえたホームページの記事コンテンツ作成 SNS等を活用したPRの広報展開 | 困難を抱える若者をサポート |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | ヤングケアラーへの支援 | | ヤングケアラー支援推進協議会の設置・運営 ヤングケアラーコーディネーターの設置促進 ヤングケアラーコーディネーター連絡会の実施 ピアサポート等相談支援を行う団体等への支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | ヤングケアラーに関する普及啓発 | | ヤングケアラーについての正しい理解の浸透や、社会的認知度の向上と 関連する、SNS等の活用により専用ホームページやコンテンツを発信し、 普及啓発を実施 | 座談会の開催 デジタル広告等を活用した情報発信 動画コンテンツ（広告用）の制作 ホームページの運用 | 座談会の開催 ホームページを活用した情報発信 ホームページの運用 | 座談会の開催 ホームページを活用した情報発信 ホームページの運用 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 予防のための子供の死に検証（CDR） | | 多機関検証ワーキンググループを開催し、検証を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 子供を事故から守る環境づくり | | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、離脱現場における事故を テーマにした調査作成 ・子供の事故事例について基礎研究 ・「子供の事故予防ハンドブック」の普及 ・子供の事故情報データベースのビルドアップ | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、提案作成 ・子供の事故事例に関する基礎研究 ・子供の事故情報データベースのビルドアップ、利活用 | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、提案作成 ・子供の事故情報データベースの利活用 | ・セーフティレビューでの事故内容の分析、提案作成 ・子供の事故情報データベースの利活用 | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 安全対策事業（安全対策プラットフォーム構築支援） | | 運用状況の確認、必要に応じて運用の見直し支援 （2024年度終了） | - | - | - | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 日本語を母語としない子供の居場所づくり | | 日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設置 する区市町村を支援（4自治体） 「つなぐ」取組事例集を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設 置する区市町村を支援 ・「つなぐ」取組事例集を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設 置する区市町村を支援 ・「つなぐ」取組事例集を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | ・日本語を母語としない子供の居場所となる「多文化キッズサロン」を設 置する区市町村を支援 ・「つなぐ」取組事例集を改訂し、区市町村の取組内容を拡充 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 多文化共生社会の実現 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 子供の未来を育む体験活動の推進 | | - | 職業体験プラットフォームの構築 体験活動に係る調査の実施 各自治体の取組事例集を改訂し、子供目録に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | 職業体験プラットフォームの運用 体験活動に係る調査の実施 プラットフォーム、各自治体・区市町村の取組事例集を改訂し、子供 目録に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | 職業体験プラットフォームの運用 体験活動に係る調査の実施 プラットフォーム、各自治体・区市町村の取組事例集を改訂し、子供 目録に立った体験活動を創出する区市町村を支援 | 多様な子供に応じた柔軟な教育の充実 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 体験活動の充実（私立学校等） | | チームビルディング系の体験や他者理解・共生社会を育む体験等、各 学校における体験活動の機会を提供 | 事業検討 | 事業検討 | 事業検討 | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 学校の居心地向上 | | 構築したスクールに「基本生活居心地向上」に取り組む高等学校・中学校を 新たに特定し、検証を開始 小学校における居心地向上調査を実施するなど、小学校を対象としたス クール等を検討 | 高等学校・中学校における検証を推進 小学校におけるスクール等の検討を推進 | 高等学校・中学校における検証を推進 小学校におけるスクール等の検討を推進 | 高等学校・中学校における検証を推進 小学校におけるスクール等の検討を推進 | 多様な子供に応じた柔軟な教育の充実 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 区市町村の先駆的・分野横断的な取組を包括的に支援（子供） | | 28自治体（累計） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 広報東京こども未来の作成 | | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間冊数PV数：24万PV | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間冊数PV数：32万PV | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間冊数PV数：32万PV | ・発行の継続（前年度の実績に基づき、適宜見直し） ・年間冊数PV数：34万PV | |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 知事と議論する会 | | イベントの定期的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏ま え、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み） 等を必要に応じて見直し実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、 配信する） | イベントの定期的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏ま え、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み） 等を必要に応じて見直し実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、 配信する） | イベントの定期的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏ま え、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み） 等を必要に応じて見直し実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、 配信する） | イベントの定期的な改善・質の向上を図るため、前年度の実績を踏ま え、テーマ設定、企画・演出（実施手法、コミュニケーションの仕組み） 等を必要に応じて見直し実施 ・KPI：本編動画視聴回数合計30万回程度（視聴ターゲットを設定し、 配信する） | 若者のチャレンジを応援 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | 全部立高校における保育体験活動 | | ブックレット等の活用 実施や指導に関する指導・助言 ブックレットの改訂 （2024年度終了） | - | - | - | 社会のマイシティ志向 協働型キャリア形成支援 |
| 子供 (Children) | 子供目録に立った政策の推進 | こども向け進学出前授業推進事業 | | 作成したコンテンツの小学校への広報及び本格運用を開始 （2024年度終了） | - | - | - | 若者のチャレンジを応援 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 虐待等の不適切な保育に関する相談対応 | | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | 虐待等の不適切な保育に関する専用相談窓口を設置・運営 | |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童虐待防止についての普及啓発等 | | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 都民を対象とした児童虐待防止についての普及啓発や相談支援等を実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供の権利擁護の推進 | | 意見表明等支援委員のモデル導入を実施 児童虐待相談窓口の子供本人による申立て制度の開始・運用 第三者委員や意見表明について積極的な取組を行う自治体の取 組、好事例の作成 子供の権利擁護等専門相談の実施 施設等に配置されている自治体や児童に子供への権利を啓発するため、 動画、パンフレット等を活用する取組を実施 | 意見表明等支援委員のモデル導入範囲を拡大 児童虐待相談窓口の子供本人による申立て制度の運用 子供の権利擁護等専門相談の実施 施設等に配置されている子供に対する権利の啓発の充実 等 | 検証の上、段階的に意見表明等支援委員の導入範囲を拡大 児童虐待相談窓口の子供本人による申立て制度の運用 子供の権利擁護等専門相談の実施 施設等に配置されている子供に対する権利の啓発の充実 等 | 検証の上、段階的に意見表明等支援委員の導入範囲を拡大 児童虐待相談窓口の子供本人による申立て制度の運用 子供の権利擁護等専門相談の実施 施設等に配置されている子供に対する権利の啓発の充実 等 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供家庭支援センターの体制強化 | | 虐待対策コーディネーターの増配置支援や、虐待対策ワーキング グループの活動等による虐待への対応力強化など、区市町村の取組を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童相談所の体制と取組の強化 | | 児童相談所の整備や人材の確保・育成に係る取組を推進 | 体制と取組の強化を継続 | 体制と取組の強化を継続 | 体制と取組の強化を継続 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 都児童相談所と子供家庭支援センターの連携強化 | | 児童相談所・警察・専門支援機関等との連携強化に対応する職員の 配置促進を区市町村へ実施 都児童相談所へ区市町村職員を派遣派遣し、子供家庭支援センター の基幹職員として育成する取組を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童相談所職員の業務負担の軽減及び効率化のために、AIを活用し た音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | | 児童相談所職員の業務負担の軽減及び効率化のために、AIを活用し た音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | AIを活用した音声マニピュレーションシステムの導入拡大 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 入所児童情報管理システムの構築 | | - | システムの要件定義 | システムの設計・開発 | 運用・保守 | |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童相談所における警察との情報共有システムの構築 | | - | 情報共有システム構築 | システム構築 | 各区児童相談所との連携 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童相談所体制強化に係る連携の推進 | | - | 都・区児童相談所及び子供家庭支援センターにおける相談事例等を 共有するシステムの構築 都・区児童相談所及び子供家庭支援センター職員を対象とした合同 研修を実施 | システム運用・保守 合同研修の実施 | システム運用・保守 合同研修の実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 一時保護所の体制強化 | | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 一時保護所への保育士人材の派遣を支援 一時保護所のユニット化に向けた改修 民間児童養護施設の一時的保護委託受入を促進 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | ひとり親家庭支援センターの運営 生活相談、養育費相談、就業支援等の実施 ひとり親世帯に向けた総合ポータルサイトの運営 離婚前後の法律相談、養育費確保の支援 等 | | 継続して支援 民法改正への対応（相談、研修） | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | ひとり親家庭等の地域での生活を総合支援するために、区市町村が実 施する相談支援、案件管理・生活支援協議会、子供の生活・学習支 援等補助 28区市町村 | | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 里親委託の促進 | | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、 里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施 等 | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、 里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施 等 | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、 里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施 等 | 里親委託等推進委員会の運営、未委託の里親に対するトレーニング、 里親の開拓、里親フォローアップ研修等の実施 等 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 民間のノウハウを活用して里親支援等を行うファミリーサポート等 児童相談所管内で実施 | | 効果検証の上、都内全域で実施 | 効果検証の上、都内全域で実施 | 効果検証の上、都内全域で実施 | 効果検証の上、都内全域で実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 乳児院への新生児児養推進員の配置、養子縁組里親への研修の実 施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | | 乳児院への新生児児養推進員の配置、養子縁組里親への研修の実 施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 乳児院への新生児児養推進員の配置、養子縁組里親への研修の実 施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 乳児院への新生児児養推進員の配置、養子縁組里親への研修の実 施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 乳児院への新生児児養推進員の配置、養子縁組里親への研修の実 施、養子縁組里親への新生児用品の貸し出し等 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 社会的養育に係るグループホーム、ファミリーホームの設置促進 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設における治療的・専門的ケア実施体制の整備 | | 治療的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 治療的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 治療的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 治療的・専門的ケアの実施できる児童養護施設の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの 推進等、自立に向けた支援を実施 | | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの 推進等、自立に向けた支援を実施 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの 推進等、自立に向けた支援を実施 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの 推進等、自立に向けた支援を実施 | 自立支援コーディネーターの配置や、退所後の児童のアフターケアの 推進等、自立に向けた支援を実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設と地域の関係強化 | | 32施設 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・あしは | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------------------|--------------------|---|--------|---|--|--|--|--|
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 児童養護施設等職員確保・定着支援 | | 36施設 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 社会的養護経験者等の自立支援 | | — | 実施調査を実施 | 調査結果を踏まえ、協議会を開催し、具体的な施策の検討 | 協議会の開催 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | こども家庭ソーシャルワーカーの取得促進 | | — | こども家庭ソーシャルワーカー研修を受講するための研修受講料を補助 | こども家庭ソーシャルワーカー研修を受講するための研修受講料を補助 | こども家庭ソーシャルワーカー研修を受講するための研修受講料を補助 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 社会的養護職員等の給与金増進支援 | | — | 専門職の確保・定着のため、社会的養護等の分野において、代理業務のスキームを活用した給与金増進支援 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 乳児院における幼児の一時保護委託受入れの促進 | | 4施設 | 3歳以上の幼児専用の受入れユニットを設置し、専任職員を配置して支援することにより、一時保護委託受入れを促進 | 3歳以上の幼児専用の受入れユニットを設置し、専任職員を配置して支援することにより、一時保護委託受入れを促進 | 3歳以上の幼児専用の受入れユニットを設置し、専任職員を配置して支援することにより、一時保護委託受入れを促進 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供の貧困対策を進める専任職員の配置 | | 13区市（2024年度実績） | 専任職員を配置する区市町村の増加 | 専任職員を配置する区市町村の増加 | 専任職員を配置する区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 受験生メンタルケア支援事業 | | 学習塾等の費用や受験料の給付が困難な一定所得以下の世帯に必要な資金の貸付を行い、受験に挑戦することを支援 専用Webページの設置 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 地域における多様な居場所の確保 | | — | 小学校に通っていない児童の一時の受け皿として、既存地域の社会員施設等を活用し、見守りを行う仕組みを創出するための経費補助を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 医療的ケア児等の育ちの支援 | | — | 保護者の役割等の有無にかかわらず、医療的ケア等により保育所等を利用することができない児童に対し、ベビーシッターによる保育を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 孤独・孤立対策 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 医療的ケアが必要な児童等の支援 | | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 子育てしやすい環境づくり 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 子供 (Children) | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 | 子供若者シッターの確保 | | — | 児童に一時的心安・安全な居場所を提供するNPO法人等に、シッター運営経費等を補助 | 児童に一時的心安・安全な居場所を提供するNPO法人等に、シッター運営経費等を補助 | 児童に一時的心安・安全な居場所を提供するNPO法人等に、シッター運営経費等を補助 | 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 結婚支援ポータルサイト運営 | | 結婚支援ポータルサイト「TOKYOのたしなみ」等におけるコンテンツ等の充実・結婚に関する総合的情報発信 | 婚活関連団体と連携し、コンテンツ等の充実・総合的情報発信 | 婚活関連団体と連携し、コンテンツ等の充実・総合的情報発信 | 婚活関連団体と連携し、コンテンツ等の充実・総合的情報発信 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 気運醸成イベント | | 気運醸成イベント6回開催 | 年6回開催 | 年6回開催 | 年6回開催 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | ライフデザインシミュレーションプログラムを公開 | | ・ライフデザインシミュレーションプログラムを公開 ・大学や自治体と連携したセミナーを開催 | ・セミナー等の開催、PR ・ライフデザインシミュレーションプログラムの機能拡充、運用 | ・セミナー等の開催、PR ・ライフデザインシミュレーションプログラムの運用 | ・セミナー等の開催、PR ・ライフデザインシミュレーションプログラムの運用 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | A1マッチングシステムの本格稼働 | | A1マッチングシステムの本格稼働、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | A1マッチングシステムの本格稼働、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | A1マッチングシステムの本格稼働、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | A1マッチングシステムの本格稼働、都有施設等を活用した交流イベントの実施、区市町村等と連携した取組 | 部長のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | マッチングアプリにかかる消費者被害への対策 | | マッチングアプリ利用に関する注意喚起・相談窓口の周知を強化 (2024年度終了) | — | — | — | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 結婚応援バスポート事業 | | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 ・ユーザーフィードバック、ウェブサイトを改善 | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 ・ユーザーフィードバック、ウェブサイトを改善 | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 | バスポート利用者及び協賛店舗の拡大、協賛企業と連携した気運醸成キャンペーンの実施 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 都営住宅・公営住宅を活用した結婚支援（都営住宅） | | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅250戸を、結婚予定者を対象に募集 | |
| 子育て | 結婚を望む方を全力応援 | 都営住宅・公営住宅を活用した結婚支援（公営住宅） | | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | 交通利便性の高い住宅50戸を、結婚予定者を対象に募集 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 東京都産・子育て応援事業 | | 育児用品や子育て支援サービス等を提供するとともに、アンケートにより具体的な子育てニーズを把握 | 事業実施 アンケート結果を施策へ反映 | 事業実施 アンケート結果を施策へ反映 | 事業実施 アンケート結果を施策へ反映 | 子育てしやすい環境づくり |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊娠・出産に関する相談支援 | | 妊娠相談ほっとラインにより看護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 妊娠相談ほっとラインにより看護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 妊娠相談ほっとラインにより看護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 妊娠相談ほっとラインにより看護師等による妊娠・出産に関する相談を実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊婦健康診査支援事業 | | 超音波検査について、対象者が2回以上検査を受けた場合に、検査費用及び事務費を区市町村へ補助した（62区市町村） | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 妊産婦のメンタルヘルス対策 | | — | ・検討会の開催、関係機関とアテンド ・精神科医療機関との連携システム構築 | ・検討会を踏まえた施策の実施 ・検討会の開催 ・精神科医療機関との連携システムの更新 | ・検討会を踏まえた施策の継続、見直し ・検討会の開催 ・精神科医療機関との連携システムの更新 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 無痛分娩費用の助成 | | — | 無痛分娩に係る費用の助成 | 無痛分娩に係る費用の助成 | 無痛分娩に係る費用の助成 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 無痛分娩を安心して受けられる体制づくり | | — | 研修回数：14回 地域連携会議実施ブロック数：8 | 研修回数：14回 地域連携会議実施ブロック数：8 | 研修回数：14回 地域連携会議実施ブロック数：8 | 市民の命と健康を守る守るサービスの実現 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 看護師等の専門職による思春期特有の様々な悩みに関する相談支援 （1かまき若者ヘルプサポート（わかまき））の開設、区市町村への支援 | | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援等の取組の推進 | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援等の取組の推進 | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援等の取組の推進 | 相談体制の整備、区市町村への支援の実施、都立高校等における相談・支援等の取組の推進 | 多様な子育てに応じたきめ細かな教育の充実 困難を抱える若者サポート 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | ユニバーサルケアの推進 | | 都立高校等における相談・支援等の取組の推進 プレセッションに関する講座受講者を対象としたヘルプスタッフ（AMH検査等）への助成 | 都立高校等における相談・支援等の取組の推進 プレセッションに関する講座受講者を対象としたヘルプスタッフ（AMH検査等）への助成 | 都立高校等における相談・支援等の取組の推進 プレセッションに関する講座受講者を対象としたヘルプスタッフ（AMH検査等）への助成 | 都立高校等における相談・支援等の取組の推進 プレセッションに関する講座受講者を対象としたヘルプスタッフ（AMH検査等）への助成 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 若い世代を対象とした妊娠産前等についての正しい知識の普及啓発を実施 | | 若い世代を対象とした妊娠産前等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | 若い世代を対象とした妊娠産前等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | 若い世代を対象とした妊娠産前等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | 若い世代を対象とした妊娠産前等についての正しい知識の普及啓発を実施 区市町村に対する初回産科受診料の支援 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 加齢等による妊娠機能の低下を懸念する場合には、卵巣凍結の助成制度構築に向けた調査及び調査協力者への募集に係る助成を実施（令和5年度助成人数457人） | | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 不妊・不育に関する相談支援 | | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 不妊・不育ホットラインによりピアカウンセラー等による不妊・不育に関する相談を実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 不妊検査費及び一般不妊治療費の助成 | | 10,944件/年（2024年度実績） | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 特定不妊治療費の助成等 | | 国制度（経費措置等）：制度終了 保険診療・研究で実施した先進医療の自己負担の一部助成： 13,460件（2024年度実績） 凍結卵子を使用した生殖補助医療への助成 | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 子育て | 安全・安心な妊娠・出産への支援 | 不育症検査費の助成 | | 1,118件/年（2024年度実績） | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | としま子育てマナビ応援事業 | | すべての子育て家庭の状況を妊娠前から把握し、継続した支援を行う 区市町村の取組を支援 62区市町村 | 全区市町村で実施 | 全区市町村で実施 | 全区市町村で実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 018サポート（0-18歳の子供に対する給付金） | | 令和6年12月2日現在 申請件数：令和6年度分約186万人、令和6年度分約87万人 支給人数：約187万人（※令和6年12月の支給人数） | 支給 | 支給 | 支給 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認可保育所等の保育料の無償化 | | 55区市町村 | 令和7年9月（予定）からの保育料等の無償化 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認定保育所・認可外保育施設等の保育料の無償化 | | 55区市町村 | 令和7年9月（予定）からの保育料等の無償化 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 児童発達支援事業所等の利用料無償化 | | 第2次以降の利用者負担を軽減 | 利用者負担を軽減を第一にまとめた（2025年9月から） | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 都立高等学校等の授業料無償化 | 多摩・あしは | 事業実施及び成果検証 | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 地域での子供・若者の伸びる、育つ応援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 多子世帯における高等学校授業料支援 | | 事業実施及び成果検証 | 国の動向等を踏まえて実施 | 国の動向等を踏まえて実施 | 国の動向等を踏まえて実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 私立高等学校等における授業料支援等 | | 私立高等学校・中学校等の授業料支援について所得制限を撤廃した上で、支援を実施 | 私立高等学校・中学校等の授業料支援等の実施 | 支援等の実施 | 支援等の実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 給付型奨学金 | | 都立学校・都立特別支援学校において、補助教材の費用を支援・成果検証 | 対象経費を教料活動、学校行事及び生活・進路指導に係る経費に拡大 | 成果検証を踏まえ実施 | 成果検証を踏まえ実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | 給付型奨学金（授業料軽減制度）について所得制限撤廃 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 多摩・あしは | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 都立大等における授業料の実質無償化を実施 | 地域での子供・若者の伸びる、育つ応援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 学校給食費の負担軽減 | 多摩・あしは | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 国の動向を注視しながら実施 | 地域での子供・若者の伸びる、育つ応援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供の医療費の一部を助成する区市町村を支援 | | 子供の医療費の一部を助成する区市町村を支援 ・乳幼児医療費助成事業補助：39市町村 ・義務教育就学児医療費助成事業補助：39市町村 ・高校生等医療費助成事業補助：62区市町村 | ・継続実施 ・2025年10月から所得制限撤廃 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 高校生等の医療費助成 | | 区市町村が実施する高校生等医療費助成事業に対する補助 (2024年度終了) | — | — | — | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 待機児童の解消（保育） | | 保育所等の整備促進、人材の確保・定着、利用者支援の充実等により保育サービス拡充 待機児童数 361人（2024年4月1日） | 待機児童解消を維持 | 待機児童解消を維持 | 待機児童解消を維持 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育サービス利用児童数 | | 対前年11人増（2024年4月1日） | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育所等の整備促進 | | 保育所の施設整備支援、保育施設の新築補助、認定保育所の設置・運営の支援等により保育所等の整備を促進し、保育サービス拡充 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育人材の確保等 | | 保育士業務の魅力発信、保育従事職員用の賃金優り上げ経費支援、保育士等のキャリアアップに向けた取組支援等により、保育人材の確保・育成・定着を促進 | 保育人材の確保・育成・定着への支援 | 保育人材の確保・育成・定着への支援 | 保育人材の確保・育成・定着への支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認定保育所における保育力強化 | | 小中高生の育児体験受入れ、出産を認める体験学習等に取り組む 4区市町村を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 多様な働き方と関わる機会の創出 | | 42区市町 | 定期預かりを順次拡大 | 62自治体で実施 | 62自治体で実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子育て支援員養成数 | | 2,337人/年（2023年度実績） | 継続して養成 | 継続して養成 | 継続して養成 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | ・養育する子供が待機児童となっている保護者等がベビーシッターを利用する場合の経費を支援 22区市（2025年3月） ・一般消費者が必要不可欠な保護者等がベビーシッターを利用する場合の経費を支援 26区市（2025年3月） | | ・養育する子供が待機児童となっている保護者等がベビーシッターを利用する場合の経費を支援 22区市（2025年3月） ・一般消費者が必要不可欠な保護者等がベビーシッターを利用する場合の経費を支援 26区市（2025年3月） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育所等における地域の子育て支援 | | 在宅子育て家庭の育児不安の軽減を図るため、相談支援や子育てに関する有用な情報発信を行う保育所等への支援を実施 | 保育所による地域の子育て家庭への相談支援体制の整備を支援 | 保育所による地域の子育て家庭への相談支援体制の整備を支援 | 保育所による地域の子育て家庭への相談支援体制の整備を支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認定保育所等における地域の子育て支援への対応強化 | | 認定保育所等が地域の子育て支援等に関する取組を専業に実行できるよう、施設の使用や課題、ニーズ等の分析を踏まえた取組計画の作成、実施に向けた支援等を実施 | ・施設状況に応じた専門的な助言、取組の実施に向けた支援を実施 ・認定保育所において、地域の子育て支援等に関する好事例となる取組等を実施する場合の支援を実施 | ・施設状況に応じた専門的な助言、取組の実施に向けた支援を実施 ・認定保育所において、地域の子育て支援等に関する好事例となる取組等を実施する場合の支援を実施 | ・施設状況に応じた専門的な助言、取組の実施に向けた支援を実施 ・認定保育所において、地域の子育て支援等に関する好事例となる取組等を実施する場合の支援を実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認定保育所における障害児の受入れ促進 | | 障害児の受け入れに取組む区市町村を支援 17自治体 | 障害児の受け入れを促進 | 障害児の受け入れを促進 | 障害児の受け入れを促進 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育所等の業務負担軽減 | | — | デジタルを活用して会計業務を担える職員の配置に関する経費を支援すること、施設長の業務負担を軽減し、保育の質の向上へのマネジメントに注力できる環境整備を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 育児支援の推進 | | — | 施設設備及び体調不良対応型等に対する支援を行うとともに、ベビーシッターを活用した育児支援に係る検証事業を新たに実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 保育士修学資金等貸付のDX推進 | | — | システムの詳細設計・開発 | 運用・保守 | 運用・保守 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 待機児童の解消（学童） | | 区市町村で多様な子供の居場所づくりが進むよう積極的に関与する 待機児童数3,731人（2024年5月1日） | 早期に解消し、その状態を継続 | 早期に解消し、その状態を継続 | 早期に解消し、その状態を継続 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 学童クラブ登録児童数 | | 対前年5,034人増 (2024年5月1日) | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | 東京都子供・子育て支援総合計画（第3期）の策定の状況を踏まえ設定 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 都型一休型学童クラブ事業 | | 休園250日以上開所する放課後子供教室との一体型として実施し、一定の要件を満たす学童クラブを「都型一休型学童クラブ」とし、運営費の一部を補助 4区市（練馬区、中野区、八王子市、調布市）で実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 認定学童クラブ制度の実施 | | 認定学童クラブ制度の検討及び先行実施 | 認定学童クラブ制度の本格実施 | 認定学童クラブ制度の本格実施 | 認定学童クラブ制度の本格実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 放課後子供教室 | | 放課後等小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を創出し、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の内部充実等に関する区市町村支援の実施 | 放課後等小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を創出し、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の内部充実等に関する区市町村支援の実施 | 放課後等小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を創出し、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の内部充実等に関する区市町村支援の実施 | 放課後等小学校等を活用して、安全・安心な子供の活動拠点（居場所）を創出し、子供たちに学習、スポーツ等の機会を提供する「放課後子供教室」の内部充実等に関する区市町村支援の実施 | 多様な子育てに応じたきめ細かな教育の充実 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供や保護者が気軽に立ち寄れる地域の「居場所」を創出し、地域全体で子供や家庭を支援する環境を整備する区市町村を支援 7区市町村（2024年度実績） | | 子供や保護者が気軽に立ち寄れる地域の「居場所」を創出し、地域全体で子供や家庭を支援する環境を整備する区市町村を支援 7区市町村（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・鶴しよ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---|--------|--|--|--|--|---|
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供発達推進事業 | | 地域の子供たちへの食事や交流の場を提供する子供食堂の整備推進 35区市町村（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | こども健康センターの体制強化 | | 児童福祉部門と母子保健部門が一体となり妊娠前から包括的な相談 支援が可能なよう、連携に必要 な支援チームを配置する区市町村を支援 | 区市町村へ取組を展開 | 区市町村へ取組を展開 | 区市町村へ取組を展開 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供が輝く東京・応援事業 | | 区市町村13事業 | 採択事業数：14 | 継続実施 | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子育てサポート情報の普及推進 | | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 冊子を活用した子育て相談チャットボットの運用 | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 | 東京の子育てに関する情報をわかりやすくまとめた冊子の配布 | デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 東京の子育てに役立つ情報の発信、子育て家庭が子育て応援の各種 サービスを受けられる仕組みの構築 | | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 母子保健DXの取組 | | 母子保健DXに取組む区市町村支援 18自治体 | 母子保健DXに取組む区市町村支援 母子保健の広域的取組実施 | 母子保健DXに取組む区市町村支援 母子保健の広域的取組実施 | 母子保健DXに取組む区市町村支援 母子保健の広域的取組実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 子供の健康相談室 | | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 利用者支援事業 | | 子供・保護者・妊娠している方等が子育て支援等を利用できるよう、情 報提供や相談・助言、関係機関との連絡調整を行う利用者支援事業 を実施する区市町村を支援 56区市町村（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | ショートステイを活用した要支援児童への支援の強化 | | 15区市（2024年度実績） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 未就園児完全訪問事業 | | 未就園児等のある家庭への訪問による安心確認を行う区市町村を支 援し、児童虐待の早期発見・早期対応の取組を強化 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 新生児に対する拡大スクリーニング検査の実施 | | 検査対象児数を3年度追加し、計26市町の検査を開始 | 適年で公費負担を実施 | 適年で公費負担を実施 | 適年で公費負担を実施 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 小児インフルエンザ予防接種の促進 | | 予防接種の自己負担を補助する区市町村を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 有罪に絡まない保護・医療提供体制の構築 |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 5歳児健診の促進 | | — | 5歳児健診について、関係者への周知や区市町村におけるフォローア ップ体制の構築 | 5歳児健診について、関係者への周知や区市町村におけるフォローア ップ体制の構築 | 5歳児健診について、関係者への周知や区市町村におけるフォローア ップ体制の構築 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 訪問支援員の資質向上 | | — | 訪問支援員サービスの質向上を図るため、都独自の研修がキレムに 基づく研修を実施する区市町村を支援 | 訪問支援員サービスの質向上を図るため、都独自の研修がキレムに 基づく研修を実施する区市町村を支援 | 訪問支援員サービスの質向上を図るため、都独自の研修がキレムに 基づく研修を実施する区市町村を支援 | |
| 子育て | 子育てしやすい環境づくり | 少子化の要因分析・対策の効果検証 | | 効果検証の実施 意識調査・要因分析の実施 | 効果検証の実施 意識調査・要因分析の実施 | 効果検証の実施 意識調査・要因分析の実施 | 効果検証の実施 意識調査・要因分析の実施 | 結婚を望む方を全力応援 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 進路多様化における進路指導の業務支援 | | — | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進路指導業務の一部 を支援 | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進路指導業務の一部 を支援 | 民間事業者のノウハウを活用し、教員が実施する進路指導業務の一部 を支援 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 生徒が主体の「探究」活動 | | — | ・全ての都立高校等がTIPS-Type2～4のいずれかの探究プログラムを 実施 ・TIPS Forumの開催 | ・全ての都立高校等におけるTIPS探究プログラムの充実 ・TIPS Forumの開催・充実 | ・全ての都立高校等におけるTIPS探究プログラムの充実 ・TIPS Forumの開催・充実 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 多様な子供に応じた多様な教育の充実 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立高校におけるダイバーシティの推進 | | ダイバーシティ推進取組に向けた事前準備 ・サテライト校における取組のトライアル実施 | ・ダイバーシティ推進校の取組を拡大し取組を本格実施 ・サテライト校における取組の本格実施 | ・ダイバーシティ推進校の取組を拡大し取組を本格実施 ・サテライト校における取組の本格実施 | ・ダイバーシティ推進校の取組を拡大し取組を本格実施 ・サテライト校における取組の本格実施 | 多様な子供に応じた多様な教育の充実 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | インターネット出願システム設計・開発 | | インターネット出願システム要件定義 | インターネット出願システムアセスメント | インターネット出願システム設計・開発 | インターネット出願システム設計・開発 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 高大連携教育プログラム | | 様々な分野・特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開【選 抜大学例】東京理科大学、電気通信大学、東京学芸大学、東京理 工大学 | 様々な分野・特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 様々な分野・特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 様々な分野・特色・強みをもつ各大学と連携したプログラムを展開 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京 都立大学 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 自主学習の支援 | | 進路指導研究協議会参加校39校で外部人材を活用し、放課後に生徒 の自主学習支援を実施（全39校で約26,000時間実施） | 進路指導研究協議会参加校及び進路指導研究校で外部人材を 活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施 | 進路指導研究協議会参加校及び進路指導研究校で外部人材を 活用し、放課後に生徒の自主学習支援を実施 | 進路指導研究協議会参加校で外部人材を活用し、放課後に生徒 の自主学習支援を実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学力向上支援の実施 | | 校内予備校の実施(15校) | 校内予備校の実施(15校) | 校内予備校の実施(15校) | 校内予備校の実施(15校) | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 探究的学習の展開 | | 成果発表・成果検証、全部立高校で外部人材を活用した探究活動を 充実 (2024年度終了) | — | — | — | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 多様な子供に応じた多様な教育の充実 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 自立支援教育プログラム | | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、 チャレンジスクール6校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、 チャレンジスクール7校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、 チャレンジスクール7校で実施 | 普通科高校129校、総合学科高校10校、昼夜間定時制6校、 チャレンジスクール7校で実施 | 多様な子供に応じた多様な教育の充実 困難を抱える若者をサポート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | スキルアップ講座の実施 | | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職業体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職業体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職業体験 | スキルアップ推進校におけるキャリアプログラムの実施（20校） ・グローバルスキル講座 ・デジタルスキル講座 ・職業体験 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 多様な学習活動の展開に向けた備品グレードアップ | | — | 生徒用机、椅子、ロッカー等の更新 | 生徒用机、椅子、ロッカー等の更新 | 生徒用机、椅子、ロッカー等の更新 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立工科高校PRイベントの実施 | | — | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 工科高校の応募倍率増加に向けて、戦略的なPRイベントを開催 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | ドローンライセンス資格取得支援 | | — | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 工科高校において、ドローン操作の国家資格取得を支援 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | ミネルバ大学との連携 | | — | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大の 学生と直接交流する機会を創出 | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大の 学生と直接交流する機会を創出 | 都立高校生を対象に、多様な国や地域から入学しているミネルバ大の 学生と直接交流する機会を創出 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 昼食提供環境の整備促進 | | — | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 昼食提供のために必要な物品の購入・整備 | 子育てしやすい環境づくり |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学びの成果の可視化（LMS） | | — | 遠隔制：1校で運用 全日制等：モテル実施 | 遠隔制：全3校で実施 全日制等：3校で実施 | 遠隔制：全3校で実施 全日制等：6校で実施 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 納得性の高い評価（CBT） | | — | モデル校でCBTを実施 | 各校の特色に応じ、CBTを展開 | 各校の特色に応じ、CBTを展開 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 新分野のデジタル教材開発 | | — | ・デジタルを活用し、新たな分野に関する教材を開発 | ・各校の特色に応じデジタルを活用し、新たな分野に関する教材を開発 ・新たな分野に関する教材を開発 | ・各校の特色に応じデジタルを活用し、新たな分野に関する教材を開発 ・新たな分野に関する教材を開発 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 民間事業者等による多様な講座 | | — | 新宿山吹高校と民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実施 | 新宿山吹高校と民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実施 | 各校の特色に応じ民間事業者等と連携したデジタル関係講座等の実 施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学校外の専門機関との連携強化 | | — | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T・T 1校の連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視 察 | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T・T 1校の連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視 察 | 各校の特色に応じ ・TGG、海外派遣学校との連携 ・インターナショナルスクールとの交流 ・T・T 1校の連携 「新たな教育のスタイル」検討に当たっての専門機関との連携、事業視 察 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 「新たな教育のスタイル」のPR | | — | PRの実施 | PRの実施 | PRの実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 「新たな教育のスタイル」の研究指定校 | | — | ・研究校で実証研究 | ・成果の普及、必要な学校に順次拡大 ・研究校で実証研究 | ・成果の普及、必要な学校に順次拡大 ・研究校で実証研究 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | オンデマンド教材等による単位認定 | | — | モデル校で実証 | 受入場校実施（深沢高校）で推進 | 各校の特色に応じ実施 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立高校EXPOの実施 | | — | 都立高校EXPOの実施 | 都立高校EXPOの実施 | 都立高校EXPOの実施 | |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 「新たな教育のスタイル」の実施校（仮称）の新設・開校 | | 実施設計、造成工事 | ・開校に向けた準備 ・採掘・造成工事 ・新築工事・ランド工事 | ・開校に向けた準備 ・採掘・造成工事 ・新築工事・ランド工事 | ・開校に向けた準備 ・新築工事・ランド工事 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 多様な子供に応じた多様な教育の充実 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 学びの基礎教育プログラムの開発 | | 読解力や自ら学ぶ力、認知特性に関する調査の検証等、教育プログラ ム普及 (2024年度終了) | — | — | — | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 都立中等教育学校でC・B・T等の活用に向けた調査研究 | | — | 都立中等教育学校5校でCBT等を活用した調査研究を実施 | 都立中等教育学校5校でCBT等を活用した調査研究を継続 | — | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | オンラインによる都立高等学校等合同説明会の実施 | | — | オンライン対面を組み合わせて相談等を実施 (2024年度実績) | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 | 通信制高校 WEB 学習コース | | WE B 学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高 校） | WE B 学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高 校） | WE B 学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高 校） | WE B 学習コースの本格実施（新宿山吹高校、一橋高校、砂川高 校） | 多様な子供に応じた多様な教育の充実 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 私立高等学校海外留学推進補助等 | | 補助等の実施 | 私立高等学校海外留学推進補助、私立学校外国語指導助手活用 事業費補助、私立高等学校外国語検定試験料補助、私立学校教員 海外派遣研修事業費補助の実施 | 補助等の実施 | 補助等の実施 | 若者のチャレンジを応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 教員の英語力向上 | | — | 都内公立小・中・高校の英語担当教員を対象に、英語資格・検定試 験の検定料を支援し、教員の英語力を調査 | — | — | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必 要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を都立高校で実 施 | | — | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必 要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を都立高校で実 施 | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必 要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を都立高校で実 施 | 海外留学や海外大学を検討する生徒や教職員に対し、進路検討に必 要な海外大学等の進学に関する情報提供や支援を都立高校で実 施 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 国際高等学校IBコースにおける国際バカロレアの取組 | | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | IBコースにおけるディプロマプログラムによる授業 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院 等に派遣（40名） | | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院 等に派遣（40名） | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院 等に派遣（45名） | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院 等に派遣（45名） | 現職教員や教育管理職候補者を教職大学院や新教育大学大学院 等に派遣（45名） | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 教員の海外派遣 | | 実施（138人） 【英語教育推進プログラム】 最新の教育事情や英語の教授法を学び、自らの教科の指導力を高 めるとともに、異文化理解を深められるよう、教員を海外大学等へ約1 か月間派遣 【グローバル教育推進プログラム】 大学等の高等教育機関の訪問や関係機関の視察を通して、グローバ ル教育を推進する教員を育成するため、英語を母語又は公用語とする 国へ約1週間派遣 | 実施（170人） 【英語教育推進プログラム】 【グローバル教育推進プログラム】 | 実施 | 実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 「社会の人材活用」教育を実現するための授業支援 | | — | 高校等での実施、協力企業登録 (2024年度終了) | — | — | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 持続可能な社会の創り手や育む教育 | | — | 全公立学校で推進 (2024年度終了) | — | — | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | Aid Program | 多摩・鶴しよ | 国内外の科学オリンピック、アリンピック、学会、芸術関係コンクール、ス ピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 国内外の科学オリンピック、アリンピック、学会、芸術関係コンクール、ス ピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 国内外の科学オリンピック、アリンピック、学会、芸術関係コンクール、ス ピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 国内外の科学オリンピック、アリンピック、学会、芸術関係コンクール、ス ピーチコンテスト、技能五輪等の参加支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 学力向上を図るための調査の実施 | | — | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | 授業改善推進拠点校による授業改善の研究・実践 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | Tokyo体育健康教育ポータル | | — | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサイト 「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサイト 「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 体育健康教育に関する諸事業の成果物等を掲載する特設ウェブサ イト「Tokyo体育健康教育ポータル」を運営 | 多様な子供に応じた多様な教育の充実 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 思考力、判断力、表現力等を育む教育（情報教育・理数教育） | 多摩・鶴しよ | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科 学展、中学生科学コンテスト等を推進 | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科 学展、中学生科学コンテスト等を推進 | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科 学展、中学生科学コンテスト等を推進 | プログラミング教育に関する指導方法等の研究成果の普及、小学生科 学展、中学生科学コンテスト等を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 理数・STEAM教育等を推進 | 多摩・鶴しよ | S I P (Scientific Inquiry Program)、得意な才能を伸ばす教育の 展開、理数教育を推進、高度な理数科教育実践システムの構築 | S I P (Scientific Inquiry Program)、得意な才能を伸ばす教育の 展開、理数教育を推進 | 得意な才能を伸ばす教育の展開、理数教育を推進 | 得意な才能を伸ばす教育の展開、理数教育を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | デジタルもつくりの人の育成 | 多摩・鶴しよ | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 実践的なデジタルスキル等の習得支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 先端技術に関する事業 | 多摩・鶴しよ | 先端技術を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充 実、企業との連携等を本格実施 | 先端技術を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充 実、企業との連携等を本格実施 | 先端技術を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充 実、企業との連携等を本格実施 | 先端技術を有する企業等の視察、意見交換や今後の教育内容の充 実、企業との連携等を本格実施 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 夏休み工作スタジアム | | — | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工 作スタジアム開催（都立工科高校19校で157講座小学生718名が参 加） | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工 作スタジアム開催（都立工科高校等20校実施） | 都立工科高校への進学率向上のため、小学生を対象とした夏休み工 作スタジアム開催（都立工科高校等20校実施） | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 技能習得型インターンシップ | | — | 都立工科高校等22校実施 | 都立工科高校等22校実施 | 都立工科高校等22校実施 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | スマート東京を牽引する人材育成 | | — | A 1スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、医工連 携プログラム実施 | A 1スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、医工連 携プログラム実施 | A 1スマート工学コース・情報システム工学コースの授業実施、医工連 携プログラム実施 | |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | STEM教育（A 1イニシアティブ） | 多摩・鶴しよ | 都立大の全学生にSTEM教育を展開 (令和6年度文部科学省「数理・データ・AI教育プログラム （応用基礎レベル）」認定) | 都立大の全学生にSTEM教育を展開 | 都立大の全学生にSTEM教育を展開 | 都立大の全学生にSTEM教育を展開 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---|--------|--|--|--|--|---|
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 大学院における教育プログラム | 多摩・島しょ | 都立大学院で高度なA1スキルを学ぶプログラムの検討・準備 | 都立大学院で高度なA1スキルを学ぶプログラムの検討・準備 | 都立大学院で高度なA1スキルを学ぶプログラムの検討・準備 | 都立大学院で高度なA1スキルを学ぶプログラムの検討・準備 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | データサイエンス副専攻プログラム（応用基礎）・データサイエンスプログラム（社会人向け） | 多摩・島しょ | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 副専攻プログラムの実施・社会人向けプログラムの実施 | 多様な人材の活躍推進 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | オンライン英会話 | 多摩・島しょ | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | ネイティブ講師とのオンライン英会話レッスンを全都立高校で実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 体験型英語学習環境の整備 | 多摩・島しょ | TGG宿泊プログラムを実施 | TGG宿泊プログラムを実施 | TGG宿泊プログラムを実施 | TGG宿泊プログラムを実施 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 多摩地域における英語学習環境の整備 | 多摩・島しょ | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | 体験型英語学習施設において、デジタル技術を活用して地域の特色も踏まえた英語学習を提供 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | TOKYO ENGLISH CHANNEL | 多摩・島しょ | 動画教材等を掲載するウェブサイト「TOKYO ENGLISH CHANNEL」を運営 | 動画教材等を掲載するウェブサイト「TOKYO ENGLISH CHANNEL」を運営、都立高校生が英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 動画教材等を掲載するウェブサイト「TOKYO ENGLISH CHANNEL」を運営、都立高校生が英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 動画教材等を掲載するウェブサイト「TOKYO ENGLISH CHANNEL」を運営、都立高校生が英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 多様な人材の活躍推進 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | Tokyo GLOBAL Student Navi | 多摩・島しょ | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | プロモーションの継続、ポータルサイトの更新・改善、コンテンツ増強 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 国際色豊かな学校の設置 | 多摩・島しょ | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 12年間一貫した教育課程を実現した小中高一貫教育を実施 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | JETプログラムを活用した外国人英語専任指導手の配置拡大 | 多摩・島しょ | 全校2名以上の配置 | 全校2名以上の配置 | 全校2名以上の配置 | 全校2名以上の配置 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 都立専門高校海外派遣研修 | 多摩・島しょ | 3コース/年実施、参加生徒：72名（24名×3コース）/年 | 3コース/年実施、参加生徒：72名（24名×3コース）/年 | 3コース/年実施、参加生徒：72名（24名×3コース）/年 | 3コース/年実施、参加生徒：72名（24名×3コース）/年 | 若者のチャレンジ応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 東京都高等学校英語プレゼンテーションコンテスト | 多摩・島しょ | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 前年度の開催を踏まえ、内容を充実し、開催 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 海外留学支援 ※都立圏による留学支援 | 多摩・島しょ | 都立・私立高校、都立産技高等、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 1,422人 | 都立・私立高校、都立産技高等、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 1,688人 | 都立・私立高校、都立産技高等、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 2,385人 | 都立・私立高校、都立産技高等、都立大、その他の大学等で、生徒・学生の海外派遣に関する支援の実施 2,405人 | 若者のチャレンジ応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | グローバルPBLの実施 | 多摩・島しょ | ・都立産技大において、海外の大学等との協働プロジェクトを通じて、グローバルビジネスの専門知識等を学ぶグローバルPBLを実施 ・2024年度実施グローバルPBL9件（当年度実施分2件+新規相手先開拓分2件） | グローバルPBLの実施 | グローバルPBLの実施 | グローバルPBLの実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 海外大学等とのオンラインによる交流（都立大） | 多摩・島しょ | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等との対面とオンラインのハイブリッド型プログラムの検討・実施 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 若者のチャレンジ応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | グローバルコミュニケーションプログラム（都立産技高専・都立大・都立産技大） | 多摩・島しょ | プログラムの展開 36名/年 | プログラムの展開 36名/年 | プログラムの展開 36名/年 | プログラムの展開 36名/年 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 都立学校の国際交流プログラム | 多摩・島しょ | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 都立学校生の海外派遣、姉妹校提携先の開拓・マッチング支援、留学生の受入等 | 若者のチャレンジ応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 国際教育推進の成果検証 | 多摩・島しょ | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | グローバル人材育成に関する調査や英語資格・検定試験を活用した生徒の英語力調査を実施 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 英語でインターンシップ体験 | 多摩・島しょ | 都立高校生を対象に英語を活用する職場でインターンシップ体験を実施（2024年度終了） | － | － | － | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | AIを活用した英語教育の充実 | 多摩・島しょ | － | 都立学校15校でモデル実施 対象校において、AI技術（チャットGPT）を活用し、英文を「書く」か「読む」かを育成する指導方法を検証 | 都立学校15校でモデル実施 対象校において、AI技術（チャットGPT）を活用し、英文を「書く」か「読む」かを育成する指導方法を検証 | 各校の特色に応じた展開 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | イングリッシュ・ラーニング | 多摩・島しょ | 児童の英語による発信力向上を促すため、ネイティブ人材が小学校に在学中、生活の中で場面に応じた英語でのやり取りを実施（433校で実施予定） | － | － | － | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | DX実習設備の整備 | 多摩・島しょ | DX実習設備の導入等（2024年度終了） | － | － | － | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | グローバル教員の育成 | 多摩・島しょ | － | 都立高校・特別支援学校の教員に対し、グローバル化の促進に向け、海外大学院等へ派遣する留学プログラムを創設 | 都立高校・特別支援学校の教員に対し、グローバル化の促進に向け、海外大学院等へ派遣する留学プログラムを運営 | 都立高校・特別支援学校の教員に対し、グローバル化の促進に向け、海外大学院等へ派遣する留学プログラムを運営 | 若者のチャレンジ応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 英語スピーキングテスト事業 | 多摩・島しょ | ・都内公立中学校等第3学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力を測るテスト（ESAT-YEAR 1、ESAT-YEAR 2）を実施し、到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | ・都内公立中学校等第3学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力を測るテスト（ESAT-YEAR 1、ESAT-YEAR 2）を実施し、到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | ・都内公立中学校等第3学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力を測るテスト（ESAT-YEAR 1、ESAT-YEAR 2）を実施し、到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | ・都内公立中学校等第3学年全生徒を対象に、中学校英語スピーキングテスト（ESAT-YEAR 3）を実施するとともに、都立高校入学者選抜において、その結果を活用 ・第1・2学年全生徒を対象に、英語のスピーキング力を測るテスト（ESAT-YEAR 1、ESAT-YEAR 2）を実施し、到達度を評価することで、教員による指導改善や生徒の学習意欲の向上 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 英語でジョブチャレンジ | 多摩・島しょ | － | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 英語を実践的に活用する機会や、キャリアプランについて考える契機として、都立高校生を対象に英語を活用する職場で仕事体験を実施 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 農業系高校における進路指導等の充実 | 多摩・島しょ | － | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 農業系高校における進路指導等の充実の実施 | 持続可能な農林水産業の確立 |
| 教育 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 | 農業系高校におけるスマート農業教育等の推進 | 多摩・島しょ | スマート農業の環境構築、連携強化 | スマート農業の実践、連携強化 | スマート農業の実践、連携強化 | スマート農業の実践、連携強化 | 持続可能な農林水産業の確立 「輝け！ふるさと」～つるも未来へ～ 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 私立学校におけるデジタル教育環境整備 | 多摩・島しょ | 経費を補助 | 経費を補助 | 経費を補助 | 経費を補助 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 一人1台の端末体制 | 多摩・島しょ | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 生徒所有方式による端末整備【全学年】 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 通信環境の整備 | 多摩・島しょ | 通信回線の運用 | 通信回線の運用 | 通信回線の運用 | 通信回線の運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 統合型校務支援システムの整備 | 多摩・島しょ | 統合型校務支援システムの運用 | 統合型校務支援システムの運用 | 統合型校務支援システムの運用 | 統合型校務支援システムの運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 教育用タブレットの整備 | 多摩・島しょ | 教育用タブレットの開発・稼働・拡充 | 教育用タブレットの開発・稼働・拡充 | 教育用タブレットの開発・稼働・拡充 | 教育用タブレットの開発・稼働・拡充 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタルサポーター（ICT支援員）の配置 | 多摩・島しょ | 全校配備（常駐） | 全校配備（常駐） | 全校配備（常駐） | 全校配備（常駐） | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 教員のデジタルリテラシー向上・利活用推進 | 多摩・島しょ | 研修実施・ポータルサイト公開 | 研修実施・ポータルサイト公開 | 研修実施・ポータルサイト公開 | 研修実施・ポータルサイト公開 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 庶務事務の更なるシステム化 | 多摩・島しょ | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 定期考査採点・分析システムの整備 | 多摩・島しょ | 定期考査採点・分析システムの運用 | 定期考査採点・分析システムの運用 | 定期考査採点・分析システムの運用 | 定期考査採点・分析システムの運用 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | TOKYOデジタルリーディングハイスクール事業 | 多摩・島しょ | 成果を継続展開 | 成果を継続展開 | 成果を継続展開 | 成果を継続展開 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタル利活用支援員配置 | 多摩・島しょ | デジタル利活用支援員の配置等支援、FIGAスクール運営センターの整備支援 | デジタル利活用支援員の配置等支援 | － | － | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 島しょ地域における教育DXの推進 | 多摩・島しょ | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチャーター制度の実施 | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチャーター制度の実施 | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチャーター制度の実施 | 「統合型校務支援システム」運用、データ分析、教育DXの取組の推進、オンラインチャーター制度の実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタルを活用した新たな学びの普及・啓発 | 多摩・島しょ | 「これからの学び」解説動画や指導資料等の作成・展開 「これからの学び」普及・啓発 | 「これからの学び」普及・啓発 | 「これからの学び」普及・啓発 | 「これからの学び」普及・啓発 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 都立学校における生成AIの活用 | 多摩・島しょ | 研究継続、専用領域の運用開始 | 専用領域の運用、AIリテラシーの普及・啓発 | 専用領域の運用、AIリテラシーの普及・啓発 | 専用領域の運用、AIリテラシーの普及・啓発 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 専門高校における教育の充実 | 多摩・島しょ | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | デジタルスキル講座、簿記・会計講座、使える英語講座、職場体験を実施 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | バーチャル・ラーニングプラットフォームの構築 | 多摩・島しょ | 支援内容・対象の拡大 | 支援内容・対象の拡大 | 新たな運用体制の検討 | 新たな運用体制の検討 | 不安や悩みを抱える子供に寄り添った支援 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 昇任選考における申込手続のデジタル化 | 多摩・島しょ | 主任教諭選考のシステム要件定義・開発 | 主任教諭選考のシステム運用開始 | 主任教諭選考のシステム運用 他昇任選考のシステム要件定義の検討開始 | 主任教諭選考のシステム運用 他昇任選考のシステム要件定義の開発 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | 可搬型Wi-Fiアクセスポイントの運用 | 多摩・島しょ | 全都立学校に可搬型Wi-Fiアクセスポイントを配備 | 全都立学校に配備された可搬型Wi-Fiアクセスポイントを運用 | 全都立学校に配備された可搬型Wi-Fiアクセスポイントを運用 | 全都立学校に配備された可搬型Wi-Fiアクセスポイントを運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 教育DXで学びのアップデート | デジタル教科書の導入・活用 | 多摩・島しょ | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要5教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて検証してICT教材を実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて検証して実施 | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要5教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて検証してICT教材を実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて検証して実施 | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要5教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて検証してICT教材を実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて検証して実施 | ・区市町村立小中学校において、各モデル地区で主要5教科の研究・開発を実施 ・都立特別支援学校において、研究開発委員会の事例を障害種別に合わせて検証してICT教材を実施 ・都立高等学校において、研究開発委員会の事例を学科や授業の特性に応じて検証して実施 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | ユース・プラザの運営 | 多摩・島しょ | （区部）社会教育事業の実施（3事業） （多摩）社会教育事業の実施（9事業） | （区部）社会教育事業の実施 （多摩）社会教育事業の実施 | （区部）社会教育事業の実施 （多摩）社会教育事業の実施 | （区部）社会教育事業の実施 （多摩）社会教育事業の実施 | 困難を抱える若者をサポート 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育相談体制の充実 | 多摩・島しょ | － | ・SCGイノベーションの作成 ・教育相談主任・SCGの向上のための研修の実施 | ・SCGイノベーションに基づく支援 ・各種研修の実施 ・配置経費の補助 | ・SCGイノベーションに基づく支援 ・各種研修の実施 ・配置経費の補助 | 不安や悩みを抱える子供に寄り添った支援 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 聴覚障害児の放課後の居場所づくり | 多摩・島しょ | － | 大塚5つ学校にてモデル事業実施 | モデル事業の検証を踏まえ、葛飾5つ学校、立川学園での事業実施を検討 | 聴覚5つ学校、立川学園にて活動場所を整備 | 不安や悩みを抱える子供に寄り添った支援 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「インクルーシブな学び」プログラム事業 | 多摩・島しょ | － | ・都立高校等では、障害のある人や高齢者等を招いての講演やアート・スポーツ等を活用したコミュニケーション体験を実施 ・都立特別支援学校では、インクルーシブなアート、スポーツ系プログラム等を成人の障害のある人やボランティア等と体験を実施 | ・都立高校等では、障害のある人や高齢者等を招いての講演やアート・スポーツ等を活用したコミュニケーション体験を実施 ・都立特別支援学校では、インクルーシブなアート、スポーツ系プログラム等を成人の障害のある人やボランティア等と体験を実施 | ・都立高校等では、障害のある人や高齢者等を招いての講演やアート・スポーツ等を活用したコミュニケーション体験を実施 ・都立特別支援学校では、インクルーシブなアート、スポーツ系プログラム等を成人の障害のある人やボランティア等と体験を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援学校と高等学校等の協働的な取組 | 多摩・島しょ | － | 特別支援学校と高等学校等の協働的な取組を進めるとともに環境整備等を実施 | 特別支援学校と高等学校等の協働的な取組を進めるとともに環境整備等を実施 | 特別支援学校と高等学校等の協働的な取組を進めるとともに環境整備等を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 朝の子供の居場所づくり | 多摩・島しょ | － | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 朝の子供の居場所づくりを実施する区市町村支援の実施 | 子育てしやすい環境づくり |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | スクールカウンセラー | 多摩・島しょ | 小・中・高校全校配備、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセラーの実施 | 小・中・高校全校配備、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセラーの実施 | 小・中・高校全校配備、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセラーの実施 | 小・中・高校全校配備、小学校5年生、中学校1年生、高校1年生を対象とした全員面接の実施、都立高校等においてオンライン・カウンセラーの実施 | 不安や悩みを抱える子供に寄り添った支援 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---|--------|---|---|---|---|--|
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 学校サポートチーム等 | | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 児童・生徒の問題行動等の未然防止、早期解決を図るため、学校、家庭、関係機関等が一体となって取り組む学校サポートチームの機能強化等 | 孤独・孤立対策 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | スクールソーシャルワーカー等 | | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 配置を希望する全ての区市町村に対して補助等 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 地域未来塾 | | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施（33地区） | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施 | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施 | 小学生・中学生等を対象とした地域人材の協力による学習支援である「地域未来塾」を設置する区市町村に対し財政的な支援を実施 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 校内寺子屋 | | 生徒の学びに対する意欲の向上や学業不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 生徒の学びに対する意欲の向上や学業不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 生徒の学びに対する意欲の向上や学業不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | 生徒の学びに対する意欲の向上や学業不振による中途退学者数を減少させる取組を実施 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止 | | ・第三者相談窓口相談・通報を受け付 ・区市町村の要望に応じ、専門機関等による支援を実施 ・啓発ポスターの掲示、13な運動ファスの推進、ロールプレイ形式の校内研修を都内公立学校で実施 | 通報・相談受付体制の運用、児童生徒等への通報・相談受付体制の周知、専門家や学校等に派遣し調査を支援する体制の運用 | 通報・相談受付体制の運用、児童生徒等への通報・相談受付体制の周知、専門家や学校等に派遣し調査を支援する体制の運用 | 通報・相談受付体制の運用、児童生徒等への通報・相談受付体制の周知、専門家や学校等に派遣し調査を支援する体制の運用 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「子供が安心して生活できる学校づくり」検証事業 | | 「子供が安心して生活できる学校づくり」検証事業実施校として区市町村立学校20校、都立学校6校を指定。指定校では、学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。 | 学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。実施校は、学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。 | 学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。実施校は、学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。 | 学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。実施校は、学校の心ゆめ等の対応力の強化に向け、教員に助言し必要に応ずる実施。 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育相談センターの相談体制の充実 | | 教職員等からの、幼児・児童・生徒の課題と対応、校内の教育相談体制づくり等に係る相談を受け付けるため、専任の相談員を1名配置し、相談体制の充実を実施（次年度から一般事業として実施） | - | - | - | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 教育支援センター機能強化補助事業 | | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 教育支援センターの新規設置・機能強化の支援を50区市町村で実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | フリースクール等との連携事業 | | 不登校特例校、チャレンジクラス設置校、不登校対応巡回教員担当校、不登校対応加配教員配置校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 学びの多様な学校、チャレンジクラス設置校、不登校対応巡回教員担当校、不登校対応加配教員配置校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 学びの多様な学校、チャレンジクラス設置校、不登校対応巡回教員担当校、不登校対応加配教員配置校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 不登校対応加配教員配置校、不登校特例校、教育支援センター、フリースクール等協議会の実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | フリースクール等に誘う不登校児童・生徒及びその保護者の支援ニーズ等の調査 | | フリースクール等に誘う不登校児童・生徒及びその保護者の支援ニーズ等の把握・分析、フリースクール等の知見を学校等に生かすための方策の検討（2024年度終了） | - | - | - | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | チャレンジスクールの設置 | 多摩・島しょ | ・立川区チャレンジスクールの工事 ・小台構校（足立区チャレンジスクール）のグラウンド工事 | ・立川特高校（立川市チャレンジスクール）の開校 ・小台構校（足立区チャレンジスクール）のグラウンド工事 | - | - | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | NPO等と連携した生徒等への支援 | | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 不登校等の様々な課題を抱える生徒等に対し、学習支援や就労に向けた支援等を実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 自立支援担当教員連絡会 | | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 自立支援担当教員の職務遂行能力向上を目的とした自立支援担当教員連絡会を開催（年2回） | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 校内別室指導推進事業 | | 不登校や教室の雰囲気馴染めない生徒等に対して校内に居場所（別室）を設置し、上記支援員（外部人材）を配置し、オンラインでの動画配信等の学習指導、進路指導、相談等を実施（チャレンジスクール及び昼休時間特別教室1校、全日制課程の高校等5校） | 効果検証を行い、拡充を検討 | 効果検証を行い、拡充を検討 | 効果検証を行い、拡充を検討 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 不登校対応巡回教員の支援 | | 不登校出現率の高い中学校に、更なる不登校対応として、不登校対応巡回教員を配置（20校） | 不登校対応巡回教員に移行 | 不登校対応巡回教員に移行 | 支援体制の在り方等の検討を踏まえ拡充を検討 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 不登校児童・生徒に対する社会的自立に向けた体験活動プログラム | | 不登校児童・生徒に対する効果的な体験活動プログラムの実施 | 前年度の取組を踏まえ検討 | 前年度の取組を踏まえ検討 | 前年度の取組を踏まえ検討 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | インクルーシブ教育の促進 | | 交流及び共同学習の機会を拡充していくことで、障害のある児童・生徒とない児童・生徒が共に学び、体験し、相互理解を深める取組を推進（2024年度終了） | - | - | - | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援教育に関する小中学校への支援 | | 発達障害教育等支援員の配置促進事業の実施、特別支援教育コーディネーターの業務補助事業の実施、事務支援員業務補助事業の実施（2024年度終了） | - | - | - | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 就学相談担当者講習会の開催 | | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | 区市町村教育委員会等向け就学相談担当者講習会について、内容を充実し開催 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援教室に係る授業動画の作成 | | 障害に関する理解促進の動画作成・周知 | 動画作成・周知 | 動画作成・周知 | 動画作成・周知 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 都立高校における通級による指導の実施等 | | 教員と外部人材によるチームティーチング形式の指導の充実・規模拡大 | 内容充実・規模拡大等 | 内容充実・規模拡大等 | 内容充実・規模拡大等 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | デジタルコンテンツを題材とした聴覚障害理解教育の普及 | | 聴覚障害やデフボイスに関する映像教材を各学校で様々な教育の機会に活用 | 聴覚障害やデフボイスに関する映像教材を各学校で様々な教育の機会に活用 | - | - | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 医療的ケアを実施する学校の拡大 | 42校 | 44校 | 44校 | 44校 | 44校 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 医療的ケアの実施項目の拡大 | | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 対象者が在籍する全ての特別支援学校で排痰補助装置の活用を順次拡大 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 保護者向け開講の短期間に向けた取組 | | 都立特別支援学校全校で実施 | 都立特別支援学校全校で実施 | 都立特別支援学校全校で実施 | 都立特別支援学校全校で実施 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | スクールバスの運行 | | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（124台）等 | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（124台）等 | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（124台）等 | スクールバスの運行時間は、60分以内 医療的ケア児専用通学車両の運行（124台）等 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | アートプロジェクト展 | | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 特別支援学校の児童・生徒を対象としたアートプロジェクト展の開催 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 病院内分室における分室ロボットの配備 | | 病院内教育で都事業として分室ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 病院内教育で都事業として分室ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 病院内教育で都事業として分室ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 病院内教育で都事業として分室ロボットを配備（5校/年）、活用事例の収集・周知 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 鳥島特別支援学校八分教室の設置 | 多摩・島しょ | 分教室として正式設置 | 分教室として正式設置 | 分教室として正式設置 | 分教室として正式設置 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 企業向けセミナー | | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 特別支援学校に在籍する生徒の就労を促進するため、教育・福祉・労働部門が連携した企業向けセミナーを開催 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 機能開発科の設置 | | 八王子南特別支援学校に設置、練馬特別支援学校に設置 | 北多摩地区特別支援学校（仮称）に設置準備 | 北多摩地区特別支援学校（仮称）に設置準備 | 北多摩地区特別支援学校（仮称）に設置準備 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援学校の整備 | | 新設1校、増築等2校 | 推進 | 推進 | 推進 | 持続可能な農林水産業の確立 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「デジタル補聴補助システム」及び「音声文字変換ソフト」の導入 | | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害特別支援学校全校にて運用 | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害特別支援学校全校にて運用 | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害特別支援学校全校にて運用 | デジタル式の集団補聴システムを聴覚障害特別支援学校全校にて運用、音声文字変換ソフトを聴覚障害特別支援学校全校にて運用 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 都立学校用地の取得 | | 特別支援学校の新設・増築等のために必要な用地の取得 | 用地取得の推進 | 用地取得の推進 | 用地取得の推進 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 就労等支援 | | 発達障害等のある生徒に対し、将来の就労を見据えたスキルトレーニングやインターンシップなど総合的なプログラムを数校を定例し先行実施 | 発達障害等のある生徒に対し、将来の就労を見据えたスキルトレーニングやインターンシップなど総合的なプログラムを数校を定例し先行実施 | 先行実施の内容・成果を踏まえ順次拡大実施 | 先行実施の内容・成果を踏まえ順次拡大実施 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 都立特別支援学校図書館における学校間連携の推進 | | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | 図書館管理システムの運用、学校間の相互貸借の実施 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 盲学校・ろう学校におけるオガリ・ブラインド教育の充実 | | デファクト標準による聴覚技術・講演等や外部講師（国際手話通訳者等）を招いた特別授業を実施（ろう学校全校） | デファクト標準による聴覚技術・講演等や外部講師（国際手話通訳者等）を招いた特別授業を実施（ろう学校全校） | - | - | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 新技術の活用等による聴覚障害・聴覚障害教育の向上 | | ICT等による遠隔手話の活用や聴覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | ICT等による遠隔手話の活用や聴覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | ICT等による遠隔手話の活用や聴覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | ICT等による遠隔手話の活用や聴覚障害児童・生徒向け教材の充実を推進、盲ろう重複障害のある児童生徒に対して外部有識者を活用し指導を充実 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外国人の子供の就学に関するガイドライン | | ガイドラインを基に就学促進 | ガイドラインを基に就学促進 | ガイドラインを基に就学促進 | ガイドラインを基に就学促進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外国につながる生徒への指導ハンドブック | | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 日本語指導ハンドブックを学校教育で活用 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外国語による教育相談 | | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 外国語（英語、中国語、韓国・朝鮮語）による電話・来所相談を実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 在京外国人生徒募集特設校の開設・募集枠拡大について検討 | | 在京外国人生徒募集特設校の開設・募集枠拡大について検討 | 在京外国人生徒募集特設校の開設・募集枠拡大について検討 | 在京外国人生徒募集特設校の開設・募集枠拡大について検討 | 在京外国人生徒募集特設校の開設・募集枠拡大について検討 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 多文化共生スクールサポートセンター事業 | | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 日本語指導が必要な生徒が在籍する都立高校等全校で実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 就業技術及び機能開発科に係る周知・啓発施策の充実 | | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | 広報物の配布、合同相談会等の開催 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 八王子南特別支援学校の設置 | | 開校、初年度教材整備（2024年度終了） | - | - | - | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 区市町村への不登校対応支援 | | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 SSW活用のためのガイドラインを策定 | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 | 対象地区に対し専門チームを派遣し不登校対応を支援 区市町村SSWを対象とした体系的な研修を実施 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | DLA実施支援事業 | | DLA実施支援 | DLA実施支援 | DLA実施支援 | DLA実施支援 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 長期入院する高校生への学習支援 | | 都立小児総合医療センターへ移行 | 継続実施（都立小児総合医療センター等との連携） | 検証結果を踏まえ、継続実施 | 検証結果を踏まえ、継続実施 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 「インクルーシブ体験」プログラム | | 都立高校を対象に実施（100校） （2024年度終了） | - | - | - | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 日本語指導の充実 | | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | コーディネーター連絡会、日本語指導フォーラム、理解促進セミナーの実施 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 日本語指導ガイドラインのデジタルブック化 | | 学校教育で活用 | 学校教育で活用 | 学校教育で活用 | 学校教育で活用 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 日本語指導推進校の指定 | | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 日本語指導推進校の指定、取組の検証 | 多文化共生社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | インクルーシブ教育システム体制の整備 | | 支援員配置補助事業、研修動画作成、重点地区取組 | 支援員配置補助事業、重点地区取組 | 支援員配置補助事業、重点地区取組 | 支援員配置補助事業、重点地区取組 | 障害の有無に関らず誰もが輝ける社会の実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | 事業検討 | 事業検討 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 校内居場所カフェの運営 | | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | ユースソーシャルワーカーが校内居場所カフェを運営し、不登校の未然防止やヤングケアラーの早期発見、早期対応を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 特別支援学校等卒業生の学びの充実 | | - | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり ・特別支援学校卒業後の進路に関する調査研究 | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり | ・学校卒業後の履修者の「学びの場」づくり | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 受検者の多様なニーズ等に対応する入学者選抜 | | 令和7年度入学者選抜検討委員会において検討 | 具体的な制度等について検討 | 具体的な制度等について検討 | 具体的な制度等について検討 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | エデュケーション・アシスタントを活用した小1重点支援事業 | | - | アシスタントの配置 | 効果検証の上、今後の展開を検討 | 効果検証の上、今後の展開を検討 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 生活リズム教材の配布 | | 新小学校1年生の保護者を対象とした教材冊子（生活リズム教材）を全公立小学校に配布 | 新小学校1年生の保護者を対象とした教材冊子（生活リズム教材）を全公立小学校に配布 | 新小学校1年生の保護者を対象とした教材冊子（生活リズム教材）を全公立小学校に配布 | 新小学校1年生の保護者を対象とした教材冊子（生活リズム教材）を全公立小学校に配布 | |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | 協働型の体験や共生社会に資する体験、芸術文化に触れる体験など、多様な体験活動の機会を希望する学校に提供 | 事業検討 | 事業検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 感染症対策用品の配備 | | 都立の学校施設、体育館、スクールバス等において、マスク、アルコール消毒液、サーモメーター等の感染症対策用品を配備 | 実施 | 実施 | 実施 | 有事にも臨むに備え「保健・医療提供体制の構築 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | NPOと連携した社会人基礎力向上 | | 青少年NPO等と連携して、都立総合高校科課程に実践的・体験的学習機会を提供（総合学科2校実施） | 効果検証を行い、今後の拡充を検討 | 効果検証を行い、今後の拡充を検討 | 効果検証を行い、今後の拡充を検討 | 「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・緑しほ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-------------------------------|------------------------------|--------|---|---|--|--|---|
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 外部人材を活用した学校問題サポート事業 | — | 新規事業として、公立小中学校において、子供や保護者から相談を受けることのできる弁護士等の外部人材を配置する区市町村を支援する | — | 効果検証を行い検討 | — | 効果検証を行い検討 |
| 教育 | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | — | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | — | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 | — | 視覚障害特別支援学校における歩行訓練士の活用 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 都立学校の経営企画室の事務支援 | — | ・都立学校に係る経営企画室の事務支援を行う派遣職員を配置 ・電話対応における自動応答機能の活用等の一部学校で先行実施 ・コンサルタントによる業務改善に向けた伴走支援を実施 | ・都立学校に係る経営企画室の事務支援を行う派遣職員を配置 ・電話対応における自動応答機能等を活用 | ・都立学校に係る経営企画室の事務支援を行う派遣職員を配置 ・電話対応における自動応答機能等を活用 | ・電話対応における自動応答機能等を活用 | — |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 区市町村教育委員会のファイル共有システム | — | ファイル共有サービスの導入 | — | ファイル共有サービスの運用 | — | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 教育課題研究及びリカレント学習開発研究の推進 | — | ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア）に関する研究を推進 ・各学級に対する「伴走型支援」の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を促した普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア）に関する研究を推進 ・各学級に対する「伴走型支援」の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を促した普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | ・研究テーマの精査 ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア）に関する研究を推進 ・各学級に対する「伴走型支援」の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を促した普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | ・研究テーマの精査 ・外部機関（大学・企業）との連携を強化 ・最新の指導技術（フロンティア）に関する研究を推進 ・各学級に対する「伴走型支援」の実施 ・全所体制での研究推進 ・教育課題研究成果の教員研修への反映を促した普及・還元（モデルプラン） ・成果と課題の生成 | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | スクール・ガールサポート | — | 都立学校を対象に迅速に相談から代理人として対応できる伴走型支援を実施する弁護士との相談体制を構築 | — | 都立学校を対象に迅速に相談から代理人として対応できる伴走型支援を実施する弁護士との相談体制を構築 | — | 多様化する子供に応じたきめ細かな教育の充実 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 教員向けスマートフォンの検証 | — | モデル事業実施 | — | 段階的導入 | — | 教育DXで学びのアップデート |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 職員室の環境改善 | — | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 | — | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 | — | 学校の職員室を「未来型オフィス」に移行し、働きやすい環境を整備 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 教職員の在校等時間の見える化 | — | 都立学校の在校等時間の見える化を実施するとともに、働き方改革ポータルサイトを構築し、各区市町村・学校の取組を紹介 | — | 都立学校の在校等時間の見える化を実施するとともに、働き方改革ポータルサイトを構築し、各区市町村・学校の取組を紹介 | — | 働き方改革ポータルサイトを構築し、各区市町村・学校の取組を紹介 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | コンサルタントによる業務改革支援 | — | 外部コンサルタントを活用し、学校現場の実態把握、各学校の状況に応じた業務改革を支援 | — | 外部コンサルタントを活用し、学校現場の実態把握、各学校の状況に応じた業務改革を支援 | — | 外部コンサルタントを活用し、学校現場の実態把握、各学校の状況に応じた業務改革を支援 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 業務のアウトソーシング | — | 公立小・中学校にて学校・教員以外でも担うことが可能な業務について段階的に外部委託を推進 | — | 公立小・中学校にて学校・教員以外でも担うことが可能な業務について段階的に外部委託を推進 | — | 公立小・中学校にて学校・教員以外でも担うことが可能な業務について段階的に外部委託を推進 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 新規採用教員メンター | — | 年齢の近い校内の先輩教員などに、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを配置 | — | 年齢の近い校内の先輩教員などに、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを配置 | — | 年齢の近い校内の先輩教員などに、いつでも相談を行える新規採用教員メンターを配置 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 教職員アウトリーチ型相談 | — | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員の面談を実施 | — | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員の面談を実施 | — | 各学校に臨床心理士等の相談員を派遣し、原則、当該学校に所属する全教職員の面談を実施 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 教員の職務負担軽減のための時間確保 | — | 従来の教務主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい職務を担う教員の授業時数を軽減 | — | 従来の教務主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい職務を担う教員の授業時数を軽減 | — | 従来の教務主任や生活指導主任などに加入、研究主任や学年主任など、負担の大きい職務を担う教員の授業時数を軽減 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 学校マネジメントの強化 | — | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 | — | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 | — | 小・中学校及び都立学校において、副校長を直接補佐する会計年度任用職員を配置し、副校長の業務負担を軽減 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 特別非常勤講師の任用費用に係る区市町村への補助 | — | 特別非常勤講師の活用に対する補助（1200学級） | — | 継続して区市町村への補助を実施 | — | 継続して区市町村への補助を実施 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 指導体制の充実（専科指導） | — | 推進校における小学校教育担任制の実施 小学校教科担任制の拡大 | — | 推進校における小学校教育担任制の実施 小学校教科担任制の拡大 | — | 推進校における小学校教育担任制の実施 小学校教科担任制の拡大 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | オンライン研修 | — | 80研修/年 | — | 80研修/年 | — | 80研修/年 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 教員採用ウェブサイト | — | 運用 | — | 運用 | — | 運用 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | スクール・サポート・スタッフの配置支援 | — | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 | — | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 | — | 全区市町村立小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | TEPROの運営 | — | 公益財団法人東京都教育支援機構（TEPRO）の運営 ・TEPRO Supporter Bank事業 サポーター登録者 個人9,000人、団体210団体 学校が採用した人員1,700人 | — | 継続（順次、充実に回る） | — | 継続（順次、充実に回る） |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 学校と任用候補者のマッチングシステム | — | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 | — | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 | — | 採用情報マッチング支援システムのサービス運用 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 部活動の地域連携等に関する支援 | — | 全区市町村で地域連携・地域移行に向けた協議会等を設置し、各地域において地域連携・地域移行に向けた方針等についての検討を実施 | — | 検討・実施 | — | スポーツでぎわろスポーツを支える |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 民間企業等からの教員採用予定者の専門性向上 | — | 民間企業等からの教員採用予定者の専門性向上 | — | 講義の実施 | — | 講義の実施 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 産休の取得や育業を促進するための代替教員の安定的確保 | — | 産休の取得や育業を促進することが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中で確保が難しくなる代替のための臨時的任用教員を最大4か月前倒して任用 | — | 産休の取得や育業を促進することが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中で確保が難しくなる代替のための臨時的任用教員を最大4か月前倒して任用 | — | 産休の取得や育業を促進することが見込まれている教員が安心して出産・育児に専念できるよう、年度途中で確保が難しくなる代替のための臨時的任用教員を最大4か月前倒して任用 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | エデュケーション・アシスタント配置に係る区市町村への補助 | — | 全区市町村立小中学校にエデュケーション・アシスタントを配置 | — | 全区市町村立小中学校にエデュケーション・アシスタントを配置 | — | 全区市町村立小中学校にエデュケーション・アシスタントを配置 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 奨学金、授業料口座振替等の電子申請 | — | 奨学金等電子システム本格稼働（授業料減免の電子申請、マイナンバー・電子化の運用開始） 奨学金申請の運用 | — | 各種支援制度の電子申請及びマイナンバー・電子化の運用継続 | — | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 都立学校等における手数料支払のキャッシュレス化の推進 | — | 電子決済端末の導入・実施 | — | 電子決済端末の導入・実施 | — | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 教育 | 学校現場における働き方改革の技術的な推進 | 休職者等一貫型復職支援事業 | — | 効果検証のため、都立校において先行実施 | — | 効果検証のため、都立校において先行実施 | — | 効果検証のため、都立校において先行実施 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大の研究力向上に向けた取組 | 多摩・緑しほ | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすること、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専任人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすること、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専任人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすること、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専任人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | ・海外からの若手研究者の雇用や、教員の海外派遣を後押しすること、世界水準の研究を推進 ・研究を支援する専任人材の増員など、大学の研究力を支える体制を強化 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | トップ研究者の招聘 | 多摩・緑しほ | ・トップ研究者を各々の重点的な研究支援を継続し研究を推進 ・入目のトップ研究者受入に向けた候補者の選定及び調整を実施 | ・トップ研究者を招聘し、必要となる費用を重点的に支援することで、研究を推進 | ・トップ研究者を招聘し、必要となる費用を重点的に支援することで、研究を推進 | ・トップ研究者を招聘し、必要となる費用を重点的に支援することで、研究を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 若手研究者等選抜型研究支援 | 多摩・緑しほ | 有望な若手研究者の支援（新規4件（重点1件、有望3件）、継続8件（重点2件、有望6件）） | 研究支援 | 研究支援 | 研究支援 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 若手研究者強化派遣事業 | 多摩・緑しほ | 若手研究者派遣 2名/年 | 若手研究者派遣 6名/年 | 若手研究者派遣 6名/年 | 若手研究者派遣 6名/年 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | スタートアップの創出、育成支援の強化及び産学公連携の推進 | 多摩・緑しほ | ・都立大等において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスイノベーション等を実施。 TMU Innovation Hubを活用した産学公連携の推進 ・都立大等において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | ・都立大等において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスイノベーション等を実施。 TMU Innovation Hubを活用した産学公連携の推進 ・都立大等において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | ・都立大等において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスイノベーション等を実施。 TMU Innovation Hubを活用した産学公連携の推進 ・都立大等において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | ・都立大等において、アントレプレナーシップの醸成に資する取組として正規課程授業の開設及びTMUビジネスイノベーション等を実施。 TMU Innovation Hubを活用した産学公連携の推進 ・都立大等において、起業に関する教育支援プログラムの本格実施 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジ応援 スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 地域特性を生かした産業集約 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | グローバルな教育現場の整備 | 多摩・緑しほ | 都立大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 都立大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 都立大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 都立大学院博士前期課程における英語での学位取得可能な環境の整備、オンラインを活用した特別授業等を実施 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 海外大学等とのオンラインによる交流 | 多摩・緑しほ | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 海外大学等とのオンラインによる交流の検討・実施 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジ応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 学生の海外派遣 | 多摩・緑しほ | 都立大における学生の海外派遣を拡充 | ・新たな海外留学支援制度による支援 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | ・新たな海外留学支援制度による支援 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | ・新たな海外留学支援制度による支援 ・都立大における学生の海外派遣を拡充 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジ応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 日本人と留学生が共に学ぶ環境の整備 | 多摩・緑しほ | ・交換留学生への新たな奨学金制度の創設 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | ・交換留学生への新たな奨学金制度による支援 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | ・交換留学生への新たな奨学金制度による支援 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | ・交換留学生への新たな奨学金制度による支援 ・留学生受入れ・奨学金等の支援、交流・共同研究 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジ応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大における秋入学の導入 | 多摩・緑しほ | 秋入学の実施 | 秋入学の実施 | 秋入学の実施 | 秋入学の実施 | 若者のチャレンジ応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大の国際化推進に向けた取組 | 多摩・緑しほ | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る滞在費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を拡充することで、学生の留学経験を増やし、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る滞在費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を拡充することで、学生の留学経験を増やし、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る滞在費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を拡充することで、学生の留学経験を増やし、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | ・奨学金制度を拡充し、都立大生の海外留学や外国人留学生の受入に係る滞在費・滞在費等を支援することで、学生の国際交流を促進 ・海外留学を必須とした「国際副専攻コース」を拡充することで、学生の留学経験を増やし、グローバルな観点から社会課題の解決に貢献する人材を育成 | 若者のチャレンジ応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 教育等におけるデジタル技術の活用 | 多摩・緑しほ | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | デジタル技術の活用、学内ネットワークの強化 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 高度医療従事者の育成 | — | ・高度医療従事者（要入：37名、修了：36名） ・技術支援（派遣：37回、要入：9名、オンライン：13回） （2024年度終了） | — | — | — | — |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | TMUリサーチ推進機構における研究 | 多摩・緑しほ | TMUリサーチ推進機構において、持続可能な社会の実現に資する研究や都政課題解決に貢献する研究を推進。14件 | 都政課題解決に貢献する研究を推進 | 都政課題解決に貢献する研究を推進 | 都政課題解決に貢献する研究を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 未知の感染症対策に関する研究の推進 | 多摩・緑しほ | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3件）を東京都医学総合研究所（医研研）と連携して推進 | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3件）を東京都医学総合研究所（医研研）と連携して推進 | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3件）を東京都医学総合研究所（医研研）と連携して推進 | パンデミックに対応する新しいワクチン開発戦略の構築や家庭でも実施できる感染症の検査方法の研究など、未知の感染症対策に関する研究（3件）を東京都医学総合研究所（医研研）と連携して推進 | — |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 高度医療人材育成プログラム | 多摩・緑しほ | 科目別の検討に向け、 ・他大学との連携及び他機関と連携しているプログラムの調査分析を実施 ・放射線医療技術AIテーマとした全7回のオンライン形式の講義を隔行的に実施 | プログラムの検討、プログラムの評価 | プログラムの開始、プログラムの評価 | プログラムの開始、プログラムの評価 | — |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | カーボンニュートラルの実現に向けた取組 | 多摩・緑しほ | 都立大において、再生可能エネルギー由来の電力の有効活用や水素エネルギー貯蔵・運搬技術の開発を目的とした研究を実施（基礎研究） | 都立大において、再生可能エネルギー由来の電力の有効活用や水素エネルギー貯蔵・運搬技術の開発を目的とした研究を実施（基礎研究） | — | — | G Xの実現を支える基盤づくり 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立高校と都立大学の連携強化 | 多摩・緑しほ | 高大連携事業の充実 | 高大連携事業の充実 | 高大連携事業の充実 | 高大連携事業の充実 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 博士後期課程学生の支援 | 多摩・緑しほ | ・博士人材育成奨励金による支援 ・キャリア支援の充実 | ・博士人材育成奨励金による支援 ・キャリア支援の充実 | ・博士人材育成奨励金による支援 ・キャリア支援の充実 | ・博士人材育成奨励金による支援 ・キャリア支援の充実 | 若者のチャレンジ応援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大の新学期開設 | 多摩・緑しほ | — | 世界を舞台に活躍するグローバル人材を輩出するため、幅広い分野を卒業で履修する国際系新学部開設に向けた準備を推進（教育内容の具体化、教員採用、新たな交流先の開拓） | 世界を舞台に活躍するグローバル人材を輩出するため、幅広い分野を卒業で履修する国際系新学部開設に向けた準備を推進（教育内容の具体化、教員採用、新たな交流先の開拓） | 世界を舞台に活躍するグローバル人材を輩出するため、幅広い分野を卒業で履修する国際系新学部開設に向けた準備を推進（教育内容の具体化、教員採用、新たな交流先の開拓） | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大の女性教員比率向上 | 多摩・緑しほ | 女性教員を対象とした採用枠の創設 | 採用活動の実施 キャリア支援 | 採用活動の実施 キャリア支援 | 採用活動の実施 キャリア支援 | 自ら誇りキャリアの形成支援 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大における5Gを活用した研究・実証 | 多摩・緑しほ | ローカル5G環境を活用した研究を推進、民間企業等に都立大のローカル5G環境を貸出フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアの実施 | 民間企業等に都立大のローカル5G環境を貸出フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアの実施 | 民間企業等に都立大のローカル5G環境を貸出フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアの実施 | 民間企業等に都立大のローカル5G環境を貸出フィールドとして提供、新たな社会サービス創出等に向けたアイデアの実施 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 都立大ファイナンスプログラム | 多摩・緑しほ | ファイナンスプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | ファイナンスプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | ファイナンスプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | ファイナンスプログラムの実施10名程度/年、セミナー・シンポジウム・国際ワークショップ等を実施 | 国際金融都市・東京のレジリエンスを確立 ワークショップ等を実施 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-------------------------------|--|--------|--|--|---|---|---|
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 国際金融人材の育成強化 | 多摩・島しょ | 実行開始 ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・カリキュラム再編、科目の充実 | 本格実施 ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・カリキュラム再編、科目の充実 | ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・カリキュラム再編、科目の充実 | ・国際金融人材としての活躍を将来的に視野に入れている学生向けの正式なプログラムを実施 ・カリキュラム再編、科目の充実 | 国際金融分野・東京のプレゼンスを確立地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 英語人材プログラム | 多摩・島しょ | — | 全学的英語学位プログラムの導入に向けた準備 | 全学的英語学位プログラムの導入に向けた準備 | 全学的英語学位プログラムの開始 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 外国人教員の採用 | 多摩・島しょ | 外国人教員の採用を推進 | 外国人教員の採用を推進 | 外国人教員の採用を推進 | 外国人教員の採用を推進 | 地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 教育 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 | 海外大学との単位互換等 | 多摩・島しょ | 単位互換等を含めた海外大学における単位取得機会の拡充 | 単位互換等を含めた海外大学における単位取得機会の拡充 | 単位互換等を含めた海外大学における単位取得機会の拡充 | 単位互換等を含めた海外大学における単位取得機会の拡充 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成地域での子供・若者の伸びる・育つ応援 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 公立学校教員向け奨学金返還支援 | — | 公立学校に採用された教員の奨学金返還支援（支援実施は採用2年目から） | 公立学校に採用された教員の奨学金返還支援（支援実施は採用2年目から） | 公立学校に採用された教員の奨学金返還支援（支援実施は採用2年目から） | 公立学校に採用された教員の奨学金返還支援（支援実施は採用2年目から） | 子育てしやすい環境づくりの学校現場における働き方改革の抜本的な推進 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 私立学校教員向け奨学金返還支援 | — | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 私立学校に採用された教員の奨学金返還支援 | 子育てしやすい環境づくりの学校現場における働き方改革の抜本的な推進 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 都・区町村教育技術系職員向け奨学金返還支援 | — | 制度設計、対象者からの受付・審査 | 奨学金返還支援 | 奨学金返還支援 | 奨学金返還支援 | — |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 奨学金返還支援企業とのマッチング促進 | — | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 241人 ・参加企業 40社 | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 30社（15社×2日） | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 30社（15社×2日） | 奨学金返還支援企業とのマッチングイベントの実施 ・求職者数 200人（100人×2日） ・参加企業 30社（15社×2日） | 多様な人材の活躍推進 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 「博士人材活用プロジェクト」の先行実施 | — | 政策連携団体等において博士人材の活用を先行実施 | 先行実施等の状況を踏まえて実施 | 先行実施等の状況を踏まえて実施 | 先行実施等の状況を踏まえて実施 | — |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 世界に広げて活躍の機会を創出できる人材像についての調査（最終） | — | 調査を実施 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | 調査を踏まえ検討 | — |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 都版海外留学制度（大学生等向け） | — | 制度設計・PR・募集 | 大学生等の海外留学をサポート（PR・募集等） | 大学生等の海外留学をサポート（PR・募集等） | 大学生等の海外留学をサポート（PR・募集等） | 子育てしやすい環境づくりの海外で活躍できるグローバル人材の育成海外諸都市等との国際的な連携 |
| 若者 | 若者のチャレンジを応援 | 都グローバル専門人材の育成 | — | ・研修生の募集及び決定 | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選抜申請及び入学支援 | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選抜申請及び入学支援 | ・研修生の募集及び決定 ・研修生の選抜申請及び入学支援 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | ヤングケアラー相談支援補助事業 | — | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体の上乗せ補助 | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体の上乗せ補助 | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体の上乗せ補助 | 18歳以上のヤングケアラーを支援対象とした民間支援団体の上乗せ補助 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 地域における子供・若者支援体制の整備及び支援の推進 | — | ・区市町村が所管・統括する相談窓口等への一部補助 ・区市町村職員や地域支援者向けの情報発信 ・若ぼたへの構築 | ・区市町村が所管・統括する相談窓口や現場所等への一部補助 ・区市町村職員向け研修や地域支援者向けの講習会 ・若ぼたへの構築 | ・区市町村が所管・統括する相談窓口や現場所等への一部補助 ・区市町村職員向け研修や地域支援者向けの講習会 ・若ぼたへの構築 | ・区市町村が所管・統括する相談窓口や現場所等への一部補助 ・区市町村職員向け研修や地域支援者向けの講習会 ・若ぼたへの構築 | 福祉・孤立対策 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若者総合相談センター「若らぐ」の運営 | — | ・相談事業の実施及び認知向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを踏まえた相談体制の充実・進化 | ・相談事業の実施及び認知向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを踏まえた相談体制の充実・進化 | ・相談事業の実施及び認知向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを踏まえた相談体制の充実・進化 | ・相談事業の実施及び認知向上のための広報事業の推進 ・オンライン相談実施 ・若者のニーズを踏まえた相談体制の充実・進化 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 福祉・孤立対策 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 困難を抱える若者の意見を聴く仕組みづくり | — | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを構築 | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを運用 | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを運用 | 困難を抱える若者から意見を聴取る仕組みを運用 | 福祉・孤立対策 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 犯罪被害等への対応を支援する若者・若者への支援 | — | ・相談窓口「きまても命懸けでいい」の構築 ・青少年や被害者ある人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となるホテル等に対して「フレット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連携協会の開催 | ・相談窓口「きまても命懸けでいい」の運営体制を充実 ・青少年や被害者ある人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となるホテル等に対して「フレット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連携協会の開催 | ・相談窓口「きまても命懸けでいい」の運営 ・青少年や被害者ある人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となるホテル等に対して「フレット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連携協会の開催 | ・相談窓口「きまても命懸けでいい」の運営 ・青少年や被害者ある人に向けたSNS広告の配信 ・被害場所等となるホテル等に対して「フレット」等により啓発 ・関係機関や団体との情報連携協会の開催 | 治安・防犯対策を強力に推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | ネット・ケイヘルプデスクの運営・活用 | — | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の認知向上に向けた相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の認知向上に向けた相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の認知向上に向けた相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | インターネットやスマートフォンに関するトラブル相談窓口「こたエール」の運営、利用者の認知向上に向けた相談事例を提供するためのチャットボットの運用、トラブル事例や対応策について情報提供、インターネット広告配信 | 治安・防犯対策を強力に推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 講習会等の実施（生徒自身による自主ルール作りを支援を含む） | — | ファミール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りを支援（24回）、メタバースを学ぶ機会の提供 | ファミール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りを支援（10回） | ファミール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りを支援（10回） | ファミール講座の運営、生徒自身による自主ルール作りを支援（10回） | 治安・防犯対策を強力に推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若者向けキャリアデザイン支援プログラムの実施 | — | ・社会人基礎プログラム（入社1年目）180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目）270名 | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目）180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目）270名 | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目）180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目）270名 | ・就職支援アドバイザーによる個別相談 ・キャリアデザインセミナー 180名 ・社会人基礎プログラム（入社1年目）180名 ・キャリア形成プログラム（入社2～3年目）270名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 就業体験を活用した学生向け支援 | — | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 支援対象人数 1,000名程度/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若年者向け職業訓練の実施 | 多摩・島しょ | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つける「ジョブセレクト科」を実施（職業校）50名（多摩校）50名 | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つける「ジョブセレクト科」を実施（職業校）50名（多摩校）50名 | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つける「ジョブセレクト科」を実施（職業校）50名（多摩校）50名 | 職業能力開発センターにおいて、就業分野を選択できない若者が、就きたい仕事を見つける「ジョブセレクト科」を実施（職業校）50名（多摩校）50名 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若者・企業交流会 | 多摩・島しょ | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 対象数 学生：300名、企業：40社/年 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若年者の早期就業支援 | — | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受講者数 252名） | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受講者数 252名） | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受講者数 252名） | 短期間のグループワークと個別カウンセリングの組合せ及びUー35等と連携したメニューを提供（受講者数 252名） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 若年者就職力アップ事業 | — | 若者向けコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供（100人） | 若者向けコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供（100人） | 若者向けコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供（100人） | 若者向けコミュニケーション等の能力を向上させるためのプログラムを提供（100人） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | 「ワークスタート支援プログラム」の実施 | — | 支援対象数 60名/年 | 支援対象数 60名/年 | 支援対象数 60名/年 | 支援対象数 60名/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 若者 | 困難を抱える若者をサポート | セミナー及び企業内実習の実施 | — | 離職した若者や無業に陥る若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供 ・参加者数 1,000名 | 離職した若者や無業に陥る若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供 ・参加者数 1,000名 | 離職した若者や無業に陥る若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供 ・参加者数 1,000名 | 離職した若者や無業に陥る若者の早期就職を支援するため、セミナーと企業内実習をセットにしたプログラムを提供 ・参加者数 1,000名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 「女性活躍の輪（WA）」の戦略的展開 | — | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)の下、女性活躍関連イベントを一体的に実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 企業等との連携による女性活躍の推進 | — | 企業等のSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオアシスツアーを実施 | 企業等のSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオアシスツアーを実施 | 企業等のSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオアシスツアーを実施 | 企業等のSTEM分野と連携し、女子中高生を対象としたオアシスツアーを実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 学校や家庭、地域社会等における性別による「無意識の思い込み」に関する取組 | — | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 都庁管理職向け「アクション・バイパス」研修等を実施 | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 都庁管理職向け「アクション・バイパス」研修等を実施 | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 都庁管理職向け「アクション・バイパス」研修等を実施 | 親子参加型職業観拡大事業による普及啓発 都庁管理職向け「アクション・バイパス」研修等を実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 女性の生き方、くらし方について考えるセミナー | — | 女性の生き方、くらし方について考えるセミナーの実施 | 女性の生き方、くらし方について考えるセミナーの実施 | 女性の生き方、くらし方について考えるセミナーの実施 | 女性の生き方、くらし方について考えるセミナーの実施 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 女性の活躍推進の取組を踏まえて、女性の活躍推進について優れた取組を行っている企業や団体及び個人に対し、東京都女性活躍推進大賞を贈呈 | — | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | 賞の贈呈、好事例の普及啓発 | — |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 地域における女性活躍の推進 | — | 地域で活躍する女性のインタビュー記事発信等による普及啓発 | インタビュー記事発信等による普及啓発 | インタビュー記事発信等による普及啓発 | インタビュー記事発信等による普及啓発 | — |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 男性の家事・育児促進に向けたマイナートンプロジェクト | — | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発、「名もなきWeb」の普及啓発 | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫が家事・育児、行動変容につながることを目的とした子育て夫婦向け活動 | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫が家事・育児、行動変容につながることを目的とした子育て夫婦向け活動 | Webサイト「TEAM家事・育児」等による普及啓発 ・夫が家事・育児、行動変容につながることを目的とした子育て夫婦向け活動 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 女性同士の交流機会の提供 | — | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした座談会・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が気軽に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした座談会・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が気軽に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした座談会・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が気軽に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | ・進路選択をテーマに、女子大学生と女子中高生の交流を目的とした座談会・相談会を実施 ・若年層を中心とした女性が気軽に相談・交流し、同じ悩みをもつ女性同士が共感しあえる場を提供 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 女性のちよとした悩みや不安に、仕事や子育て等の経験ある都民がメンターとしてアドバイスする相談サイト「T O K Y Oメンターカフェ」の運用 | — | サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充 | サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充 | サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充 | サイトの運用、利用状況を踏まえメンターを拡充 | — |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 包括的な被害者支援体制の構築 | — | ・民間シェルター等の先発的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | ・民間シェルター等の先発的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | ・民間シェルター等の先発的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | ・民間シェルター等の先発的な取組を支援 ・配偶者暴力加害者プログラムを実施する団体への補助 | — |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 配偶者暴力相談支援センター整備促進 | — | 東京のメンスプラにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | 東京のメンスプラにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | 東京のメンスプラにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | 東京のメンスプラにおける相談支援、区市町村へのアウトリーチ活動・出前講座等を実施 | — |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 都庁における率先取組「キャリア・メンター」制度、女性職員のキャリア形成 | — | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | ・キャリア・メンター制度利用者の順次拡大 ・女性職員のキャリア意識醸成やキャリア形成を支援 | — |
| 女性活躍 | 社会のマイナートン | 都庁における率先取組「男性職員の育業の推進」 | — | ・各職場へのフォローアップの強化・推進 ・随時的な任用制度の活用 | 男性職員の育業等の促進に向けた取組を推進 | 男性職員の育業等の促進に向けた取組を推進 | 男性職員の育業等の促進に向けた取組を推進 | — |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 企業における女性管理職等の活躍を推進する取組取組の醸成 | — | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進部会ツールの運用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの運用 | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進部会ツールの運用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの運用 | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進部会ツールの運用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの運用 | 有識者会議の開催、企業間ネットワークの構築、企業向け女性活躍推進部会ツールの運用、社会保険制度等に関する普及啓発、働き方等の変更による生活収支への影響を試験できるツールの運用 | 社会のマイナートン |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 企業における「年収の壁突破」給付対象企業事業 | — | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | ・個別相談窓口の設置 ・専門家の派遣 60回（30社） ・普及啓発セミナーの実施 7回 ・奨励金支給 配偶者手当見直しコース300社 社会保険加入促進コース1,000社 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性管理職比率・男女間賃金格差改善促進事業 | — | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | ・セミナーの実施 6回 ・専門家の派遣 500件 ・奨励金の交付 500件 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性活躍の推進に向けた雇用環境整備の促進 | — | ・専門職から女性活躍に必要な人事制度・賃金制度等についてセミナーを開催（5回） ・女性活躍や男女賃金格差等に関する専門家を派遣（87社）（令和6年12月末日時点） ・女性活躍推進に向けた職場環境づくりのための取組を「行」企業に対して、奨励金を支給（支給決定数47社）（令和6年12月末日時点）（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 働く女性を支援する拠点運営 | — | 働く女性の総合相談窓口の運営 働く女性の労働相談の実施 働く女性向けセミナーの開催（年6回） | 働く女性の総合相談窓口の運営 働く女性の労働相談の実施 働く女性向けセミナーの開催（年6回） | 働く女性の総合相談窓口の運営 働く女性の労働相談の実施 働く女性向けセミナーの開催（年6回） | 働く女性の総合相談窓口の運営 働く女性の労働相談の実施 働く女性向けセミナーの開催（年6回） | 多様な人材の活躍推進 子育てしやすい環境づくり |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 「女性応援拠点」マネジメント体制の確立 | — | 拠点の各支援機能と連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | 拠点の各支援機能と連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | 拠点の各支援機能と連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | 拠点の各支援機能と連携や支援機能の現状・課題等の共有・とりまとめに向けた有識者会議、実務者会議の実施 | — |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性の採用・職場拡大等に向けた環境整備の促進 | — | 企業による女性活躍しやすい職場づくり助成金を支給 交付予定件数：25件 | 企業による女性活躍しやすい職場づくり助成金を支給 交付予定件数：30件 | 企業による女性活躍しやすい職場づくり助成金を支給 交付予定件数：30件 | 企業による女性活躍しやすい職場づくり助成金を支給 交付予定件数：30件 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性活躍推進研修や企業の女性管理職の育成を促すセミナー等を実施 | — | ・女性活躍推進研修や企業の女性管理職の育成を促すセミナー等を実施 ・管理職を目指す者等向けのキャリアステップ把握型や女性従業員のキャリアアップに向けた意識改革研修、働く女性のキャリア形成に向けた講演会等を実施（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | キャリアとタイムプランニング支援事業 | — | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療と仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子継続に係る職場環境整備の支援 30社 | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療と仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子継続に係る職場環境整備の支援 30社 | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療と仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子継続に係る職場環境整備の支援 30社 | ・都内中小企業等の人事労務担当者等を対象に、セミナーや研修等普及啓発を実施 ・不妊・不育症治療と仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給 300社 ・母子継続に係る職場環境整備の支援 30社 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 不妊治療・不育症治療と仕事の両立支援 | — | 治療と仕事の両立環境を整備する企業に奨励金を支給（支給件数300社）（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 働く女性のライフ・キャリアプランを応援 | — | 企業に対し、母子継続等に関するシナリオの開発や母子継続に係る職場環境の整備の支援（2024年度終了） | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 妊娠や子育て等の認知に係る企業への普及啓発 | — | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | ・リーフレットの配布（145,000部） ・デジタルブックの制作 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 企業と働く女性のキャリアパートナーシップ支援事業 | — | 女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンライン配信） | 女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンライン配信） | 女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンライン配信） | 女性活躍推進と健康経営セミナー ・規模：500人（オンライン配信） | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 働く女性のウェルネス向上に向けた取組 | — | 女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フレムラク製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を後押し | 女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フレムラク製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を後押し | 女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フレムラク製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を後押し | 女性特有の健康課題と仕事の両立に関する取組の好事例を発信するとともに、フレムラク製品等の導入による福利厚生制度の整備・拡充等を後押し | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性の健康課題を解決するためのフレムラクに関する新製品の開発・改良及び普及を行うための必要経費の一部を助成（5件程度/年） | — | 女性の健康課題を解決するためのフレムラクに関する新製品の開発・改良及び普及を行うための必要経費の一部を助成 ※2026年度は継続支援の実施 | 女性の健康課題を解決するためのフレムラクに関する新製品の開発・改良及び普及を行うための必要経費の一部を助成 ※2026年度は継続支援の実施 | 女性の健康課題を解決するためのフレムラクに関する新製品の開発・改良及び普及を行うための必要経費の一部を助成 ※2026年度は継続支援の実施 | 女性の健康課題を解決するためのフレムラクに関する新製品の開発・改良及び普及を行うための必要経費の一部を助成 ※2026年度は継続支援の実施 | — |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性として活躍するためのキャリアアップ支援 | 多摩・島しょ | （飯田橋）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 （立川）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 | （飯田橋）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 （立川）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 | （飯田橋）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 （立川）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 | （飯田橋）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 （立川）女性として活躍するためのキャリアアップ支援 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |

| 職種の性 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------------|-------------------------------------|--------|--|---|---|---|---|
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | レディGO！Project プラス | 多摩・島しょ | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催 (一部) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 4回 合同就職面接会 (独自求人) 1回 (多摩) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 1回 | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催 (一部) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 4回 (多摩) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 1回 | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催 (一部) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 4回 (多摩) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 1回 | 就職活動スタートセミナーのオンライン配信や合同就職面接会の開催 (一部) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 4回 (多摩) 合同就職面接会 (ハローワーク求人) 1回 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性しごと応援キャラバン | 多摩・島しょ | 地域女性就業相談会の開催 (一部) 46回 (多摩) 37回 | 地域女性就業相談会の開催 (一部) 46回 (多摩) 37回 | 地域女性就業相談会の開催 (一部) 46回 (多摩) 37回 | 地域女性就業相談会の開催 (一部) 46回 (多摩) 37回 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性再就職サポートプログラム | 多摩・島しょ | 女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施 (飯田橋) 受講人数275名 (多摩) 受講人数150名 | 女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施 (飯田橋) 受講人数275名 (多摩) 受講人数150名 | 女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施 (飯田橋) 受講人数275名 (多摩) 受講人数150名 | 女性の再就職をサポートする総合的なプログラムを実施 (飯田橋) 受講人数275名 (多摩) 受講人数150名 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性向け在宅ワークセミナー | | 参加人数45名 | 参加人数45名 | 参加人数45名 | 参加人数45名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性の多様なニーズに応じた職業訓練 | | 育児等両立支援訓練 支援規模500名 女性デジタルスキル事業 支援規模670名 | 育児等両立支援訓練 支援規模500名 女性デジタルスキル事業 支援規模670名 | 育児等両立支援訓練 支援規模500名 女性デジタルスキル事業 支援規模670名 | 育児等両立支援訓練 支援規模500名 女性デジタルスキル事業 支援規模670名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 再就職セミナー及びインターンシップ (託児サービス付) | | ・セミナー 受講者数140名 ・インターンシップ 参加者数140名 | ・セミナー 規模140名 ・インターンシップ 規模140名 | ・セミナー 規模140名 ・インターンシップ 規模140名 | ・セミナー 規模140名 ・インターンシップ 規模140名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 地域密着型マッチングイベント | | 地域性の高いマッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナー) を都内各エリアで開催 参加人数310名 | 地域性の高いマッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナー) を都内各エリアで開催 参加人数310名 | 地域性の高いマッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナー) を都内各エリアで開催 参加人数310名 | 地域性の高いマッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナー) を都内各エリアで開催 参加人数310名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 地域密着型マッチングイベント(多摩) | 多摩・島しょ | 女性しごと応援フェスタ多摩にて、地域密着型マッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施) を開催 | 女性しごと応援フェスタ多摩にて、地域密着型マッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施) を開催 | 女性しごと応援フェスタ多摩にて、地域密着型マッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施) を開催 | 女性しごと応援フェスタ多摩にて、地域密着型マッチングイベント (合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施) を開催 | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 仕事と家庭の両立について優れた取組を実施している企業との合同就職面接会 | | 参加人数 1,000名 | 参加人数 1,000名 | 参加人数 1,000名 | 参加人数 1,000名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | テレワークを希望する求職者に対するセミナー及び企業の人材開拓 | | ・求職者向けセミナー (参加者数50名+オンライン配信) ・合同就職面接会 (参加者数200名、参加企業数50社) | ・求職者向けセミナー (規模50名+オンライン配信) ・合同就職面接会 (規模200名、50社) | ・求職者向けセミナー (規模50名+オンライン配信) ・合同就職面接会 (規模200名、50社) | ・求職者向けセミナー (規模50名+オンライン配信) ・合同就職面接会 (規模200名、50社) | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性向けキャリアチェンジ支援事業 | | 支援規模 500名 | 支援規模 500名 | 支援規模 500名 | 支援規模 500名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性ITエンジニア育成 | | 支援規模 300名 | 支援規模 300名 | 支援規模 300名 | 支援規模 300名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性ワークチェンジ移動サロン | | 支援人数 240名 | 支援人数 240名 | 支援人数 240名 | 支援人数 240名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性しごと応援ナビ | | ・多様化している働き方の理解や求職者が将来の可能性を見出すこと ・できるオンラインイベントの開催 ・キャリアワンストップによるWEB相談を連年実施 | ・オンラインイベントの開催 ・WEB相談の実施 | ・オンラインイベントの開催 ・WEB相談の実施 | ・オンラインイベントの開催 ・WEB相談の実施 | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性キャリアアップ再就職応援プログラムの実施 | | 実施回数 3回 対象人数 75名 (※オンライン配信：200名程度) | 実施回数 3回 対象人数 75名 (※オンライン配信：200名程度) | 実施回数 3回 対象人数 75名 (※オンライン配信：200名程度) | 実施回数 3回 対象人数 75名 (※オンライン配信：200名程度) | 多様な人材の活躍推進 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性キャリアアップ再就職応援プログラム (多摩) の実施 | 多摩・島しょ | 実施回数 2回 対象人数 40名 (※オンライン配信：100名程度) | 実施回数 2回 対象人数 40名 (※オンライン配信：100名程度) | 実施回数 2回 対象人数 40名 (※オンライン配信：100名程度) | 実施回数 2回 対象人数 40名 (※オンライン配信：100名程度) | 多様な人材の活躍推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 女性活躍 | 自らが望むキャリアの形成支援 | 女性再就職包括サポートの実施 | | ・モニター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7講座程度 ・アウトプットセッション・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | ・モニター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7講座程度 ・アウトプットセッション・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | ・モニター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7講座程度 ・アウトプットセッション・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | ・モニター相談 延べ600名 ・キャリア講座 7講座程度 ・アウトプットセッション・コミュニティの開催 年12回開催、定員120名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの導入・拡充に係る経費助成 | | 助成件数 800件/年 (2024年度終了) | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワーク導入ハンズオン支援 | | コンサルティング・助成金 実施件数 400社/年 (2024年度終了) | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 小規模テレワークコーナーの設置支援 | 多摩・島しょ | 支援件数 200件 (2024年度終了) | — | — | — | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | サテライトオフィスの設置支援 | | サテライトオフィス設置の支援 (16件/年) (2024年度終了) | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの導入・定着にかかわる情報発信 | | ・「TOKYOテレワークアワード」による情報の発信 ・テレワーク推進センターにおいて機器体験や関連セミナー等の実施 ・「テレワーク東京ルール」実践企業宣言制度を運用しモデル事例を発信 (2024年度終了) | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの普及啓発 | | ・「テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進フェスタ」の連携支援 ・アプリでの推進成果などを一元的に提供 ・テレワーク導入・定着を推進 | ・テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進フェスタ」の連携支援 ・アプリでの推進成果などを一元的に提供 ・テレワーク導入・定着を推進 | ・テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進フェスタ」の連携支援 ・アプリでの推進成果などを一元的に提供 ・テレワーク導入・定着を推進 | ・テレワークやABW関連セミナーの実施 ・先進的テレワーク実践企業見学会 ・「TOKYOテレワーク推進フェスタ」の連携支援 ・アプリでの推進成果などを一元的に提供 ・テレワーク導入・定着を推進 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワーク定着に向けた課題解決の支援 | | ・コンサルティング支援 950社/年 ・テレワーク導入等導入助成 800件/年 (2024年度終了) | — | — | — | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | サテライトオフィスの運営 | | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOテレワークオフィスの運営 ・TOKYOシェアオフィス集団の運営 | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOシェアオフィス集団の運営 | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOシェアオフィス集団の運営 | サテライトオフィスの利用機会の提供 ・TOKYOシェアオフィス集団の運営 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 育児・介護との両立に向けたテレワークの導入支援 | | テレワークの導入を促進 (支援規模：400件) (2024年度終了) | — | — | — | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークの定着を強化 | | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ホストコホの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給 (1,000円/年) | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ホストコホの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給 (1,000円/年) | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ホストコホの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給 (1,000円/年) | テレワーク実施に係るニーズや課題の調査、ホストコホの「テレワークルール」の検討、検証等を行った企業に奨励金を支給 (1,000円/年) | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | サートプレイス活用促進事業 | 多摩・島しょ | — | ・サテライトオフィスの利用を促すためのイベントの開催 (年2回) ・サテライトオフィス勤務規定を整備した企業への奨励金支給 (事業規模：300件) ・ワークシェア勤務規定を整備した企業への奨励金支給 (事業規模：100件) | ・サテライトオフィスの利用を促すためのイベントの開催 (年2回) ・サテライトオフィス勤務規定を整備した企業への奨励金支給 (事業規模：300件) ・ワークシェア勤務規定を整備した企業への奨励金支給 (事業規模：100件) | ・サテライトオフィスの利用を促すためのイベントの開催 (年2回) ・サテライトオフィス勤務規定を整備した企業への奨励金支給 (事業規模：300件) ・ワークシェア勤務規定を整備した企業への奨励金支給 (事業規模：100件) | 自らが望むキャリアの形成支援 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | テレワークツールサポート事業 | | — | ・テレワークの導入・定着・促進を図るため、専門家の活用や機器等の導入支援を実施 ・専門家派遣 (規模1,200社) ・機器等導入支援 (規模1,000社) | ・テレワークの導入・定着・促進を図るため、専門家の活用や機器等の導入支援を実施 ・専門家派遣 (規模1,200社) ・機器等導入支援 (規模1,000社) | ・テレワークの導入・定着・促進を図るため、専門家の活用や機器等の導入支援を実施 ・専門家派遣 (規模1,200社) ・機器等導入支援 (規模1,000社) | 自らが望むキャリアの形成支援 気象変動対応の強化 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | ABWオフィス促進事業 | | — | ・専門家によるABW導入支援 (規模5社) ・オフィス整備に係る改修費の助成 (規模5社) ・モデル事例の発信 | ・専門家によるABW導入支援 (規模5社) ・オフィス整備に係る改修費の助成 (規模5社) ・モデル事例の発信 | ・モデル事例の発信 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 東京の未来の働き方推進事業 | | ・「残業の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰 (10社/年) | ・「残業の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰 (10社/年) | ・「残業の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰 (10社/年) | ・「残業の少ない働き方」等の働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を「東京サステナブルワーク企業」として登録 ・「Tokyo Future Work Award」の表彰 (10社/年) | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働き方改革(ワーク)応援事業 | | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施 (1,000社) ・社労士等の専門家派遣 (300社) | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施 (1,000社) ・社労士等の専門家派遣 (300社) | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施 (1,000社) ・社労士等の専門家派遣 (300社) | ・相談窓口の運営 ・セミナーの実施 (1,000社) ・社労士等の専門家派遣 (300社) | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 介護休業取得応援奨励金 | | 対象件数 60件/年 | 対象件数 80件/年 | 対象件数 80件/年 | 対象件数 80件/年 | 介護施策の展開 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 「東京ライフワーク」バランズ認定企業」認定 | | 認定企業数 11社 | 認定企業数 13社 | 認定企業数 13社 | 認定企業数 13社 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働くバママ育児応援奨励金 | | ・働くママコースNEXT 400件 ・ババ協会の1ママコース200件 ・もっぴバコース300件 | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババコースNEXT 750件 ・ババ協会の1ママコース200件 ・もっぴバコース300件 | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババコースNEXT 750件 ・ババ協会の1ママコース200件 ・もっぴバコース300件 | ・働くママコースNEXT 400件 ・働くババコースNEXT 750件 ・ババ協会の1ママコース200件 ・もっぴバコース300件 | 自らが望むキャリアの形成支援 子育てしやすい環境づくり 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 男性育業促進に向けた普及啓発 | | ・TOKYO(U)育業促進企業：90社 (令和6年11月末時点登録企業数) ・オンラインセミナー：718名 (申込件数) ・男性育業フォーラムの開催 | ・男性育業を応援する企業の登録・普及啓発 ・オンラインセミナー及びUJWEB交流会の開催 | ・男性育業を応援する企業の登録・普及啓発 ・オンラインセミナー及びUJWEB交流会の開催 | ・男性育業を応援する企業の登録・普及啓発 ・オンラインセミナー及びUJWEB交流会の開催 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働きやすい職場環境づくりの整備推進 | | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 育児・介護や病気治療と仕事の両立支援、非正規労働者の雇用環境改善等に関する研修会の開催や専門家の派遣 ・研修会の開催 35回 ・専門家の派遣 500回 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業への支援 | | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象数 600社 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象数 600社 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象数 600社 | 働きやすい職場環境づくりのための取組を行った企業を助成 支援対象数 600社 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 男性育業推進リーダーの設置等 | | ・男性育業の経験者を「男性育業推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給 (75社) ・取組等の要件を満たした企業等が「男性育業推進リーダー」設置企業として認定 | ・男性育業の経験者を「男性育業推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給 (75社) ・取組等の要件を満たした企業等が「男性育業推進リーダー」設置企業として認定 | ・男性育業の経験者を「男性育業推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給 (75社) ・取組等の要件を満たした企業等が「男性育業推進リーダー」設置企業として認定 | ・男性育業の経験者を「男性育業推進リーダー」として設置し、取組をグループ会社等へ伝達・波及した中堅・中小企業等に奨励金を支給 (75社) ・取組等の要件を満たした企業等が「男性育業推進リーダー」設置企業として認定 | 子育てしやすい環境づくり 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 「ライフワーク」バランズEXPO」の開催 | | 「ライフワーク」バランズEXPO」の開催 | 「ライフワーク」バランズEXPO」の開催 | 「ライフワーク」バランズEXPO」の開催 | 「ライフワーク」バランズEXPO」の開催 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 家庭と仕事の両立支援推進事業 | | ・家庭と仕事の両立支援推進企業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催 (1回) ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | ・家庭と仕事の両立支援推進企業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催 (1回) ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | ・家庭と仕事の両立支援推進企業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催 (1回) ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | ・家庭と仕事の両立支援推進企業登録制度の運用 ・家庭と仕事の両立支援ポータルサイトの運用 ・介護と仕事の両立推進シンポジウムの開催 (1回) ・短編動画・車内広告動画の作成・掲出 | 多様な人材の活躍推進 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 育児中スキルアップ支援事業 | | 支援規模 10社 | 支援規模 10社 | 支援規模 10社 | 支援規模 10社 | 多様な人材の活躍推進 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | ライブイベントと仕事の両立に向けたスキルアップ等支援 | | ・育児等と仕事の両立を図る従業員がスキルアップ制度整備の取組を行った中小企業等に対して、一定額を支給 (100社) ・専門家派遣 (150回) (2024年度終了) | — | — | — | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 東京の雇用就業を考える有識者会議 | | — | — | — | — | — |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 東京の雇用就業を考える有識者会議 | | — | 年4回程度開催予定 | 年4回程度開催予定 | 年4回程度開催予定 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | エンゲージメント向上に向けた職場環境づくりの推進 | | ・専門家派遣 2,800回 ・奨励金支給 1,400社 (2024年度終了) | — | — | — | — |
| 働き方 | 柔軟で多様な働き方の推進 | 「手取り時間」創出・エンゲージメント向上推進事業 | | — | ・「手取り時間」創出・エンゲージメント向上に向けた専門家派遣 1,400社 ・魅力ある職場づくり推進奨励金 1,400社 | ・「手取り時間」創出・エンゲージメント向上に向けた専門家派遣 1,400社 ・魅力ある職場づくり推進奨励金 1,400社 | ・「手取り時間」創出・エンゲージメント向上に向けた専門家派遣 1,400社 ・魅力ある職場づくり推進奨励金 1,400社 | 自らが望むキャリアの形成支援 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメント防止対策に関する普及啓発 | | — | ウェブサイトや広報媒体の活用、啓発グッズ等の配布、都が実施する各種支援施策の情報発信等を実施 | ウェブサイトや広報媒体の活用、啓発グッズ等の配布、都が実施する各種支援施策の情報発信等を実施 | ウェブサイトや広報媒体の活用、啓発グッズ等の配布、都が実施する各種支援施策の情報発信等を実施 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメントに関する総合相談窓口の運営 | | — | カスタマーハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を開設・運営 | カスタマーハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を運営 | カスタマーハラスメントに関する問合せを一元的に受け付ける総合相談窓口を運営 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメント防止対策に関する団体向け支援 | | — | ・団体向けコンサルティング 30団体 ・団体向けセミナー 5回 ・団体向け奨励金 30団体 | ・団体向けコンサルティング 30団体 ・団体向けセミナー 5回 ・団体向け奨励金 30団体 | ・団体向けコンサルティング 30団体 ・団体向けセミナー 5回 ・団体向け奨励金 30団体 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメントに関する企業向け支援 | | — | より実践的なカスタマーハラスメント防止対策を行った企業等に対し、奨励金を支給 ・対象規模 10,000社 (3年間かけて支援) | より実践的なカスタマーハラスメント防止対策を行った企業等に対し、奨励金を支給 ・対象規模 10,000社 (3年間かけて支援) | より実践的なカスタマーハラスメント防止対策を行った企業等に対し、奨励金を支給 ・対象規模 10,000社 (3年間かけて支援) | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | 都内のカスタマーハラスメントに関する実態調査 | | — | 都内のカスタマーハラスメントに関する実態調査を年に1回実施 | 都内のカスタマーハラスメントに関する実態調査を年に1回実施 | 都内のカスタマーハラスメントに関する実態調査を年に1回実施 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | カスタマーハラスメント防止対策推進会議 | | — | 都におけるカスタマーハラスメントの状況把握や施策の検証等を行う会議を開催 ・1回 | 都におけるカスタマーハラスメントの状況把握や施策の検証等を行う会議を開催 ・1回 | 都におけるカスタマーハラスメントの状況把握や施策の検証等を行う会議を開催 ・1回 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | 団体連携によるカスタマーハラスメント防止条例等普及促進事業 | | — | 顧客等への啓発や迷惑行為の未然防止等、業界団体として実施する、カスタマーハラスメント防止対策に係る取組経費を補助 10団体 | 顧客等への啓発や迷惑行為の未然防止等、業界団体として実施する、カスタマーハラスメント防止対策に係る取組経費を補助 10団体 | 顧客等への啓発や迷惑行為の未然防止等、業界団体として実施する、カスタマーハラスメント防止対策に係る取組経費を補助 10団体 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | 都職員に対するカスタマーハラスメント対策 | | — | ・連絡録音装置の設置 ・講義会等の普及啓発 | ・継続実施 ・状況を踏まえ対策の拡充を検討 | ・継続実施 ・状況を踏まえ対策の拡充を検討 | — |
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | ハラスメント防止対策の推進 | | ・オンラインセミナーの開催 (年2回) ・リーフレット等の配布 ・カスタマーハラスメントに関するSNSポスター開催 | 企業向け普及啓発の強化 ・短編動画の配信 (5回) ・啓発用チラシの作成 | 企業向け普及啓発の強化 ・短編動画の配信 (5回) ・啓発用チラシの作成 | 企業向け普及啓発の強化 ・短編動画の配信 (5回) ・啓発用チラシの作成 | — |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・周辺 | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------------|---|-------|--|--|--|--|--|
| 働き方 | 安心して働ける労働環境の整備 | フーランス就業環境整備支援事業 | | ・フーランスの専門家相談窓口の運営 ・フーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | ・フーランスの専門家相談窓口の運営 ・フーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | ・フーランスの専門家相談窓口の運営 ・フーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | ・フーランスの専門家相談窓口の運営 ・フーランスに関するオンラインセミナー 4回 ・発注企業向け専門家派遣 75回 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | デジタル人材育成支援事業 | | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | ITスキル習得とIT業界への再就職を一体的に支援 支援規模 1,000名 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | オンラインによる就業支援 | 多摩・周辺 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | ・就職活動の相談対応 ・就職活動支援セミナーの実施 ・企業説明会 学生向け6回、求職者向け30回 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体の連携支援 | | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | ・連携団体 5団体 ・支援対象数 300名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 成長産業分野キャリア形成支援 | | 支援規模 1,000名 (2024年度終了) | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ひびく向けオンライン訓練・就活支援 | | 支援規模 450名 (2024年度終了) | — | — | — | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 「TOKYOデジタルキャリアフェア」の開催 | | (区部) 2回 (多摩) 1回 | (区部) 2回 (多摩) 1回 | (区部) 2回 (多摩) 1回 | (区部) 2回 (多摩) 1回 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 城南職業能力開発センター大田校の改装 | | 改装工事 | ・改装工事(予定) | ・訓練開始(予定) | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を （オーダーメイド型支援 2022年度採択：6団体、2023年度採択： 10団体） (2024年度終了) | | — | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 地域の実情に応じた人材確保を支援 | 多摩・周辺 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町 村及び商工会等を支援 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町 村及び商工会等を支援 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町 村及び商工会等を支援 | 地域の実情に応じ、人材確保又は処遇改善に向け、取り組む区市町 村及び商工会等を支援 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の人材確保に向けた魅力を発信 | | 「東京カレッジアップ」等により中小企業の魅力発信（年間90社 掲載） | 中小企業の魅力発信を推進 | 中小企業の魅力発信を推進 | 中小企業の魅力発信を推進 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 脱炭素社会の実現等に向けた人材確保・就職促進 | | 環境関連産業及び脱炭素関連産業におけるマッチングイベントの実施 (年1回) (2024年度終了) | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | オンライン面接対策の支援 | | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | ・オンライン面接スタジオの設置 ・東京しごとセンター利用者への時間貸 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | DX・GX時代を担う専門・中核人材の確保を支援 | | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・提 議会の実施（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・提 議会の実施（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・提 議会の実施（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | ・中核人材の確保・活用に向けた戦略マネージャーによる企業訪問・提 議会の実施（540回） ・普及啓発セミナーの開催（年4回） ・大企業の専門人材と中小企業との交流会を実施（年2回） | 中小企業を支え、成長を支援 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | デジタル・ビジネススキル習得支援 | | ソフトウェアの操作やプログラミング言語を使用しないプログラム開発手 法等を学ぶ講座を提供 ・2週間コース14回 ・1か月コース26回 (2024年度終了) | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 成長産業人材雇用支援事業 | | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し て、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し て、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し て、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し て、成長産業分野等へ派遣 ・派遣規模 500名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ローコードによるアプリ作成スキル習得支援事業 | | ソフトウェアの知識ある求職者に対し、ノーコード・ローコードによるア プリ作成スキル取得講座を提供（219名） (2024年度終了) | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中央・城北職業能力開発センター赤羽校の改装 | | ・基本設計（予定） ・解体設計（予定） ・躯体工事（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・躯体工事（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・躯体工事（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | ・実施設計（予定） ・解体工事（予定） ・躯体工事（予定） ・土壌汚染対策工事（予定） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組に 対する助成金の支出等（団体独自取組支援 2023年度採択：2団 体） (2024年度終了) | | — | — | — | — | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバ イス等に加え、DX講座を一体的に実施 ・支援規模 250社 (2024年度終了) | | — | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の人材確保を支援 | | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 奨学金返還をサポートする中小企業の取組を支援 | 若者のチャレンジ応援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 団体連携型DX人材育成推進事業 | | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成 ・支援規模 50件 | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成 ・支援規模 50件 | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成 ・支援規模 50件 | 業界団体が実施するDX人材育成に関するセミナーの開催経費を助成 ・支援規模 50件 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 職業訓練の情報発信機能の強化 | | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを設置・運用 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを設置・運用 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを設置・運用 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 | ・しごとセンター校において情報発信のためにPRコーナーを設置・運用 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 ・職業訓練に関するポータルサイトの開設・運営 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体による人材確保の取組強化を支援 | | 業界団体が構成員である中小企業等に向けた人材確保に関する取組を 支援（2024年度採択：3団体程度） (2025年度終了) | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 建設業及び運輸業の企業を集めたマッチングイベント | | 建設業及び運輸業の企業のマッチングイベントの実施 (2024年度終了) | — | — | — | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 業界団体の希望やニーズに沿った人材確保に向けたカスタム支援 | | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （カスタム型支援 2024年度採択：17団体程度、2025年度 採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （団体独自取組支援 2024年度採択：5団体程度、2025年 度採択：15団体程度） | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （カスタム型支援 2025年度採択：15団体程度、2026年度 採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （団体独自取組支援 2025年度採択：5団体程度、2026年 度採択：15団体程度） | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （カスタム型支援 2026年度採択：15団体程度、2027年度 採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （団体独自取組支援 2026年度採択：5団体程度、2027年 度採択：15団体程度） | ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （カスタム型支援 2027年度採択：15団体程度、2028年度 採択：15団体程度） ・業界団体が構成員の中小企業等に対して行う人材確保の取組を支援 （団体独自取組支援 2027年度採択：5団体程度、2028年 度採択：15団体程度） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業人材スキルアップ支援事業 | | 支援規模 1,600名/年 | 支援規模 1,600名/年 | 支援規模 1,600名/年 | 支援規模 1,600名/年 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 成長産業分野へのキャリアアップ支援事業 | | 成長産業分野へのキャリアアップ支援事業 支援規模 1,500名 | 成長産業分野へのキャリアアップ支援事業 支援規模 1,500名 | 成長産業分野へのキャリアアップ支援事業 支援規模 1,500名 | 成長産業分野へのキャリアアップ支援事業 支援規模 1,500名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 産業分野別人材確保・就職促進事業 | | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、来場見 込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、来 場見込1,200名、参加企業200社） | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、来場見 込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、来 場見込1,200名、参加企業200社） | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、来場見 込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、来 場見込1,200名、参加企業200社） | ・環境・介護業界におけるマッチングイベントの実施（年1回、来場見 込600名、参加企業100社） ・観光・建設・運輸業界におけるマッチングイベントの実施（年2回、来 場見込1,200名、参加企業200社） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | リスケリング・キャリアデザイン応援事業 | | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | ・専門家派遣 100社 ・奨励金支給 100社 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | DX実践人材スキルアップ支援事業 | | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバ イス等に加え、DX講座を一体的に実施（支援規模300社） ・フォローアップ研修（支援規模90社） | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバ イス等に加え、DX講座を一体的に実施（支援規模300社） ・フォローアップ研修（支援規模90社） | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバ イス等に加え、DX講座を一体的に実施（支援規模300社） ・フォローアップ研修（支援規模90社） | ・中小企業のDX人材の育成に伴う普及セミナーの開催や相談・アドバ イス等に加え、DX講座を一体的に実施（支援規模300社） ・フォローアップ研修（支援規模90社） | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | デジタルスキル習得チャレンジ支援事業 | | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受診した求職者に対する デジタル・ビジネススキル習得支援講座（2週間）14回・（1か 月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受診した求職者に対する デジタル・ビジネススキル習得支援講座 （2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受診した求職者に対する デジタル・ビジネススキル習得支援講座 （2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | しごとセンター利用者でキャリアカウンセリングを受診した求職者に対する デジタル・ビジネススキル習得支援講座 （2週間）14回・（1か月）22回 ・ローコードコース（2週間）8回 ・複合コース（1か月）4回 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 正規雇用等転換型定額支援助成金 | | 交付決定数 894件 交付数 0件 (令和6年11月末時点) | 支援件数 1,400件/年 | 支援件数 1,400件/年 | 支援件数 1,400件/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 雇用関連制度の周知に係る普及啓発事業 | | ・専門家の派遣 60回 ・普及啓発セミナー 4回開催 ・配偶者手当等の見直しを行った企業を支援 交付決定数：55社 (令和6年12月末時点) (2024年度終了) | — | — | — | 自ら活躍のキャリア形成支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の処遇改善を支援 | 多摩・周辺 | ・賃金制度・賞上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・「TOKYOはたごネット」で好事例を紹介 5社程度 ・賞上げに関する相談窓口を設置 週1回 | ・賃金制度・賞上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・「TOKYOはたごネット」で好事例を紹介 5社程度 ・賞上げに関する相談窓口を設置 週1回 | ・賃金制度・賞上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・「TOKYOはたごネット」で好事例を紹介 5社程度 ・賞上げに関する相談窓口を設置 週1回 | ・賃金制度・賞上げに関する特別講座の実施 2回 ・賃金制度の整備に向けた専門家派遣 75回 ・「TOKYOはたごネット」で好事例を紹介 5社程度 ・賞上げに関する相談窓口を設置 週1回 | 柔軟で多様な働き方の推進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業従業員融資（個人融資「まなび」） | | 融資目標 11,000千円 | 融資目標 17,800千円 | 融資目標 17,800千円 | 融資目標 17,800千円 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 東洋外国材採用支援センターの運営により、中小企業外国人材の受 入れを支援 | | 東洋外国材採用支援センターの運営により、中小企業外国人材の受 入れを支援 | 東洋外国材採用支援センターの運営により、中小企業外国人材の受 入れを支援 | 東洋外国材採用支援センターの運営により、中小企業外国人材の受 入れを支援 | 東洋外国材採用支援センターの運営により、中小企業外国人材の受 入れを支援 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業外国人材求職者のマッチング支援 | | ・ノウハウ提供及びマッチング支援 165社 | ・ノウハウ提供及びマッチング支援 165社 | ・ノウハウ提供及びマッチング支援 165社 | ・ノウハウ提供及びマッチング支援 165社 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業向けセミナー・講座の実施 | | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | ・セミナー参加者数 200名 ・採用・定着講座 3クール | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人求職者向けセミナーの実施 | | 対象者数 320名 | 対象者数 320名 | 対象者数 320名 | 対象者数 320名 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業における外国人材の育成支援 | | 中小企業が外国人材に対して実施する日本語教育支援等に係 る経費の一部を助成 ・対象企業数 90社 (2024年度終了) | — | — | — | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人材への情報発信 | | WEBサイト「東京で働く」、JPSNSを用いた情報発信 | WEBサイト「東京で働く」、JPSNSを用いた情報発信 | WEBサイト「東京で働く」、JPSNSを用いた情報発信 | WEBサイト「東京で働く」、JPSNSを用いた情報発信 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | T O K Y O 特 定 技 術 じ ゃ ゃ マ ッ チ ング 支 援 | | 参加企業の獲得 80社 | 参加企業の獲得 80社 | 参加企業の獲得 80社 | 参加企業の獲得 80社 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 多文化共生社会の実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人労働者の雇用環境整備支援体制の強化 | | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | ・外国人労働者特別労働相談会（1回/年） ・外国人雇用に関するセミナー（2回/年） ・外国人労働者の雇用問題個別相談会（2回/年） | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 多文化共生社会の実現 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施 規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | | — | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施 規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施 規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | ・外国人材の育成・定着に向けた支援 ビジネス日本語講座（年3回程度） ・外国人従業員に対して日本語教育等を行う中小企業を助成（実施 規模80社） ・英語力向上・コミュニケーション促進支援（実施規模10社） | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 子育て・介護を支援する融資制度 | | 融資実績 15,000千円 | 融資目標 76,000千円 | 融資目標 76,000千円 | 融資目標 76,000千円 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 子育て応援！企業交流会の実施 | 多摩・周辺 | 女性の活用につながる多摩地域の企業との交流会を実施し、再就職 への意欲を高める機会を提供（参加人数60名） | 企業交流会の実施 | 企業交流会の実施 | 企業交流会の実施 | 自ら活躍のキャリア形成支援 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の創業・業主人材の活用等支援 | | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・創業・業主人材活用セミナーの実施（年2回） | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・創業・業主人材活用セミナーの実施（年2回） | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・創業・業主人材活用セミナーの実施（年2回） | ・専門相談窓口及びアドバイザーの設置・運営 ・専門家派遣によるコンサルティング ・創業・業主人材活用セミナーの実施（年2回） | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） | | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | ES向上に向けた取組計画の作成支援（専門家派遣） ・支援件数 60社/年 ESを高める取組への助成 ・助成件数 60社/年 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 若者世代職場定着促進事業 | | — | 支援件数 400件/年 | 支援件数 400件/年 | 支援件数 400件/年 | 困難を抱える若者をサポート |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | シルバー人材センターにおける人材開発コースの実施 | | ・講習数 24講習 ・受講者数 495名 | ・講習数 24講習 ・受講者数 495名 | ・講習数 24講習 ・受講者数 495名 | ・講習数 24講習 ・受講者数 495名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 高齢者を対象に、マインドエンrichメントやキャリアアップを促す内容のセ ミナーを、東京労働局と連携し実施 | | 高齢者を対象に、マインドエンrichメントやキャリアアップを促す内容のセ ミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者を対象に、マインドエンrichメントやキャリアアップを促す内容のセ ミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者を対象に、マインドエンrichメントやキャリアアップを促す内容のセ ミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者を対象に、マインドエンrichメントやキャリアアップを促す内容のセ ミナーを、東京労働局と連携し実施 | 高齢者の社会参加・就労促進 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企 画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事補助等サービスの就業に向けた研修を実施（18 コース） | | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企 画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事補助等サービスの就業に向けた研修を実施（18 コース） | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企 画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事補助等サービスの就業に向けた研修を実施（18 コース） | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企 画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事補助等サービスの就業に向けた研修を実施（18 コース） | ・区市町村及び地域関係機関を対象とした地域ニーズに沿った事業企 画提案の実施（75件） ・センター会員へ家事補助等サービスの就業に向けた研修を実施（18 コース） | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 技術の魅力発信 | | 6のづくり・匠の技の祭典の開催 | 6のづくり・匠の技の祭典の開催 | 6のづくり・匠の技の祭典の開催 | 6のづくり・匠の技の祭典の開催 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 6のづくりの魅力を発信 | | サイトの運営、情報発信 | サイトの運営、情報発信 | サイトの運営、情報発信 | サイトの運営、情報発信 | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|-----------|-------------------------|---|--------|---|---|---|---|--|
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ものづくり産業人材確保支援事業 | | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、ものづくり職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、ものづくり職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、ものづくり職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | 正社員就職を希望する方を対象に、労働者派遣のスキームを活用し、ものづくり職種等へ派遣 ・派遣規模 100名 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | ものづくり産業人材の育成と支援 | | 都内中小企業内の従業員が都立職業能力開発センター一校の受託生訓練を受講し、入職奨励金を支給 ・支援規模 200名/年 | 都内中小企業内の従業員が都立職業能力開発センター一校の受託生訓練を受講し、入職奨励金を支給 ・支援規模 200名/年 | 都内中小企業内の従業員が都立職業能力開発センター一校の受託生訓練を受講し、入職奨励金を支給 ・支援規模 200名/年 | 都内中小企業内の従業員が都立職業能力開発センター一校の受託生訓練を受講し、入職奨励金を支給 ・支援規模 200名/年 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 中小企業の技能を受け継ぐ人材の定着と支援 | | ・魅力体験コーディネーターの配置（4名） ・奨励金の支給（13,850人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | ・魅力体験コーディネーター（専門相談員）の配置（4名） ・奨励金の支給（13,850人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | ・魅力体験コーディネーター（専門相談員）の配置（4名） ・奨励金の支給（13,850人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | ・魅力体験コーディネーター（専門相談員）の配置（4名） ・奨励金の支給（13,850人日件） ・技能人材ポーター（専門家）による技能人材の育成・定着支援（20社） ・技能人材交流会の実施（年1回） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 高度情報セキュリティ人材の育成（リカレント） 理工連携ビジネスプログラム | | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する理工連携プログラムの展開 | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する理工連携プログラムの展開 | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する理工連携プログラムの展開 | 社会人に対する情報セキュリティ教育の展開、社会人に対する理工連携プログラムの展開 | |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 東京理科大学プレミアム・カレッジ | 多摩・島しょ | 106名のカレッジ生（本科：56名、専攻科：33名、研究生コース：17名）に対し、「首都圏東京圏」に学ぶ「チーム」を単位とした幅広い科目から選択し、最長4年間学ぶプログラムを提供 | 最長4年間のプログラムを提供 | 最長4年間のプログラムを提供 | 最長4年間のプログラムを提供 | 世界の水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京理科大学 高齢者の社会参加・就労促進 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 多様な人材の活躍推進 | 東京リカレントナビ | | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアアップ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアアップ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアアップ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | 社会人や高齢者の学び直しやキャリアアップ等のためのポータルサイト「東京リカレントナビ」 ・サイトの機能強化 ・動画コンテンツ等の拡充 ・大学等との連携 ・戦略的な広報の実施 など | |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファームの裾野拡大の取組推進 | | ・Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | Web、SNS、新聞など様々な広報媒体等による好事例等の発信 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファーム支援センターの運営 | | 認証ソーシャルファーム等の支援 | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 認証ソーシャルファーム等への支援 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファーム事業所の認証、支援 | | ・新規認証12事業所 ・認証ソーシャルファーム等へ費用等を補助 | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | ・事業所を認証 ・運営費等を補助 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファームの認証等の推進 | | ・ソーシャルファームの認証に向け、企業経営や就労支援の専門家等で組織する「東京都ソーシャルファーム認証審査委員会」を設置 ・新たに認証を確したソーシャルファームに対し、記念品の授与と式典開催 | 「東京都ソーシャルファーム認証審査委員会」を設置 ・記念品授与と式典開催 | 「東京都ソーシャルファーム認証審査委員会」を設置 ・記念品授与と式典開催 | 「東京都ソーシャルファーム認証審査委員会」を設置 ・記念品授与と式典開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 産業分野ごとにソーシャルファーム事業者等の交流会を開催 | | ・産業分野ごとの交流会を開催 | ・産業分野ごとの交流会を開催 | ・産業分野ごとの交流会を開催 | ・産業分野ごとの交流会を開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | ソーシャルファームへの「インクルーシブ」経営支援事業 | | ー | ・インクルーシブ経営サポートチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | ・インクルーシブ経営サポートチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | ・インクルーシブ経営サポートチームによる伴走支援 ・企業メンターによる支援 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 就労困難を抱える方への就労・定着支援プログラム | | 支援対象数 230名/年 | 支援対象数 230名/年 | 支援対象数 230名/年 | 支援対象数 230名/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 遺病・がん患者採用奨励金・雇用継続助成金 | | 支援対象者数 83名/年 | 支援対象者数 142名/年 | 支援対象者数 142名/年 | 支援対象者数 142名/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 多摩地域における就労支援 | 多摩・島しょ | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・シフトコース 250名 | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・シフトコース 250名 | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・シフトコース 250名 | セミナーとグループワークを経て、企業内実習やマッチング支援を行うプログラムを実施 ・ヤングコース 150名 ・シフトコース 250名 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 長期失業者等に向けたフォローアップ支援 | | 「TOKYO 就職 Nav!」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | 「TOKYO 就職 Nav!」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | 「TOKYO 就職 Nav!」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | 「TOKYO 就職 Nav!」の運営、フォローアップメニュー等の情報発信 | |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 派遣制度を活用したキャリアアップ支援 | | 派遣規模 2,300名 | 派遣規模 2,300名 | 派遣規模 2,300名 | 派遣規模 2,300名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 働きやすさを担保している方への段階的な支援プログラム（ミドルワークスタート支援プログラム） | | 支援人数 45名/年 | 支援対象数 45名/年 | 支援対象数 45名/年 | 支援対象数 45名/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 東京ごっこ塾における支援 | | 職務実習者数 160名 | 職務実習者数 160名 | 職務実習者数 160名 | 職務実習者数 160名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 「ミドルキャリア」事業における支援 | | 職務実習者数 200名 | 職務実習者数 200名 | 職務実習者数 200名 | 職務実習者数 200名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 非正規経験が長い方への正社員就職に向けた支援プログラム | | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | グループワーク受講者数 620名（飯田橋） | 多様な人材の活躍推進 |
| 働き方 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 | 就職氷河期世代等特待向上支援助成金 | | 交付決定数 102件 交付数 0件 (2024年11月末時点) | 支援件数 300件/年 | 支援件数 300件/年 | 支援件数 300件/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 区市町村の先駆的・分野横断的取組を包括的に支援（長寿） | | 34自治体（累計） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 人生100年時代社会参加マッチング事業 | | ・プラットフォームの構築 ・先行実施のメニュー拡充 ・相談支援や地域活動の協賛などを行う区市町村に対する支援 8区市町村 ・区市町村が設置するコーディネーターに対する研修実施 | ・プラットフォームの本格運用 ・相談支援や地域活動の協賛などを行う区市町村に対する支援 14区市町村 ・区市町村が設置するコーディネーターに対する研修実施 | ・プラットフォームの本格運用 ・相談支援や地域活動の協賛などを行う区市町村に対する支援 20区市町村 ・区市町村が設置するコーディネーターに対する研修実施 | ・プラットフォームの本格運用 ・相談支援や地域活動の協賛などを行う区市町村に対する支援 20区市町村 | ポテンシャルの活用 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 人生100年時代セカンドライフ応援事業（生きがい活動等の支援） | | 区市町村を支援 45区市町村 (2024年度終了) | ー | ー | ー | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 食費支援による高齢者の居場所づくり | | 地域において高齢者が飲食をしながらか様々な交流をすることができる取組を支援 70か所 | 地域において高齢者が飲食をしながらか様々な交流をすることができる取組を支援 70か所 | 地域において高齢者が飲食をしながらか様々な交流をすることができる取組を支援 70か所 | 地域において高齢者が飲食をしながらか様々な交流をすることができる取組を支援 70か所 | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 高齢者間コミュニケーションの支援 | | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 33区市町村 | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 52区市町村 | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 62区市町村 | 加齢性難聴に係る補聴器支給助成等を実施する区市町村支援 62区市町村 | |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 人生100年時代セカンドライフ応援事業（地域サロンの設置・運営） | | 区市町村を支援 18区市町村 (2024年度終了) | ー | ー | ー | 多様な人材の活躍推進 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 高齢者の社会参加の促進 | | 生きがい活動を行う区市町村を支援 49区市町村 | 引き続き高齢者の生きがいづくりや地域での活動等の推進 | 引き続き高齢者の生きがいづくりや地域での活動等の推進 | 引き続き高齢者の生きがいづくりや地域での活動等の推進 | 快適に外出できる環境を整備 多様な人材の活躍推進 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニアスポーツ振興プロジェクト | | ぬりんぴっくの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進、東京都シニア・コミュニティ交流大会の種目にeスポーツを追加 | ぬりんぴっくの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進、東京都シニア・コミュニティ交流大会の種目にeスポーツを追加 | ぬりんぴっくの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進、東京都シニア・コミュニティ交流大会の種目にeスポーツを追加 | ぬりんぴっくの東京開催を見据えて、シニアスポーツ振興プロジェクトを推進、東京都シニア・コミュニティ交流大会の種目にeスポーツを追加 | スポーツで輝く スポーツでつながる |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 東京テックイノベーションプログラム | | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 都立産技大において、起業に挑戦するシニア層を対象に、起業に必要な知識やスキルを短期間で習得できるプログラムを展開 ・受講生獲得のための講演プログラム紹介動画公開 ・受講生20名 | 多様な人材の活躍推進 スタートアップが生まれ、育つ環境を構築 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 東京キャリアトライアル65 | | 対象者数 500名（延べ数） | 対象予定人数 500名（延べ数） | 対象予定人数 500名（延べ数） | 対象予定人数 500名（延べ数） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 企業におけるシニア人材活用促進 | | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コンサルティング派遣 対象予定数 150社 | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コンサルティング派遣 対象予定数 150社 | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コンサルティング派遣 対象予定数 150社 | ・促進セミナー 対象予定人数 150名 ・コンサルティング派遣 対象予定数 150社 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 東京セカンドキャリア塾 | | ・65歳以上コース 受講者数 180名 ・シニア予備校コース 受講者数 180名 ・オンライン講座 受講者数 900名（延べ数） | ・65歳以上コース 対象予定人数 180名 ・シニア予備校コース 対象予定人数 210名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名 | ・65歳以上コース 対象予定人数 180名 ・シニア予備校コース 対象予定人数 210名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名 | ・65歳以上コース 対象予定人数 180名 ・シニア予備校コース 対象予定人数 210名 ・オンライン講座 対象予定人数 900名 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニアEXPO（一部オンライン） | | 第1回637名、第2回332名 | 開催回数 2回/年 | 開催回数 2回/年 | 開催回数 2回/年 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニア就業支援キャラバン | | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージにしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（12回） | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージにしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（年12回） | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージにしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（年12回） | シニア向けセミナーや合同就職面接会、就業相談を1日でパッケージにしたイベント「シニア就業支援キャラバン」を開催（年12回） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センターの経営力・営業力強化 | | ・中小企業診断士等の専門家による個別相談（48回） ・専門家派遣（100回） (2024年度終了) | ー | ー | ー | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センターの多様な求人開拓の強化 | | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | ・シルバー人材センターへの業務の切り分けが可能な連携企業の選定（5社/年） ・会員が1週間程度従事するトライアル利用の実施（100件/年） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センターのブランド力向上の支援 | | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | シルバー人材センターの自主事業の展開を支援（20センター/年） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シニアプロフェッショナル人材の再活躍を支援 | | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | ・シニア人材向け短期集中講座（4回/年） ・シニア人材活用セミナー（4回/年） ・交流会・合同就職面接会の開催（6回/年） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | ミドルシニアのバレルキャリアを支援 | | 交流イベント・マッチング会議の開催 年6回（各回20社程度） | 交流イベント・マッチング会議の開催 年6回（各回20社程度） | 交流イベント・マッチング会議の開催 年6回（各回20社程度） | 交流イベント・マッチング会議の開催 年6回（各回20社程度） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | プラチナ・キャリアセンターの運営 | | ・プラチナ・キャリアセンターの創設 ・賛助会員企業の募集 | 賛助会員企業の募集 | 賛助会員企業の募集 | 賛助会員企業の募集 | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | シルバー人材センター高齢ひり世帯等サポート事業 | | ー | 高齢ひり世帯等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象5センター (2025年度選定5センター、2026年度選定5センター) | 高齢ひり世帯等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象10センター (2025年度選定5センター、2026年度選定5センター) | 高齢ひり世帯等を対象とする取組を実施するシルバー人材センターに対して経費を助成 ・対象10センター (2025年度選定5センター、2026年度選定5センター) | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 高齢者の社会参加・就労促進 | 新たな時代のニーズに対応するシニア中小企業活躍支援事業 | | シニア人材能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | シニア人材能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | シニア人材能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | シニア人材能力を発揮・活躍できる短期間のプログラムの提供 年6回（各35人） | 多様な人材の活躍推進 |
| 長寿（Chōjū） | 快適に外出できる環境を整備 | 都営住宅における移動販売サービスの実施 | 多摩・島しょ | 実施数：1207所 | 地元自治体への実施の働きかけ、新規実施10カ所 | 地元自治体への実施の働きかけ、新規実施10カ所 | 地元自治体への実施の働きかけ、新規実施10カ所 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 長寿（Chōjū） | 生活支援・住まい対策の推進 | 車身高齢者等の総合相談支援 | | 5自治体 | 終活準備等のための総合相談窓口の設置等を行う区市町村の増加 | 終活準備等のための総合相談窓口の設置等を行う区市町村の増加 | 終活準備等のための総合相談窓口の設置等を行う区市町村の増加 | |
| 長寿（Chōjū） | 生活支援・住まい対策の推進 | 高齢者の地域見守り拠点等整備 | | ー | ・見守り拠点設置・相談員配置 ・見守り関係者連絡会の実施 ・見守りポスター・養成研修等の実施 ・担い手の活動アプリの開発、連携自治体の選定・先行実施 | ・見守り拠点設置・相談員配置 ・見守り関係者連絡会の実施 ・見守りポスター・養成研修等の実施 ・担い手の活動アプリの改善、活用自治体の拡大 | ・見守り拠点設置・相談員配置 ・見守り関係者連絡会の実施 ・見守りポスター・養成研修等の実施 ・担い手の活動アプリの改善、活用自治体の拡大 | 孤独・孤立対策 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 スマートシティ |
| 長寿（Chōjū） | 生活支援・住まい対策の推進 | 高齢者等の地域見守り推進事業 | | ・区市町村が実施する高齢者見守り事業：29区市町村 ・町会・自治会が実施する見守り見守り事業：4区市町村 ・地域包括支援センターによる高齢者見守り事業：4区市町村 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōjū） | 生活支援・住まい対策の推進 | 成年後見制度を安心して利用できる体制の整備 | | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 関係機関との連絡調整、制度の普及啓発等、成年後見制度推進機関を整備する区市町村の増加 | 認知症施策の推進 |
| 長寿（Chōjū） | 生活支援・住まい対策の推進 | 都営住宅を活用した車身高齢者等の見守りシステム構築・実施 | 多摩・島しょ | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 電気事業者への働きかけ、民間住宅を含めた幅広い活用促進 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 長寿（Chōjū） | 生活支援・住まい対策の推進 | 高齢者等向けあい同居募集 | 多摩・島しょ | 20戸を随時募集 | 募集予定 | 募集予定 | 募集予定 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | スマートウォッチ等を活用した健康づくり | | アプリの試験的運用 (2024年度終了) | ー | ー | ー | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | 介護予防・フレイル予防推進支援事業 | | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | 介護予防・フレイル予防推進支援センターによる全区市町村への専門的・技術的支援の提供、推進員を配置する自治体の増加 | |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | オンライン介護予防サポート事業 | | フレイル予防活動等の推進9自治体 | フレイル予防活動等の推進 | フレイル予防活動等の推進 | フレイル予防活動等の推進 | 孤独・孤立対策 |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | 介護予防・フレイル予防普及啓発強化 | | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取組む機運を醸成 | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取組む機運を醸成 | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取組む機運を醸成 | 都及び区市町村による都民に対する直接的な普及啓発により、フレイルに関する理解を促進し、介護予防・フレイル予防に取組む機運を醸成 | |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | フレイルサポート医連携推進支援 | | ー | ・フレイルサポート医の連携に関する研修の実施 ・フレイルサポート医活用に向けたモデル事業に向けた伴走支援の実施 | ・フレイルサポート医の連携に関する研修の実施 ・フレイルサポート医活用に向けたモデル事業に向けた伴走支援の実施 | ・フレイルサポート医の連携に関する研修の実施 ・フレイルサポート医活用に向けたモデル事業に向けた伴走支援の実施 | |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | アプリを活用した高齢者の健康づくり | | ー | アプリの活用・普及 | アプリの活用・普及 | アプリの活用・普及 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōjū） | 社会全体で支援する健康づくり | 健康づくりへの支援 | | ウォーキングマップ作成等の健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 健康づくりに関する区市町村の取組を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōjū） | 介護施策の展開 | 介護サービスにおいてデジタル技術を活用した利便性向上支援事業 | | 介護サービスにおいてデジタル技術等の活用に取り組む区市町村の増加 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | デジタルを活用した区市町村の取組を支援 | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船橋 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） | |
|-------------------|------------|---|-------|---|--|---|---|---|-----------------------|
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 特別養護老人ホームの整備 | | 54,271人 | 2030年度末まで定員64,000人分の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末まで定員64,000人分の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末まで定員64,000人分の確保に向け、整備を促進 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護老人保健施設・介護医療施設の整備 | | 21,609人（介護老人保健施設） 2,898人（介護医療院） | 2030年度末までの定員30,000人分（介護老人保健施設及び介護医療院の合計）の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末までの定員30,000人分（介護老人保健施設及び介護医療院の合計）の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末までの定員30,000人分（介護老人保健施設及び介護医療院の合計）の確保に向け、整備を促進 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 認知症高齢者グループホームの整備 | | 12,839人 | 2030年度末までの定員20,000人分の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末までの定員20,000人分の確保に向け、整備を促進 | 2030年度末までの定員20,000人分の確保に向け、整備を促進 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 区市町村における介護人材確保対策の取組への支援 | | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 62区市町村における介護人材確保対策の取組を推進 | 柔軟で多様な働き方の推進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場の生産性向上に向けた取組 | | デジタル機器導入促進支援673事業所、次世代介護機器導入促進支援344事業所、人材育成促進支援195事業所（令和6年12月時点） | デジタル機器導入促進支援881事業所、次世代介護機器導入促進支援630事業所、人材育成促進支援400事業所 | デジタル機器導入促進支援：継続支援 次世代介護機器導入促進支援：継続支援 人材育成促進支援：継続支援 | デジタル機器導入促進支援：継続支援 次世代介護機器導入促進支援：継続支援 人材育成促進支援：継続支援 | 柔軟で多様な働き方の推進 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護の職場体験を推進 | | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するためのインターンシップを開催 参加者832人（令和6年11月現在） | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を実施 参加者1,000人 | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を実施 参加者1,000人 | 介護分野への未経験者の入職・定着を促進するための職場体験を実施 参加者1,000人 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場のDX・タスクウェア促進 | | ・分散ロボットの導入支援：10施設 ・排除・配線ロボットの導入支援：68施設 | 介護業務及び介護の周辺業務の負担軽減に資するロボットの導入を支援 | 介護業務及び介護の周辺業務の負担軽減に資するロボットの導入を支援 | 介護業務及び介護の周辺業務の負担軽減に資するロボットの導入を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 要介護度の維持・改善に向けた介護事業者の取組促進 | | ・科学的介護の意義等を周知するため、講演会等を開催 ・利用者のADL、要介護度の維持・改善状況により事業所へ報告金を付与 | ・科学的介護の意義等を周知するため、講演会等を開催 ・利用者のADL、要介護度の維持・改善状況により事業所へ報告金を付与 ・自立支援について先進的な取組を行う事業者へ支援を行いその結果を都にフィードバック | ・介護報酬改定後の事業者の取組状況の推移も踏まえ、現状と課題を確認 | ・介護報酬改定後の事業者の取組状況の推移も踏まえ、現状と課題を確認 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 外国人介護従事者受け入れ環境整備等 | | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYO介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助を拡充 ・関係機関との会議体を開催 | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYO介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYO介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | ・海外向け広報活動実施 ・TOKYO介護情報サイトや合同相談会開催によりマッチングを促進 ・外国人介護人材を受け入れる事業所への補助 ・関係機関との会議体を開催 | 多様な人材の活用推進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護職員等給与の引き上げ支援 | | 7,924戸 | 7,924戸 | 7,924戸 | 7,924戸 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護事業所間の協働促進 | | 取組実施 9ネットワーク | 介護事業所法人間における連携・協働を支援 ・法人間連携プラットフォームとして9ネットワークを構築 | 介護事業所法人間における連携・協働を支援 ・法人間連携プラットフォームとして9ネットワークを構築 | 介護事業所法人間における連携・協働を支援 ・法人間連携プラットフォームとして9ネットワークを構築 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 初任者研修等の資格取得支援 | | 資格取得支援 449人（令和6年10月現在） | 資格取得支援 900人 | 資格取得支援 900人 | 資格取得支援 900人 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護職員の就業支援 | | 就業促進 632人（令和6年10月現在） | 就業促進 950人 | 就業促進 950人 | 就業促進 950人 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 訪問介護における人材確保・育成 | | 訪問介護採用応援 233人（令和6年10月現在） | 訪問介護採用応援 300人 | 訪問介護採用応援 300人 | 訪問介護採用応援 300人 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | DXを推進するするための人材の育成 | | DXを推進する生産性向上の取組を推進するリーダー職員を配置し、リーダー職員の見学や手当て支給を行う事業者を支援 158法人 | 200法人 | 300法人 | 200法人 | 都民のQOLを更に高める構造改革の推進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護職員・介護支援専門員への居住支援特別手当 | | 居住支援特別手当として一人当たり1万円（勤続5年目までの介護職員に6月・12月2回給付）を補助 | 国が必要な見直しを講じるまでの間、実施 | 国が必要な見直しを講じるまでの間、実施 | 国が必要な見直しを講じるまでの間、実施 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 多岐にわたる介護の仕事に両立する介護職員への支援 | | ・働き方の多様性をPRする普及啓発資料の作成 ・コミュニティに含めずメンバー事業所の活動を支援 9事業所 | ・普及啓発資料の活用 ・メンバー事業所の活動支援10事業所 | ・普及啓発資料の活用 ・メンバー事業所の活動支援10事業所 | ・普及啓発資料の活用 ・メンバー事業所の活動支援10事業所 | 柔軟で多様な働き方の推進 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護の魅力PR | | 介護職のイメージアップを図るための普及啓発資料の制作、各種広告媒体への提出（2024年度終了） | - | - | - | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護支援専門員研修の実施：7,272名 | | 介護支援専門員研修の実施：7,272名 介護支援専門員資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助：1,490件 事務職員雇用支援：336事業所 | 介護支援専門員研修の実施 介護支援専門員資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 事務職員雇用支援：300事業所 | 介護支援専門員研修の実施 介護支援専門員資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 事務職員雇用支援：300事業所 | 介護支援専門員研修の実施 介護支援専門員資格取得及び資格の維持に必要な研修受講にかかる費用を補助 事務職員雇用支援：300事業所 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 地域におけるケアプランナー連携システムの活用促進 | | - | 25区市町村 | 62区市町村 | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 借地を活用した特別養護老人ホーム等支援 | | - | 特別養護老人ホーム：24件 | 特別養護老人ホーム：20件 地域密着型施設：5件 | 特別養護老人ホーム：20件 地域密着型施設：5件 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護保険制度における介護職員等の昇給の在り方検討調査事業 | | - | 介護事業所への調査及び分析 | 実情等を踏まえ、事業内容を検討 | 実情等を踏まえ、事業内容を検討 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 | | - | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 | 介護支援専門員への再就業等希望者に対し、都の補助事業や研修案内等の情報提供や就労相談を実施するとともに、未就業の介護支援専門員の活用を図る。 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 介護現場におけるタスクウェア・ヘルプ等導入促進 | | - | ヘルプ・補助者向け支援 83事業所 防犯機器等導入促進 830事業所 | ヘルプ・補助者向け支援：継続支援 防犯機器等導入促進：継続支援 | ヘルプ・補助者向け支援：継続支援 防犯機器等導入促進：継続支援 | 安心して働ける労働環境の整備 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 訪問介護員等の働き方支援 | | - | 補助実施 850事業所 | 補助実施 850事業所 | 補助実施 850事業所 | 気候変動適応策の強化 | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 改修支援施設整備費支援 | | - | 改修支援施設1か所以内示 | 改修支援施設1か所以内示 | 改修支援施設1か所以内示 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 訪問介護事業所におけるE・V車・E・Vバイクの導入支援 | | - | E・V車・E・Vバイクの購入経費支援 | E・V車・E・Vバイクの購入経費支援 | E・V車・E・Vバイクの購入経費支援 | | |
| 長寿（Chōju） | 介護施策の展開 | 福祉人材確保対策の推進 | | ・「ふくむすび」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・福祉関係団体等が参加する協議会を設置し、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・福祉関係団体等が参加する協議会を設置し、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングの導入、広報実施 ・研修機会を確保するためのマーケティングの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえるよう、WEB広告による普及啓発を実施 | ・「ふくむすび」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・協議会において、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングの導入、広報実施 ・研修機会を確保するためのマーケティングの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえるよう、WEB広告による普及啓発を実施 | ・「ふくむすび」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・協議会において、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングの導入、広報実施 ・研修機会を確保するためのマーケティングの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえるよう、WEB広告による普及啓発を実施 | ・「ふくむすび」を活用した潜在有資格者への再就職支援 ・東京都福祉人材センターの運営 ・協議会において、取組の方向性・具体策の検討、魅力発信 ・前年度実績を踏まえたマーケティングの導入、広報実施 ・研修機会を確保するためのマーケティングの導入、広報実施 ・求職者に対し、職場体験からマッチング、就業、定着までを一貫して支援 ・福祉の仕事への興味関心を持ってもらえるよう、WEB広告による普及啓発を実施 | 子育てしやすい環境づくりの柔軟で多様な働き方の推進 障害のある人にも輝ける社会の実現 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症サポーターの活動支援 | | ・サポーターを中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 2回 ・区市町村への普及啓発やチームアレンジの先進的な取組事例の紹介等を実施 | ・サポーターを中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村に対し、チームアレンジ立ち上げに関する推進型支援や研修等を実施 | ・サポーターを中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村に対し、チームアレンジ立ち上げに関する推進型支援や研修等を実施 | ・サポーターを中心とした支援チームの運営支援等を行うコーディネーターを養成する研修を実施 ・区市町村に対し、チームアレンジ立ち上げに関する推進型支援や研修等を実施 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | キャリア・メントの養成 | | キャリア・メント養成研修の実施 4回 | キャリア・メント養成研修の実施 5回400人/年 | キャリア・メント養成研修の実施 5回400人/年 | キャリア・メント養成研修の実施 5回400人/年 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 企業向け研修会の実施 1回、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回 | | 企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | 企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | 企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | 企業向け研修会の実施 1回1,000人/年、介護・障害事業所向け研修会の実施 1回400人/年、医療機関向け研修会の実施 1回1,000人/年 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 外部研究機関、企業等がオープンデータベースを活用できる環境整備 | | - | - | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | A1診断システムの構築 | | - | - | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症のリスク要因を見える化するリスクチャートブック作成 | | - | - | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症の早期診断や初期段階からの継続的な支援ができる地域づくり | | ・普及啓発及び検診の推進 37区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 25区市町村 | ・普及啓発及び検診の推進 37区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 37区市町村 | ・普及啓発及び検診の推進 45区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 45区市町村 | ・普及啓発及び検診の推進 53区市町村 ・初期段階から支援できる地域づくりの推進 53区市町村 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症のある人の社会参加促進 | | 認知症の行動・心理状態の改善が期待される「日本版BPSDプログラム」を普及させるため実施 52区市町村 | 62区市町村 | 62区市町村 | 62区市町村 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症のある人の社会参加促進 | | ・モデル事業実施自治体への財政的支援 5区市町村 ・検討会の運営 | ・モデル事業実施自治体への財政的支援 8区市町村 ・検討会の運営 | ・モデル事業実施自治体への財政的支援 ・検討会の運営 | ・モデル事業実施自治体への財政的支援 ・検討会の運営 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症医療センターへの対応支援 | | 都民等向け講演会等の実施 講演会1回/年、都民等向け普及啓発1回/年の開催、運営等 専門職向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門職等向け手引書の作成等 | 都民等向け講演会等の実施 専門職向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門職等向け手引書の作成等 | 都民等向け講演会等の実施 専門職向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門職等向け手引書の作成等 | 都民等向け講演会等の実施 専門職向け相談窓口の設置 認知症疾患医療センター職員等向け研修の実施 専門職等向け手引書の作成等 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症サポート医地域連携促進 | | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 114人 | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 154人 | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 231人 | 地域包括支援センター等と連携して活動ができる認知症サポート医 308人 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症高齢者早期発見支援ネットワーク | | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 20区市町村 | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | GPSを活用した認知症高齢者等の早期発見のためのネットワークに取組む自治体 30区市町村 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症家族介護者へのピア相談事業 | | - | 認知症のある人の家族介護者が心理的に孤立しないよう、家族介護の経験のある人が相談員として対応する電話相談を実施 | 認知症のある人の家族介護者が心理的に孤立しないよう、家族介護の経験のある人が相談員として対応する電話相談を実施 | 認知症のある人の家族介護者が心理的に孤立しないよう、家族介護の経験のある人が相談員として対応する電話相談を実施 | 介護施策の展開 | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 共生社会の実現を支える認知症研究 | | - | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・認知症当事者の社会参加を促す区市町村向けマニュアル作成 ・認知症診断前後の支援プログラム開発に向けた事例収集 【統合ホストを活用した認知機能低下抑制研究】 ・地域ネットワークの構築・活用に関する取組 【認知機能低下抑制に向けた手法の開発】 ・血液バイオマーカーの開発に向けた認知症原因物質の検出技術の開発 ・認知症医療センターの開設に向けた検出精度維持のための検討 ・脳内の原因物質の除去状況を把握できるツールを開発 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・実証・検証研究を通じた認知症当事者の社会参加を促す区市町村向けマニュアルのブラッシュアップ ・実証・検証研究を通じた認知症診断前後の支援プログラムの開発 【統合ホストを活用した認知機能低下抑制研究】 ・認知機能低下抑制に向けた手法の開発 【認知機能低下抑制に向けた手法の開発】 ・血液バイオマーカーの開発に向けた検出精度維持のための検討 ・脳内の原因物質の除去状況を把握できるツールの活用 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・実証・検証研究を通じた認知症当事者の社会参加を促す区市町村向けマニュアルのブラッシュアップ ・実証・検証研究を通じた認知症診断前後の支援プログラムの開発 【統合ホストを活用した認知機能低下抑制研究】 ・認知機能低下抑制に向けた手法の開発 【認知機能低下抑制に向けた手法の開発】 ・血液バイオマーカーの開発に向けた検出精度維持のための検討 ・脳内の原因物質の除去状況を把握できるツールの活用 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 【地域における共生社会の実現に向けた取組】 ・マニュアル及びプログラムの区市町村活用・活用事例の共有 【統合ホストを活用した認知機能低下抑制研究】 開発した手法の公開・展開 【認知機能低下抑制に向けた手法の開発】 ・血液バイオマーカーの開発に向けた検出精度維持のための検討 ・脳内の原因物質の除去状況を把握できるツールの活用 【TOKYO健康長寿DBの運用】 D B運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症医療の実態調査 | | - | 以下の調査を実施 （1）医療機関への調査 （2）介護事業者への調査 （3）区市町村への調査 （4）当事者・家族への調査 | 実情等を踏まえ、事業内容を検討 | 実情等を踏まえ、事業内容を検討 | | |
| 長寿（Chōju） | 認知症施策の推進 | 認知症研究の推進 | | 認知症の発症メカニズムの解明・新規治療法や予防法等の開発研究を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 都民の命と健康を守るサービスの実現 | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加、利用により地域の課題解決を図る取組を推進し、町会・自治会の地域活動を推進 | | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加、利用により地域の課題解決を図る取組を推進し、町会・自治会の地域活動を推進 | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加、利用により地域の課題解決を図る取組を推進し、町会・自治会の地域活動を推進 | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加、利用により地域の課題解決を図る取組を推進し、町会・自治会の地域活動を推進 | 町会・自治会が主催し、多くの地域住民の参加、利用により地域の課題解決を図る取組を推進し、町会・自治会の地域活動を推進 | 高齢者の社会参加・就労促進 福祉・孤立防止 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 地域の底力発揚事業助成の管理システムの運用 | | 地域の底力発揚事業助成の管理システム効率化のため、申請から支払いまでを管理するシステムを運用 | システムを運用 | システムを運用 | システムを運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 区市町村共同実施支援事業（町会・自治会加入促進） | | - | 区市町村共同して、地域の現状を分析し、加入促進に効果のある先進的な取組を実施・検証 | 区市町村共同して、地域の現状を分析し、加入促進に効果のある先進的な取組を実施・検証 | 区市町村共同して、地域の現状を分析し、加入促進に効果のある先進的な取組を実施・検証 | | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 町会・自治会とマンション等の合同防災訓練 | | 町会・自治会とマンション等の合同防災訓練 町会・自治会とマンション等の合同防災訓練 町会・自治会とマンション等の合同防災訓練 | 好事例の共有やノウハウの提供を通じて、町会・自治会とマンション等が連携した防災訓練を、都内各地域において広げられる取組となるよう支援 | 好事例の共有やノウハウの提供を通じて、町会・自治会とマンション等が連携した防災訓練を、都内各地域において広げられる取組となるよう支援 | 好事例の共有やノウハウの提供を通じて、町会・自治会とマンション等が連携した防災訓練を、都内各地域において広げられる取組となるよう支援 | 地域防災力の強化 | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 多岐にわたる創生財団が区市町村等と、N・P・O・ボランティア等と連携して町会・自治会を推進する取組を実施し、その成果を周知するイベントを開催 | | 多岐にわたる創生財団が区市町村等と、N・P・O・ボランティア等と連携して町会・自治会を推進する取組を実施し、その成果を周知するイベントを開催 ・ボランティアの連携により町会・自治会の取組も応援する「まちのつながり応援事業」を展開 | ボランティアの連携により町会・自治会の取組も応援する「まちのつながり応援事業」を展開 | ボランティアの連携により町会・自治会の取組も応援する「まちのつながり応援事業」を展開 | ボランティアの連携により町会・自治会の取組も応援する「まちのつながり応援事業」を展開 | | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 区市町村向け伴走支援サポート事業 | | - | 東京都7つの創生財団が町会・自治会応援キャラバンで展開したのり隊を、区市町村が行う個別相談会の支援や町会・自治会へのコミュニティ活動支援 | 区市町村が行う個別相談会の支援や町会・自治会へのコミュニティ活動支援 | - | | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 町会・自治会電子化推進事業 | | - | 町会・自治会の電子回線及び町会費徴収における電子決済導入への支援 | 町会・自治会の電子回線及び町会費徴収における電子決済導入への支援 | - | | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 地域とつながる若者フォーラム | | - | 地域活動・気候に貢献できるアイデアを若者が募集するとともに、意見交換や実行フォームを開催し、若者が地域のつながりを創出する | - | - | 若者のチャレンジを応援 | |
| コミュニティ（Community） | 地域コミュニティ | 地域交流拠点事業 | | - | 地域交流拠点事業を実施 ・公衆利用促進におけるキャッシュレス決済の導入を促進 ・国内外から訪れる観光客の集客利用を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる取組を推進 ・公衆利用促進におけるキャッシュレス決済の導入を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる取組を推進 ・公衆利用促進におけるキャッシュレス決済の導入を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる取組を推進 | 地域交流拠点事業を実施 ・公衆利用促進におけるキャッシュレス決済の導入を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる取組を推進 ・国内外から訪れる観光客の集客利用を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる取組を推進 | 地域交流拠点事業を実施 ・公衆利用促進におけるキャッシュレス決済の導入を促進し、インバウンド客獲得に力を入れる取組を推進 | 観光の更なる発展 | |
| コミュニティ（Community） | ボランティアの活性化 | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大、ボランティア活動の裾野拡大 | | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大、ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 ・世界陸上・フライングといったボランティア活動の展開 | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大、ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大、ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 | システムを通じた情報発信、ポイント制度の運用、セナーイベントの開催など、様々な取組を通じた大会関連ボランティア等の活動の継続・拡大、ボランティア活動の裾野拡大 ・登録団体の掲載情報の強化・充実 | スポーツにむかっスーパースターを支える | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|--------------------|-----------------------|---|--------|--|--|--|--|--|
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 重層的支援体制の整備 | | 重層的支援体制整備事業の普及に向け、先行自治体情報交換会、報告書の作成を実施 23自治体 | 重層的支援体制整備事業に取り組む区市町村を支援 36自治体 | 重層的支援体制整備事業に取り組む区市町村を支援 50自治体 | 重層的支援体制整備事業に取り組む区市町村を支援 62自治体 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 地域における多世代交流拠点の整備 | | 33区市町村 (2025年3月31日時点実績) | 多世代交流拠点の整備促進 | 多世代交流拠点の整備促進 | 多世代交流拠点の整備促進 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 居場所の創出（東京みなでサロン） | 多摩・島しょ | 21か所で新規設置（累計69か所） | 10か所で新規実施 | 10か所で新規実施 | 10か所で新規実施 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 居場所の創出（健診に併せた交流施設等の整備、未利用地の指定活用等） | 多摩・島しょ | 交流施設等の検討・整備、未利用地の指定活用方法の検討・実施 | 交流施設等の検討・整備、未利用地の指定活用方法の検討・実施 | 交流施設等の検討・整備、未利用地の指定活用方法の検討・実施 | 交流施設等の検討・整備、未利用地の指定活用方法の検討・実施 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 大学と連携した都営住宅への学生入居による地域コミュニティ活動の促進 | 多摩・島しょ | 33地区で入居済み・1地区で入居準備中 | 5地区で新規実施 | 新規地区で実施 | 新規地区で実施 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | コミュニティサービス拠点の整備（公社住宅） | 多摩・島しょ | 誰でも気軽に立ち寄れる「みんなの居場所」の整備に向けた準備（事業体系を整理） | — | — | — | 快適に外出できる環境を整備 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | コミュニティサロン（集会所）やコミュニティサービス拠点を活用した「居場所づくり」（公社住宅） | 多摩・島しょ | ・専門スタッフが高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体の連携構築・拡大 ・「新しいコミュニティ活動体験（90分）」 ・誰でも気軽に立ち寄れる「みんなの居場所」の整備に向けた準備 | ・専門スタッフが高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体の連携構築・拡大 ・「みんなの居場所」開設 | 専門スタッフが高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体の連携構築・拡大 | 専門スタッフが高齢者等の交流を促進する各種イベントを開催、地元自治体の連携構築・拡大 | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 区市町村の先駆的・分野横断的取組を包括的に支援（居場所） | | 24自治体（累計） | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | 事業実施区市町村の増加 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 自殺総合対策の推進 | | ・東京都自殺総合対策計画に基づき、東京都自殺相談ダイヤルやSNS自殺相談の運営、東京都にないのサポートネットへの子供サポートチームの設置、自殺相談支援窓口の受付拡大等、包括的な自殺対策を推進 | ・東京都自殺総合対策計画に基づき、東京都自殺相談ダイヤルの回線数拡充や検索連動型広告を入口とするメール相談の開始、自殺相談支援窓口の運営等、包括的な自殺対策を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 生活困窮者世帯への支援体制の整備 | | 自立相談支援事業従事者研修27回 フードバンク設置3区市 子供サポート事業の実施6区市 | 自立相談支援事業従事者に対する研修の実施27回/年、フードバンクの設置3区市、子供サポート事業の実施6区市 | 自立相談支援事業従事者に対する研修の実施27回/年、フードバンクの設置3区市、子供サポート事業の実施6区市 | 自立相談支援事業従事者に対する研修の実施27回/年、フードバンクの設置3区市、子供サポート事業の実施6区市 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 住居不安定就労者に対する支援 | | T O K Y Oチャレンジネットを通じて住居支援、就労等支援の実施 一時利用住宅400戸 介護職支援コース 50名×12か月 | T O K Y Oチャレンジネットを通じて住居支援、就労等支援の実施 | T O K Y Oチャレンジネットを通じて住居支援、就労等支援の実施 | T O K Y Oチャレンジネットを通じて住居支援、就労等支援の実施 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 多量債務者の生活再生 | | 家計相談や資金貸付の実施により生活再生を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | ホームレスに対する自立等の支援 | | 都民共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | 都民共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | 都民共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | 都民共同での自立支援センターの設置・運営や巡回相談、地域生活への移行に必要な見守り支援等の実施 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化（都の連携団体の視察等） | | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化。東京都 ひまわりサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ヒアリング）によるオンライン相談、合同説明会開催、相談情報システム（再構築等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化。東京都 ひまわりサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ヒアリング）によるオンライン相談、合同説明会開催、相談情報システム（再構築等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化。東京都 ひまわりサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ヒアリング）によるオンライン相談、合同説明会開催、相談情報システム（再構築等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | 区市町村の取組への支援、関係機関との連携強化。東京都 ひまわりサポートネットによる相談支援（電話、メール、訪問、来所相談、ヒアリング）によるオンライン相談、合同説明会開催、相談情報システム（再構築等）、都民向け普及啓発（講演会、インターネット等による広告、リーフレット配布等） | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 包括的支援体制構築 | | 包括的な支援体制構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | 包括的な支援体制構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | 包括的な支援体制構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | 包括的な支援体制構築に向け、区市町村による地域の実情に応じた取組を後押し | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 民生・児童委員の活動費支援 | | — | 民生・児童委員に係る活動費を引き上げ | 民生・児童委員に係る活動費を引き上げ | 民生・児童委員に係る活動費を引き上げ | 生活支援・住居に関する相談の推進 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 民生・児童委員活動のデジタル化 | | — | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 民生委員の実情に応じたデジタル活用環境の整備に取り組む区市町村を支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 生活支援・住居に関する相談の推進 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 女性相談支援業務研修がキヨム検討WGにおいて研修がキヨムを検討、モデル研修の実施 | | 女性相談支援業務研修がキヨム検討WGにおいて研修がキヨムを検討、モデル研修の実施 | 新たな研修体系による研修を開始 | 新たな研修体系による研修を実施 | 新たな研修体系による研修を実施 | |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 困難を抱える女性への相談支援等 | | 民間団体と連携し、フードバンクから居場所の確保、公的機関や施設へのつなぎを含めたアプローチを実施 東京都女性相談センターにおける相談支援体制の強化 | 相談支援体制の強化 | 相談支援体制の強化 | 相談支援体制の強化 | 社会のマインドチェンジ |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 | | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 施設業務の適任者、研修実施、業務内容を評価する処遇改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 施設業務の適任者、研修実施、業務内容を評価する処遇改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 施設業務の適任者、研修実施、業務内容を評価する処遇改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 施設職員の平均勤続年数に応じた給与改善を実施した施設を支援 都内全5施設 施設業務の適任者、研修実施、業務内容を評価する処遇改善を実施した施設を支援 都内全5施設 | 社会のマインドチェンジ |
| コミュニティ (Community) | 福祉・孤立対策 | 女性自立支援施設の情報活用 | | — | 女性自立支援施設における場所支援の実施 | 女性自立支援施設における場所支援の実施 | 女性自立支援施設における場所支援の実施 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 再犯防止推進体制の整備 | | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | 東京都再犯防止推進協議会の運営、再犯防止担当者連絡会の開催 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 社会全体で人権尊重の気運を高める取組の実施 | | ヒューマンライフ・フュア東京の開催（区市・多摩） | ヒューマンライフ・フュア東京の開催（区市・多摩） | ヒューマンライフ・フュア東京の開催（区市・多摩） | ヒューマンライフ・フュア東京の開催（区市・多摩） | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 東京都人権プラザの機能強化 | | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権侵害に関するSNS相談窓口の運用 | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権侵害に関するSNS相談窓口の運用 | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権侵害に関するSNS相談窓口の運用 | ・若年層を対象とした学習プログラムの開発、実施 ・インターネットにおける人権侵害に関するSNS相談窓口の運用 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 多様な性への理解の推進 | | ・パートナーシップ宣誓制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性別・性的指向に関する相談窓口の運用 ・アドバイザーの普及啓発を推進 | ・パートナーシップ宣誓制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性別・性的指向に関する相談窓口の運用 ・アドバイザーの普及啓発を推進 | ・パートナーシップ宣誓制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性別・性的指向に関する相談窓口の運用 ・アドバイザーの普及啓発を推進 | ・パートナーシップ宣誓制度の活用を促進 ・企業向けLGBT研修の実施 ・性別・性的指向に関する相談窓口の運用 ・アドバイザーの普及啓発を推進 | |
| 共生社会 | 人権尊重の理念の実現 | 犯罪被害者等への支援 | | 第4期東京都犯罪被害者等支援計画に基づき事業実施 | 第5期東京都犯罪被害者等支援計画策定 | 第5期東京都犯罪被害者等支援計画に基づき事業実施 | 第5期東京都犯罪被害者等支援計画に基づき事業実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 心のバリアフリーの理解促進に向けた取組 | | ・世代的に広域やホームページの運用等広域の展開 ・心のバリアフリーの普及啓発に取り組む区市町村を支援 ・小学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ・世代的に広域やホームページの運用等広域の展開 ・心のバリアフリーの普及啓発に取り組む区市町村を支援 ・小学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ・ホームページの運用等広域の展開 ・心のバリアフリーの普及啓発に取り組む区市町村を支援 ・小学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ・ホームページの運用等広域の展開 ・心のバリアフリーの普及啓発に取り組む区市町村を支援 ・小学生を対象としたボスター・コンクールの実施 | ユーザーデザインまちづくり |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児への支援の充実（児童発達支援センター） | | 引き続き取組を推進 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 取組を推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児への支援の充実（主に重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所） | | 引き続き取組を推進 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 取組を推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児への支援の充実（主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所） | | 主に重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所の整備を推進 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 2026年度末までに各区市町村に1か所以上設置 | 取組を推進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医師的ケア児の訪問看護体制の整備 | | ・訪問看護サービスの人材育成研修 ・医師的ケア児の受入経費の補助 | 取組を推進 | 取組を推進 | 取組を推進 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス職員研修の充実 | | 職員住宅の借上げ等支援することで、福祉・介護人材の確保・定着を図るとともに、地域の災害福祉拠点として、災害時の迅速な対応を推進 877戸 | 914戸 | 943戸 | 943戸 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 区市町村障害福祉人材確保対策 | | 23区市町村 | 28区市町村 | 28区市町村 | 28区市町村 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者支援施設等に専門職等を派遣し、高齢・重度化や強度行動障害等への対応力向上を支援 | | 6か所 | 6か所 | 6か所 | 6か所 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | グループホームの整備 | | 障害者の地域定住の場（グループホーム）の整備を推進 | 2026年度までに2,700人増 | 2026年度までに2,700人増 | 実績等を踏まえ、検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 日中活動の場の整備（通所施設等） | | 障害者の日中活動の場の整備を推進 | 2026年度までに5,100人増 | 2026年度までに5,100人増 | 実績等を踏まえ、検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 短期入所の充実 | | 障害者の短期入所の整備を推進 | 2026年度までに140人増 | 2026年度までに140人増 | 実績等を踏まえ、検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | デジタル技術を活用した重度障害者に対する支援 | | 関係機関との連携を行いながら、デジタル機器を活用した就労支援の在り方について検証 | コーディネーターとホームページからなる、プラットフォームを構築 | コーディネーターとホームページからなる、プラットフォームを構築 | コーディネーターとホームページからなる、プラットフォームを構築 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 生活支援・住居に関する相談の推進 デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用に関する課題の検討 | | 各関係機関が連携を呼びかける事業者の企業での就労を促進することを目的に障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 障害者就労支援協議会を開催（2回/年） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 区市町村障害者就労支援センター | | 区市町村・区市町村障害者就労支援センターを設置（51区市町村） 区市町村に地域福祉推進コーディネーターを配置（47区市町村） | 区市町村障害者就労支援事業利用による一般就労者数の増加を推進 | 区市町村障害者就労支援事業利用による一般就労者数の増加を推進 | 区市町村障害者就労支援事業利用による一般就労者数の増加を推進 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 | | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6地域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6地域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6地域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 精神障害者就労定着支援連絡会を開催 都内全6地域で医療機関・就労支援機関連携事業を実施（医療機関連携コーディネーターを配置） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 工賃アップセミナーの実施 | | 工賃向上に向けた気運醸成するため、障害者福祉施設職員の経営意識と利用者のモチベーションを高めることを目的に基礎編及び応用編を実施 | 基礎編及び応用編を実施 | 基礎編及び応用編を実施 | 基礎編及び応用編を実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 福祉・トラリアショップ「KURUMIRU」の運営 | | 店舗の運営 販対対応商品の拡大 インターネット通販の実施 | 店舗の運営 販対対応商品の拡大 インターネット通販の実施 | 店舗の運営 販対対応商品の拡大 インターネット通販の実施 | 店舗の運営 販対対応商品の拡大 インターネット通販の実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者の芸術活動基盤の整備 | | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会を確保 ・情報収集、発信 | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会を確保 ・情報収集、発信 | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会を確保 ・情報収集、発信 | ・都内における事業所等に対する相談支援 ・芸術文化活動を支援する人材の育成等 ・関係者のネットワークづくり ・発表の機会を確保 ・情報収集、発信 | 福祉・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者差別の解消 | | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | ・企業や都民に対して普及啓発や民間事業者向け研修を実施 ・東京都障害者差別解消支援地域協議会を開催 ・障害者差別解消法・差別解消条例に係る専門相談や紛争解決手続の体制を整備 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | ヘルプマーク・ヘルプカードの普及 | | 援助や配慮が必要な方が全国どこでも適切に援助等を受けられるよう、区市町村による活動の促進、全国的イベントでのP・R・公共交通機関への広域発信等を実施 | ・区市町村による活動を促進 ・全国的イベントでのP・R等を実施 | ・区市町村による活動を促進 ・全国的イベントでのP・R等を実施 | ・区市町村による活動を促進 ・全国的イベントでのP・R等を実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児及びその家族が様々な状況に応じた適切な支援を受けられるよう、医療的ケア児支援センターにおける相談窓口を運営 | | ・医療的ケア児及びその家族が様々な状況に応じた適切な支援を受けられるよう、医療的ケア児支援センターにおける相談窓口を運営 ・家族等への必要な情報提供を行うためのポータルサイト運営 ・職員向け医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 相談窓口の運営 ポータルサイトの運営 医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 相談窓口の運営 ポータルサイトの運営 医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 相談窓口の運営 ポータルサイトの運営 医療的ケア児等受入促進研修の実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害児の放課後等支援事業 | | 重症心身障害児や医療的ケア児の放課後等の支援の充実のため、地域の実情に応じた取組を行う区市町村を支援 15区市町村 | 35区市町村 | 35区市町村 | 35区市町村 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 「都立放課後等デイサービス」に対する支援 | | ・32事業所 ・放課後等デイサービス事業所の質の向上を目指し、都が定める基準を踏まえて事業を実施している事業所を「都立放課後等デイサービス」として位置づけ支援 | 135事業所 | 200事業所 | 実績等を踏まえ、規模等を設定 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | グループホーム従事者人材育成支援 | | 基礎研修 1,446名 専門研修 62名 管理者研修 209名 | 基礎研修 2,200名 専門研修 100名 管理者研修 450名 | 基礎研修 2,200名 専門研修 100名 管理者研修 450名 | 基礎研修 2,200名 専門研修 100名 管理者研修 450名 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | デジタル機器等の導入に対する支援 | | 障害者支援施設 7事業所 障害児入所施設 0事業所 共同生活援助事業所 5事業所 その他 92事業所 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 手話の普及啓発・手話人口の拡大 | | デジタル化の推進に向けた気運醸成 ・手話に関する出前講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | デジタル化の推進も踏まえて ・手話に関する出前講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | デジタル化の推進も踏まえて ・手話に関する出前講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | デジタル化の推進も踏まえて ・手話に関する出前講座の実施 ・手話のできる都民育成事業の実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 情報保障機器の普及・促進・開発支援 | | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | ・福祉機器展への出展 1回 ・区市町村職員の見学交流会の実施 1回 ・都の窓口への情報保障機器の設置 ・都の主催する説明会等における情報保障機器の展示、利用 | デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | デジタル技術を活用した聴覚障害者コミュニケーション支援事業 | | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に通話手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代理支援を実施 | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に通話手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代理支援を実施 | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に通話手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代理支援を実施 | ・タブレット端末の貸出（2台） ・来庁者に通話手話サービスを提供 ・オペレーターが電話代理支援を実施 | デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・川口 | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---|-------|--|--|--|--|--|
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 在宅レスパイト・就労等支援事業 | | 重症心身障害児（者）及び医療的ケア児の家族の休養（レスパイト）や就労等を支援するため、事業に代わって一定期間医療的ケア等を行う訪問看護師の派遣に取り組む区市町村を支援 37区市 | 区市町村への支援 | 区市町村への支援 | 区市町村への支援 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 「東京フレンドliness」の運営 | | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 知的障害者や精神障害者に就労の機会を提供し、企業への就労を支援 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 就労支援機関等における連携スキルの向上 | | 就労支援機関等を対象に、障害者を雇用しやすくなる企業へのアプローチ、企業と障害者のマッチング、精神障害者の就労支援に必要な医療機関との連携、職場への定着支援に関するスキルを習得、向上させる研修を実施（計6回/年） | スキルを習得・向上させる研修を実施（計6回/年） | スキルを習得・向上させる研修を実施（計6回/年） | スキルを習得・向上させる研修を実施（計6回/年） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者支援施設等におけるリハビリテーション職員配置促進 | | 施設利用者のADLを維持・向上することを目的に、リハビリテーション職員の配置促進に向けた取組を推進 | 施設利用者のADLを維持・向上することを目的に、リハビリテーション職員の配置促進し、支援の質を向上 30施設 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | 実績等を踏まえ、事業内容を検討 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 情報/リアルケアの普及推進 | | ・情報/リアルケアを促進する区市町村への支援 11区市町村 ・ユニバーサルデザイン情報一元化したホームページサイトの運営 ・車椅子使用者対応トイに関するリアルケア情報のオープンデータ化 | ・情報/リアルケアを促進する区市町村への支援 ・ユニバーサルデザイン情報一元化したホームページサイトの運営 ・車椅子使用者対応トイに関するリアルケア情報のオープンデータ化 ・ユニバーサルデザイン情報一元化したホームページサイトの運営 ・車椅子使用者対応トイに関するリアルケア情報のオープンデータ化 | ・情報/リアルケアを促進する区市町村への支援 ・ユニバーサルデザイン情報一元化したホームページサイトの運営 ・車椅子使用者対応トイに関するリアルケア情報のオープンデータ化 | ・情報/リアルケアを促進する区市町村への支援 ・ユニバーサルデザイン情報一元化したホームページサイトの運営 ・車椅子使用者対応トイに関するリアルケア情報のオープンデータ化 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 受注促進及び工賃向上設備整備への支援 | | ・受注促進の取組や工賃向上を目的とした生産設備を整備する就労継続支援B型事業所に対して補助（3事業所） ・受注促進拡大と工賃向上のため、区市町村ネットワークによる共同受注体制を構築すること、関係者間の協議の場を設置 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児のための障害児（者）ショートステイの拡充 | | ・開設支援 延べ50か所訪問、新規指定3か所（令和7年4月1日付） ・開設講習 17施設参加 ・施設訪問 2回実施 ・開設研修 3回実施 ・整備費補助 5施設 ・病床の確保 75床 ・受入定員増設 11施設 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等職員の人材育成促進 | | ・障害福祉サービス事業所等が、福祉・介護職員の資質向上のため研修等を受講させる場合に、都が受講期間中の代替職員を派遣 ・障害福祉サービス事業所等で働く職員が国家資格を取得する際に係る費用を補助 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 軽度障害児支援のための体制整備 | | ・軽度児の早期支援及び関係機関連携協議会1回 ・東京都軽度児相談支援センターの設置運営 | ・軽度児の早期支援及び関係機関連携協議会2回 ・東京都軽度児相談支援センターの設置運営 | ・軽度児の早期支援及び関係機関連携協議会2回 ・東京都軽度児相談支援センターの設置運営 | ・軽度児の早期支援及び関係機関連携協議会2回 ・東京都軽度児相談支援センターの設置運営 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者に対する相談支援体制の整備 | | 地域の相談支援体制の強化 | 地域の相談支援体制の強化 | 地域の相談支援体制の強化 | 地域の相談支援体制の強化 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等事業者に対する経営管理研修実施 | | 研修を実施 577人、5回/年 セミナー配付 418人 | 研修を実施 760人、5回/年 セミナー配付 800人 | 研修を実施 760人、5回/年 セミナー配付 800人 | 研修を実施 760人、5回/年 セミナー配付 800人 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス事業所職員の育成・待遇改善等支援 | | ・事業所等が新卒者等を計画的に育成し、在学中の奨学金返済を支援する場合において補助 ・福祉・介護職員処遇改善加算等の取得の促進 | 継続して支援 | 継続して支援 | 継続して支援 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 医療的ケア児に対する支援のための体制整備等 | | ・医療的ケア児支援地域協議会 ・医療的ケア児等支援者育成研修 ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修 ・医療的ケア児等コーディネーターの活動経費の補助 ・ヘルプアップによる保護者等関係者に対する相談対応 ・日中福祉移行事業所への支援 ・学園クラブにおいて医療的ケア児や重症心身障害児を受け入れるための支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 福祉・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者虐待防止対策支援 | | ・区市町村職員向け研修会による障害者虐待対応研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | ・区市町村職員向け研修会による障害者虐待対応研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | ・区市町村職員向け研修会による障害者虐待対応研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | ・区市町村職員向け研修会による障害者虐待対応研修実施 ・障害者社会福祉施設従事者等による障害者虐待対応研修実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 共生社会実現に向けた意識啓発推進 | | ・子供、若者向けイベントにおいて、デジタルケア・障害の種類と対応方法「ヘルプアップ」を中心とした啓発に関する普及啓発を実施 ・都立大会連携し、共生社会の実現に向けた意識啓発実施 | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法「ヘルプアップ」を中心とした啓発に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法「ヘルプアップ」を中心とした啓発に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | ・子供、若者向けイベントにおいて、障害の種類と対応方法「ヘルプアップ」を中心とした啓発に関する普及啓発を実施 ・動画・SNS等を活用した普及啓発 ・共生社会の理念に賛同する企業等の登録・公表 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等DX推進人材支援 | | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 生産性向上を推進するリーダー職員の育成を支援し、事業所の継続的な生産性向上の取組体制を確保 | 新設のQOSに更に高める機軸改革の推進 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 訪問系障害福祉サービス事業所人材対策支援 | | ・未経験者等の雇用にヘルプアップをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験者になった未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | ・未経験者等の雇用にヘルプアップをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験者になった未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | ・未経験者等の雇用にヘルプアップをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験者になった未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | ・未経験者等の雇用にヘルプアップをサポートする区市町村を支援 ・本事業で実務経験者になった未経験者等の資格取得にかかる経費について区市町村を支援 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉人材の確保・定着に向けた事業所等支援 | | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・事業所定着による生産性向上の取組支援 直接支援38件 ・人材採用・育成の促進促進を実施 10件 | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・事業所定着による生産性向上の取組支援 直接支援40件 ・人材採用・育成の促進促進を実施 10件 | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・事業所定着による生産性向上の取組支援 直接支援40件 ・人材採用・育成の促進促進を実施 10件 | 都内の障害福祉サービス事業所等を対象に、 ・事業所定着による生産性向上の取組支援 直接支援40件 ・人材採用・育成の促進促進を実施 10件 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 就労継続支援B型事業所に対するマネジメント | | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | ・就労継続支援B型事業所が工賃向上を目指す上で抱える様々な課題について、事業所の状況に応じて自ら解決できるような型支援を実施 ・マネジメント事業にかかる成果報告会等を開催 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 通所施設における医療的ケア児の受け入れ拡充 | | 重症心身障害児施設等における受入促進用にかかる人件費補助し、重症児（者）・事起重症児（者）の受け入れを促進 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 相談支援事業における連携機能強化支援 | | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する協議定めの策定に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する協議定めの策定に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する協議定めの策定に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 一般相談支援事業者・特定相談支援事業者が実施する、地域移行に関する協議定めの策定に対して区市町村への財政支援を実施し、地域移行を促進 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 9区市町村 | | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしているよう整備された地域生活支援拠点の連携機能を強化する区市町村の取組を支援 35区市町村 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 児童発達支援センター地域支援体制強化 | | 国の示す基本事業をすべて実施する児童発達支援センターへ人件費等の費用を補助26か所 | 52か所以上 | 52か所以上 | 52か所以上 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 福祉・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 精神保健医療の充実 | | ・入院者訪問支援 ・精神科病院における虐待防止の推進 ・心のサポート推進 ・精神障害者地域移行体制整備支援 ・災害拠点精神科病院等自家発電設備等整備強化 ・発達障害児等巡回支援専門員整備 ・児童発達支援センター等整備 ・担当障害児等巡回支援体制整備 ・区市町村における発達支援体制の充実、医療機関の初診待機の解消、都民向け普及啓発等を実施 ・精神保健福祉士配置を促進 ・依存症対策の推進 ・SNSを活用した精神保健福祉相談 ・精神保健福祉センターにおける相談業務、ダイヤ、アットリチに係る記録の作成等をDX化 | ・入院者訪問支援 ・精神科病院における虐待防止の推進 ・心のサポート推進 ・精神障害者地域移行体制整備支援 ・災害拠点精神科病院等自家発電設備等整備強化 ・発達障害児等巡回支援専門員整備 ・児童発達支援センター等整備 ・担当障害児等巡回支援体制整備 ・区市町村における発達支援体制の充実、医療機関の初診待機の解消、都民向け普及啓発等を実施 ・精神保健福祉士配置を促進 ・依存症対策の推進 ・SNSを活用した精神保健福祉相談 ・精神保健福祉センターにおける相談業務、ダイヤ、アットリチに係る記録の作成等をDX化 | ・入院者訪問支援 ・精神科病院における虐待防止の推進 ・心のサポート推進 ・精神障害者地域移行体制整備支援 ・災害拠点精神科病院等自家発電設備等整備強化 ・発達障害児等巡回支援専門員整備 ・児童発達支援センター等整備 ・担当障害児等巡回支援体制整備 ・区市町村における発達支援体制の充実、医療機関の初診待機の解消、都民向け普及啓発等を実施 ・精神保健福祉士配置を促進 ・依存症対策の推進 ・SNSを活用した精神保健福祉相談 ・精神保健福祉センターにおける相談業務、ダイヤ、アットリチに係る記録の作成等をDX化 | ・入院者訪問支援 ・精神科病院における虐待防止の推進 ・心のサポート推進 ・精神障害者地域移行体制整備支援 ・災害拠点精神科病院等自家発電設備等整備強化 ・発達障害児等巡回支援専門員整備 ・児童発達支援センター等整備 ・担当障害児等巡回支援体制整備 ・区市町村における発達支援体制の充実、医療機関の初診待機の解消、都民向け普及啓発等を実施 ・精神保健福祉士配置を促進 ・依存症対策の推進 ・SNSを活用した精神保健福祉相談 ・精神保健福祉センターにおける相談業務、ダイヤ、アットリチに係る記録の作成等をDX化 | 福祉・孤立対策 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 言うち者（児）への支援の充実・強化 | | 言うち者の金型システムに対応できるような拡充し事業実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | 福祉・孤立対策 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 精神科入院業務手続のDX化 | | ・精神科病院の入院業務手続に係るシステム（仮称）の構築、導入準備 | ・精神科病院の入院業務手続に係るシステム（仮称）の運用 | ・精神科病院の入院業務手続に係るシステム（仮称）の運用 | ・精神科病院の入院業務手続に係るシステム（仮称）の運用 | 都府のQOLに貢献するスマートシティの実現 シフトシイ |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 地域生活支援拠点における緊急時受入体制支援 | | 地域生活支援拠点を整備し、拠点の短期入所に有資格の支援員等を配置するなど、緊急時に重度障害者（児）を確実に受け入れる体制確保に取り組む区市町村を支援 23区市町村 | 地域生活支援拠点を整備し、拠点の短期入所に有資格の支援員等を配置するなど、緊急時に重度障害者（児）を確実に受け入れる体制確保に取り組む区市町村を支援 23区市町村 | 地域生活支援拠点を整備し、拠点の短期入所に有資格の支援員等を配置するなど、緊急時に重度障害者（児）を確実に受け入れる体制確保に取り組む区市町村を支援 23区市町村 | 地域生活支援拠点を整備し、拠点の短期入所に有資格の支援員等を配置するなど、緊急時に重度障害者（児）を確実に受け入れる体制確保に取り組む区市町村を支援 23区市町村 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 地域移行促進コーディネーター | | ・入所施設に地域移行促進コーディネーターを配置し、相談支援等を実施 ・新規開拓・受入定員を配置し、重度障害者に対応する地域の受け皿を拡充し等を実施 | ・入所施設に地域移行促進コーディネーターを配置し、相談支援等を実施 ・新規開拓・受入定員を配置し、重度障害者に対応する地域の受け皿を拡充し等を実施 | ・入所施設に地域移行促進コーディネーターを配置し、相談支援等を実施 ・新規開拓・受入定員を配置し、重度障害者に対応する地域の受け皿を拡充し等を実施 | ・入所施設に地域移行促進コーディネーターを配置し、相談支援等を実施 ・新規開拓・受入定員を配置し、重度障害者に対応する地域の受け皿を拡充し等を実施 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者グループホーム体制強化支援 | | 重度の利用者を受け入れるために、手洗い・職員配置や支援スキル共有を行うグループホームの体制確保を支援 | 重度の利用者を受け入れるために、手洗い・職員配置や支援スキル共有を行うグループホームの体制確保を支援 | 実績等を踏まえ、規模等を検討 | 実績等を踏まえ、規模等を検討 | 不安や悩みを抱える子供と家庭への支援 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者当事者や支援者が有する「生活の知恵」の活用促進 | | 障害者当事者や支援者が有する「生活の知恵」の活用促進（2024年度未終了） | - | - | - | デジタルの道「Tokyo Data Highway」の構築 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害福祉サービス等職員居住支援特別手当 | | 障害福祉サービス等事業所に勤務する福祉・介護職員を対象に、居住支援特別手当を支給 | 国が必要を見直しを講じるまでの間、実施 | 国が必要を見直しを講じるまでの間、実施 | 国が必要を見直しを講じるまでの間、実施 | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 地域居住の場における重度対応 | | 2026年度までに1,000人増 | 2026年度までに1,000人増 | 2026年度までに1,000人増 | 2026年度までに1,000人増 | 実績等を踏まえ、検討 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 日中活動の場における重度対応（生活介護） | | 2026年度までに2,600人増 | 2026年度までに2,600人増 | 2026年度までに2,600人増 | 2026年度までに2,600人増 | 実績等を踏まえ、検討 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 在宅サービスにおける重度対応 | | 2026年度までに1,500人増 | 2026年度までに1,500人増 | 2026年度までに1,500人増 | 2026年度までに1,500人増 | 実績等を踏まえ、検討 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 初めて障害者を雇用する企業を支援 | | ・初めて障害者を雇用する企業に対して専門家によるヘルプオン支援 支援規模：65社 ・フリーランスを活用して障害者を継続雇用した場合奨励金を支給 支援規模：0社（2024年11月末時点） | ・初めて障害者を雇用する企業に対して専門家によるヘルプオン支援 支援規模：65社 ・フリーランスを活用して障害者を継続雇用した場合奨励金を支給 支援規模：6社 | ・初めて障害者を雇用する企業に対して専門家によるヘルプオン支援 支援規模：65社 ・フリーランスを活用して障害者を継続雇用した場合奨励金を支給 支援規模：6社 | ・初めて障害者を雇用する企業に対して専門家によるヘルプオン支援 支援規模：65社 ・フリーランスを活用して障害者を継続雇用した場合奨励金を支給 支援規模：6社 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用支援員による企業訪問 | | 支援対象数 1,327社程度/年 | 支援対象数 1,350社程度/年 | 支援対象数 1,350社程度/年 | 支援対象数 1,350社程度/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 東京ジョブフェアによる職場見学支援・東京ジョブフェア登録者の確保 | | ・支援人数 847名/年 ・登録者数 77名/年 | ・支援対象人数 1,000名/年 ・登録者数 77名/年 | ・支援対象人数 1,000名/年 ・登録者数 77名/年 | ・支援対象人数 1,000名/年 ・登録者数 77名/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 職場内障害者サポート養成講座の実施 | | 受講者数 546名 | 受講者数 500名 | 受講者数 500名 | 受講者数 500名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 企業見学の実施 | | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学機会を提供 ・実施件数 82件/年 | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学機会を提供 ・実施件数 240件/年 | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学機会を提供 ・実施件数 240件/年 | 中小企業や障害者を対象に、障害者雇用に先駆的に取り組む企業の見学機会を提供 ・実施件数 240件/年 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者を対象とした障害者就業面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援（区部会場）1回（多摩会場）1回 | 多摩・川口 | 障害者を対象とした障害者就業面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援（区部会場）1回（多摩会場）1回 | 障害者を対象とした障害者就業面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援（区部会場）1回（多摩会場）1回 | 障害者を対象とした障害者就業面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援（区部会場）1回（多摩会場）1回 | 障害者を対象とした障害者就業面接会等を開催し、企業と障害者のマッチングを支援（区部会場）1回（多摩会場）1回 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 職業訓練上特別な支援を要する障害者を対象とした職業能力開発の推進 | | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 職業訓練の実施 支援規模160名 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 中小企業障害者雇用奨励金 | | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給を受けた中小企業へ助成 ・支給件数 506件 | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給を受けた中小企業へ助成 ・支給件数 750件 | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給を受けた中小企業へ助成 ・支給件数 750件 | 国の資金助成制度の対象となる障害者を雇用し、国の助成金の支給を受けた中小企業へ助成 ・支給件数 750件 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用実践講座 | | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 障害者雇用の基礎的な知識やノウハウを集中的に学べる講座を提供（年6回） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 中小企業のための障害者雇用支援フェア | | 障害者雇用に係る支援制度や支援機関等を紹介し、障害者雇用について理解を深めてもらえるオンラインイベントを開催（2024年度終了） | - | - | - | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者正規雇用（無期雇用）にした事業主に対して一定額を支給（実績：368件） | | 支給決定（計画：368件） | 支給決定（計画：368件） | 支給決定（計画：368件） | 支給決定（計画：368件） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 障害者雇用の特長ある優れた取組の周知啓発 | | 東京都知事賞 5件 産業労働局長賞 2件 | 事例の周知、啓発 | 事例の周知、啓発 | 事例の周知、啓発 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 職場体験実習機会の紹介 | | 障害者へ一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 障害者へ一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 障害者へ一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 障害者へ一定期間、企業において実習機会を提供（面談会8回、二面談会4回） | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 持続可能な障害者雇用の普及啓発 | | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ユニバーシティ推進に係るトリアル雇用へのヘルプオン支援・奨励金支給（4件） | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ユニバーシティ推進に係るトリアル雇用へのヘルプオン支援・奨励金支給（10件）、シタシボジムのオンライン配信 | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ユニバーシティ推進に係るトリアル雇用へのヘルプオン支援・奨励金支給（10件）、シタシボジムのオンライン配信 | ・TOKYO障害者雇用支援ポータルを運営し、障害者の職域可能性に関する発信を実施 ・ユニバーシティ推進に係るトリアル雇用へのヘルプオン支援・奨励金支給（10件）、シタシボジムのオンライン配信 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 分身ロボットを活用した新たな働き方の支援 | | 遠隔操作可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧室、イベントにて案内業務を実施 | 遠隔操作可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧室、イベントにて案内業務を実施 | 遠隔操作可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧室、イベントにて案内業務を実施 | 遠隔操作可能な分身ロボット等を活用した重度障害者等の新たな働き方の創出 ・都庁展覧室、イベントにて案内業務を実施 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 中小企業障害者雇用スタート支援奨励事業 | | 雇用障害者数20人であった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 雇用障害者数20人であった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 雇用障害者数20人であった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 雇用障害者数20人であった中小企業が障害者を雇用した場合に、受け入れに係る職場環境整備費用を助成 ・助成件数合計 50件 | 就労に困難を抱える方への支援・安定した雇用確保 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・周辺 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------------|--|-------|---|--|--|--|---|
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 「学校2020レガシー」の取組の実施 | | 「学校2020レガシー」として各学校の様々な取組の中で実施（2024年度終了） | - | - | - | |
| 共生社会 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 | 財務事務について、手話通訳を実施 | | 手話通訳を実施 | 手話通訳を実施 | 手話通訳を実施 | 手話通訳を実施 | |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 外国人向け情報提供・相談支援体制の構築 | | ・生活情報冊子「Life in Tokyo Your Guide」をリニューアルし、デジタル化 ・チャットボットの対応言語数を拡充するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビをアーカイブ化するともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士等と連携し、解決困難な事例相談について、オンライン及び面談で多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの拡充・活用 | ・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士等と連携し、解決困難な事例相談について、オンライン及び面談で多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの活用 | ・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士等と連携し、解決困難な事例相談について、オンライン及び面談で多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの活用 | ・チャットボットを活用するとともに、多文化共生ポータルサイトを運営 ・東京都多言語相談ナビを運営するとともに、遠隔による通訳支援を実施 ・東京都多言語相談ナビにおいて、弁護士等と連携し、解決困難な事例相談について、オンライン及び面談で多言語による相談を実施 ・東京都外国人相談サポートサイトの活用 | 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 「やさしい日本語」普及啓発事業 | | ・区市町村や庁内に対する研修を実施するほか、ウェブサイト等で各分野の取組事例を掲載し、様々な主体と情報を共有するフォーラムを開催 ・研修教材として活用できる動画を作成するとともに、外国人対応に取組む自治体や支援者へ活用集約キットを提供。 ・各主体において取組を牽引する「やさしい日本語リーダー」の養成研修を実施 | ・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・区市町村等に対する研修や、「やさしい日本語リーダー」を育成する研修の実施 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進 | ・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・区市町村等に対する研修や、「やさしい日本語リーダー」を育成する研修の実施 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進 | ・区市町村や地域のコミュニティ、民間企業等への普及啓発 ・区市町村等に対する研修や、「やさしい日本語リーダー」を育成する研修の実施 ・やさしい日本語を活用する際に役立つツール等を利用した取組の推進 | |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 地域日本語教育推進体制の整備 | | ・地域の日本語教育を統括できるデータベースを120言語化し、各地域の日本語教育について情報発信 ・地域の日本語教育の紹介動画を制作し、区市町村窓口やSNS等で展開 ・区市町村、国際交流協会等の取組に対し、財政的な支援をするなど、会議や研修を実施。さらにつなぐが創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域に出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | ・地域の日本語教育を統括できるデータベースを活用し、各地域の日本語教育について情報発信 ・区市町村、国際交流協会等の取組に対し、財政的な支援をするなど、会議や研修を実施。さらにつなぐが創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域に出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | ・地域の日本語教育を統括できるデータベースを活用し、各地域の日本語教育について情報発信 ・区市町村、国際交流協会等の取組に対し、財政的な支援をするなど、会議や研修を実施。さらにつなぐが創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域に出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | ・地域の日本語教育を統括できるデータベースを活用し、各地域の日本語教育について情報発信 ・区市町村、国際交流協会等の取組に対し、財政的な支援をするなど、会議や研修を実施。さらにつなぐが創生財団の地域日本語教育コーディネーターが地域に出向き、各自治体の体制整備を支援 ・日本語学習支援者のスキルアップ研修を実施 | 不安や悩みを抱える子供・家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 日本語を母語としない子供への支援 | | ・多文化キッズコーディネーター等を配置する区市町村を支援 ・連絡会、研修の実施及びスパーババターの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | ・多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援 ・連絡会、研修の実施及びスパーババターの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | ・多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援 ・連絡会、研修の実施及びスパーババターの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | ・多文化キッズコーディネーターを配置する区市町村を支援 ・連絡会、研修の実施及びスパーババターの設置により、各地域の多文化キッズコーディネーターの活動を支援 | 不安や悩みを抱える子供・家庭への支援 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 多文化共生に向けた人材育成・ネットワーク構築等 | | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関心のある地域の人材が参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行う都内の在住外国人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らす外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業に助成 | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関心のある地域の人材が参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行う都内の在住外国人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らす外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業に助成 | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関心のある地域の人材が参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行う都内の在住外国人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らす外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業に助成 | ・様々な主体との連携をコーディネートする人材を育成 ・国際化市民フォーラム in TOKYOを実施 ・多文化共生に関心のある地域の人材が参加する中域ネットワークを構築・運営 ・民間団体が行う都内の在住外国人を支援する事業に助成するとともに、地域に暮らす外国人と他の住民がともに活動することを通じて、地域住民相互のつながりや共生意識を育む事業に助成 | 孤独・孤立対策 |
| 共生社会 | 多文化共生社会の実現 | 災害時の外国人支援体制の構築 | | ・東京都防災（言語）ボランティアシステムを活用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「外国人のための災害時Q&A」の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ・東京都防災（言語）ボランティアシステムを活用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「外国人のための災害時Q&A」の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ・東京都防災（言語）ボランティアシステムを活用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「外国人のための災害時Q&A」の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ・東京都防災（言語）ボランティアシステムを活用 ・災害発生時に備えた研修会や訓練の実施、注意喚起等の事前の多言語化、「外国人のための災害時Q&A」の改定・活用 ・外国人向け防災普及啓発動画の制作・活用 | ボランティアの活性化 自治体の防災・危機管理推進 地域防災力の強化 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 庁内案内及び都庁庁舎における手話を使用しやすい環境の整備 | | 庁内案内及び都庁庁舎における手話を使用しやすい環境の整備 | 庁内案内及び都庁庁舎における手話を使用しやすい環境の整備 | 庁内案内及び都庁庁舎における手話を使用しやすい環境の整備 | 庁内案内及び都庁庁舎における手話を使用しやすい環境の整備 | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 鉄道駅ホームドアやエレベーター等の整備に対する補助 | 多摩・周辺 | 【ホームドア整備（地下鉄駅）】 （2024年度末）整備率 97.4% 【ホームドア整備（JR及び私鉄駅）】 （2024年度末）整備率 38.5% 【鉄道駅エレベーター等整備】 （2024年度末）ルート整備率 97.0% | 【ホームドア整備（JR及び私鉄駅）】 既存制度に加え、新たな補助制度も活用して整備促進 【鉄道駅エレベーター等整備】 補助制度を活用して整備促進 | 【ホームドア整備（JR及び私鉄駅）】 既存制度に加え、新たな補助制度も活用して整備促進 【鉄道駅エレベーター等整備】 補助制度を活用して整備促進 | 【ホームドア整備（JR及び私鉄駅）】 既存制度に加え、新たな補助制度も活用して整備促進 【鉄道駅エレベーター等整備】 補助制度を活用して整備促進 | 快適に外出できる環境を整備 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 鉄道駅におけるユニバーサルコミュニケーションの取組促進 | 多摩・周辺 | 6鉄道事業者、201年に、音声文字化透明ディスプレイなどユニバーサルコミュニケーション（UIC）機器の導入に対する補助を実施 | 補助制度の活用により、UIC機器の導入を促進 | 2025年度までの取組の事業などで計画なし | 2025年度までの取組の事業などで計画なし | 快適に外出できる環境を整備 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 視覚機能の充実強化（タミナ見取37駅） | | 2022年度に策定した「案内サイン等の整備に向けた手引（多言語対応含む）」を活用して、区市の取組を後押しするために、区市ハブアンプを実施 | ・区市等の意向により、案内サイン統一化に向けた課題抽出 ・事業者による整備を順次実施 | ・区市等の意向により、案内サイン統一化に向けた課題抽出 ・事業者による整備を順次実施 | ・区市等の意向により、案内サイン統一化に向けた課題抽出 ・事業者による整備を順次実施 | 快適に外出できる環境を整備 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 区市町村の基本構想等の策定支援 | 多摩・周辺 | 基本構想31区市（106地区）、促進方針11区市 | 区市町村の基本構想等の策定にかかる経費の補助及び技術的支援 | 区市町村の基本構想等の策定にかかる経費の補助及び技術的支援 | 区市町村の基本構想等の策定にかかる経費の補助及び技術的支援 | 快適に外出できる環境を整備 都市活動や市民生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 旅客案内の充実（駅駅対応透明ディスプレイの導入） | | 6駅導入 | 導入拡大 | 運用継続 | 運用継続 | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 既設道路路側のバリアフリー化 | | 詳細設計（1橋） 予備設計等（2橋） | 整備工事（1橋） 詳細設計（2橋） | 整備工事（1橋） 詳細設計（2橋） | 整備工事（1橋） 詳細設計（2橋） | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 横断歩道のバリアフリー化 | | 調整協議等（2橋） | 詳細設計（2橋） | 詳細設計（2橋） | 詳細設計（2橋） | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | インクルーシブな公園づくり | | 設計・工事 遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開（私公園）、 区市町村への技術的・財政的支援 6自治体に補助 | 設計・工事 遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開、 区市町村への技術的・財政的支援 | 設計・工事 遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開 | 設計・工事 遊具広場の利用促進につながるイベント等を展開 | |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 都立公園における緑道しりとりアプリー化の推進等 | 多摩・周辺 | 設計・工事 | 設計・工事 | 設計・工事 | 設計・工事 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 共生社会 | ユニバーサルデザインのまちづくり | 海上公園のトイレ洋式化等 | | 磯島緑公園（工事） 坂南海岸公園（工事） （2024年度終了） | - | - | - | |
| 共生社会 | 人と動物との調和の取れた共生社会へ | 動物の相談支援体制の整備 | | 飼い主等が、身近な地域において相談を受けられる体制整備等取組む区市町村を、包括的に支援 | 区市町村での相談支援体制整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 共生社会 | 人と動物との調和の取れた共生社会へ | 動物と安心して暮らすための情報提供、動物の譲渡拡大に向けた取組等 | | 東京都動物情報サイトによる情報発信や動物病院等におけるフレンドリーな対応、動物救済の地域展開に対する支援、飼い主の正しい飼育や繁殖計画の策定等の実施 | 東京都動物情報サイトによる情報発信や動物病院等におけるフレンドリーな対応、動物救済の地域展開に対する支援、飼い主の正しい飼育や繁殖計画の策定等の実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 共生社会 | 人と動物との調和の取れた共生社会へ | 獣医学大との協働 | | - | 獣医学大と協働を継続し、動物愛護相談センター職員への実施研修・実地研修のフォローアップ、大学の学園祭・シンポジウムを活用した普及啓発を実施 | 新たな動物愛護相談センターの機能等を踏まえ、大学との連携強化を図り、人材育成等の取組を強化 | 新たな動物愛護相談センターの機能等を踏まえ、大学との連携強化を図り、人材育成等の取組を強化 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップの成長に向けた採用・組織構築支援 | | - | コネクティブイベント2回、個別支援プログラム20社 | コネクティブイベント2回、個別支援プログラム20社 | コネクティブイベント2回、個別支援プログラム20社 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性起業家向けアクセラシオンプログラム | | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 受講生40名/年（うち海外派遣20名/年） | 自らがリーダーの形成支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性経営者の活躍推進 | | 女性経営者イベントNEW CONFERENCEの開催 | ビジネス分野における女性活躍の取組を一層盛り上げるとともに、新たな知識・ネットワークの獲得を支援 | ビジネス分野における女性活躍の取組を一層盛り上げるとともに、新たな知識・ネットワークの獲得を支援 | ビジネス分野における女性活躍の取組を一層盛り上げるとともに、新たな知識・ネットワークの獲得を支援 | 自らがリーダーの形成支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップ・エコシステムにおける女性活躍推進事業 | | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・シリンダーによる対応の進みの解消に向けた取組やVCCにおける女性活躍を促進 | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・シリンダーによる対応の進みの解消に向けた取組やVCCにおける女性活躍を促進 | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・シリンダーによる対応の進みの解消に向けた取組やVCCにおける女性活躍を促進 | ・女性起業家に対し、VC等との相談会（4回/年）や資金調達セミナー（2回/年）を実施 ・シリンダーによる対応の進みの解消に向けた取組やVCCにおける女性活躍を促進 | 自らがリーダーの形成支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | シニア創業促進事業 | | シニア向けビジネスコンテストの開催 | シニア向けビジネスコンテストの開催 | シニア向けビジネスコンテストの開催 | シニア向けビジネスコンテストの開催 | 高齢者の社会参加・就労促進 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 創業支援拠点の運営 | | 「TOKYO創業ステーション」を丸の内、立川において運営 | 「TOKYO創業ステーション」を丸の内、立川において運営 | 「TOKYO創業ステーション」を丸の内、立川において運営 | 「TOKYO創業ステーション」を丸の内、立川において運営 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | インキュベーション施設の運営 | | インキュベーション施設の運営 3施設 | インキュベーション施設の運営 3施設 | インキュベーション施設の運営 3施設 | インキュベーション施設の運営 3施設 | アテネスクリエーターを育成 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 西山創業推進センターの運営 | | アクセラレーションプログラム実施、先駆起業家へのオフィスの提供 | アクセラレーションプログラム実施、先駆起業家へのオフィスの提供 | アクセラレーションプログラム実施、先駆起業家へのオフィスの提供 | アクセラレーションプログラム実施、先駆起業家へのオフィスの提供 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 創業活性化特別支援事業 | | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2025年度は継続支援のみ実施） | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2025年度は継続支援のみ実施） | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2025年度は継続支援のみ実施） | 創業家への助成、インキュベーション施設の運営計画の認定・補助（2025年度は継続支援のみ実施） | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | UPGRADE with TOKYO | | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | 都政の課題をテーマとしたイベント「UPGRADE with TOKYO」を11回、行政職員向けセミナーを2回実施/年 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | TOKYO UPGRADE SQUARE | | スタートアップ投資家、都庁職員等との交流・協働を促進、ユーザーズの実施 | スタートアップ投資家、都庁職員等との交流・協働を促進、ユーザーズの実施 | スタートアップ投資家、都庁職員等との交流・協働を促進、ユーザーズの実施 | スタートアップ投資家、都庁職員等との交流・協働を促進、ユーザーズの実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | NEXS Tokyoの運営 | | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | エコシステムの形成、支援プログラムの実施、国内外の支援機関や他事業との連携促進 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 株式会社活用したクラウドファンディングによるベンチャー企業支援 | | 株式会社活用したクラウドファンディングのP、R、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 取組名「クラウドファンディング（購入寄付型・株式型）」を活用した資金調達支援事業へ計画を統合し、以降は一律の事業として推進 | - | - | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性・若者・シニア創業サポート事業 | | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 自らがリーダーの形成支援 高齢者の社会参加・就労促進 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 女性・若者・シニア創業サポート2.0 | | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 信用金庫・信用組合による低金利・無担保融資、「地域創業アドバイザー」による経営サポート | 高齢者の社会参加・就労促進 自らがリーダーの形成支援 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 外国人起業家の資金調達支援 | | 融資実行後の経営サポート | 融資実行後の経営サポート | 融資実行後の経営サポート | 融資実行後の経営サポート | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | D Xスタートアップを支援するファンドの創設 | | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会1回/年 | | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会1回/年 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会1回/年 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会1回/年 | 新規事業創出に向けたプラットフォームの運営 事業化プログラムの実施、成果報告会1回/年 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 事業プロモーターによる実証の促進 | | 実証実験のサポート 10件/年程度 | 実証実験のサポート 10件/年程度 | 実証実験のサポート 10件/年程度 | 実証実験のサポート 10件/年程度 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 多様な主体によるスタートアップ支援展開事業 | | 事業会社やPVC等との協定締結50件程度/年、支援策の見える化イベントの活用、東京スタートアップコンテストの開催（協定締結は2025年度終了） | 支援策の見える化イベントの活用、東京スタートアップコンテストの開催（協定締結は2025年度終了） | 支援策の見える化イベントの活用、東京スタートアップコンテストの開催（協定締結は2025年度終了） | 支援策の見える化イベントの活用、東京スタートアップコンテストの開催（協定締結は2025年度終了） | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | インキュベーターによる起業家支援 | | インキュベーター向け交流連携及び情報発信プラットフォームの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | インキュベーター向け交流連携及び情報発信プラットフォームの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | インキュベーター向け交流連携及び情報発信プラットフォームの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | インキュベーター向け交流連携及び情報発信プラットフォームの運営、インキュベーターへのハズオン支援、資金助成等 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | 企業等の課題解決に資する製品・サービスを有するスタートアップに対し、実証フィールドの確保やサービスの導入に向けたマッチングサポートを実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 小中学校起業家プログラム策定・実施支援 | | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 新規採択・実施支援 10校程度/年 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 高校生起業家養成プログラム | | プログラム実施、成果発表イベント | プログラム実施、成果発表イベント | プログラム実施、成果発表イベント | プログラム実施、成果発表イベント | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | リスタート支援（TOKYO Re:STARTER） | | 交流プラットフォーム、アクセラレーションプログラムの実施 | コミュニティ、アクセラレーションプログラムの実施 | コミュニティ、アクセラレーションプログラムの実施 | コミュニティ、アクセラレーションプログラムの実施 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 次世代アントレプレナー育成プログラム | | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミアピリット30名に対する育成事業、起業家心構え等に向けた支援 | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミアピリット30名に対する育成事業、起業家心構え等に向けた支援 | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミアピリット30名に対する育成事業、起業家心構え等に向けた支援 | ビジネスコンテストの実施（エントリー者4,500人以上）、セミアピリット30名に対する育成事業、起業家心構え等に向けた支援 | 若者のチャレンジを応援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップによる5G等技術を活用した製品・サービス開発支援 | | 開発支援 20社以上、連携促進等 | 開発支援 45社以上、連携促進等 | 開発支援 45社以上、連携促進等 | 開発支援 45社以上、連携促進等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | 新たな支援の仕組みづくり | | スタートアップ支援コミュニティ「NEXS Tokyo」の運営 | スタートアップ支援コミュニティ「NEXS Tokyo」の運営 | スタートアップ支援コミュニティ「NEXS Tokyo」の運営 | スタートアップ支援コミュニティ「NEXS Tokyo」の運営 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | スタートアップからの市民協働成果発表（Tokyo Startup Synergy） | | - | TiBプラットフォームとした成果発表、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | TiBプラットフォームとした成果発表、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | TiBプラットフォームとした成果発表、協働スタートアップのフォローアップ、スタートアップからの市民協働に関する問合せ窓口運営 | |
| スタートアップ | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 | TiB等の場を活用したグローバル・アントレプレナーシップ実践事業 | | - | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | TiBに集い、グローバルイベント等の企画・運営を行う学生への伴走支援 | 若者のチャレンジを応援 |

| 戦略的柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船橋 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-----------------------|---------------------------------------|-------|---|---|---|---|-----------------------|
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AIを活用した課題解決ワークショップ | — | — | 課題解決ワークショップを実施 | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都民対応の高度化 | — | — | 都民対応の高度化に向けケースを抽出 | 都民対応の高度化に向け事業を継続 | 都民対応の高度化に向け事業を継続 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都市のデジタルタインの構築・活用 | — | 庁内データ連携基盤機能改良、民間データ連携検証 | 庁内データ連携基盤機能改良、三次元地理空間データ利活用検証 | 技術検証、庁内データ連携基盤機能改良 等 | 技術検証・ロードマップ更新、庁内データ連携基盤機能改良 等 | シフトセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都心部におけるFPO-物流サービスの社会実装に向けた取組 | — | — | 点群データを活用したデジタルタイン技術を利用し、ユーザーズアウトに向けた調査・検討を実施 | 調査・検討結果及び機体の開発状況等を踏まえ、社会実装に向けた取組を実施 | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 旅券発給業務 | — | — | 4旅券事務所、電子申請当運用業務フローの見直し オンライン・紙申請の動向調査 | 4旅券事務所、電子申請当運用業務フローの見直し オンライン・紙申請の動向調査 | 4旅券事務所、電子申請担当の新体制設計 新業務フローの設計 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 私立学校教育助成における手続の電子化 | — | 補助金申請手続を電子化 | ブラウザを使用し、補助金申請手続の電子化を実施 | 補助金申請手続の電子化を実施 | ブラウザの使用継続 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタル広告への対応力強化 | — | 「東京デジタルCATS」の取組として、 ・専門性を備えた担当チームの運営、デジタル広告の継続的な最適化・保存体制の構築等の実施 ・事業者向けコンプライアンス講習会等の実施 | 「東京デジタルCATS」の取組として、 ・専門性を備えた担当チームの運営、デジタル広告の継続的な最適化・保存体制の構築等の実施 ・事業者向けコンプライアンス講習会等の実施 | 「東京デジタルCATS」の取組として、 ・専門性を備えた担当チームの運営、デジタル広告の継続的な最適化・保存体制の構築等の実施 ・事業者向けコンプライアンス講習会等の実施 | 「東京デジタルCATS」の取組として、 ・専門性を備えた担当チームの運営、デジタル広告の継続的な最適化・保存体制の構築等の実施 ・事業者向けコンプライアンス講習会等の実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生活保護に係るシステム見直し | — | — | 生活保護標準業務システムへの移行、都関連システム処理に向けた東京都標準仕様書（生活保護関連事務）の作成 | 生活保護標準業務システムの利用 | 生活保護標準業務システムの利用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AIを活用したSNS分析ツールの導入 | — | — | 周知及び企画部を中心とする導入 | 市内各部の必要規模を精査しツールの運用を継続 | 市内各部の必要規模を精査しツールの運用を継続 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 看護専門学校インターネット出願受付システム | — | 出願システムの本格運用を開始するとともに、授業料徴収システムの開発を実施 | 出願受付システムや授業料徴収システムの活用等、取組を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 栄養士免許の窓口申請に係るキャッシュレス決済 | — | 栄養士免許の窓口申請に係る手数料について、キャッシュレス決済の導入及び窓口、利用者の利便性の向上およびDXを推進 | 導入しキャッシュレス決済を導入し、DXを推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 医療法に基づき立入検査のDX化 | — | 検証中の確認できた課題を今後のシステム設計・開発に反映 | システムの運用 | 継続実施 | 継続実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 食品衛生業務におけるDXの推進 | — | 監視指導に用いるタブレット端末のアプリ開発と電子申請の効率化を目的としたRPAプログラムの開発を実施 | 電子申請におけるRPAプログラムの改良や監視業務における都DBの改修・開発及び都DBとの連携構築等を実施 | システム運用・保守 | システム運用・保守 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 結核業務のデジタル化 | — | 結核の患者・接触者対応の管理ツールを開発、2部保健所に先行導入 | 結核の患者・接触者対応を行うツールを全部保健所に展開 | 継続実施 | 継続実施 | 有事に備えるがない保健・医療提供体制の構築 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 医療機関等に対する指導手続の推進 | — | 電子的に入手した診療報酬明細書等を指導・監査に利用するとともに、より一層の活用方法の検討 | 診療報酬明細書等を電子的に入手し、指導等に活用 | 診療報酬明細書等を電子的に入手し、指導等に活用 | 診療報酬明細書等を電子的に入手し、指導等に活用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 検査オンラインシステムの見直し | — | — | 基本構想 | 要件定義 | システム設計・開発 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 電子契約サービスの導入 | — | 電子契約サービスの運用 | 電子契約サービスの運用 | 電子契約サービスの運用 | 電子契約サービスの運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 工事書類電子化環境整備 | — | 電子化対象案件拡大の取り組みを実施 | 他施策との調整 | 他施策との調整 | 他施策との調整 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都財政のタッチボードの適切な管理及び継続的な改善 | — | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの変更 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの変更 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの変更 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | ・掲載情報の更新 ・機能やデザインの変更 ・その他の財政情報のタッチボード化を検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都庁舎における特別会議室へのWi-Fi設置 | — | ・契約、設置工事（3部屋） ・機器の維持管理 | ・機器の維持管理 | ・機器の維持管理 | ・機器の維持管理 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 契約制度関連事務見直し・検討 | — | ・規程整備を推進 ・業務のデジタル化を推進 ・システム改修とデータ連携の検討・調整 | ・規程整備を推進 ・業務のデジタル化を推進 ・システム改修とデータ連携の検討・調整 | ・システム稼働後の運用支援を実施 | ・システム稼働後の運用支援を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | AI等を活用した保安FAQの構築 | — | 制作品製作等 | AI等を活用したシステムの概要検討 | AI等を活用したシステムの詳細検討 | AI等を活用したシステムの運用開始 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都庁舎管理等に係る業務効率化検討 | — | 検討委託の実施 | 検討委託の実施 | 都庁舎管理等に係る業務効率化 | 都庁舎管理等に係る業務効率化 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 生成AI等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | — | 生成AI等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | 生成AI等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | 生成AI等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | 生成AI等の先端技術の活用等による業務見直しの推進 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 契約部門でのAI活用検討 | — | 基礎情報収集等 | 契約部門でのAI活用検討 | 契約部門でのAI活用検討 | 契約部門でのAI活用検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | オンライン会議やバーベレス会議の推進 | — | 2025年度より実施見込み | モニターの導入し契約の締結 利用頻度の調査 | 利用頻度の調査 次期導入し頻度・台数の検討 | 利用頻度の調査 次期導入し頻度・台数の検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | BIM活用による都立建築物の設計業務等の効率化 | — | ・効果検証11件（累計） ・BIMシステムの導入 | ・効果検証18件（累計） ・BIMシステムの導入 | ・ライクワイルドを一貫したデータ利活用に関する検討 ・BIMを活用した設計の実施 ・BIMシステムの運用 | ・ライクワイルドを一貫したデータ利活用に関する検討 ・BIMを活用した設計の実施 ・BIMシステムの運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 検査業務におけるタブレット端末の導入 | — | （次年度から経常業務で実施） | — | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 統計管理（オープンデータ化による都民等のアクセス向上） | — | （次年度から経常業務で実施） | — | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 | — | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・1週間当たりの表示回数：3,000万回 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・よりターゲットを精緻化し、必要人に必要な情報が適切に届く広告の実施 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・よりターゲットを精緻化し、必要人に必要な情報が適切に届く広告の実施 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | ・ウェブ広告の活用による効果的な情報発信 ・よりターゲットを精緻化し、必要人に必要な情報が適切に届く広告の実施 ・1週間当たりの目標表示回数3,200万回以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | My TOKYOの運営 | — | ・各主要ホームページのCMS統一等（計23回） ・累計76サイトと連携 ・各主要ホームページをヘッドレスCMSへ順次移行 ・年間PV数：300万PV | ・累計80サイトとの連携 ・各局特設サイト等についてヘッドレスCMS導入 ・年間目標PV数：400万PV | ・累計80サイトとの連携 ・各局特設サイト等についてヘッドレスCMS導入 ・年間目標PV数：400万PV以上 | 今後検討 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都庁舎HP等への機械翻訳の導入 | — | ・都庁舎HP等において多言語対応を実施 ・累計131言語の機械翻訳を導入 ・年間利用回数：7,100回 | ・都庁舎HP等において多言語対応を実施 ・年間利用回数：8,300回 | ・都庁舎HP等において多言語対応を実施 ・年間利用回数：9,500回以上 | ・都庁舎HP等において多言語対応を実施 ・年間利用回数：9,500回以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 新たな広域協働事業の展開に向けてアクセス解析ツール運用支援 | — | ・各局ホームページにアクセス解析ツールを導入（15サイト予定） ・導入計画を策定（年5回を予定） | ・アクセス解析未導入サイトの減 ・導入計画に基づき実施 | ・アクセス解析未導入サイトの減 ・導入計画に基づき実施 | ・アクセス解析未導入サイトの減 ・導入計画に基づき実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 東京都LINE公式アカウントの機能拡充等 | — | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・友だち数：300万人 | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・目標友だち数：450万人 | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・目標友だち数：560万人 | ・システム運用 ・LINEスタンプ作成・配布 ・目標友だち数：560万人以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | WEB広報東京都の運営 | — | ・WEBサイトリニューアル ・月平均PV数：20万PV | ・新たなユーザーエクスペリエンスの向上を目指した修正・保守の実施 ・月平均PV数：30万PV | ・最新のトレンドを加味したユーザーフレンドリーなサイト構築の実施 ・月平均PV数：40万PV以上 | ・最新のトレンドを加味したユーザーフレンドリーなサイト構築の実施 ・月平均PV数：40万PV以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | AI等を活用した情報発信強化（SNS分析） | — | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | 都民インサイト・世論動向の迅速な分析により、キーワードに基づく効果的な情報発信を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | Tokyo支援ナビの管理・運営 | — | ・サイトの管理・運営 ・年間PV数：200万 | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間目標30万人 | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間目標30万人以上 | ・サイトの管理・運営 ・支援情報ページの訪問者数 ・年間目標30万人以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | インフルエンサーと連携した情報発信 | — | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | ・インフルエンサーと連携し、トライマーケティングの考え方で効果的にアプローチを行う。 ・（KPI）200万インプレッション（表示回数）以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都民とのコミュニケーション強化に向けた情報発信 | — | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数8,655件 | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数12,000件以上 | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数12,000件以上 | ・X（旧Twitter）でのキャンペーンにおける投稿数12,000件以上 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | アバターとAIを活用した広報発信 | — | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間1本程度制作 | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間1本程度制作 | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間1本程度制作 | アバターを用いて、都政情報等を発信する動画を1週間1本程度制作 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 土壌汚染対策関連の届出・審査・情報公開のDX事業 | — | ・システム設計・開発、一部機能を提供 | ・全機能公開、運用・保守 | ・運用・保守 | ・運用・保守 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 水道事業におけるペーパーレス化、キャッシュレス化 | — | 【請求書、検針票の電子配信】 ・請求書の電子配信件数の拡大 ・検針票の電子配信件数の拡大 ・検針票の電子配信に関する請求書の電子化及び手数料等支払いのキャッシュレス化 ・運用開始 | 【請求書、検針票の電子配信】 アプリ利用促進による請求書・検針票の電子配信件数の拡大 | 【請求書、検針票の電子配信】 アプリ利用促進による請求書・検針票の電子配信件数の拡大 | 【請求書、検針票の電子配信】 アプリ利用促進による請求書・検針票の電子配信件数の拡大 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 地球温暖化対策に係る各種制度に関するシステム等の円滑な運用 | — | ・環境エネルギー事業関連システムの運用及びリモートでの設計・構築・運用を開始 | 環境エネルギー事業関連システムの運用 | 環境エネルギー事業関連システムの運用 | 環境エネルギー事業関連システムの運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 下水道における行政手続のデジタル化プロジェクト | — | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受取後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受取後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受取後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | ・全ての手続のデジタル化を推進 ・受取後の内部事務の業務フローの見直しや定型的業務のデジタル化などを推進 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 産業商業関連手続・情報管理等のDX推進プロジェクト | — | ・管理運用 ・国のシステム化の動向を踏まえ、今後国のシステムと連携できるよう、都のシステムをのぞきに再構築すべきを検討し基本構想を策定 | ・管理運用 ・国のシステム化の動向を踏まえ、再構築するシステムの要件定義等を実施 | ・管理運用 ・国のシステム化の状況に応じて調整しながらシステム設計を実施 | ・管理運用 ・国のシステム化の状況に応じて調整しながらシステム設計を実施 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都営住宅関連手続のDX推進 | — | システム開発実施（基本設計 等） | 開発継続（単体テスト、結合テスト、総合テスト 等） | 開発継続（受入テスト、ユーザーテスト 等） 新システム運用開始 | 新システム運用継続 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都立4動物園、9庭園及び2植物園の入園料の支払いにキャッシュレス決済を導入 | — | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都立公園等の駐車場、自動販売機、売店等のキャッシュレス化 | — | 駐車場：運用、 スポーツ施設：運用、 自動販売機・売店・レストラン：運用 | 駐車場：運用、 スポーツ施設：運用、 自動販売機・売店・レストラン：運用 | 駐車場：運用、 スポーツ施設：運用、 自動販売機・売店・レストラン：運用 | 駐車場：運用、 スポーツ施設：運用、 自動販売機・売店・レストラン：運用 | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタルコンテンツを活用した東京の魅力発信 | — | ・各局のメタバース・VR等を一元的に発信する都庁メタバース総合ポータルサイトを運用 ・年間PV数：13万（見込み） | ・各局のメタバース・VR等を一元的に発信する都庁メタバース総合ポータルサイトを運用 ・目標：年間PV数15万 | ・成果を検証し、展開を再検討 | ・成果を検証し、展開を再検討 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタルコンテンツの体験拠点 | — | ・体験型コンテンツの展示 ・年間来場者数：6.3万人（見込み） （2024年度終了） | — | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 会計事務のデジタル化推進 | — | （支出等） ・経費が支払まで一連の業務プロセスのデジタル化に向けた新システムの構築及び機能に関する規定等整備 ・財務会計システムの改修（収納） ・公益収納におけるeTAXの活用に向けた関係システムの改修、運用開始 | （支出等） ・新システムの構築及び機能に関する規定等整備 ・財務会計システムの改修 ・会計事務のデジタル化対象の拡大に向けた新システムの要件定義（収納） ・公益収納におけるeTAXの活用に向けた関係システムの改修、運用開始 | （支出等） ・新システムの構築及び機能に関する規定等整備 ・財務会計システムの改修 ・会計事務のデジタル化対象の拡大に向けた新システムの要件定義（収納） ・公益収納におけるeTAXの活用に向けた関係システムの改修、運用開始 | （支出等） ・新システムの構築及び機能に関する規定等整備 ・財務会計システムの改修 ・会計事務のデジタル化対象の拡大に向けた新システムの要件定義（収納） ・公益収納におけるeTAXの活用に向けた関係システムの改修、運用開始 | シフトセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 用品システムの再構築 | — | 基本設計、詳細設計 | 開発、検証及びシステム稼働 | システム保守運用 | システム保守運用 | シフトセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | スマートフォンの都民証明等の電子申請 | — | ・サービスの安定稼働 ・利用者の声を踏まえたUX/UI改善 （2024年度終了） | — | — | — | シフトセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 税務基幹システムの再構築 | — | システムの再構築（設計・開発・試験） | システムの再構築（開発・試験） | システムの再構築（開発・試験） 新システム稼働 | システムの再構築（開発・試験） 新システム稼働 | シフトセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | キャッシュレス納税PRイベントの実施 | — | ・キャッシュレス納税PRイベントの実施 ・キャッシュレス納税推進に向けた戦略的広報の実施（インターネット広告等） ・車両継続検査実施可否判断システムの導入 | ・キャッシュレス納税推進に向けた戦略的広報の実施（インターネット広告等） ・車両継続検査実施可否判断システムの安定運用 | ・キャッシュレス納税の更なる推進 ・車両継続検査実施可否判断システムの安定運用 | ・キャッシュレス納税の更なる推進 ・車両継続検査実施可否判断システムの安定運用 | シフトセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 金融機関への預貯金照会等の電子化 | — | ・システムの安定的運用 ・金融機関の参入に合わせて順次拡大 （次年度から一般事業として実施） | — | — | — | |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタル技術を活用した租税教育 | — | ・ポスター・チラシ配布 ・イベント開催 ・バー、スライド作成、掲載 （次年度から一般事業として実施） | — | — | — | 教育DXでのアップデート |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 次期税務基幹システムによる税務事務のBPR | — | 税務基幹システム等の開発・改修 | 税務基幹システム等の開発・改修 | 税務基幹システム等の開発・改修 | 税務基幹システム等の開発・改修 | シフトセイ |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船山 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|-------------------------------|--|--|---|--|--|--|--|
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 先端技術等の活用による税務行政のDXの推進 | — | — | ・AIツールの導入 ・AIを活用した業務システムの構築 ・先端技術の活用による持続可能な税務行政の検討 | ・AIツール導入における効果検証 ・AIを活用した業務システムの導入 ・先端技術の活用による持続可能な税務行政の検討 | 先端技術の活用による持続可能な税務行政の検討 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 納税広報事務のデジタル化 | — | — | ・広報資料の紙媒体からデジタルへのシフト ・広報業務におけるAIツールの導入 | ・広報資料の紙媒体からデジタルへのシフト ・広わる広報の実現 | ・広報資料の紙媒体からデジタルへのシフト ・広わる広報の実現 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 自動車税に係る手続のデジタル化 | — | — | ・自動車申告書記入サポートシステムの開発・導入 ・自動車税現行税制換算システムの開発・導入 | ・システムの安定運用 ・利用者の声を踏まえたUI/UX改善 | ・システムの安定運用 ・利用者の声を踏まえたUI/UX改善 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都税事務所における無線LAN整備 | — | — | TAIMS用無線LANの整備 | ・TAIMS用無線LANの安定稼働 ・ペーパレスの推進 | ・TAIMS用無線LANの安定稼働 ・ペーパレスの推進 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 業務プロセスの最適化（BPR）に向けた取組 | — | — | ・都及び政策連携団体の補助金事業等について、業務負担の原因を分析し、ECRSPデジタルツールの活用による改善案を提案 ・審査AIの本格導入 | ・都及び政策連携団体の補助金事業等について、業務負担の原因を分析し、ECRSPデジタルツールの活用による改善案を提案 ・審査AIの本格導入 | ・都及び政策連携団体の補助金事業等について、業務負担の原因を分析し、ECRSPデジタルツールの活用による改善案を提案 ・審査AIの本格導入 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | ペーパーレス利用支援事業（デジタル活用による安心確保） | — | ペーパーレスを安全・安心に利用できる取組を数値化する。webカメラの設置等により、教育の質の向上に取り組み事業者を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 障害福祉サービス事業者に対する指定申請受付等業務のデジタル化 | — | ・福祉保健財団において指定事務に係る各種申請の受付・審査を実施 ・事業者への運営指導の強化 ・事業者の事務負担の軽減による利用者支援の充実 | ・福祉保健財団において指定事務に係る各種申請の受付・審査を実施 ・事業者への運営指導の強化 ・事業者の事務負担の軽減による利用者支援の充実 | ・福祉保健財団において指定事務に係る各種申請の受付・審査を実施 ・事業者への運営指導の強化 ・事業者の事務負担の軽減による利用者支援の充実 | ・福祉保健財団において指定事務に係る各種申請の受付・審査を実施 ・事業者への運営指導の強化 ・事業者の事務負担の軽減による利用者支援の充実 | 障害の有無に関わらず暮らしやすい社会の実現 シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 多摩障害福祉事務所におけるデジタル化 | — | 業務効率化及び被保護者等の一層の自立を図るため、SMS送付サービスを導入 | SMS送付サービスの活用 | SMS送付サービスの活用 | SMS送付サービスの活用 | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | — | システム開発（機器の更新及び新規機能の追加）、一部資料の電子化、データ連携等 | システム開発（機器の更新及び新規機能の追加）、一部資料の電子化、データ連携等 | システム開発（機器の更新及び新規機能の追加）、一部資料の電子化、データ連携等 | システム開発（機器の更新及び新規機能の追加）、一部資料の電子化、データ連携等 | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 福祉・保健医療分野のデジタルプラットフォーム構築 | — | ①情報連携基盤（開発） ②事業所ポータル（要件定義） | ①情報連携基盤（運用開始） ②事業所ポータル（開発） | ①情報連携基盤（接続対象の拡張） ②事業所ポータル（運用開始） | ①情報連携基盤（接続対象の拡張） ②事業所ポータル（ユーザの声を反映した改修） | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 福祉・保健医療分野におけるデジタル化の推進 | — | 2023年度の事業事業の伴走支援 取組の進捗管理・効果検証 | 新たなDX取組に向けた2026企画立案 既存DXのサービス改善に向けた2026予算化支援 | 事業遂行等効果・推進策を検討 | 事業遂行等効果・推進策を検討 | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 水道スマートメータの導入 | — | ・先行導入（約13万個、都内全域）、検証 ・全戸導入に向けた取組の検討 | ・全戸導入に向けた取組の推進 | ・全戸導入に向けた取組の推進 | ・全戸導入に向けた取組の推進 | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 水道事業運営における5Gなどの次世代通信・新技術の活用 | — | ・委員会・情報連絡会の実施 ・新規機種の検討、導入推進 | ・委員会・情報連絡会の実施 ・新規機種の検討、導入推進 | ・委員会・情報連絡会の実施 ・新規機種の検討、導入推進 | ・委員会・情報連絡会の実施 ・新規機種の検討、導入推進 | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | デジタル技術を活用した緊急時のアナウンス対応ガイダンス | — | アナウンスキーの初期対応を速やかに、適切に実施できるよう、患者・救急隊向けのデジタル技術を活用した緊急時対応ガイダンスを作成・公開し、活用について周知する (2024年度終了) | — | — | — | — |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 都営住宅における地域のスペース教室の実施 | — | ・講座会：約130回分の開催を決定し、約120回分を開催 ・相談会：約160回の開催を決定し、約150回分を開催 | ・対象者への周知 ・体験会200回、相談会200回、合計400回/年程度（予定）の実施 | ・対象者への周知 ・体験会200回、相談会200回、合計400回/年程度（予定）の実施 | ・対象者への周知 ・体験会200回、相談会200回、合計400回/年程度（予定）の実施 | 高齢者の社会参加・就労促進 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 有権者のメディア活用の変化に対応した選挙啓発の実施 | — | 2024年度実施の通知事項等において、効果的なメディア活用を適用し、その効果を検証 | 2025年度実施の都民啓発、参院選などにおける効果的なメディア活用を検討 | 2025年度の取組を踏まえ、次の選挙啓発における効果的なメディア活用を検討 | 2025年度の取組を踏まえ、次の選挙啓発における効果的なメディア活用を検討 | シントセイ |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 投票のデジタル化に関する啓発事業 | — | イベントサイト ポスター・コンクールでのネット投票 | 出前啓発等での活用 ポスター・コンクールでのネット投票 国の動画等を踏まえた取組を検討 | 出前啓発等での活用 ポスター・コンクールでのネット投票 国の動画等を踏まえた取組を検討 | 出前啓発等での活用 ポスター・コンクールでのネット投票 国の動画等を踏まえた取組を検討 | 若者のチャレンジ応援 |
| デジタル | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 | 審査等手続のハイブリッド化プロジェクト | — | 継続 | 継続 | 継続 | 継続 | シントセイ |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 5Gネットワーク基地局設置の促進 | — | 都アセットの活用促進、道路灯・都立公園等のアセット開放調整・検討、まちづくり等での民間事業者との連携促進 | 都アセットの活用促進、道路灯・都立公園等のアセット開放、まちづくり等での民間事業者との連携促進 | 都アセットの活用促進、まちづくり等での民間事業者との連携促進 | 都アセットの活用促進、まちづくり等での民間事業者との連携促進 | — |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 自治体等との連携 | — | 都内区市町村アセット開放の働きかけハブを支援の実施 | 都内区市町村アセット開放の働きかけハブを支援の実施 | 都内区市町村アセット開放の働きかけハブを支援の実施 | 都内区市町村アセット開放の働きかけハブを支援の実施 | アセット開放自治体への連携対応支援 |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 多様な連携手段によるつながる東京の実現 | — | 整備促進策等の実施 | 整備促進策等の実施 | 実績を踏まえ、2027年度からの新3か年プランを策定 | 新3か年プランの策定 | — |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | まちのスマート化に向けたスマートボール・センサー活用促進 | — | 目黒区、大丸町、上野動物園にスマートボール・センサーを設置 | スマートボールやセンサーから取得したデータの管理・運用 | スマートボールやセンサーから取得したデータの管理・運用 | スマートボールやセンサーから取得したデータの管理・運用 | — |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 都庁施設へのOpenRoaming対応Wi-Fiの整備 | — | 遊藝場等に指定された都庁施設へOpenRoaming対応Wi-Fiアクセスポイントを整備（約900ヶ所） | 遊藝場等に指定された都庁施設へOpenRoaming対応Wi-Fiアクセスポイントを整備（約1,300ヶ所） | OpenRoaming対応Wi-Fiの管理・運用 | OpenRoaming対応Wi-Fiの管理・運用 | 電力・通信等の遠隔対策 |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | Wi-Fiドゲータシステム | — | Wi-Fiドゲータシステムの構築 | Wi-Fiドゲータシステムの運用 | Wi-Fiドゲータシステムの運用 | Wi-Fiドゲータシステムの運用 | — |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 通信困難地域の解消に向けた取組 | 多摩・島しょ地域の通信困難地域解消等に向けた基地局整備に係る計画策定支援及び整備に係る補助、太陽光発電を活用したWi-Fiアクセスポイント整備の支援 | 多摩・島しょ地域の通信困難地域解消等に向けた基地局整備に係る計画策定支援及び整備に係る補助、太陽光発電を活用したWi-Fiアクセスポイント整備の支援 | 多摩・島しょ地域の通信困難地域解消等に向けた基地局整備に係る計画策定支援及び整備に係る補助、太陽光発電を活用したWi-Fiアクセスポイント整備の支援 | 多摩・島しょ地域の通信困難地域解消等に向けた基地局整備に係る計画策定支援及び整備に係る補助、太陽光発電を活用したWi-Fiアクセスポイント整備の支援 | 多摩・島しょ地域の通信困難地域解消等に向けた基地局整備に係る計画策定支援及び整備に係る補助、太陽光発電を活用したWi-Fiアクセスポイント整備の支援 | 電力・通信等の遠隔対策 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 利島・御蔵島通信情報基盤整備工事 | 多摩・船山 | 利島・御蔵島における強化対策工事の実施、利島対策工事完了 | 御蔵島における強化対策工事の完了 | — | — | 電力・通信等の遠隔対策 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 衛星通信活用事業 | 多摩・船山 | 通信困難地域での衛星通信の検証、検証結果を踏まえた衛星通信活用方針の策定 (2024年度終了) | — | — | — | 電力・通信等の遠隔対策 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 衛星通信活用コースへの創出 | 多摩・船山 | 衛星通信を用いた山間部における東京消防庁の救命活動への活用に向けた実証を開始 | 衛星通信を用いた山間部における東京消防庁の救命活動への活用に向けた実証を実施 | — | — | 電力・通信等の遠隔対策 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 区市町村施設へのOpenRoaming対応Wi-Fiの支援 | — | 既存施設に設置しているWi-FiのOpenRoaming対応への切替等、整備にかかる財政支援実施（175ヶ所） | 区市町村施設でのOpenRoaming対応Wi-Fi整備にかかる財政支援を実施（175ヶ所） | 区市町村施設でのOpenRoaming対応Wi-Fi整備にかかる財政支援を実施（175ヶ所） | 区市町村施設でのOpenRoaming対応Wi-Fi整備にかかる財政支援を実施（175ヶ所） | — |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 民間施設へのOpenRoaming対応Wi-Fiの普及に向けた認知度向上 | — | ・空港や鉄道、宿泊施設等へOpenRoaming導入を働きかけ ・まちづくり連携したOpenRoaming導入を働きかけ | ・空港や鉄道、宿泊施設等へOpenRoaming導入を働きかけ ・まちづくり連携したOpenRoaming導入を働きかけ | ・空港や鉄道、宿泊施設等へOpenRoaming導入を働きかけ ・まちづくり連携したOpenRoaming導入を働きかけ | ・空港や鉄道、宿泊施設等へOpenRoaming導入を働きかけ ・まちづくり連携したOpenRoaming導入を働きかけ | 電力・通信等の遠隔対策 |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 島しょ地域における情報通信環境の安定化に向けた検討 | 多摩・船山 | 自然災害発生時における情報通信環境の脆弱性の検討、脆弱化への対応策の検討 の更なる安定化に向けた中長期対策の必要性及び対策内容の検討 | 自然災害発生時における情報通信環境の脆弱性の検討、脆弱化への対応策の検討 の更なる安定化に向けた中長期対策の必要性及び対策内容の検討 | — | — | 電力・通信等の遠隔対策 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 島しょ地域の衛星通信による情報通信基盤の冗長化対策 | 多摩・船山 | — | 通信障害時に島民が利用できる通信手段として衛星通信設備を各島に確保し、フェールオーバーで運用 | 島民向け衛星通信設備の運用 | 島民向け衛星通信設備の運用 | 電力・通信等の遠隔対策 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | 携帯電話基地局の強化支援 | — | 災害発生時における携帯電話基地局の停電を回避するため、通信事業者に対して、基地局強化（①衛星通信アンテナの設置、②非常用電源の長時間化）を認めるための整備費用に対する補助を実施（約450ヶ所） | 災害発生時における携帯電話基地局の停電を回避するため、通信事業者に対して、基地局強化（①衛星通信アンテナの設置、②非常用電源の長時間化）を認めるための整備費用に対する補助を実施 | 災害発生時における携帯電話基地局の停電を回避するため、通信事業者に対して、基地局強化（①衛星通信アンテナの設置、②非常用電源の長時間化）を認めるための整備費用に対する補助を実施 | 災害発生時における携帯電話基地局の停電を回避するため、通信事業者に対して、基地局強化（①衛星通信アンテナの設置、②非常用電源の長時間化）を認めるための整備費用に対する補助を実施 | 電力・通信等の遠隔対策 |
| デジタル | デジタルの道「TOKYO Data Highway」の構築 | アンテナ基地局としての都営住宅等のアセット開放 | — | 都営住宅等のアセット開放 | 都営住宅等のアセット開放 | 都営住宅等のアセット開放 | 都営住宅等のアセット開放 | — |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 未来型オフィスの展開 | — | 適合する全ての職場への展開に向けて各局で整備を推進（2025年度目標） | 年度末までに適合する全ての職場への展開を完了 | 未来型オフィスでの新しい働き方の定着 | 未来型オフィスでの新しい働き方の定着 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 都庁のデジタル基盤クラウドベースに転換 | — | クラウドインフラシステムの設計・構築を実施 | クラウドインフラシステムの設計・構築を実施するとともに、各局等業務システムを順次クラウド転換 | 各局等業務システムを順次クラウド転換 | 各局等業務システムを順次クラウド転換 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | デジタル人材の確保育成 | — | ○職員がデジタル力向上を図るため、GovTech東京と協働しながら以下の取組を実施 ・東京デジタルアカデミー（TDA）ポータルサイトに関する学びやDX推進のメッセに関するコンテンツを60件以上整備 ・ICT研修には、2024年度は新規研修生を育成するため、UI/UXデザイン、データサイエンスなどのクラウド分野に着目した研修を新たに実施 ・主DXアドバイザーなどのDX推進を担う職員を対象に、BPRやデータ分析・可視化に関するツールの活用方法など、テーマごとに実践形式での研修を実施 ○海外先進事例の情報収集を目的とした現地訪問調査（4か国）及びデスクトップ調査（20事例）を実施し、事例共有会の開催及びTDAポータルへの掲載により調査結果を共有 | ○職員がデジタル力向上を図るため、GovTech東京と協働しながら、TDAポータルサイトの運用、ICT研修向け専門研修、全職種向け研修等を行うとともに、海外先進事例の情報収集と知見共有を実施 | ○職員がデジタル力向上を図るため、GovTech東京と協働しながら、TDAポータルサイトの運用、ICT研修向け専門研修、全職種向け研修等を行うとともに、海外先進事例の情報収集と知見共有を実施 | ○職員がデジタル力向上を図るため、GovTech東京と協働しながら、TDAポータルサイトの運用、ICT研修向け専門研修、全職種向け研修等を行うとともに、海外先進事例の情報収集と知見共有を実施 | — |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 総務事務BPRの推進 | — | 契約・支出関連事務のデジタル化に向けたシステム構築に係る開発、連携・統合テスト、ユーザーテスト、運用・保守、利用対象拡大等に向けた取組を推進 | 契約・支出関連事務のデジタル化に向けたシステム構築に係る開発、連携・統合テスト、ユーザーテスト、運用・保守、利用対象拡大等に向けた取組を推進 | 契約・支出関連事務のデジタル化に係るシステムの運用・保守、利用対象拡大等に向けた取組を推進 | 契約・支出関連事務のデジタル化に係るシステムの運用・保守、利用対象拡大等に向けた取組を推進 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 業務のデジタル化・オートメーション化 | — | RPAの活用に係る技術支援、AI-OCR利用環境提供 | RPAの活用に係る技術支援、AI-OCR利用環境提供 | RPAの活用に係る技術支援、AI-OCR利用環境提供 | RPAの活用に係る技術支援、AI-OCR利用環境提供 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 5つのレス徹底推進 | — | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、はんこレス、キャッシュレス、FAXレス、タッチレス）を推進 | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、はんこレス、キャッシュレス、FAXレス、タッチレス）を推進 | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、はんこレス、キャッシュレス、FAXレス、タッチレス）を推進 | 電子署名などデジタル上での代替手段の導入等を通じ、5つのレス（ペーパーレス、はんこレス、キャッシュレス、FAXレス、タッチレス）を推進 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 各局共通ツールの整備（音声テキスト化） | — | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大 | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大 | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大、利用状況や活用動向を踏まえた仕様等の見直し | クラウド型のAI音声テキスト化議事録作成支援ツールの利用を拡大、利用状況や活用動向を踏まえた仕様等の見直し | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 都政の構造改革の推進 | — | シン・セイボーグサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービス改善 | シン・セイボーグサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービス改善 | シン・セイボーグサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービス改善 | シン・セイボーグサイト等に寄せられる都民・職員の声等について、デジタルツールを活用することで、現状把握や分析を効率的に実施等し、サービス改善 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | サイバーセキュリティ対策 | — | ・サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用、攻撃者視点の高次元データや実証的なセキュリティ訓練の実施 ・システム機器情報を一元的に管理するシステムの構築 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の脆弱性診断の実施、運用 ・深刻化するサイバー攻撃への対策の対応に関する共同サイバーセキュリティセンターの構築 | ・サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用、攻撃者視点の高次元データや実証的なセキュリティ訓練の実施 ・システム機器情報を一元的に管理するシステムの構築 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の脆弱性診断の実施、運用 ・共同サイバーセキュリティセンターの運用 | ・サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用 ・システム機器情報の一元的な管理の開始 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の脆弱性診断の実施 ・共同サイバーセキュリティセンターの運用 | ・サイトの監視、サイバーセキュリティ報告システムの運用 ・システム機器情報の一元的な管理の開始 ・サイバー攻撃を想定した危機管理訓練の実施 ・クラウドサービス利用時の脆弱性診断の実施 ・共同サイバーセキュリティセンターの運用 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 未来型オフィスの展開（事業所） | — | 先行事業所での業務改善事例を抽出し、各現場のチャレンジを広く展開し、業務改善の輪を拡大 | 各現場が主体となり、デジタルツールを活用した業務改革の取組を実施 | 各現場が主体となり、デジタルツールを活用した業務改革の取組を実施 | 各現場が主体となり、デジタルツールを活用した業務改革の取組を実施 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 窓口DXプロジェクト（「待たない、書かない、キャッシュレス」窓口の実現） | — | スマホからいつでも窓口予約できるオンライン予約システムの導入や、書類への記入をなくしたデジタルツール等の活用、手数料無料のキャッシュレス化を促進 | 各局等で導入したデジタルツール等を継続運用 | 各局等で導入したデジタルツール等を継続運用 | 各局等で導入したデジタルツール等を継続運用 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 若手エンジニアのキャリアアップに向けた、コンサルティングによる伴走型支援各種プログラムの実施 | — | 若手エンジニアのキャリアアップに向けた、コンサルティングによる伴走型支援各種プログラムの実施 ・プログラム開発等分科が選択し、リスキングプログラムを受講（受講期間約4か月、21名が参加） ・受講者のスキルアップに向けて、エンジニアによるオンラインサポートや、CTO等と連携したセミナーの実施（イベント2回） ・受講者と企業との就業マッチング（イベント3回） | 2024年度事業を通じて得た受講者・企業のニーズ等を踏まえ、リスキング・就業支援について、より高度な高いプログラムを提供し、若手技術者のキャリアアップ・収入アップ、DX人材の輩出を更に促進 | 受講者・企業のニーズ等を踏まえ、リスキング・就業支援について、より高度な高いプログラムを提供し、若手技術者のキャリアアップ・収入アップ、DX人材の輩出を更に促進 | 受講者・企業のニーズ等を踏まえ、リスキング・就業支援について、より高度な高いプログラムを提供し、若手技術者のキャリアアップ・収入アップ、DX人材の輩出を更に促進 | 柔軟で多様な働き方の推進 シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 事業者情報の一元化（手続サカプロジェクト） | — | ・共通データベースの設計、開発 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | ・各局システム等と連携の上、入力のワンストップ実現 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | ・各局システム等と連携の上、入力のワンストップ実現 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | ・各局システム等と連携の上、入力のワンストップ実現 ・事業者情報の収集、蓄積 ・対象業務を拡大 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | GovTech東京と連携した区市町村協働事業の推進 | — | ・プロジェクト型伴走サポートの拡充 ・共同調査の事例抽出 ・人材紹介事業の開始 | ・区市町村協働事業の拡大 | ・区市町村協働事業の拡大 | ・区市町村協働事業の拡大 | シントセイ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 区市町村DXの推進に向けた支援 | — | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・島しょ地域等デジタル技術活用支援事業の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・島しょ地域等デジタル技術活用支援事業の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | ・都・区市町村CIO協議会の実施 ・区市町村におけるデジタル人材育成支援事業の実施 ・地方公共団体の基幹業務システムの標準化に向けた支援の実施 | シントセイ |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船橋 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|--------------------------|--|-------|--|---|---|---|---|
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | GovTech東京の運営等 | | ・都庁各局に技術面から支援を実施し、都庁各局のDX推進に貢献 ・区市町村が共有できる共通の課題に対し課題解決を促すポータルサイト構築 ・支援制度レシートや生活情報連携基盤構築などIDPプロジェクトを推進 ・GovTech東京パートナーズにおいてCIO化推進等で複数の任用実績を創出 ・都や区市町村の人材育成の推進、データ利活用の促進 | ・ユービリティテストの仕組み構築など当り前品質でのサービス提供に向けた取組強化 ・標準化への対応強化など区市町村DX協働の強化 ・生成AIやAI活用環境を都庁内での立上げ、開発環境の整備など内製開発力の確保に着手 ・多様な手法を活かした採用力の強化など公共を支えるデジタル人材を創出 | ・ユービリティテストの仕組み構築など当り前品質でのサービス提供に向けた取組強化 ・標準化への対応強化など区市町村DX協働の強化 ・生成AIやAI活用環境を都庁内での立上げ、開発環境の整備など内製開発力の確保に着手 ・多様な手法を活かした採用力の強化など公共を支えるデジタル人材を創出 | ・都が提供する全てのデジタルサービスにおいて「当り前品質」を満たすためのゼロ ・GovTech東京が提供するサービスを都内全市区町村が利用 ・GovTech東京発のプロジェクトを創出 ・GovTech東京採用のデジタル人材を250人規模に拡充 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 デジタルの道(Tokyo Data Highway)の構築 スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 政策連携団体等DX推進 | | ・政策連携団体等を手続を精査し、実態・課題を把握 ・政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | 政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | 政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | 政策連携団体等の重要手続のデジタル化に向けて、BPRの推進及び知見やノウハウの共有を実施 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | タッチボード活用 | | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（E ビジネスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数 5,000人 | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（E ビジネスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数 5,000人 | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（E ビジネスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数 6,000人 | 様々なデータをタッチボードで一元的に可視化し、E B P M（E ビジネスに基づく政策立案）を推進、タッチボード活用職員数 6,500人 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | TOKYOタッチボードによる行政データの可視化 | | 各局等においてタッチボードを公開 | ・既存のタッチボードを集約し、都民が一括してアクセス可能な「TOKYOタッチボード」を公開 ・本タッチボードにおいて、プロドリング等を活用し、都政の両の可視化を公開 | 各種データを集約・蓄積するタッチボード基盤を整備 | 各種データを集約・蓄積するタッチボード基盤により、データの自動反映を開始 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 災害義援金のキャッシュレス化 | | キャッシュレス化本格実施 | キャッシュレス化本格実施 | キャッシュレス化本格実施 | キャッシュレス化本格実施 | |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 社会福祉施設等に対する指導検査業務におけるデジタル技術の活用推進 | | 導入拡大・本格実施、区市町村との連携に係る調整、福祉各分野システムとの連携 | 本格実施、区市町村との連携に向けたシステム設計・開発、福祉各分野システムとの連携 | 本格実施、区市町村との連携、福祉各分野システムとの連携 | 本格実施、区市町村との連携、福祉各分野システムとの連携 | |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 児童扶養手当のシステム改修 | | - | - | - | - | |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | システム導入による指導検査業務及び課長会処理の効率化 | | BPR支援による業務見直し、DX化の検討 | 仕業務・要件定義作成 | システム構築 | システム運用・保守 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | デジタルツールを活用した取組推進委員会運営 | | 業務サポートシステムの開発・導入 | 事件資料共有のためのクラウドサービスの選定・導入 | 運用・改善 | 運用・改善 | |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 監査業務におけるデジタル技術の活用 | | 2024年度の取組を継続し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | 2024年度の取組を継続し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | 2025年度の取組を継続し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | 2026年度の取組を継続し、監査対象選定におけるデジタル技術活用の範囲の拡大などデジタル技術活用監査の定着、推進を図る。 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 監査向上のための人材育成 | | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | データ分析ツールの操作等について、既に運用中のデジタル技術活用監査を題材とした実践的な研修を実施する。 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 監査のDX推進 | | これまで取り組んだデジタル技術活用監査を踏まえ、既存の基礎システムについてシステム改修による監査資料の取得に向けた調整を行う。監査資料の業務負荷軽減を行う。 | 財務会計システムの改修を会計管理に執行責任、監査資料の一括取得を可能にするなど、デジタル技術活用の効率化、監査対象の業務負荷軽減を行う。 | 前年度までに得られた知見に基づき、内部事務DXの進捗状況を把握しながら関係各局との調整・情報収集を行う。 | 前年度までに得られた知見に基づき、内部事務DXの進捗状況を把握しながら関係各局との調整・情報収集を行う。 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | AI等を活用した職員の専門性の維持・向上 | | 継続 (2024年度終了) | - | - | - | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 人材確保戦略 | | Web型セミナーの充実 | Web型セミナーの充実 | Web型セミナーの充実 | Web型セミナーの充実 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 受験手続Webシステムの導入・運用 | | 安定稼働 | 安定稼働 | 安定稼働 | 安定稼働 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 職員採用におけるWeb面接の活用 | | Web面接の実施継続 | Web面接の実施継続 | Web面接の実施継続 | Web面接の実施継続 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 受験手続WEBシステムへの多段階認証の導入 | | 多段階認証検討 | システムへの多段階認証機能の追加 | セキュリティ対策実施状況の確認 | セキュリティ対策実施状況の確認 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 都政のDX推進に向けた職員の人的育成 | | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | 採用時からマネジメント層に至るまで、職歴や経験に応じたDX研修を実施 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 庁舎整備におけるデジタル技術活用 | | ・設備口ポットの本格運用開始 ・画像認識技術の活用 | ・設備口ポット運用 ・画像認識技術の活用 | ・設備口ポット運用 ・画像認識技術の活用 | ・設備口ポット運用 ・画像認識技術の活用 | |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | HRテックの活用促進 | | 幹部人事業務HRテックを導入 | 他業務へのHRテックの展開を検討 | 他業務へのHRテックの展開 | 他業務へのHRテックの展開 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 総務事務センター | | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユービリティの向上 ・委託事業者の再選定等 | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユービリティの向上 ・委託事業者の再選定等 | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユービリティの向上 | ・既契約事務の継続的な運営及び効率化 ・ユービリティの向上 | スマートシティ |
| デジタル | 都政のQOSを更に高める構造改革の推進 | 採用事務のデジタル化 | | ・常勤職員を対象に実施 ・各局実施の非常勤職員採用選考にも活用 | ・常勤職員を対象に実施 | ・常勤職員を対象に実施 | ・常勤職員を対象に実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 スマートシティ |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | サステナブルファイナンスの取組（都債） | | 東京サステナブルシティの発効発行、東京グリーンプラットフォームの発行、東京リソナルドの継続発行、充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | TOKYOのジェンジェンDの新規発行、東京グリーンプラットフォームと東京リソナルドの継続発行、充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | 継続発行・充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | 継続発行・充当事業の精査、多様な発行手段等の検討 | |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | フィンテック・デジタル化に向けた個別相談支援（J-FLECとの連携） | | - | 「金融経済教育推進機構（通称：J-FLEC）」との連携、相談費用等補助 | 「金融経済教育推進機構（通称：J-FLEC）」との連携、相談費用等補助 | 「金融経済教育推進機構（通称：J-FLEC）」との連携、相談費用等補助 | |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | フィンテック産業における協業基盤整備支援 | | - | 業界団体への協業基盤整備、補助事業者への選定、補助対象事業の実施 | 業界団体への協業基盤整備、補助事業者への選定、補助対象事業の実施 | 業界団体への協業基盤整備、補助事業者への選定、補助対象事業の実施 | |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | GXイノベーション促進支援ファンド（仮称） | | - | GXイノベーション促進支援ファンド（仮称）の創設 | ファンドによる資金提供・イノベーション支援 | ファンドによる資金提供・イノベーション支援 | 世界で活躍するスタートアップを育成 成長産業への参入・投資を促進 GXの実現を支える基盤づくり |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | アジアのイノベーション・金融人材確保促進 | | - | 協業を紹介する動画の作成及び配信、イベントへの登壇等を通じた発信の企画・運営、記事広告等による情報発信 | 協業を紹介する動画の作成及び配信、イベントへの登壇等を通じた発信の企画・運営、記事広告等による情報発信 | 協業を紹介する動画の作成及び配信、イベントへの登壇等を通じた発信の企画・運営、記事広告等による情報発信 | |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 普及促進の取組 | | 都のキャッシュレス決済比率を調査 都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | 都のキャッシュレス決済比率を調査 都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | 都のキャッシュレス決済比率を調査 都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | 都のキャッシュレス決済比率を調査 都のキャッシュレス推進施策のあり方を検討・具体化 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | SDGs債の発行費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助 25社/年、環境金融（関係専門家）の活用、サステナブルファイナンスに関する啓蒙、前上・中企業推進ファンドによる投資員、環境金融・自然資本等推進ファンドの創設、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | | SDGsファイナンスによる資金調達時の諸費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助 25社/年、環境金融（関係専門家）の活用、サステナブルファイナンスに関する啓蒙、前上・中企業推進ファンドによる投資員、環境金融・自然資本等推進ファンドの創設、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | SDGsファイナンスによる資金調達時の諸費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助 25社/年、環境金融（関係専門家）の活用、サステナブルファイナンスに関する啓蒙、前上・中企業推進ファンドによる投資員、環境金融・自然資本等推進ファンドの創設、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | SDGsファイナンスによる資金調達時の諸費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助 25社/年、環境金融（関係専門家）の活用、サステナブルファイナンスに関する啓蒙、前上・中企業推進ファンドによる投資員、環境金融・自然資本等推進ファンドの創設、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | SDGsファイナンスによる資金調達時の諸費用補助、東京金融サステナビリティ部門 3社程度/年表彰、中小企業のサステナブルファイナンス活性化に向けた補助 25社/年、環境金融（関係専門家）の活用、サステナブルファイナンスに関する啓蒙、前上・中企業推進ファンドによる投資員、環境金融・自然資本等推進ファンドの創設、ファンドによるサステナブルファイナンスの取組推進 | 世界水準の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 緑のまちづくりの多様な機能の活用～GXの実現を支える基盤づくり |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | フィンテック企業を対象としたイベントやアクセラレーションプログラム・新興フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる投資員、東京金融資金財団イノベーション部門 3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・トークン発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外輸出支援 | | 新興フィンテック企業を対象としたイベントやアクセラレーションプログラム・新興フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる投資員、東京金融資金財団イノベーション部門 3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・トークン発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外輸出支援 | 新興フィンテック企業を対象としたイベントやアクセラレーションプログラム・新興フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる投資員、東京金融資金財団イノベーション部門 3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・トークン発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外輸出支援 | 新興フィンテック企業を対象としたイベントやアクセラレーションプログラム・新興フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる投資員、東京金融資金財団イノベーション部門 3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・トークン発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外輸出支援 | 新興フィンテック企業を対象としたイベントやアクセラレーションプログラム・新興フィンテック企業と金融機関とのマッチングイベント・PoC（概念実証）補助等、フィンテック支援ファンドによる投資員、東京金融資金財団イノベーション部門 3社/年表彰、支援プログラム提供、セキュリティ・トークン発行コストの補助、フィンテック企業に対する海外輸出支援 | |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 金融系外国企業誘致 15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和促進、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年 | | 金融系外国企業誘致 15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和促進、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年 | 金融系外国企業誘致 15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和促進、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年 | 金融系外国企業誘致 15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和促進、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年 | 金融系外国企業誘致 15社/年、特区制度を活用した継続的な規制緩和促進、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年、都立大学等におけるサステナブルファイナンスプログラム 10名程度/年 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 世界の教育研究で東京・日本の発展に貢献する東京都立大学 |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 多様な金融関係プレイヤーの集積 | | 多様な金融関係プレイヤーの集積 | 多様な金融関係プレイヤーの集積 | 多様な金融関係プレイヤーの集積 | 多様な金融関係プレイヤーの集積 | |
| 国際金融 | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の開催、区域計画の策定、多様な規制改革 | | 東京圏国家戦略特別区域会議等の開催、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の開催、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の開催、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | 東京圏国家戦略特別区域会議等の開催、規制改革コーディネーターと連携した規制改革の推進 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | 金融機関と協定を締結し海外企業を誘致、都内企業とのマッチング支援 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 都内企業による英文情報開示の支援 | | - | 高度AI翻訳システムの利用を促進するとともに、FCTを通じた英文IR情報開示に向けたイノベーション支援とライブラリーの構築支援等を実施 | 高度AI翻訳システムの利用を促進するとともに、FCTを通じた英文IR情報開示に向けたイノベーション支援とライブラリーの構築支援等を実施 | 高度AI翻訳システムの利用を促進するとともに、FCTを通じた英文IR情報開示に向けたイノベーション支援とライブラリーの構築支援等を実施 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人企業への東京進出に係る情報収集支援 | | A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人創業者人材受入促進事業 | | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認を実施 | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認 | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認 | 事業計画等の確認、事業の進捗状況の確認 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 企業誘致や英語力の向上に向けた取組 | | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（実施対象国：平均300か国） ・「伴走型サポート」を通じて得た利用者ニーズや各課題の課題を抽出・分析し、必要施策を検討 ・「I.T.E.A.M.大丸」における官民連携の取組を推進 ・英語による情報発信や外国人人材が利用する必要な手続の全て（84事業）を英対訳 | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（実施対象国：平均300か国） ・「伴走型サポート」を通じて得た利用者ニーズや各課題の課題を抽出・分析し、必要施策を検討 ・「I.T.E.A.M.大丸」における官民連携の取組を推進 ・英語による情報発信や外国人人材が利用する必要な手続の全て（84事業）を英対訳 | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（支援件数目標：平均300か国/月） ・伴走型サポートを通じて得た利用者ニーズや各課題の課題を抽出・分析し、必要施策を検討 ・「I.T.E.A.M.大丸」における官民連携の取組を推進 ・行政サービスの英語対応の可否を調査し、必要施策を検討・実施 | ・外国人材等に対し、生活面での相談対応・同行支援など、伴走型サポートを実施（支援件数目標：平均300か国/月） ・伴走型サポートを通じて得た利用者ニーズや各課題の課題を抽出・分析し、必要施策を検討 ・「I.T.E.A.M.大丸」における官民連携の取組を推進 ・行政サービスの英語対応の可否を調査し、必要施策を検討・実施 | 多文化共生社会の実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人が暮らしやすい生活環境の整備 | | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入れ促進 | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入れ促進 | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入れ促進 | 外国人人事支援人材・外国人実業家誘引人材の受入れ促進 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国人の創業・ビジネス支援 | | 東京圏ワンストップセンターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | 東京圏ワンストップセンターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | 東京圏ワンストップセンターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | 東京圏ワンストップセンターにおける創業に関する行政手続支援、ビジネスコンシェルジュ東京におけるビジネス・生活支援 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 高層人材の確保 | | 規制緩和の推進、人材プロモーション 4か国、高層人材インテンティブ 2024/年、東京外国人材採用支援センターの運営 | 規制緩和の推進、人材プロモーション 4か国、高層人材インテンティブ 2024/年、東京外国人材採用支援センターの運営 | 規制緩和の推進、人材プロモーション 4か国、高層人材インテンティブ 2024/年、東京外国人材採用支援センターの運営 | 規制緩和の推進、人材プロモーション 4か国、高層人材インテンティブ 2024/年、東京外国人材採用支援センターの運営 | 多様な人材の確保推進 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 第4次産業革命関連外国企業のアジア拠点を誘致 | | 10社/年（効果的な企業誘致・誘致、拠点設立補助金） | 10社/年（効果的な企業誘致・誘致、拠点設立補助金） | 10社/年（効果的な企業誘致・誘致、拠点設立補助金） | 10社/年（効果的な企業誘致・誘致、拠点設立補助金） | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 金融系外国企業誘致 | | 15社/年（コ・ファシリテーター支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 15社/年（コ・ファシリテーター支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 15社/年（コ・ファシリテーター支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 15社/年（コ・ファシリテーター支援、拠点設立補助金、金融系外国企業のネットワーク化促進、オフィス提供による滞在支援等） | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国企業への誘致 | | 150社/年（効果的な企業誘致・誘致、ビジネス支援サービス等をワンストップで提供、A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業誘致、「Invest Tokyo」によるプロモーション、「Sushi Tech Tokyo 2024」グローバルスタートアッププログラムの開催、GX関連外国企業への誘致促進等） | 150社/年（効果的な企業誘致・誘致、ビジネス支援サービス等をワンストップで提供、A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業誘致、「Invest Tokyo」によるプロモーション、「Sushi Tech Tokyo 2024」グローバルスタートアッププログラムの開催、GX関連外国企業への誘致促進等） | 150社/年（効果的な企業誘致・誘致、ビジネス支援サービス等をワンストップで提供、A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業誘致、「Invest Tokyo」によるプロモーション、「Sushi Tech Tokyo 2024」グローバルスタートアッププログラムの開催、GX関連外国企業への誘致促進等） | 150社/年（効果的な企業誘致・誘致、ビジネス支援サービス等をワンストップで提供、A1スタートボットを活用した「eビジネスコンシェルジュ」の構築による情報収集支援、外資系企業誘致、「Invest Tokyo」によるプロモーション、「Sushi Tech Tokyo 2024」グローバルスタートアッププログラムの開催、GX関連外国企業への誘致促進等） | 国際金融都市・東京のプレゼンスを確立 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 外国企業と都内企業との引合せ | | 250社/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの紹介し等） | 250社/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの紹介し等） | 250社/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの紹介し等） | 250社/年（コーディネーターによる外国企業と都内企業のマッチングニーズの紹介し等） | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | インターナショナルスクールの誘致・拡充 | | 調査・支援チームの検討 | 支援チームの構築・運用開始 | 支援チームの運用 | 支援チームの運用 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | 民間事業者による外国人を巻き込んだ英語等のイベントの開催を支援 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」プロモーション、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」プロモーション、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」プロモーション、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」プロモーション、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | FinCity、Tokyo等と連携したプロモーション活動、「Invest Tokyo」プロモーション、外国企業誘致のための新たな広報戦略に基づくプロモーション、企業の英語による情報発信の支援 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 国際金融都市・東京の実現に向けた体制強化 | | City of LondonとのMou（合意書）に基づき金融フォーラムの開催など様々な主体の連携強化 | City of LondonとのMou（合意書）に基づき金融フォーラムの開催など様々な主体の連携強化 | City of LondonとのMou（合意書）に基づき金融フォーラムの開催など様々な主体の連携強化 | City of LondonとのMou（合意書）に基づき金融フォーラムの開催など様々な主体の連携強化 | |
| 国際金融 | グローバルスタンダードな環境づくりと世界への発信 | 海外ネットワーク構築に向けた体制整備 | | - | 「Access to Tokyo」の機能を強化するとともに、対面イベントの開催や外国企業・関連機関への訪問を充実 | 「Access to Tokyo」の機能を強化するとともに、対面イベントの開催や外国企業・関連機関への訪問を充実 | 「Access to Tokyo」の機能を強化するとともに、対面イベントの開催や外国企業・関連機関への訪問を充実 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 大企業等の保有資産を活用したオープンイノベーションの促進 | | - | 研究開発等の設備提供の意向がある大企業等と設備の利用を希望するスタートアップ等とのマッチング支援 | 研究開発等の設備提供の意向がある大企業等と設備の利用を希望するスタートアップ等とのマッチング支援 | 研究開発等の設備提供の意向がある大企業等と設備の利用を希望するスタートアップ等とのマッチング支援 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | CVJと連携したスタートアップ等の成長促進 | | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CVJCに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助（見込み：20万円/年） | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CVJCに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助 | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CVJCに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助 | 大企業と中小企業・スタートアップのマッチング支援、CVJCに対し投資資金以外の投資活動に必要な経費を補助 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 都内産業の活性化に向けた中間企業の成長促進 | | - | 支援対象事業者を募集、選定し、計画支援を実施 | 選定した計画の実現に向けた体制構築やプロジェクト推進を支援 | 選定した計画の実現に向けた体制構築やプロジェクト推進を支援 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 航空宇宙産業への参入支援 | | - | 航空宇宙産業参入支援セミナー交流会 宇宙製品等開発経費助成 6件 航空機産業への参入支援 | 宇宙製品等開発経費助成 宇宙製品等開発経費助成 宇宙製品等開発経費助成のみ実施 | 宇宙製品等開発経費助成 宇宙製品等開発経費助成のみ実施 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 先端技術の普及支援/社会実装（DX推進センターの運営） | | クラウドと連携した5G・IoT・ロボットの関連製品等の研究開発、成果普及等 | クラウドと連携した5G・IoT・ロボットの関連製品等の研究開発、成果普及等 | クラウドと連携した5G・IoT・ロボットの関連製品等の研究開発、成果普及等 | クラウドと連携した5G・IoT・ロボットの関連製品等の研究開発、成果普及等 | |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 医療機器産業への参入支援 | | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成等 | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成等 | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成等 | 支援拠点の運営、医療機器開発への資金援助、人材育成等 | 医療機器開発への資金援助 2027年度は継続支援の実施 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | ゼロエミッション東京の実現等に向けたイノベーション促進事業 | | マッチング支援、プロジェクト支援 4件/年 | マッチング支援、プロジェクト支援 4件/年 | マッチング支援、プロジェクト支援 4件/年 | マッチング支援、プロジェクト支援 4件/年 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 GXを支える経済活動・人材育成、国際的リーダーシップ |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船橋 | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------------|--|-------|--|--|--|--|--|
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 成長産業分野への事業転換に向けた製品開発支援 | | 専門家によるアドバイズ、技術開発支援 | 専門家によるアドバイズ、技術開発支援、設備投資支援 | 技術開発支援、設備投資支援 | 技術開発支援、設備投資支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 日系製造業等に対する投資促進 | | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できるよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できるよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できるよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 海外に生産拠点を持つ製造業等に対して、安定的な生産・供給体制を構築できるよう、国内投資に向けたハズオン支援等を実施 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | X・R、メタバース等を活用した産業の振興 | | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | TOKYO XR・メタバース&コンテンツビジネスワールドの開催 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 成長産業への参入・投資を促進 | 先端技術を活用した社会課題解決促進 | | A1・XR・メタバース等の先端技術を使用した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | A1・XR・メタバース等の先端技術を使用した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | A1・XR・メタバース等の先端技術を使用した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | A1・XR・メタバース等の先端技術を使用した製品・サービスの表彰、普及支援 11件/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との人材交流を支援 | | 中小企業・スタートアップと大企業との人材交流を支援（見込み：20件/年） | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | 中小企業・スタートアップと大企業との出向・副業による人材交流を支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ファンドを活用した人手不足問題の解決に取り組み中小企業支援 | | — | ・ファンド事業者の選定 ・ファンドの編成 ・ファンドへの出資 | ・ファンドによる資金提供 ・ハズオン支援 | ・ファンドによる資金提供 ・ハズオン支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 金融・経理一体型支援事業 | | — | 金融機関による「資金繰り」支援機能による「経営改善等」の両面をコーディネートし、中小企業を支援 | 金融機関による「資金繰り」支援機能による「経営改善等」の両面をコーディネートし、中小企業を支援 | 金融機関による「資金繰り」支援機能による「経営改善等」の両面をコーディネートし、中小企業を支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成 | | — | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 高齢者や障害者を対象とする製品・サービスの販路開拓にかかる経費助成 100件程度/年 | 介護施設の展開 障害の有無に関わらず働きがちな社会の実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | スタートアップ等を活用した価格転換・値上げ支援 | | — | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等5社程度、コンサルティングの支援回数5回程度 | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等5社程度、コンサルティングの支援回数5回程度 | 都内中小企業等100社程度支援、プラットフォームを構築するスタートアップ企業等5社程度、コンサルティングの支援回数5回程度 | 世界で活躍するスタートアップを育成 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外進出サポート事業 | | — | 普及啓発セミナー（年2回、各50名程度） 海外進出前PRサイトの作成、認知度向上 入口支援（20社） 海外進出の具体化支援（ナビゲーターによるハズオン支援） | 普及啓発セミナー（年2回、各50名程度） 海外進出前PRサイトの作成、認知度向上 入口支援（20社） 海外進出の具体化支援（ナビゲーターによるハズオン支援） | 普及啓発セミナー（年2回、各50名程度） 海外進出前PRサイトの作成、認知度向上 入口支援（20社） 海外進出の具体化支援（ナビゲーターによるハズオン支援） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | サブライセン強化に向けた企業変革促進 | | — | 普及促進セミナー（1回）、企業変革スクール（9回）、資金支援新規採択（10件） | 普及促進セミナー（1回）、企業変革スクール（9回）、資金支援新規採択（10件） | 普及促進セミナー（1回）、企業変革スクール（9回）、資金支援新規採択（10件） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業登録拡大プロジェクト | | 官民の入れ、関連情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 官民の入れ、関連情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 官民の入れ、関連情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 官民の入れ、関連情報を一元的に集約したマッチングサイト「ビジネスチャンスナビ」の運営等 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業デジタルツール導入支援 | | 320件程度/年助成 | 700件程度/年助成 | 700件程度/年助成 | 700件程度/年助成 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | スタートアップを活用したイノベーションによる中小企業デジタル化支援 | | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 150社程度 | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 200社程度 | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 200社程度 | スタートアップで構成するプラットフォームの構築、スタートアップの知見を活かしたデジタル化支援 200社程度 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 地域産業デジタル化支援 | | 12自治体に対して支援 | 30自治体程度支援 | 30自治体程度支援 | 30自治体程度支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業への設備投資支援 | | 250件程度/年 | 250件程度/年 | 250件程度/年 | 250件程度/年 | 都民の経済生活を支える円滑な物流の確保 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業に向けたデジタル技術の導入促進 | | DM等によるデジタル化の必要性やデジタル事業の普及、関心層へのデジタル診断・高等業務研修等々の各種支援 | DM等によるデジタル化の必要性やデジタル事業の普及、関心層へのデジタル診断・高等業務研修等々の各種支援 | DM等によるデジタル化の必要性やデジタル事業の普及、関心層へのデジタル診断・高等業務研修等々の各種支援 | DM等によるデジタル化の必要性やデジタル事業の普及、関心層へのデジタル診断・高等業務研修等々の各種支援 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のDX推進 | | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100件/年 | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100件/年 | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100件/年 | 窓口相談・WEB相談、普及巡回、ポータルサイトの運営、アドバイザーの派遣（DX戦略策定支援コース 20社/年、生産性向上コース 180社/年）、ツール支援を利用した企業に対する費用助成 100件/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業デジタルコンサルシユ | | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年4回） | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年4回） | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年4回） | 各中小企業のデジタル化の取組状況に応じて、適切な支援を紹介する総合窓口を設置 電話・メール・チャットボットでの問い合わせ対応等 各種事業説明会・セミナーの開催（年4回） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 未来を拓くイノベーションTOKYOプロジェクト | | 開発経費補助「ハズオン支援」（2024年度事業終了） | — | — | — | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | TOKYO戦略的イノベーション促進事業 | | イノベーションマップの作成 1回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2回/年 | イノベーションマップの作成 1回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2回/年 | イノベーションマップの作成 1回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2回/年 | イノベーションマップの作成 1回/年、開発経費の助成・ハズオン支援 15件採択/年、イノベーションマップセミナーの開催 2回/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | イノベーション創出拠点の整備 | | 取組推進 | 取組推進 | 取組推進 | 取組推進 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 新サービス創出支援 | | ハズオン支援21件・資金支援 20件/年、成果発表（2024年度事業終了） | — | — | — | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 販路開拓におけるDXサポート | | 講師による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 講師による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 講師による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 講師による人材育成支援、ハズオン支援、オンライン展示・商談・出張等支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 5Gによる製造工場でのGX推進 | | ローカル5G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 3件/年 | ローカル5G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 3件/年 | ローカル5G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 3件/年 | ローカル5G設備導入に係る助成金、ハズオン支援 3件/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | デジタル技術を活用した先進的サービスの創出支援 | | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成/ハズオン支援 34件/年 | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成/ハズオン支援 40件/年 | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成/ハズオン支援 40件/年 | デジタル技術を活用した先進的サービスの開発・販路開拓に係る経費助成/ハズオン支援 40件/年 | 成長産業への参入・投資促進 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 企業変革支援 | | 普及セミナー 2回/年、企業変革スクール開催、分野別研究会の開催、企業変革基礎構築支援 新規43社/年 （2025年度事業終了） | 普及セミナー 2回/年、企業変革スクール開催、分野別研究会の開催、企業変革基礎構築支援 新規43社/年 （2025年度事業終了） | 普及セミナー 2回/年、企業変革スクール開催、分野別研究会の開催、企業変革基礎構築支援 新規43社/年 （2025年度事業終了） | 普及セミナー 2回/年、企業変革スクール開催、分野別研究会の開催、企業変革基礎構築支援 新規43社/年 （2025年度事業終了） | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 新たな事業場場域に即応した経営環境サポート | | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年、小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年、小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年、小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 経営改善計画策定による経営基盤強化支援 一般コース700社/年、小規模事業者向けアシストコース500社/年、飲食事業者向け経営基盤強化支援（変動喫煙防止対策支援） 50社/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の人的資本経営支援 | | 人的資本経営の普及セミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材育成プログラム、情報発信 等 | 人的資本経営の普及セミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材育成プログラム、情報発信 等 | 人的資本経営の普及セミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材育成プログラム、情報発信 等 | 人的資本経営の普及セミナー、人材コーチングデスク、人的資本経営推進人材育成プログラム、情報発信 等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCP普及啓発 | | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 等 | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 等 | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 等 | 普及啓発セミナー10回/年、情報発信 等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCP策定支援講座 | | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 策定支援講座 20回/年、出張版 8社/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCP個別コンサルティング | | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 策定個別コンサルティング 300社/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | BCPフォローアップセミナー | | フォローアップセミナー 6回/年 | フォローアップセミナー 6回/年 | フォローアップセミナー 6回/年 | フォローアップセミナー 6回/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のサイバーセキュリティ普及啓発支援 | | サイバーセキュリティ情報発信、サイバー攻撃対応演習セミナー、機密漏洩対策メール訓練、ネットワーク調査支援、相談業務、Tcyssの運営、その他普及啓発 等 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のサイバーセキュリティ社内体制整備事業 | | 人材育成支援セミナー、課題解決型実践ワークショップ、専門家派遣によるハズオン支援、事例集の作成 等 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のサイバーセキュリティ基盤対策支援 | | セキュリティ対策機器・ソフトウェアの導入支援、技術的相談・インシデント対応、社内規定等策定支援 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「中小企業サイバーセキュリティ対策事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の危機管理対策支援 | | BCP実践進捗助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | BCP実践進捗助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | BCP実践進捗助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | BCP実践進捗助成金、サイバーセキュリティ対策促進助成金 等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援 | | 危機管理対応セミナー等に関する製品や技術の開発助成 60件程度/年、専門家派遣、普及啓発 | 危機管理対応セミナー等に関する製品や技術の開発助成 60件程度/年、専門家派遣、普及啓発 | 危機管理対応セミナー等に関する製品や技術の開発助成 60件程度/年、専門家派遣、普及啓発 | 危機管理対応セミナー等に関する製品や技術の開発助成 60件程度/年、専門家派遣、普及啓発 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | A B L制度 | | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 担保価値の評価への支援等による融資の促進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外展開関係支援 | | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路ナビゲーター2名追加）、海外展示出展等支援 展示会80回/年、海外展開向けイベント支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、ブランディング支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品輸出支援 90社/年、海外スタートアップ・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路ナビゲーター2名追加）、海外展示出展等支援 展示会80回/年、海外展開向けイベント支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、ブランディング支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品輸出支援 90社/年、海外スタートアップ・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路ナビゲーター2名追加）、海外展示出展等支援 展示会80回/年、海外展開向けイベント支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、ブランディング支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品輸出支援 90社/年、海外スタートアップ・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | ワンストップ相談対応、ハズオン支援（海外販路ナビゲーター17名体制、海外販路ナビゲーター2名追加）、海外展示出展等支援 展示会80回/年、海外展開向けイベント支援（シンポジウム、セミナー、個別相談会、ブランディング支援）、海外オンライン展示会 20社/年、越境EC品輸出支援 90社/年、海外スタートアップ・商談会 10社/年、海外バイヤーとのマッチング支援、海外展開準備サポート | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外拠点設置等戦略サポート | | 普及啓発セミナー（1回/年100名程度）、連続講座（全6回、20名程度）、海外販路の策定・検証/ハズオン支援 10社/年、実行支援 10社/年 | 取組名「海外進出サポート事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「海外進出サポート事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「海外進出サポート事業」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商社を活用した輸出拡大支援 | | 普及啓発セミナー 1回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1回/年、専門家による商社との商談サポート | 普及啓発セミナー 1回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1回/年、専門家による商社との商談サポート | 普及啓発セミナー 1回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1回/年、専門家による商社との商談サポート | 普及啓発セミナー 1回/年、中小企業と商社のマッチング商談会 1回/年、専門家による商社との商談サポート | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外展開支援の相談体制強化 | | 東京都立産業技術研究センターにおける技術相談、法規制に関するセミナー開催 等 （2026年度以降は一般事業化予定） | — | — | — | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業のグローバル化の推進 | | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1回）、グローバル相模相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3コース）、現地幹部人材育成支援（経費補助向け 30名×2名回・現地幹部向け 30名×2名回）、貿易実務スキルアップ講座（聴覚定 25名×6回、少人数定 20名×2回）、ウェブントラニング 20名×10回）、海外高スキル強化支援（20社×3回） | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1回）、グローバル相模相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3コース）、現地幹部人材育成支援（経費補助向け 30名×2名回・現地幹部向け 30名×2名回）、貿易実務スキルアップ講座（聴覚定 25名×6回、少人数定 20名×2回）、ウェブントラニング 20名×10回）、海外高スキル強化支援（20社×3回） | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1回）、グローバル相模相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3コース）、現地幹部人材育成支援（経費補助向け 30名×2名回・現地幹部向け 30名×2名回）、貿易実務スキルアップ講座（聴覚定 25名×6回、少人数定 20名×2回）、ウェブントラニング 20名×10回）、海外高スキル強化支援（20社×3回） | 普及啓発セミナー（25名×12回）、外国人材活用促進ワークショップ（20名×1回）、グローバル相模相談窓口、グローバルリーダー育成講座（15名×3コース）、現地幹部人材育成支援（経費補助向け 30名×2名回・現地幹部向け 30名×2名回）、貿易実務スキルアップ講座（聴覚定 25名×6回、少人数定 20名×2回）、ウェブントラニング 20名×10回）、海外高スキル強化支援（20社×3回） | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 海外企業とのイノベーション創出促進 | | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | セミナー・相談会の開催、商談会を通じたマッチング支援、企業連携コーディネーターによる商談サポート支援等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 加工食品等の海外販路開拓支援 | | ビジネスプラン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出展支援（5社程度） | ビジネスプラン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出展支援（5社程度） | ビジネスプラン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出展支援（5社程度） | ビジネスプラン策定支援、市場調査、ハズオン支援、展示会出展支援（5社程度） | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商店街デジタル化支援 | | 資金助成 45件程度/年、取組事例の発信 | 資金助成 45件程度/年、取組事例の発信 | 資金助成 45件程度/年、取組事例の発信 | 資金助成 45件程度/年、取組事例の発信 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商店街活性化支援 | | 2,300件/年 | 2,300件/年 | 2,300件/年 | 2,300件/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 若手・女性経営者への活躍促進 | | 若手・女性経営者向けに販路経験を積めるチャレンジショップを自由に自らが仕・吉井等に各3区画設置 | 若手・女性経営者向けに販路経験を積めるチャレンジショップを自由に自らが仕・吉井等に各3区画設置 | 若手・女性経営者向けに販路経験を積めるチャレンジショップを自由に自らが仕・吉井等に各3区画設置 | 若手・女性経営者向けに販路経験を積めるチャレンジショップを自由に自らが仕・吉井等に各3区画設置 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 商店街が行う移動店舗への買い物サービス支援 | | 商店街が行う移動店舗への買い物サービス支援 | 商店街が行う移動店舗への買い物サービス支援 | 商店街が行う移動店舗への買い物サービス支援 | 商店街が行う移動店舗への買い物サービス支援 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 区市町村計画に対する補助事業 | | 過年度承認区市町村に対する支援 | 過年度承認区市町村に対する支援 | 過年度承認区市町村に対する支援 | 過年度承認区市町村に対する支援 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業SDGs経営推進事業 | | セミナー実施、ポータルサイトを適した情報発信 等 | セミナー実施、ポータルサイトを適した情報発信 等 | セミナー実施、ポータルサイトを適した情報発信 等 | セミナー実施、ポータルサイトを適した情報発信 等 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ゼロエミッション実現に向けた経営の推進 | | 普及啓発に向けたセミナー、ハズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 普及啓発に向けたセミナー、ハズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 普及啓発に向けたセミナー、ハズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 普及啓発に向けたセミナー、ハズオン支援、資金助成、ゼロエミ人材育成講座 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ゼロエミッション推進に向けた事業転換支援 | | 製品開発支援 10件程度/年 販路拡大支援 50件程度/年 | 製品開発支援 12件程度/年 販路拡大支援 50件程度/年 | 製品開発支援 12件程度/年 販路拡大支援 50件程度/年 | 製品開発支援 12件程度/年 販路拡大支援 50件程度/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | | — | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | クラウドファンディング（購入寄付型・株式型）を活用した資金調達支援 | | 購入・寄付型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 購入・寄付型及び株式型クラウドファンディングのPR、利用手数料の助成、相談窓口、セミナーの開催 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | サーキュラーエコノミーへの転換支援事業 | | 公募型共同研究の実施等 （2025年度事業終了） | — | — | — | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の経営安定化に向けたエネルギー自給促進事業 | | 経営の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100件/年 | 経営の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100件/年 | 経営の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100件/年 | 経営の専門家派遣、専門家の助言に基づく助成金支援 100件/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20件/年 | | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20件/年 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20件/年 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20件/年 | オフィスビル等の所有者に対してエネルギー効率化に向けた専門家派遣、助言に基づく助成金支援 20件/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 地盤支障の施設整備 | | 施設整備・機器整備（契約） （2025年度事業終了） | — | — | — | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業支援施策の分析調査 | | アンケート調査・ヒアリング調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等を調査、施策のブラッシュアップに活用 | アンケート調査・ヒアリング調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等を調査、施策のブラッシュアップに活用 | アンケート調査・ヒアリング調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等を調査、施策のブラッシュアップに活用 | アンケート調査・ヒアリング調査を通じ、都が展開する中小企業支援施策の浸透度等を調査、施策のブラッシュアップに活用 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 中小企業の状況情報発信 | | 状況ワークショップ・ドシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 状況ワークショップ・ドシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 状況ワークショップ・ドシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 状況ワークショップ・ドシステムの運営、普及啓発セミナーの開催 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 活発な活動を支える障害者雇用者等向け新製品の開発・成果普及 | | 日常の活発な活動を支える障害者等向け新製品の開発・成果普及 ※2025年度は継続支援のみ実施 （2025年度事業終了） | — | — | — | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 障害者向け製品の製造・販売に取り組む都内中小企業に対し、展示会への出展経費等の一部を助成 | | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 高齢者のニーズを踏まえた新サービス創出の支援 | | 開発経費助成 10件程度/年 | 開発経費助成 10件程度/年 | 開発経費助成 10件程度/年 | 開発経費助成 10件程度/年 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 高齢者向け製品・サービスの販路開拓支援 | | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 取組名「シニア・福祉・アセスンリ・関連製品の販路開拓助成」ハ計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支援 | 介護現場のニーズに即応した製品・研究開発推進 | | 製品開発助成 3件程度/年、公募型共同研究 | 製品開発助成 6件程度/年、公募型共同研究・成果普及 | | | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------|---|--------|--|--|--|--|--|
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 「2024年問題」対策に伴う特約投資支援 | — | 人手不足等の対策に必要な機器設備を新たに導入する際の費用の一部を助成 50件/年 (2024年度事業終了) | — | — | — | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 知的財産の活用による中小企業の製品化促進 | — | 普及啓発、ニーズシーズの創起・起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援、製品化加速サポート | 普及啓発、ニーズシーズの創起・起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援、製品化加速サポート | 普及啓発、ニーズシーズの創起・起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援 | 普及啓発、ニーズシーズの創起・起こし、マッチング、知財契約締結支援、技術支援、マーケティング支援 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | フリーランス取引適正化支援事業 | — | フリーランス特設サイトの運営、セミナーの実施 | フリーランス特設サイトの運営、セミナーの実施 | フリーランス特設サイトの運営、セミナーの実施 | フリーランス特設サイトの運営、セミナーの実施 | 安心して働ける労働環境の整備 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 伝統工芸産業への支援 | — | 商品開発支援、販路開拓支援 等 | 商品開発支援、販路開拓支援 等 | 商品開発支援、販路開拓支援 等 | 商品開発支援、販路開拓支援 等 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 有望ファッションデザイナーへの支援 | — | 有望デザイナー選抜、ビジネス支援 等 | 有望デザイナー選抜、ビジネス支援 等 | 有望デザイナー選抜、ビジネス支援 等 | 有望デザイナー選抜、ビジネス支援 等 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | ファッション産業振興イベントへの支援 | — | 集客力が高いエリアで継続実施 | 集客力が高いエリアで継続実施 | 集客力が高いエリアで継続実施 | 集客力が高いエリアで継続実施 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 都民参加型のファッション・アパレル産業活性化促進事業 (2024年度事業終了) | — | — | — | — | — | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | ファッション産業の担い手発掘・育成 | — | 学生向けファッションコンクールの開催 | 学生向けファッションコンクールの開催 | 学生向けファッションコンクールの開催 | 学生向けファッションコンクールの開催 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | eスポーツに係る産業の振興 | — | 東京 eスポーツフェスタの開催 | 東京 eスポーツフェスタの開催 | 東京 eスポーツフェスタの開催 | 東京 eスポーツフェスタの開催 | 成長産業への参入・投資促進 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 伝統工芸産業の体験型ビジネス構築支援 | — | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20社/年 | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20社/年 | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20社/年 | 体験型ビジネス構築アドバイザーによるハズオン支援、製作体験予約サイトの構築等 20社/年 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 江戸東京きらびろプロジェクト推進委員会の運営 | — | 東京の優れた製品を発掘し「宝物」として盛り上げ、We b等を活用し世界への発信を集中的に支援する「江戸東京きらびろプロジェクト」の方向性や取組内容を検討 2回/年 | 東京の優れた製品を発掘し「宝物」として盛り上げ、We b等を活用し世界への発信を集中的に支援する「江戸東京きらびろプロジェクト」の方向性や取組内容を検討 2回/年 | 東京の優れた製品を発掘し「宝物」として盛り上げ、We b等を活用し世界への発信を集中的に支援する「江戸東京きらびろプロジェクト」の方向性や取組内容を検討 4回/年 | 東京の優れた製品を発掘し「宝物」として盛り上げ、We b等を活用し世界への発信を集中的に支援する「江戸東京きらびろプロジェクト」の方向性や取組内容を検討 4回/年 | 世界一の美食品都・東京 江戸が伝統文化・文化の発信 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 江戸東京きらびろプロジェクトの「宝物」の選定 | — | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 4事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 5事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 5事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」を選定 5事業 | 江戸が伝統文化・文化の発信 世界一の美食品都・東京 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 江戸東京きらびろプロジェクトの「宝物」の付加価値向上、発信 | — | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 11事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10事業 | 東京の産業分野における伝統の技による優れた産品「宝物」の付加価値向上、世界へ発信 10事業 | 世界一の美食品都・東京 江戸が伝統文化・文化の発信 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 東京と全国の魅力発信拠点 | — | 拠点の開設に向けた準備 | 拠点の開設・運営 | 拠点の開設・運営 | 拠点の開設・運営 | 世界一の美食品都・東京 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 中小企業サイバーセキュリティ対策事業 | — | ・サイバーセキュリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、TOPの選定、PRツールの作成、配布、ポータルサイトの運営、展示会イベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、機密攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サイバーセキュリティ基本対策事業 ITW/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキュリティ診断・フォールアップ、社内規定等策定支援 ・サイバーセキュリティ社内体制整備事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家によるリアルタイム支援、インシデント対応力向上支援、セキュリティ対策点検、情報提供および発信 | ・サイバーセキュリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、TOPの選定、PRツールの作成、配布、ポータルサイトの運営、展示会イベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、機密攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サイバーセキュリティ基本対策事業 ITW/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキュリティ診断・フォールアップ、社内規定等策定支援 ・サイバーセキュリティ社内体制整備事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家によるリアルタイム支援、インシデント対応力向上支援、セキュリティ対策点検、情報提供および発信 | ・サイバーセキュリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、TOPの選定、PRツールの作成、配布、ポータルサイトの運営、展示会イベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、機密攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サイバーセキュリティ基本対策事業 ITW/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキュリティ診断・フォールアップ、社内規定等策定支援 ・サイバーセキュリティ社内体制整備事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家によるリアルタイム支援、インシデント対応力向上支援、セキュリティ対策点検、情報提供および発信 | ・サイバーセキュリティ普及啓発事業 相談窓口による相談業務、TOPの選定、PRツールの作成、配布、ポータルサイトの運営、展示会イベント開催時における周知、サイバー攻撃演習セミナー、機密攻撃メール訓練、ネットワーク調査・構成図作成 ・サイバーセキュリティ基本対策事業 ITW/EDRの導入支援、技術的相談・インシデント対応、セキュリティ診断・フォールアップ、社内規定等策定支援 ・サイバーセキュリティ社内体制整備事業 人材育成セミナーの開催、課題解決型実践ワークショップの実施、専門家によるリアルタイム支援、インシデント対応力向上支援、セキュリティ対策点検、情報提供および発信 | — |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 中小企業支援業に係る新たな広域展開 | — | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | 診断ツールを構築し、様々な支援メニューの情報を支援機関と連携し効果的に提供できる仕組みづくりを実施 | シフトセイ |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 小規模企業支援拠点からの専門家派遣 | 多摩・島しょ | 700社/年 | 700社/年 | 700社/年 | 700社/年 | 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 多摩・島しょ地域資源連携事業 | 多摩・島しょ | 事業承継創出支援や経営資源引継ぎ支援を実施 | 事業承継創出支援や経営資源引継ぎ支援を実施 | 事業承継創出支援や経営資源引継ぎ支援を実施 | 事業承継創出支援や経営資源引継ぎ支援を実施 | 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 中小企業を支え、成長を支え | 地域資源等を活用した新製品・サービス開発の支援 | 多摩・島しょ | 新規採択12社/年 | 新規採択30社/年 | — | — | 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | TOKYO版マナーブックフォームの運営 | — | プラットフォーム運営 | プラットフォーム運営 | プラットフォーム運営 | プラットフォーム運営 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継を契機とした創業者支援 | — | コミュニティイベント8回、新規事業開発支援5社 | コミュニティイベント8回、新規事業開発支援5社 | コミュニティイベント8回、新規事業開発支援5社 | コミュニティイベント8回、新規事業開発支援5社 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継を契機とした成長支援 | — | 年間採択50件程度 | 年間採択50件程度 | 年間採択50件程度 | 年間採択50件程度 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 経営統合等による産業の強化 | 多摩・島しょ | — | 資金支援（助成金）4件、コンサルティングによるサポート4件 | 資金支援（助成金）4件、コンサルティングによるサポート4件 | 資金支援（助成金）4件、コンサルティングによるサポート4件 | 中小企業を支え、成長を支え 地域特性を生かした産業展開 |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継相談体制の強化 | — | ビッグデータ活用による創起・起こし強化、企業連携と相談の一元化 | ビッグデータ活用による創起・起こし強化、企業連携と相談の一元化 | ビッグデータ活用による創起・起こし強化、企業連携と相談の一元化 | ビッグデータ活用による創起・起こし強化、企業連携と相談の一元化 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 普及啓発セミナー・出張セミナー 12社/年 | — | 普及啓発セミナー 4回/年、出張セミナー 4回/年 | 普及啓発セミナー 4回/年、出張セミナー 4回/年 | 普及啓発セミナー 4回/年、出張セミナー 4回/年 | 普及啓発セミナー 4回/年、出張セミナー 4回/年 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継塾 | — | 通常コース 3期/年、アτζキ支援コース 1期/年 | 通常コース 3期/年、アτζキ支援コース 1期/年 | 通常コース 3期/年、アτζキ支援コース 1期/年 | 通常コース 3期/年、アτζキ支援コース 1期/年 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | ハズオン支援、マッチング支援 | — | ハズオン支援 新規20社/年、事業譲渡マッチング支援 100社/年 | ハズオン支援 新規20社/年、事業譲渡マッチング支援 100社/年 | ハズオン支援 新規20社/年、事業譲渡マッチング支援 100社/年 | ハズオン支援 新規20社/年、事業譲渡マッチング支援 100社/年 | — |
| 産業 | 経営統合支援 | PMIセミナー 2回/年、PMIスクール、情報発信 等 | — | PMIセミナー 2回/年、PMIスクール、情報発信 等 | PMIセミナー 2回/年、PMIスクール、情報発信 等 | PMIセミナー 2回/年、PMIスクール、情報発信 等 | PMIセミナー 2回/年、PMIスクール、情報発信 等 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 地域金融機関と連携した計画策定等支援 | — | 専門家派遣等による事業支援 | 専門家派遣等による事業支援 | 専門家派遣等による事業支援 | 専門家派遣等による事業支援 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 事業承継M&Aファンドの市場への創出 | — | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | TOKYO白馬の騎士クラブへの入会を通じた資金提供や経営サポート | — | ・ファンド事業者の選定 ・ファンドの組成 ・ファンドの役員 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | ファンドによる資金提供・ハズオン支援 | — |
| 産業 | 事業承継・技術を守る | 知的財産総合センターの運営 | — | 専門相談員・弁理士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | 専門相談員・弁理士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | 専門相談員・弁理士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | 専門相談員・弁理士・弁理士による相談、セミナー・シンポジウムの開催 | — |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 園芸奨励指導 | — | 関東東海園芸展覧会の開催準備 | 関東東海園芸展覧会の開催 | — | — | 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京農業の働き方ガイドライン策定 | 多摩・島しょ | 東京農業の働き方ガイドラインの策定 (2025年度終了予定) | — | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 高品質畜産物の普及促進 | 多摩・島しょ | 全日本ホルスタイン共進会への出品 (乳牛 3頭) (2025年度終了予定) | — | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 体験農園等修了生の人材活用 | 多摩・島しょ | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | 体験農園等の修了生と都内体験農園等運営者とのマッチング、派遣を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農業体験農園の開設支援 | 多摩・島しょ | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ・開設支援 開設希望者、自治体等への講師派遣、相談業務、指導業務を実施 ・設置に係る情報発信 HPの更新等 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京都工農産物販売力強化 | 多摩・島しょ | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ・PR販売拠点の設置及び販売 ・認証マークの表示及び資材等の補助 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 環境配慮型農業への転換促進 | 多摩・島しょ | 生分解性マルチ、長期履歴可能なハウス被覆資材等の導入に対する支援 (2025年度終了予定) | — | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 山しごけ普及啓発促進 | 多摩・島しょ | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | 東京の森に関する普及啓発・体験型イベントの開催 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」〜緑の多様な機能の活用〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 植伐材供給の促進 | 多摩・島しょ | ・森林作業道の作設補助 (9,600m) ・森林整備補助 (取付材供給500m3) ・掘出伐林業機械導入補助 (1台) | ・森林作業道の作設補助 (9,600m) ・森林整備補助 (取付材供給480m3) ・掘出伐林業機械導入補助 (2台) | — | — | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」〜緑の多様な機能の活用〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 伐採を促進する契約合意支援 | 多摩・島しょ | 所有者特定及び境界明確化 (65ha) | 所有者特定及び境界明確化 (65ha) | 所有者特定及び境界明確化 (65ha) | 所有者特定及び境界明確化 (65ha) | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「活かす」〜緑の多様な機能の活用〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 良取除上製糖事業化に向けた実証試験 | 多摩・島しょ | 良取除上製糖試験、データ収集・分析 | 良取除上製糖試験、データ収集・分析 | 良取除上製糖試験、データ収集・分析 | 良取除上製糖試験、データ収集・分析 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 陸上養蜂のビジネスモデル確立 | 多摩・島しょ | 東京型陸上養蜂ビジネスモデルの創出に向けた実証試験 | 東京型陸上養蜂ビジネスモデルの創出に向けた実証試験 | 東京型陸上養蜂ビジネスモデルの創出に向けた実証試験 | 東京型陸上養蜂ビジネスモデルの創出に向けた実証試験 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動適応策の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 経営安定化に向けた漁業経営者新プログラム | 多摩・島しょ | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等調査調査、特別支援、構造改善支援委員会設置、経営安定化支援事業の実施 | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等調査調査、特別支援、構造改善支援委員会設置、経営安定化支援事業の実施 | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等調査調査、特別支援、構造改善支援委員会設置、経営安定化支援事業の実施 | 漁協の経営安定化に向けた、漁協現状等調査調査、特別支援、構造改善支援委員会設置、経営安定化支援事業の実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁業と遊漁の共存に向けた良取除管理体制の構築 | 多摩・島しょ | フィッシングポイント基礎調査の実施 | フィッシングポイント等基礎調査の実施 | 遊漁の良取除管理手法の検討 | 遊漁の良取除管理手法の検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京都ブランド農産物の育成支援 | 多摩・島しょ | 生産者団体及び関係機関等で構成する東京産産物魅力向上協議会の運営、産地形成・生産拡大のための生産支援、商品・生産額に応じたPRを実施 (2025年度終了) | 生産者団体及び関係機関等で構成する東京産産物魅力向上協議会の運営、産地形成・生産拡大のための生産支援、商品・生産額に応じたPRを実施 | — | — | 世界一の美食品都・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | TOKYO X 生産組合強化支援 | 多摩・島しょ | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR活動実施に係る経費を補助 | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR活動実施に係る経費を補助 | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR活動実施に係る経費を補助 | TOKYO X 生産組合におけるブランド確立の取組や原簿導入の費用などを補助、新規生産者の確保や生産者への指導体制を強化、生産組合の事務機能の強化、専門家の雇用及び独自のPR活動実施に係る経費を補助 | 世界一の美食品都・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 大消費地の強みを活かしたブランド化・販路開拓 | 多摩・島しょ | 取組名「チレン」産産物支援センターの運営に統一し、以降は一体的な支援を実施 | — | — | — | 世界一の美食品都・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPRを実施、取販圏の拡大PRを実施 | 多摩・島しょ | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPRを実施、取販圏の拡大PRを実施 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPRを実施、取販圏の拡大PRを実施 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPRを実施、取販圏の拡大PRを実施 | 「東京都工農産物認証制度」及び認証農産物のPRを実施、取販圏の拡大PRを実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京都GAP認証制度の推進、東京都GAP認証取得に向けた取組支援 | 多摩・島しょ | ・新取得者・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセミナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | 認証取得・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセミナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | 認証取得・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセミナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | 認証取得・維持に必要な施設等の整備を支援、認証者増加に向けたセミナー等を開催、認証者の販路開拓支援、認証制度のPRにより認証農産物の流通拡大 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地域一体で地場農産物の消費拡大、販路拡大に取り組み区市町村を支援 | 多摩・島しょ | 対象件数 13区市町村・団体/年(内、新規13区市町村・団体) | 対象件数 19区市町村・団体/年(内、新規7区市町村・団体) | 対象件数 21区市町村・団体/年(内、新規8区市町村・団体) | 対象件数 21区市町村・団体/年(内、新規8区市町村・団体) | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | チレン産産物支援センターの運営 | 多摩・島しょ | ・事業者等の創業者・職工等に対するための専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランドコンクールや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一体的な支援を実施 | ・事業者等の創業者・職工等に対するための専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランドコンクールや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一体的な支援を実施 | ・事業者等の創業者・職工等に対するための専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランドコンクールや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一体的な支援を実施 | ・事業者等の創業者・職工等に対するための専門家の派遣による経営相談を実施、経営の多角化・改善に向けた新たな取組や販路開拓に必要な経費を助成 ・ブランドコンクールや販路開拓アドバイザーを派遣し、ブランド化に向けた一体的な支援を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の農林水産物 We b サイト TOKYO GROWN J O の運営 | 多摩・島しょ | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | 利用者の拡大や情報発信の深化等に向けた継続的改善を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産産物の情報発信拠点整備・運営 | 多摩・島しょ | 東京駅（八重洲地下）、福徳の森（日本橋）、日本橋がらりの3カ所等で合計60日間開催 (2024年度終了) | — | — | — | 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産産物の生産・流通促進 | 多摩・島しょ | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | ・商品の開発、量産体制の確立、新たな販路の開拓等 ・衛生管理体制の改善、生産物の品質向上等 | 世界一の美食品都・東京 ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京産産物の学校給食活用促進 | 多摩・島しょ | 東京産産物のレシピコンテストの開催、小学校栄養士セミナーの開催、学校給食に取組む事業者への農業機械等導入支援 | 東京産産物のレシピコンテストの開催、小学校栄養士セミナーの開催、学校給食に取組む事業者への農業機械等導入支援 | 東京産産物のレシピコンテストの開催、小学校栄養士セミナーの開催、学校給食に取組む事業者への農業機械等導入支援 | 東京産産物のレシピコンテストの開催、小学校栄養士セミナーの開催、学校給食に取組む事業者への農業機械等導入支援 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 水産資源利用の持続化促進 | 多摩・島しょ | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象魚種を対象とした漁業の監視体制を強化、フィッシングを厳禁した漁獲状況調査を実施 | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象魚種を対象とした漁業の監視体制を強化、フィッシングを厳禁した漁獲状況調査を実施 | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象魚種を対象とした漁業の監視体制を強化、フィッシングを厳禁した漁獲状況調査を実施 | 資源評価の精度向上に向けた試験調査、資源管理協定策定指導、資源管理対象魚種を対象とした漁業の監視体制を強化、フィッシングを厳禁した漁獲状況調査を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の農林水産物 P R する若手リーダーによる、東京の農林水産物の魅力を伝える P R 活動を行う。 | 多摩・島しょ | 東京の農林水産物 P R する若手リーダーによる、東京の農林水産物の魅力を伝える P R 活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・都主催イベントへの登壇 | 東京の農林水産物 P R する若手リーダーによる、東京の農林水産物の魅力を伝える P R 活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・都主催イベントへの登壇 | 東京の農林水産物 P R する若手リーダーによる、東京の農林水産物の魅力を伝える P R 活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・都主催イベントへの登壇 | 東京の農林水産物 P R する若手リーダーによる、東京の農林水産物の魅力を伝える P R 活動を行う。 ・就業体験キャンペーン ・インフルエンサーを活用したSNSでの発信 ・チラシの作成 ・都主催イベントへの登壇 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 県しごけでのスマート農業の実装 | 多摩・島しょ | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | 普及に向けた検討、牧野管理システム整備、集出荷場整備 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都府のQOLに貢献するスマート農業の実現 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京型スマート農業技術の研究開発と実装・普及の推進 | 多摩・島しょ | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めるとともに、生産技術、マーケティング手法・要注情報、次世代選抜技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めるとともに、生産技術、マーケティング手法・要注情報、次世代選抜技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めるとともに、生産技術、マーケティング手法・要注情報、次世代選抜技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | オープンラボを開発し東京型スマート農業の現地実装を進めるとともに、生産技術、マーケティング手法・要注情報、次世代選抜技術を活用した栽培支援技術の研究開発を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都府のQOLに貢献するスマート農業の実現 気候変動適応策の強化 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京型スマート農業実装促進 | 多摩・島しょ | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | これまでの研究成果と共に、専門家や民間企業のノウハウを活用し、東京型スマート農業の迅速な現地実装、現場の課題解決 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都府のQOLに貢献するスマート農業の実現 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | D X による農業基盤の防災力強化 | 多摩・島しょ | かんがえの検証の水準であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえの検証の水準であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえの検証の水準であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | かんがえの検証の水準であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都府のQOLに貢献するスマート農業の実現 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | D X による農業基盤の防災力強化 | 多摩・島しょ | かんがえの検証の水準であるため池や貯水槽等を遠隔で監視するカメラ及び水位計、遠隔で取水を制御できるストップバルブ等を整備 | 効果検証の上実施案を検討 | 効果検証の上実施案を検討 | 効果検証の上実施案を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都府のQOLに貢献するスマート農業の実現 緑を「まもる」〜今ある緑を未来へ継承〜 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・緑しよ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------|---|--------|---|---|--|--|--|
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 地理情報システムを活用した農林業DX推進 | 多摩・緑しよ | 県しよ地域において、農業基礎施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | 県しよ地域において、農業基礎施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | 県しよ地域において、農業基礎施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | 県しよ地域において、農業基礎施設に関する位置情報をGISデータ化し活用 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | ハウス栽培における温室効果ガス削減 | 多摩・緑しよ | 施設導入補助金（2024年度終了） | - | - | - | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林情報基盤整備 | 多摩・緑しよ | 航空レーザ計測による森林資源情報、森林計画関係情報、登山情報等と共有し、効率的に情報を更新するクラウドシステムを導入し、継続的に情報を更新 | 航空レーザ計測による森林資源情報、森林計画関係情報、登山情報等と共有し、効率的に情報を更新するクラウドシステムを導入し、継続的に情報を更新 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | デジタル技術の活用による多摩産材の流通効率化 | 多摩・緑しよ | 仮設木材情報管理システムで市場での販売情報を提供するための多摩産材供給情報システムを運用・改良 | 仮設木材情報管理システムで市場での販売情報を提供するための多摩産材供給情報システムを運用・改良 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業先進技術の活用 | 多摩・緑しよ | 森林経営の収益性向上のためデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証・導入実証を実施 | 森林経営の収益性向上のためデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証・導入実証を実施 | 森林経営の収益性向上のためデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証・導入実証を実施 | 森林経営の収益性向上のためデジタル技術を活用したシステムや先端技術の検証・導入実証を実施 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁業環境予測サービスの整備 | 多摩・緑しよ | 漁業操業の効率化・安全性の向上に向け漁漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | 漁業操業の効率化・安全性の向上に向け漁漁況を高精度で予測し、漁業者へ情報提供する情報伝達システムを運用・機能強化 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 気候変動対応の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 海外における商品提案会・プロモーション | 多摩・緑しよ | 東京産水産物の海外市場向けに東京都漁業協同組合連合会が開催する海外での商談会開催経費を補助 | 東京産水産物の海外市場への販売促進活動を支援、インバウンド需要創出に向け国際水産見本市への出店 | 東京産水産物の海外市場への販売促進活動を支援、インバウンド需要創出に向け国際水産見本市への出店 | 東京産水産物の海外市場への販売促進活動を支援、インバウンド需要創出に向け国際水産見本市への出店 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 鮮魚保持技術の向上 | 多摩・緑しよ | 海外への販路開拓に向けた鮮魚保持講習会の開催 | 海外への販路開拓に向けた鮮魚保持講習会の開催 | 海外への販路開拓に向けた鮮魚保持講習会の開催 | 海外への販路開拓に向けた鮮魚保持講習会の開催 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 漁協連携作業のDX | 多摩・緑しよ | 紙面上で記録していた漁協の連携作業の電子化に向けた情報機能付連携機能の運用 | 紙面上で記録していた漁協の連携作業の電子化に向けた情報機能付連携機能の運用 | 紙面上で記録していた漁協の連携作業の電子化に向けた情報機能付連携機能の運用 | 紙面上で記録していた漁協の連携作業の電子化に向けた情報機能付連携機能の運用 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | DXによる内水面漁業被害軽減手法の開発 | 多摩・緑しよ | カワフによるアユ等の養魚軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | カワフによるアユ等の養魚軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | カワフによるアユ等の養魚軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | カワフによるアユ等の養魚軽減に向けGPSデータロガーを活用した行動調査により効果的な被害軽減手法を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | スマート内水面養魚事業の推進 | 多摩・緑しよ | 養魚業の生産性向上や気候変動への対応に向け以下の取組を実施 ・A1搭載自動給餌機の検証試験 ・飼育環境コントロールシステム及びIoTハード（水門）の設置・設置・水循環システム構築の計画、基本設計 | 養魚業の生産性向上や気候変動への対応に向け以下の取組を実施 ・A1搭載自動給餌機の検証試験 ・飼育環境コントロールシステム及びIoTハード（水門）の設置・設置・水循環システム構築の計画、基本設計 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 気候変動対応の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | スマート計画システム導入支援 | 多摩・緑しよ | スマート計画システムの導入・追加カスタマイズ、選別機等周辺機器の連携 | スマート計画システムの導入・追加カスタマイズ | スマート計画システムの導入・追加カスタマイズ | スマート計画システムの導入・追加カスタマイズ | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林道整備促進（都施行）、林道整備促進（市町村施行） | 多摩・緑しよ | 小規模零細な所有者の集約化など市町村と連携して林道の開設等の整備促進を実施 ・都施工 3路線 ・市町村施工 2路線 | 小規模零細な所有者の集約化など市町村と連携して林道の開設等の整備促進を実施 ・都施工 3路線 ・市町村施工 2路線 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林道の高規格化（都施行）、林道の高規格化（市町村施行） | 多摩・緑しよ | 老朽化した林道等について大型車両や大型林業機械が使えるよう高規格林道へと整備 ・都施工 1区間 ・市町村施工 2区間 | 老朽化した林道等について大型車両や大型林業機械が使えるよう高規格林道へと整備 ・都施工 1区間 ・市町村施工 2区間 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林循環の促進 | 多摩・緑しよ | スギ・ヒノキ林を花柄の少ないイナギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | スギ・ヒノキ林を花柄の少ないイナギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | スギ・ヒノキ林を花柄の少ないイナギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | スギ・ヒノキ林を花柄の少ないイナギ等への植え替えを促進（65ha/年）、花粉飛散時期における一斉PR等を展開 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ 気候変動対応の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「とくまよみ」プロジェクトの活動 | 多摩・緑しよ | ボランティアによる植栽、下刈り等による花柄の少ない森づくりの推進 | ボランティアによる植栽、下刈り等による花柄の少ない森づくりの推進 | ボランティアによる植栽、下刈り等による花柄の少ない森づくりの推進 | ボランティアによる植栽、下刈り等による花柄の少ない森づくりの推進 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | シカ害造林対策 | 多摩・緑しよ | 多摩地域のシカ被害軽減のため、シカ害造林対策を実施 | 多摩地域の森林のシカ被害軽減のため、シカ害造林対策を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 美しい観光資源・農産物生産の振興 | 多摩・緑しよ | 各地の魅力を引き出すため、特徴ある観光資源としての森林整備や有用な農産物の育成促進を行う自治体へ支援を実施 | 各地の魅力を引き出すため、特徴ある観光資源としての森林整備や有用な農産物の育成促進を行う自治体へ支援を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材利用の推進及び普及啓発の支援 | 多摩・緑しよ | 区市町村に対し、森林整備や木材利用の推進、住民に普及啓発を行うための情報提供等、支援を実施 | 区市町村に対し、森林整備や木材利用の推進、住民に普及啓発を行うための情報提供等、支援を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林資源を活用した魅力創出 | 多摩・緑しよ | 多摩地域の森林の魅力を引き出すため、森林資源を活かすための環境改善等を行う自治体へ支援を実施 | 多摩地域の森林の魅力を引き出すため、森林資源を活かすための環境改善等を行う自治体へ支援を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木育活動の推進 | 多摩・緑しよ | ・教育等を対象とした木育体験プログラムを実施 ・市内の学校を対象に多摩産材等を教材として提供 ・多摩産材木工・ワークショップを開催 | ・教育等を対象とした木育体験プログラムを実施 ・市内の学校を対象に多摩産材等を教材として提供 ・多摩産材木工・ワークショップを開催 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 保育園等による木育活動の推進 | 多摩・緑しよ | 保育園等による独自の木育活動や多摩産材による木育教材、木製遊具・仕掛けの導入を支援 | 保育園等による独自の木育活動や多摩産材による木育教材、木製遊具・仕掛けの導入を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業経営体等への支援 | 多摩・緑しよ | 林業経営体等の経営基盤の強化や、従業員への雇用の維持・安定化を支援 | 林業経営体等の経営基盤の強化や、従業員への雇用の維持・安定化を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業機械の促進 | 多摩・緑しよ | 先進技術の活用による生産性の向上等に向け事業者の林業機械の購入・レンタルに係る経費を助成 | 先進技術の活用による生産性の向上等に向け事業者の林業機械の購入・レンタルに係る経費を助成 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 森林認証取得の拡大 | 多摩・緑しよ | 森林所有者、製材事業者、二次加工事業者等の森林認証の取得及び維持・更新に係る費用を補助 | 森林所有者、製材事業者、二次加工事業者等の森林認証の取得及び維持・更新に係る費用を補助 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 林業技術者の確保・育成 | 多摩・緑しよ | 新規就労者から高度技術者までの育成研修を実施 | 新規就労者の確保や、就業経験に応じた育成研修を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 伐採・搬出技術者の確保・育成 | 多摩・緑しよ | 「東京リーディングフォレスト」において伐採・搬出に関する専門的な知識や技術を習得する伐採・搬出研修を実施 | 「東京リーディングフォレスト」において伐採・搬出に関する専門的な知識や技術を習得する伐採・搬出研修を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材情報センターにおいて多摩産材に関する情報を一元的に管理・利用し、供給者のデータベースや積極的な情報提供を実施 | 多摩・緑しよ | 多摩産材情報センターにおいて多摩産材に関する情報を一元的に管理・利用し、供給者のデータベースや積極的な情報提供を実施 | 多摩産材に関する情報発信 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材製材事業者の事業者の施設整備等を支援 | 多摩・緑しよ | 多摩産材を扱う製材事業者の事業者の施設整備等を支援 | 多摩産材を扱う製材事業者の事業者の施設整備等を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動対応の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 100年の森整備事業 | 多摩・緑しよ | 多摩産材のブランド化を図るため優良大径木を都内で生産する技術を民間へ普及 | 多摩産材のブランド化を図るため優良大径木を都内で生産する技術を民間へ普及 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 区市町村の多摩産材利用を支援 | 多摩・緑しよ | 区市町村間の多摩産材等を利用した木造化や内装木造化、木製什器導入等の整備を支援 | 多摩産材を扱う製材事業者の事業者の施設整備等を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 公共施設における木質空間の創出 | 多摩・緑しよ | 都庁施設及び区市町村において多摩産材を活用した什器等を整備 | 都庁施設及び区市町村において多摩産材を活用した什器等を整備 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木の街並み創出 | 多摩・緑しよ | 民間建築物の外壁や外構等の木質化を促進（交付件数：6件） | 民間建築物の外壁や外構等の木質化を促進 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 中大規模建築物の木造化を支援 | 多摩・緑しよ | 中大規模建築物における設計・施工業務の支援や、建築士の講習会等を実施（交付件数：3件） | 中大規模建築物における設計・施工業務の支援や、建築士の講習会等を実施 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材利用ポイント | 多摩・緑しよ | 基準を満たした戸建住宅を新築した者及びリフォームを行った者に対し、東京の特産物等と交換できる木材利用ポイントを交付 | 基準を満たした戸建住宅を新築した者及びリフォームを行った者に対し、東京の特産物等と交換できる木材利用ポイントを交付 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モック」を開催 | 多摩・緑しよ | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モック」を開催 開催数1回/年 | 日本各地と連携した木材製品展示商談会「モック」を開催 開催数1回/年 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 魅力発信拠点「MOCTION」の運営 | 多摩・緑しよ | 全国各地の木製品等を展示し国産木材等の魅力を発信 | 全国各地の木製品等を展示し国産木材等の魅力を発信 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 木材製品展示商談会「JAPAN REWOOD」の開催 | 多摩・緑しよ | 年1回開催（2024年度事業終了） | - | - | - | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多摩産材情報発信拠点（多摩産材情報センター「TOKYO NOKUNAVI」）の運営 | 多摩・緑しよ | 多摩産材に関する情報発信 | 多摩産材に関する情報発信 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の森を活かす | 多摩・緑しよ | 自治体による森林整備を支援 | 自治体による森林整備を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 東京の森の活用発信 | 多摩・緑しよ | 森林環境と観光活用シナジムの開発。東京の森に関する体験型イベントの開催（2024年度終了） | - | - | - | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 都府林の整備 | 多摩・緑しよ | 人工林伐採、へり集材による木材搬出 植栽、シカ糞撤去、下刈り等保育 | 人工林伐採、へり集材による木材搬出 植栽、シカ糞撤去、下刈り等保育 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「とくまよみ」の木」ブランド推進 | 多摩・緑しよ | 「とくまよみ」の木」の広報・PR、多摩産材認証制度の強化 | 「とくまよみ」の木」の広報・PR、多摩産材認証制度の強化 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 就農準備支援事業 | 多摩・緑しよ | 新規就業者が就農地を貸借できるまでの一定期間営農が可能な農場の整備・運営 | 新規就業者が就農地を貸借できるまでの一定期間営農が可能な農場の整備・運営 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの整備 | 多摩・緑しよ | 多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの整備 | 多様な主体の東京農業への参画を促すプラットフォームの整備 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 新しい生活様式、環境配慮、地域貢献といった新たな視点で競争力強化を促す花き・樹木生産者団体の取組に補助 2団体/年（次年度から一般事業として実施） | 多摩・緑しよ | - | - | - | - | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 生産緑地買取・活用支援 | 多摩・緑しよ | 生産緑地買取・活用支援基金を造成し、区市が農的利用を目的に生産緑地を買い取る場合の購入費や、買い取った生産緑地を活用し、課題の解決に資する施設を整備する場合の費用等を支援 | 生産緑地買取・活用支援基金を造成し、区市が農的利用を目的に生産緑地を買い取る場合の購入費や、買い取った生産緑地を活用し、課題の解決に資する施設を整備する場合の費用等を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装等の撤去及び農業者が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するに必要となる費用等の一部を補助 農地の再生：2月12日付（1,000㎡） | 多摩・緑しよ | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装等の撤去及び農業者が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するに必要となる費用等の一部を補助 農地の再生：2月12日付（1,000㎡） | 宅地や公有地を農地や区民農園等に整備する場合の建築物の基礎や舗装等の撤去及び農業者が貸借した遊休・低利用農地を再生利用するに必要となる費用等の一部を補助 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 生産緑地の貸し手・借り手の契約に、マッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を超えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 多摩・緑しよ | 生産緑地の貸し手・借り手の契約に、マッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を超えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 生産緑地の貸し手・借り手の契約に、マッチングを行う生産緑地バンクによる都市農地の賃借を促進、区市の枠を超えた生産緑地の広域的なマッチングを推進 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 生産緑地を活用した体験農園等の普及 | 多摩・緑しよ | デジタルツール及び動画による情報発信強化、自治体等からの相談受付やアドバイザーの派遣、農園の整備・運営を行う自治体・民間企業への補助金交付 | デジタルツール及び動画による情報発信強化、自治体等からの相談受付やアドバイザーの派遣、農園の整備・運営を行う自治体・民間企業への補助金交付 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 農地長期賃借の推進 | 多摩・緑しよ | 新規就業者や経営規模拡大志向農業者等10年以上の賃借権等を設定した賃し手農家（農地所有者）に対して奨励金を交付 | 新規就業者や経営規模拡大志向農業者等10年以上の賃借権等を設定した賃し手農家（農地所有者）に対して奨励金を交付 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 下水道処理に含める肥料資源の活用 | 多摩・緑しよ | 下水道処理に含める肥料資源と同等の効果が得られるかを検討・評価（2024年度終了） | - | - | - | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | DXによる漁業情報収集 | 多摩・緑しよ | 漁業者の合意に基づき適切な資源管理の推進に向け漁業情報収集基盤の運用により資源解析を推進 | 漁業者の合意に基づき適切な資源管理の推進に向け漁業情報収集基盤の運用により資源解析を推進 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 都民のQOLに貢献するスマートシテの実現 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 「東京農業アカデミー八王子研修農場」の運営 | 多摩・緑しよ | 新規就業者を指導・育成する「東京農業アカデミー八王子研修農場」を運営し、農業者のスキルを育成、新規就業者や規模拡大を目指す農業者が必要となるスキルを身に付け、都市農地活用活性化による農地の賃借を積極的に支援 | 新規就業者を指導・育成する「東京農業アカデミー八王子研修農場」を運営し、農業者のスキルを育成、新規就業者や規模拡大を目指す農業者が必要となるスキルを身に付け、都市農地活用活性化による農地の賃借を積極的に支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 新規就業者定着支援 | 多摩・緑しよ | 認定新規就業者等の農業経営の早期安定化に向け就農に必要な施設整備や機械導入等を支援 | 認定新規就業者等の農業経営の早期安定化に向け就農に必要な施設整備や機械導入等を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 経営力強化のため施設導入を支援 | 多摩・緑しよ | 認定農業者が収益性の高い農業を展開するために必要な施設整備や区市町村及び農業協同組合等が地域農業振興のために行う施設整備を支援 | 認定農業者が収益性の高い農業を展開するために必要な施設整備や区市町村及び農業協同組合等が地域農業振興のために行う施設整備を支援 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 気候変動対応の強化 |
| 産業 | 持続可能な農林水産業の確立 | 生産緑地の活用モデルとして新たな取組技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「インターネット農業」を運営、生産緑地の賃借促進を支援し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組みする「セニア農業」を運営 | 多摩・緑しよ | 生産緑地の活用モデルとして新たな取組技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「インターネット農業」を運営、生産緑地の賃借促進を支援し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組みする「セニア農業」を運営 | 生産緑地の活用モデルとして新たな取組技術の活用を目指す農業者が利用できる施設「インターネット農業」を運営、生産緑地の賃借促進を支援し、高齢者が技術指導を受けながら農作業に取り組みする「セニア農業」を運営 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 事業効果を検証の上事業実施を検討 | 緑が「まほろ」～今ある緑を未来へ継承～ ポテンシャルを生かした農林水産業の振興 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船橋 | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------|---|-------|--|---|---|---|--|
| 観光 | 世界一的美食都市・東京 | 「東京味わいフェスタ」の開催 | | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフェスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊州） | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフェスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊州） | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフェスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊州） | 東京産食材を使った料理や全国各地のご当地グルメなどを楽しめるイベント「東京味わいフェスタ」を開催（丸の内、有楽町、日比谷、豊州） | 持続可能な農林水産業の確立 緑（まらる）→今ある緑を未来へ継承→ |
| 観光 | 世界一的美食都市・東京 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催（5月）により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | Tokyo Tokyo Delicious Museumの開催により、「東京の食」の魅力が国内外に発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | 世界一的美食都市・東京 | 東京の多彩な食のプレゼンテーション | | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るバリエーション豊かな食の魅力を効果的に発信 | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るバリエーション豊かな食の魅力を効果的に発信 | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るバリエーション豊かな食の魅力を効果的に発信 | 海外のメディア等を対象とした調理実演等のプレゼンテーションイベントを実施し、東京が誇るバリエーション豊かな食の魅力を効果的に発信 | 観光の更なる発展 |
| 観光 | 世界一的美食都市・東京 | 東京の食の魅力発信プロモーション | | メディアなどを活用し、フィルム制作や、東京におけるストーリーテリングの魅力を発信等を実施 | ウェブサイトの構築・運用、ガストロミューズムなどにより、複合的にプロモーション施策を展開 | ウェブサイトの構築・運用、ガストロミューズムなどにより、複合的にプロモーション施策を展開 | ウェブサイトの構築・運用、ガストロミューズムなどにより、複合的にプロモーション施策を展開 | 観光の更なる発展 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | ネクスト・クリエイション・プログラム | | 芸術文化に対する強い関心や意志を持つ子供たちが、自らの興味関心に応じた分野の理解や経験を一層深めることで、多様なプログラムを提案を開始 | プログラムの提供 -ポータルサイトを開設し、各プログラムの情報や参加者の声を発信 | プログラムの提供 -ポータルサイトを開設し、各プログラムの情報や参加者の声を発信 | プログラムの提供 -ポータルサイトを開設し、各プログラムの情報や参加者の声を発信 | 子供自らが決めた政策の推進 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 世界陸上・テラソン大会に向けた文化プログラムを展開、大会会場等における芸術文化体験 | | 東京の芸術文化の魅力発信、共生社会の実現への歩み、国際大会の推進を目的としたアートプロジェクトをスタートし、2025年度のイベント開催に向けた調整を行うとともに、1年間の機会を捉えアートイベントを実施 | - | - | - | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 スポーツでつなぐスポーツを支える |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 芸術文化へのアクセシビリティ向上 | | -都立文化施設及び都の文化事業において公演の鑑賞等や支援する環境整備の推進 -デジタル機器の活用や新設し、民間文化イベント等に対するサポート費の助成を実施 | - | - | - | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 スポーツでつなぐスポーツを支える |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | だれもが文化でつながる国際会議：Creative Well-being TOKYO | | 国際会議の成果等を更に発展させれ取組を共有するセッション等を開催 | 国際会議の成果等を更に発展させれ取組を共有するセッション等を開催 | 国際会議の成果等を更に発展させれ取組を共有するセッション等を開催 | 国際会議の成果等を更に発展させれ取組を共有するセッション等を開催 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 海外諸都市等との国際的な連携 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 障害者による鑑賞・創作などの各種プログラム（アート・プログラム）、環境・体験型講座 | | -インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 -情報発信等の整備、調査、事業発信 | -インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 -情報発信等の整備、調査、事業発信 | -インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 -情報発信等の整備、調査、事業発信 | -インクルーシブプログラム、少子高齢化対応プログラム、多文化共生プログラムの実施 -情報発信等の整備、調査、事業発信 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 他分野連携プログラム（TURN LANDプログラム）の実施 | | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 福祉施設や社会的支援を行う団体とともにアートプロジェクトを企画し、実施 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | アール・ブリュット等の振興 | | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 東京都渋谷公園通りギャラリーに加え、区市町村等と連携した展示等を実施 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | TOKYO CITY CANVAS | | -プロジェクトを始動 | - | - | - | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 地域で芸術文化に親れる環境創出事業 | | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 区市町村ネットワーク会議、区市町村パートナーシップ会議、連携事業実施、「東京アートポイント計画」の実施 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 地域芸術文化活動の振興 | | 助成による支援 | 助成による支援 | 助成による支援 | 助成による支援 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 東京のアートハブ機能の強化 | | 東京の多様な文化資源を活かして、東京のアートやアーティストを世界に発信するハブ機能の構築に向け、有識者の意見を聴取 | 東京の多様な文化資源を活かして、世界に発信するハブ機能の構築に向けた先行事例調査等を実施 | 東京の多様な文化資源を活かして、世界に発信するハブ機能の構築に向けた取組を推進 | 世界に発信するハブ機能の構築に向けた取組を推進 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 文化振興のD-Xにおける発信力強化 | | CCBTの取組を改めて検証し、ブランディングに向けた成果指標等を盛り込んだレポートの作成・公表 | 文化振興におけるDX事業のブランディングを認め、世界を舞台にける都市東京の魅力を発信を強化 | 文化振興におけるDX事業のブランディングを認め、世界を舞台にける都市東京の魅力を発信を強化 | 文化振興におけるDX事業のブランディングを認め、世界を舞台にける都市東京の魅力を発信を強化 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 美術館・博物館ネットワーク会議（仮称） | | - | - | - | - | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 総合的芸術文化による一体的プロモーションの展開・東京お台場トリエンナーレ2025開催 | | -メディアプラットフォームの構築に向けた準備 -トリエンナーレの開催 | - | - | - | 魅力と賑わいあふれるイベントの形成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 国際的な舞台芸術祭 | | 国内外からの観客の誘引や海外の若者が参加する人材育成プログラムの実施 | 最先端の国際色豊かなプログラムの展開、都内の劇場や劇団と連携したフェスティバル等の充実等を実施 | 最先端の国際色豊かなプログラムの展開、都内の劇場や劇団と連携したフェスティバル等の充実等を実施 | 最先端の国際色豊かなプログラムの展開、都内の劇場や劇団と連携したフェスティバル等の充実等を実施 | アーティスト・クリエイターを育成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 六本木アートナイト | | 六本木のまちを舞台に多様な作品を点在させ、非日常的な体験を創出するアートの祭典「六本木アートナイト」を開催 | 六本木地域のファンディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化 | 六本木地域のファンディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化 | 六本木地域のファンディング、芸術文化の拠点としての発信力を強化 | ナイトタイムの推進 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | サザン音楽祭 | | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 年齢・障害等の有無にかかわらず参加できる公演、教育プログラムや先端技術を活用したプログラムを実施 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 現代アート振興 | | -「アートワーク東京」の機会を捉え、子供向けやコワーキング向けツアーなど幅広い層へアートアクティビティを提供し、市場の活性化を図る。 -アート市場での活躍を目指すアーティストの成長を支える施策を展開 | 現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開 | 現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開 | 現代アートの振興に向け、市場の活性化施策及びアーティストの成長を支える施策を展開 | アーティスト・クリエイターを育成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | ライブファンズ助成 | | 多くの観客が参加し芸術文化を身近に感じる、生活の中に密着しこれに繋がる事業を支援 | 助成を公募・採択 | 助成を公募・採択 | 助成を公募・採択 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 アーティスト・クリエイターを育成 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | アール・ブリュット東京リサーチ機能強化 | | - | - | - | - | 人や地域の個性に着目した都市のデザイン |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 芸術文化魅力創出助成 | | 多くの団体・アーティストや参加者が共に作り上げる様々なジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創出活動、東京の魅力として快活に持続力のある革新的なプロジェクト等への助成を公募・採択・事業実施 | 助成による支援 | 助成による支援 | 助成による支援 | 障害のある関係者も活躍し得る社会の実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 都立文化施設の大規模改修 | | 江戸東京博物館の大規模改修等 | 都立文化施設の大規模改修 | 都立文化施設の大規模改修 | 都立文化施設の大規模改修 | 都立文化施設の大規模改修 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 庭園美術館のランドデザインによる魅力向上 | | ランドデザインに基づく検討 | ランドデザインに基づく整備 | ランドデザインに基づく整備 | ランドデザインに基づく整備 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | TO K Y O S M A R T カルチャー・プロジェクト | | 収蔵品をデジタル化し、検索・スマートフォンアプリ（バーチャル展示場）や、スマートフォンアプリ等を活用し、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作・発表、情報発信等の整備 | 都立文化施設の収蔵品のデジタル化、検索公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作 | 都立文化施設の収蔵品のデジタル化、検索公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作 | 都立文化施設の収蔵品のデジタル化、検索公開、最先端技術を活用したデジタルコンテンツの制作 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 空間資料のデジタル化 | | 資料のデジタル化・活用 | 資料のデジタル化・一部公開活用方法の検討 | 資料のデジタル化・一部公開活用方法の検討 | 資料のデジタル化・一部公開活用方法の検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 東京文化戦略 2030 の策定及び策定後の効果測定 | | 都民アンケートの実施及び東京文化戦略 2030 の取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 | 効果測定・取組の充実・強化 |
| 文化・エンタメ | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 | 都市開発プロジェクトにおける賑わいの維持・創出 | | - | - | - | - | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | シビック・クリエイティブ・スペース【CCBT】 | | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組み市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちの連携、海外連携プログラムなどを実施 | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組み市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちの連携、海外連携プログラムなどを実施 | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組み市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちの連携、海外連携プログラムなどを実施 | アートとテクノロジーにより、社会課題に取り組み市民参加型のプログラムや、スタートアップや研究機関との協働、イベントを通じたまちの連携、海外連携プログラムなどを実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 世界で活躍するスタートアップを育成 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アーティストの創作環境の整備 | | -アーティストへ低廉な価格でアトリエを提供するとともに、アーティストと地域住民との交流を促進 -報告書等を新設整備 | 継続して実施 | 継続して実施 | 継続して実施 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 東京芸術文化相談サポートセンター（アート）の運営 | | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アート）を運営 -アートイベントでの出張相談などアトリチ活動を展開 | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アート）を運営 -アートイベントでの出張相談などアトリチ活動を展開 | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アート）を運営 -アートイベントでの出張相談などアトリチ活動を展開 | 相談窓口、情報提供、スクールの3つの機能を備えた東京芸術文化相談サポートセンター（アート）を運営 -アートイベントでの出張相談などアトリチ活動を展開 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アート人材の育成・活動支援事業 | | - | - | - | - | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 民間事業者との共創によるアート振興事業 | | アートに貢献し得る機会創出とアートの拡大に向け、アートフェスタを民間事業者と共創 -アートフェスタをテーマとしたコンテンツの提供 | アートフェスタを民間事業者と共創 -アートフェスタをテーマとしたコンテンツの提供 | アートフェスタを民間事業者と共創 -アートフェスタをテーマとしたコンテンツの提供 | アートフェスタを民間事業者と共創 -アートフェスタをテーマとしたコンテンツの提供 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | Tokyo Arts Fund | | 助成による支援 | 助成による支援 | 助成による支援 | 助成による支援 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 映画関連事業 | | - | - | - | - | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 若手音楽家への支援 | | - | - | - | - | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アートプロジェクトを活用した若手作家の支援 | | 国内若手作家を中心としたトークイベント等を実施 | 作家支援関連イベント、若手作家プレゼンテーションイベント | 作家支援関連イベント、若手作家プレゼンテーションイベント | 作家支援関連イベント、若手作家プレゼンテーションイベント | 作家支援関連イベント、若手作家プレゼンテーションイベント |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 海外との交流プログラム | | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アートフェスタへの派遣、地域イベントとの連携 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アートフェスタへの派遣、地域イベントとの連携 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アートフェスタへの派遣、地域イベントとの連携 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アートフェスタへの派遣、地域イベントとの連携 | 海外招聘関連プログラムの実施、海外アートフェスタへの派遣、地域イベントとの連携 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 東京ライブ・ステージ応援助成 | | 助成による支援 | - | - | - | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | ライブファンズ事業 | | ライブファンズと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 | アーティストと企業のマッチングに向けた取組等を実施 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | TO K A S M A R T Emerging SITEの充実 OPEN SITEの活用 | | Emerging-OPEN SITEを活用し、展示設備やP R冊子の作成支援を通じて若手アーティストの活躍をサポート（公募） | Emerging-OPEN SITEを活用し、展示設備やP R冊子の作成支援を通じて若手アーティストの活躍をサポート（公募） | Emerging-OPEN SITEを活用し、展示設備やP R冊子の作成支援を通じて若手アーティストの活躍をサポート（公募） | Emerging-OPEN SITEを活用し、展示設備やP R冊子の作成支援を通じて若手アーティストの活躍をサポート（公募） | Emerging-OPEN SITEを活用し、展示設備やP R冊子の作成支援を通じて若手アーティストの活躍をサポート（公募） |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | TO K A S M A R T 国内若手アーティスト・滞在プログラム及びキュレーター・招聘プログラムの公募・支援 | | 国内若手アーティスト・滞在プログラム及びキュレーター・招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手アーティスト・滞在プログラム及びキュレーター・招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手アーティスト・滞在プログラム及びキュレーター・招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手アーティスト・滞在プログラム及びキュレーター・招聘プログラムの公募・支援 | 国内若手アーティスト・滞在プログラム及びキュレーター・招聘プログラムの公募・支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アートフェスタ東京事業 | | 都内に点在する主要アートスポットを巡るアートフェスタを運行するキュレーター・周辺事業の実施 | キュレーター・周辺事業の実施 | キュレーター・周辺事業の実施 | キュレーター・周辺事業の実施 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アートマネジメント人材等海外派遣 | | 海外派遣事業の推進先地化 | 海外派遣事業の継続実施 | 海外派遣事業の継続実施 | 海外派遣事業の継続実施 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | Tokyo Contemporary Art Award | | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 | 海外活動支援・海外発信支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | アーティスト・海外展開ステップアッププログラム | | 世界最大規模のアーティスト・見本市での東京都（パブリック）出展、専門家に係るフォローアップ等 | 世界最大規模のアーティスト・見本市での東京都（パブリック）出展、専門家に係るフォローアップ等 | 世界最大規模のアーティスト・見本市での東京都（パブリック）出展、専門家に係るフォローアップ等 | 世界最大規模のアーティスト・見本市での東京都（パブリック）出展、専門家に係るフォローアップ等 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | コンテンツ産業の海外展開支援 | | 子育て拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | 子育て拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | 子育て拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | 子育て拡大に向けたセミナーの開催、相談窓口の設置、専門家によるサポート | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 世界に羽ばたか（アニメーター）等の育成支援 | | - | - | - | - | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 文化・エンタメ | アーティスト・クリエイターを育成 | 東京コンテンツエキスポセンターの運営 | | 施設運営 | コンテンツの運営、アニメーター等の事業展開支援（10名） - | コンテンツの運営、アニメーター等の事業展開支援（10名） - | コンテンツの運営、アニメーター等の事業展開支援（10名） - | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 文化・エンタメ | 江戸から継（歴史・文化）の発信 | 江戸東京博物館のニューラルネットワークを機に行うプロモーション等、江戸文化関連事業 | | 江戸東京博物館のニューラルネットワークを機に集中的なプロモーション等を実施 -幅広い年齢層や外国人向けに伝統芸能を体験・鑑賞できる江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 江戸東京博物館のニューラルネットワークを機に集中的なプロモーション等を実施 -江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 江戸東京博物館のニューラルネットワークを機に集中的なプロモーション等を実施 -江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 江戸東京博物館のニューラルネットワークを機に集中的なプロモーション等を実施 -江戸東京伝統芸能祭（仮称）を開催 | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | 江戸から継（歴史・文化）の発信 | 大人のための伝統文化・芸術体験事業 | | 講座、実演鑑賞と体験セットにしたプログラムを実施 | 取組名「江戸東京博物館」ニューラルネットワークを機に行うプロモーション等、江戸文化関連事業「計画を統合し、以降は一律の事業として推進 | - | - | 芸術文化で躍動する都市東京を実現 |
| 文化・エンタメ | 江戸から継（歴史・文化）の発信 | 歴史・文化を軸にした東京の魅力発信 | | - | - | - | - | 海外諸都市等との国際的な連携 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツで輝く | シニア層へのスポーツ普及・振興 | | 59地区体育・スポーツ協会が実施するシニア層を対象としたスポーツ教室やスポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 59地区体育・スポーツ協会が実施する未就学児や小学生を対象としたスポーツ・運動教室、スポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 59地区体育・スポーツ協会が実施する未就学児や小学生を対象としたスポーツ・運動教室、スポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 59地区体育・スポーツ協会が実施する未就学児や小学生を対象としたスポーツ・運動教室、スポーツ大会等に対する支援などのスポーツ普及・振興施策を実施 | 高齢者の社会参加・就労促進 スポーツでつなぐ |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツを通じた被災地交流事業 | | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツの試合等を通じて、被災地と東京の子供たちとの交流の機会を創出 | スポーツでつなぐ |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツを通じた健康増進事業 | | - | - | - | - | 高齢者の社会参加・就労促進 スポーツでつなぐ |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツ推進企業認定制度の推進 | | 従業員のスポーツ実施を積極的に推進する企業等をSGS社認定 | 認定数650社 | 認定数740社 | 認定数805社 | 認定数805社 |
| スポーツ | スポーツで輝く | だれでもがスポーツ推進事業 | | - | - | - | - | 認定数805社 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・船橋 | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|-------------------|---|-------|---|---|---|---|---|
| スポーツ | スポーツで輝く | 東京アスリートの発掘・育成・強化 | | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | 競技団体が実施する強化練習、強化合宿、対外試合等に対する支援などの競技力向上施策を実施 | スポーツでつづがる スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツで輝く | 国際大会に出場するジュニア選手の応援及び活躍する姿の発信 | | 国際大会に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | 国際大会に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | 国際大会に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | 国際大会に出場するジュニア選手を「TOKYOジュニアスポーツアンバサダー」に任命し、応援するとともに、世界で活躍する姿を積極的に発信 | |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツTOKYOイノベーションの運営 | | 表示回数毎月平均 167,819件 | 表示回数毎月平均 75,000件 | 表示回数毎月平均 77,500件 | 表示回数毎月平均 80,000件 | |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツに係る相談対応や情報のフックアップの提供（スポーツ東京案内） | | スポーツに係る相談対応や情報のフックアップの提供（スポーツ東京案内）を企画・拡充 | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をフックアップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をフックアップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民・アスリート・施設をつなぐ仕組みを構築し、スポーツに関する情報をフックアップで提供するスポーツ東京案内について、コンテンツを企画・拡充 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツで輝く | スポーツ交流推進 | | スポーツイベント参加促進のため、東京のスポーツ案内サイト「SPORTIA」を活用したスポーツイベントの統一・広域的なプロモーションを実施 | スポーツイベント参加促進のための施策を実施 | スポーツイベント参加促進のための施策を実施 | スポーツイベント参加促進のための施策を実施 | スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツで輝く | 都民のスポーツ活動に関する実態調査 | | 都民のスポーツ活動に関するアンケート等を実施 | 都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | 都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | 都民のスポーツ活動に関する調査を実施 | |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツ応援プロジェクト「TEAM BEYOND」 | | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及啓発事業を実施 | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及啓発事業を実施 | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及啓発事業を実施 | 都民のバススポーツ観戦や体験など、様々な関わりを促すための総合的な普及啓発事業を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツ大会の中継（TOKYOバススポーツチャンネル） | | コンテンツを充実 | デジタルの中継放送など、コンテンツを充実 | コンテンツを充実 | コンテンツを充実 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | チャレスト！ TOKYO | | ・障害のある人がスポーツを始めたいきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じた相互交流の機会を創出 | ・障害のある人がスポーツを始めたいきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じた相互交流の機会を創出 | ・障害のある人がスポーツを始めたいきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じた相互交流の機会を創出 | ・障害のある人がスポーツを始めたいきっかけを提供するとともに、障害のある人といない人のスポーツを通じた相互交流の機会を創出 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツメディアイベント | | バススポーツメディアイベントを開催し、バススポーツの魅力を伝える機会を創出 | 東京2025パラリンピック開催期間にあわせて、バススポーツを含めた幅広いバススポーツ体験・交流の機会を提供 ・企業のバススポーツの参画を促進 | 東京2025パラリンピック開催期間にあわせて、バススポーツを含めた幅広いバススポーツ体験・交流の機会を提供 ・企業のバススポーツの参画を促進 | 東京2025パラリンピック開催期間にあわせて、バススポーツを含めた幅広いバススポーツ体験・交流の機会を提供 ・企業のバススポーツの参画を促進 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 都立特別支援学校体育施設推進事業 | | 都立特別支援学校の体育施設を学校教育活動に支障のない状態で開校するとともに、障害の有無に関わらず誰もが参加できる体育授業の取組を強化 | 体育授業の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携） | 体育授業の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携） | 体育授業の取組強化（プログラムの充実・地元自治体等と連携） | 福祉・孤立対策 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツ地域サポート事業 | | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバス用具等の貸与を実施 ・スポーツと福祉・医療等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバス用具等の貸与を実施 ・スポーツと福祉・医療等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバス用具等の貸与を実施 ・スポーツと福祉・医療等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | ・区市町村等に対し、バススポーツ事業の企画立案・実施の支援、指導員等の派遣及びバス用具等の貸与を実施 ・スポーツと福祉・医療等の関係機関が連携して行うバススポーツの推進の取組を支援 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツイベント参加事業 | | 外出困難な重度障害者等に対して、遠隔操作可能な分身ロボットを活用したバススポーツの体験や他の参加者と交流できる機会を提供 | 世界陸上・デジタル中継開催期間において、会場との交流や観戦を通じて大会に参加する機会を提供 | バススポーツの体験や他の参加者と交流できる機会を提供 | バススポーツの体験や他の参加者と交流できる機会を提供 | 福祉・孤立対策 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | デジタル技術を活用した障害者のスポーツ参加促進事業 | | 福祉施設等に利用特性に応じたコントローラー等の貸与、交流の促進 | ・eスポーツを活用し、福祉施設や地域のイベント等の身近な場所で、障害の程度・程度に合わせてスポーツを楽しめる機会を創出 ・障害の有無に関わらず交流・体験ができる機会を提供 | ・eスポーツを活用し、福祉施設や地域のイベント等の身近な場所で、障害の程度・程度に合わせてスポーツを楽しめる機会を創出 ・障害の有無に関わらず交流・体験ができる機会を提供 | ・eスポーツを活用し、福祉施設や地域のイベント等の身近な場所で、障害の程度・程度に合わせてスポーツを楽しめる機会を創出 ・障害の有無に関わらず交流・体験ができる機会を提供 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | パーソナルスポーツを用いた障害者のスポーツ実施促進 | | 自宅や通いやすい施設などで気軽に身体を動かせる「パーソナルスポーツ」を活用し、障害のある方のスポーツ実施を促進 | 取組名「デジタル技術を活用した障害者のスポーツ参加促進事業」に計画を統合し、以降は一体の事業として推進 | - | - | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | TOKYOユニバーサルウォーキング普及事業 | | 障害のある人へ安全・安心に歩ける、バリアフリーの新たな街のウォーキングを推進 | ・遊覧したバリアフリーコースの普及・周知 ・アプリの実用 | ・遊覧したバリアフリーコースの普及・周知 ・アプリの実用 | ・遊覧したバリアフリーコースの普及・周知 ・アプリの実用 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツコンシェルジュ | | ・スポーツを始めたい障害のある方への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アスリート活動（講演・個別企業への訪問）や定期セミナーを実施 | ・スポーツを始めたい障害のある方への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アスリート活動（講演・個別企業への訪問）や定期セミナーを実施 | ・スポーツを始めたい障害のある方への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アスリート活動（講演・個別企業への訪問）や定期セミナーを実施 | ・スポーツを始めたい障害のある方への情報提供 ・企業等と競技団体の交流会を実施 ・アスリート活動（講演・個別企業への訪問）や定期セミナーを実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 障害者のスポーツ施設利用促進 | | ・区市町村等におけるマニュアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | ・区市町村等におけるマニュアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | ・区市町村等におけるマニュアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | ・区市町村等におけるマニュアルの活用を促進 ・バススポーツの専門知識を有するアドバイザーを派遣 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 障害児・者の運動習慣定着支援事業 | | 福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体と取組を普及 | ・福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体と取組を普及 | ・福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体と取組を普及 | ・福祉施設等における運動支援、地域のスポーツ施設における運動プログラムの実施 ・事例集を通じて自治体と取組を普及 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バスアスリートの発掘・育成・強化 | | ・東京ゆかりのアスリートに支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等の提供や新しい試みの提案を実施 | ・東京ゆかりのアスリートに支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等の提供や新しい試みの提案を実施 | ・東京ゆかりのアスリートに支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等の提供や新しい試みの提案を実施 | ・東京ゆかりのアスリートに支援 ・次世代を担う東京ゆかりのアスリートを発掘するため、競技体験機会等の提供や新しい試みの提案を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 競技団体の組織基盤強化及び運営力向上 | | 競技団体の自立に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 競技団体の体制強化に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 競技団体の体制強化に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 競技団体の体制強化に向けた取組や、選手の発掘・育成や指導者育成等の取組などを実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツセミナー | | 区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員等を対象にセミナーを開催 | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 地域におけるバススポーツ振興のキーパーソンを育成するため、区市町村職員・教職員・スポーツ推進委員・医療福祉関係者等、対象ごとにセミナーを開催 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツ指導員養成講習会の開催 | | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 初級及び中級バススポーツ指導員養成講習会を開催し、バススポーツの現場で指導や支援にあたる人材の裾野を拡大 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | バススポーツ研修キャラバン | | バススポーツ振興の担い手となる団体の研修会へ講師を派遣（2024年度終了） | - | - | - | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでぎわう・スポーツを支える |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 都内におけるバススポーツの国際大会の開催促進 | | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 幅広いバススポーツの国際大会の開催を促進 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 東京都市障害者スポーツ大会の開催に合わせたオープン競技の実施 | | 東京都市障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 東京都市障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 東京都市障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 東京都市障害者スポーツ大会の開催に合わせてオープン競技を実施 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | ユニバーサルコミュニケーションの促進 | | ・スタートアップ企業との連携や、都民の認知を広げるための啓発活動等を通じて、技術の普及や社会への普及を促進 ・国際手話人材の育成 | ・競技会場等、デジタル技術を活用するとともに、大会を通じて東京の最先端技術の国内への普及を促進 ・国際手話人材の育成 | スポーツイベント等での活用 | スポーツイベント等での活用 | ユニバーサルデザインへのまちづくり 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでつづがる | スポーツ国際交流事業 | | 東京国際ユース（U-14）サッカー大会、ジュニアスポーツアジア交流大会などを通じて、国際交流の機会を創出 | 東京国際ユース（U-14）サッカー大会を開催し、国際交流の機会を創出 | 東京の子供たちと海外都市とのスポーツ交流を通じて、異なる文化への理解を深めるとともに、高い競技技術の中で競い合うことで競技力向上を推進する機会を創出 | 東京の子供たちと海外都市とのスポーツ交流を通じて、異なる文化への理解を深めるとともに、高い競技技術の中で競い合うことで競技力向上を推進する機会を創出 | スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでつづがる | 女子ソフトボール国際交流事業 | | ソフトボール競技を通じてジュニアアスリートの国際交流や、子供をはじめ広く都民等への競技の普及と振興を図るため、国際交流試合等を実施（2024年度終了） | - | - | - | スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 区市町村が実施するスポーツ振興の取組に対する支援 | | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 事業を再編し、区市町村の取組に対する支援を実施 | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 区市町村の取組に対する支援を実施 | 高齢者の社会参加・就労促進 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつづがる |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 区市町村のスポーツ場整備に対する支援 | | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 区市町村のスポーツの場を拡充する取組に対し支援 | 高齢者の社会参加・就労促進 ユニバーサルデザインへのまちづくり スポーツでつづがる |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | スポーツイベント等の開催 | | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | ウォーキングイベント、スポーツの日記念行事、プロスポーツチーム等と連携したイベントなどをはじめとした都民が気軽に参加できるスポーツイベントを実施 | スポーツで輝く |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 誰もが身近な地域でスポーツを楽しむ環境の整備 | | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | 地域のスポーツ環境の充実に向けた取組を実施 | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | バスツアー人材の活動活性化事業 | | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | ボランティアや募集団体などに対する情報発信や活動促進 | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツでつづがる |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 民間ノウハウ等を生かした施設運営（有明アリーナ） | | コンサルティング方式により管理・運営 | コンサルティング方式により管理・運営 | コンサルティング方式により管理・運営 | コンサルティング方式により管理・運営 | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 有明アリーナバスケットボールの整備・運営 | | 2024年10月開業（2024年度終了） | - | - | - | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 東京臨海エアリアルアリーナの整備・運営 | | 改修工事 指定管理者募集・選定 | 改修工事 開業・運営 | - | - | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設の戦略的活用 | | スポーツを含めた多様な活用により、幅広い都民に施設が利用されるよう促進 ・東京臨海エアリアルアリーナ開業 | スポーツを含めた多様な活用により、幅広い都民に施設が利用されるよう促進 ・東京臨海エアリアルアリーナ開業 | スポーツを含めた多様な活用により、幅広い都民に施設が利用されるよう促進 | スポーツを含めた多様な活用により、幅広い都民に施設が利用されるよう促進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設映像配信システムの構築 | | エコーダを用いた撮影を実施 | エコーダを用いた撮影を実施 | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 戦略的活用案を踏まえた都立スポーツ施設の運営 | | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | 各施設の特性を活かした多様な活用の推進 | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 東京2024大会の都立体育館等の無償Wi-Fiの運用 | | 観客向け無料Wi-Fiの運用 | 観客向け無料Wi-Fiの運用 | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 予約システム・キャッシュレス決済等の導入・対象拡大 | | （予約システム）運用、要件定義調査委託実施（キャッシュレス決済）運用 | （予約システム）次期システム開発（キャッシュレス決済）運用 | （予約システム）次期システム開発（キャッシュレス決済）運用 | （予約システム）次期システム開発（キャッシュレス決済）運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設におけるアクセシビリティ設備の整備 | | デジタル中継設備を整備し、都立スポーツ施設においてアクセシビリティ設備を整備 | 都立スポーツ施設においてアクセシビリティ設備を整備 | - | - | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 都立スポーツ施設におけるHIT関連設備 | | 海の森水上競技場における太陽光パネルの設置工事等を実施 | カヌースロームセンターにおける太陽光パネル・風力発電の設置工事等を実施 | 東京アスリートセンターとカヌースロームセンターにおける継続式太陽光パネルの設置工事等を実施 | 東京アスリートセンターとカヌースロームセンターにおける継続式太陽光パネルの設置工事等を実施 | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 都内の大学・企業等の所有スポーツ施設の活用 | | 対象大学及び企業等の継続的な確保（2024年度終了） | - | - | - | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 大会のレガシーを継承する取組 | | メリアルデーイベントの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2024大会の自転車ロードレーススーパースタートマークを設置 | メリアルデーイベントの開催、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2024大会の自転車ロードレーススーパースタートマークを設置 | 東京2024大会5周年記念事業の開催（予定）、アーカイブ資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2024大会の自転車ロードレーススーパースタートマークの維持管理等 | メリアルデー資産の展示・保管、デジタルアーカイブの運用、東京2024大会の自転車ロードレーススーパースタートマークの維持管理等 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催 | | ・東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催 ・東京レガシーハーフマラソンの開催にあわせて、誰もがスポーツを楽しめるイベント「東京レガシースタジアム」を開催 | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催、東京レガシースタジアムの開催 | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催、東京レガシースタジアムの開催 | 東京マラソン・東京レガシーハーフマラソンの開催、EXPO等の開催、東京レガシースタジアムの開催 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | GRAND CYCLE TOKYOの推進 | | ・臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等の開催 | 臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等を開催 | 臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等を開催 | 臨海部でライドイベントを開催 ・多摩地域で自転車ロードレース等を開催 | |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 国際大会の誘致・開催支援等 | | 国際大会の誘致（2件）、開催支援（5件）、調査等支援（5件）、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 国際大会の誘致・開催支援、調査等支援、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 国際大会の誘致・開催支援、調査等支援、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 国際大会の誘致・開催支援、調査等支援、国際大会の誘致に向けた海外発信 | 海外諸都市等と国際的な連携 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 世界陸上・デジタル中継開催支援 | | ・世界陸上・デジタル中継開催支援 ・国際バスケットボールのガバナンス強化に向けた有識者会議等の実施 | 世界陸上・デジタル中継開催支援 ・有識者会議等の実施 | - | - | 子供目線に立った政策の推進 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 世界陸上・デジタル中継開催に向けた気運醸成 | | 世界陸上・デジタル中継1年前イベントを開催するなど、大会を知ってもらうとともに、大会のファンをやすやすと取組を展開 | 競技観戦やオンライン等、様々な方法で誰もが大会に参加する取組等を展開 | - | - | 障害の有無に関わらず誰もが輝ける社会の実現 スポーツで輝く 海外諸都市等と国際的な連携 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | デジタル中継技術の活用 | | デジタル中継技術の活用から、今後出場選手を発掘・育成していく必要のある競技を対象に、選手発表イベントの開催や競技団体・選手の競技活動を支援 | 競技団体・選手の競技活動を支援 | - | - | スポーツでつづがる |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | Sport Science Promotion Clubの指定（2024年度終了） | | Sport Science Promotion Clubの指定（2024年度終了） | - | - | - | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 地域部活動推進事業 | | 学校が地域が協働・協働した部活動に関する実践研究を行い、生活に役立つ部活動の環境の構築と働き方改革を考慮した部活動改革の推進 | 継続・拡充 | 継続・拡充 | 継続・拡充 | 学校現場における働き方改革の抜本的な推進 スポーツでつづがる |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 運動部活動のDX | | データを可視化するコンディションアプリや、走行距離、スピード等の解析データを活用するGPSパフォーマンス分析の導入を支援する等、運動部活動におけるDXを推進（2024年度事業終了） | - | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | 都立特別支援学校の体育施設の取組強化 | | 特別支援学校の体育施設の取組強化に向けた取組を実施（改修工事2校） | 特別支援学校の体育施設の取組強化に向けた取組を実施（改修工事2校） | 特別支援学校の体育施設の取組強化に向けた取組を実施（改修工事2校） | 特別支援学校の体育施設の取組強化に向けた取組を実施（改修工事2校） | 多様な子供に応じたための教育の充実 スポーツでつづがる |
| スポーツ | スポーツでぎわう・スポーツを支える | スポーツ交流推進校 | | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | 特別支援学校において、スポーツを通じた交流を推進 | スポーツでつづがる |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 池袋駅東西連絡路の整備（北池袋・南池袋） | | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 人や地域の個性に着目した都市のリデザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 池袋駅南口整備（東池袋連絡路、東口・西口駅前広場） | | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 地元区の取組を支援、事業者間調整等に関する技術的支援 | 人や地域の個性に着目した都市のリデザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 新宿駅周辺地区土地整理事業 | | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 西口駅前広場（躯体）設計・工事、東西デッキ工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリデザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 西新宿のまちづくり | | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォーカブルな都市空間を創出 | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォーカブルな都市空間を創出 | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォーカブルな都市空間を創出 | 道路や公園空地等の一体的な再編を行い、人が憩い、楽しく歩けるウォーカブルな都市空間を創出 | 人や地域の個性に着目した都市のリデザイン |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・鶴見 | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|-----------------------|--|-------|--|---|---|---|-----------------------------------|
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 新橋三丁目地区のまちづくり | | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | まちづくり誘導方針の具体化に向けた取組 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 先端技術を活用したまちづくり（西新宿） | | 民間活力を生かした先端技術を活用したまちづくりの推進 | 民間活力を生かした先端技術を活用したまちづくりの推進 | 民間活力を生かした先端技術を活用したまちづくりの推進 | 民間活力を生かした先端技術を活用したまちづくりの推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 渋谷駅周辺のまちづくり（クリエイティブ・コンテンツ産業拠点の整備：渋谷駅周辺地区、渋谷駅西口地区、喜望峯地区） | | 渋谷駅周辺地区：工事 喜望峯地区：組合設立 | 渋谷駅周辺地区：工事 | 渋谷駅周辺地区：工事 渋谷二丁目西地区：権利変換手続 喜望峯地区：権利変換手続 | 渋谷駅周辺地区：工事 渋谷二丁目西地区：工事 喜望峯地区：工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 渋谷駅周辺のまちづくり（渋谷ら文化・産業等多様な機能集積を促すまちづくり） | | 事業推進 | 事業推進 | 事業推進 | 事業推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 渋谷駅周辺基礎整備事業 | | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 東口広場整備工事 西口広場整備工事 銀座線橋脚移設工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 都市再生ステップアップ・プロジェクト（渋谷地区） | | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | 渋谷一丁目地区共同開発事業（複合施設工事） | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 大手町地区（常盤橋地区）のまちづくり | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 日本橋一丁目中地区：工事 日本橋一丁目北地区：工事 日本橋一丁目東地区：組合設立、権利変換手続 日本橋一丁目1・2番地区：組合設立 | | 日本橋一丁目中地区：工事 日本橋一丁目北地区：工事 日本橋一丁目東地区：組合設立、権利変換手続 日本橋一丁目1・2番地区：組合設立 | 日本橋一丁目中地区：工事 日本橋一丁目北地区：工事 日本橋一丁目東地区：工事 日本橋一丁目1・2番地区：権利変換手続 | 日本橋一丁目中地区：工事 八重洲一丁目北地区：工事 日本橋一丁目東地区：工事 日本橋一丁目1・2番地区：工事 | 日本橋一丁目中地区：工事 八重洲一丁目北地区：工事 日本橋一丁目東地区：工事 日本橋一丁目1・2番地区：工事 | 魅力と高い「水都」東京 |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 東京駅東西自由通路の整備 | | 自由通路本体工事の実施 自由通路詳細設計の実施 | 整備促進 | 整備促進 | 整備促進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 有楽町駅周辺地区 | | 関係者調整・調査・計画・設計 | 関係者調整・調査・計画・設計 | 関係者調整・調査・計画・設計 | 関係者調整・調査・計画・設計 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 災害時業務継続施設整備事業 | | 5地区 | 4地区（新規地区は調査を踏まえ検討） | 2地区（新規地区は調査を踏まえ検討） | 2地区（新規地区は調査を踏まえ検討） | 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 浜松町駅周辺のまちづくり | | 浜松町二丁目4地区：工事 芝浦一丁目地区：工事 | 浜松町二丁目4地区：工事 芝浦一丁目地区：工事 | 浜松町二丁目4地区：工事 芝浦一丁目地区：工事 | 浜松町二丁目4地区：工事 芝浦一丁目地区：工事 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 品川駅・田町駅周辺整備 | | ・品川駅・高輪グランドウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | ・品川駅・高輪グランドウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | ・品川駅・高輪グランドウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | ・品川駅・高輪グランドウェイ駅周辺の基礎整備・基礎計画調整 ・えきまちガイドライン策定・運用；えきまちガイドラインの運用 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 品川駅周辺のまちづくり | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 東岳寺駅地区第二種市街地再開発事業 | | 敷地整備工事・埋戻文化財現地調査完了、建築工事着手 | 建築工事 | 建築工事 | 建築工事 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 六本木駅周辺のまちづくり | | 六本木駅周辺のまちづくり：都市計画手続き等 | 六本木駅周辺のまちづくり：都市計画手続き等 | 六本木駅周辺のまちづくり：都市計画手続き等 | 六本木駅周辺のまちづくり：都市計画手続き等 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 国際ビジネス・交流拠点の形成（虎ノ門一丁目地区、虎ノ門一丁目東地区） | | 虎ノ門一丁目東地区：工事 | 虎ノ門一丁目東地区：工事 | 虎ノ門一丁目東地区：工事 | 虎ノ門一丁目東地区：工事 | |
| まちづくり・住み | 成長を支える多様な拠点の形成 | 神宮外苑地区のまちづくり | | 第2球場解体工事 | ラグビー場工事中、事務所棟新築工事 | ラグビー場工事中、事務所棟工事中 | ラグビー場工事中、事務所棟工事中 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 既存ビルのリノベーションによるまちづくり | | ・既存ビルのリノベーション：リノベーション先行地区の選定、リノベーション促進策の制度構築、リノベーション先行地区の取組支援、東京都建築安全条例の見直し、有識者会議での検討、パブリックコメント実施、条例改正 | ・既存ビルのリノベーション：リノベーション促進地区の取組支援、リノベーション促進地区の拡大 | ・既存ビルのリノベーション：リノベーション促進地区の取組支援、リノベーション促進地区の拡大 | ・既存ビルのリノベーション：リノベーション促進地区の取組支援、リノベーション促進地区の拡大 | 生活の基盤となる住まいの確保 |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 歴史的・文化的価値のある建造物を適切に保存 | | ・現況調査等 | ・保存活用策・助成制度見直しの検討 ・残存率の向上に向けた取組をPR | ・保存活用策・助成制度見直しの検討・実施 | ・保存活用策・助成制度の実施 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 歴史的建造物の魅力発信 | | ・歴史的建造物のネットワーク構築 ・魅力発信基盤の整備 ・コンテンツ制作・配信 ・動線の効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施要否の検討 | ・歴史的建造物のネットワーク構築 ・コンテンツ制作・配信 ・コンテンツの効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施要否の検討 | ・コンテンツの効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 ・都民や企業等と連携した歴史的建造物におけるイベント開催 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 | ・コンテンツの効果測定 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 ・都民や企業等と連携した歴史的建造物におけるイベント開催 ・所有者の意向を踏まえた支援策の実施 | 江戸が歴史・文化の発信 |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 神宮前五丁目地区のまちづくり | | まちづくりの調査・検討等 | まちづくりの調査・検討等 | まちづくりの調査・検討等 | まちづくりの調査・検討等 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 広聴活動（パーク・ストリート東京） | 多摩・鶴見 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広げ、周知し、展開 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広げ、周知し、展開 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広げ、周知し、展開 | 道路空間等を活用し、人が歩いて楽しむまちを創出する取組を一体的に広げ、周知し、展開 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 道路を都市の「ゆとり」の貴重な空間として活用 | | ほこみち制度の相談窓口を運営、不意の緊急発着など制度活用に向けた取組を支援、行先等での案内情報提供においてほこみち制度への移行を推進 | ほこみち制度の相談窓口の運営、制度活用に向けた取組を拡充 | ほこみち制度の相談窓口の運営、制度活用に向けた取組を拡充 | ほこみち制度の相談窓口の運営、制度活用に向けた取組を拡充、国家戦略特区から移行した路線における制度の適切な活用 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 東京ストリート・コミュニケーション1st事業 | | 工事着手（4箇所） 即日自戻り | 工事着手（6箇所） 即日自戻り | 工事着手（6箇所） 即日自戻り | 工事着手（6箇所） 即日自戻り | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 新橋歩行者専用道の整備 | | 第2号線區区間2区工区：埋設物移設工事設計 | 第2号線區区間2区工区：埋設物移設工事設計 | 第2号線區区間2区工区：埋設物移設工事設計 | 第2号線區区間2区工区：埋設物移設工事設計 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 公園空地等の活用促進 | | ・まちづくり団体新規登録等による運用；133団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | ・まちづくり団体新規登録等による運用；133団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | ・まちづくり団体新規登録等による運用；133団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | ・まちづくり団体新規登録等による運用；140団体 ・地元区市町村や道路・公園・河川の各管理者等関連機関との調整 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都民広場の賑わい創出 | | 恒常的な賑わい創出に向けたテラス・テールの設置、広場の魅力向上に資する充実策の検討 | 椅子・テラス等本設置、フォトコンテンツ等による広場の魅力向上、情報発信、適切な管理・運営など | 整備状況を踏まえた都民広場の魅力向上・情報発信、管理・運営のあり方などを検討 | 整備状況を踏まえた都民広場の魅力向上・情報発信、管理・運営のあり方などを検討 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都庁周辺の空間再編（4号街路沿い、都民広場等） | | 実施設計・工事一部着手 | 工事着手（4号街路沿い、都民広場等） | 工事完了（4号街路沿い、都民広場等） | 工事完了（4号街路沿い、都民広場等） | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 東京高速道路（K K線）の再生 | | 事業推進の調整・協議、情報発信（PR活動） | 事業推進の調整・協議、情報発信（PR活動） | 事業推進の調整・協議、情報発信（PR活動） | 事業推進の調整・協議、情報発信（PR活動） | 緑を育てる「〜緑にのみ〜育む〜 |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都市開発制度等を活用した都市づくり（コンパクトなまちづくりの促進） | 多摩・鶴見 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 開発の機会を捉えた地域のニーズに応じた機能導入の促進 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 集約型の地域構造への再編に向けた取組の推進 | 多摩・鶴見 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 立地適正化計画策定に要する経費の補助、市街地再開発事業（補助事業）との連携 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 東京の都市のあり方のアップデートに向けた取組 | | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 都市のあり方の変化の動向などの調査等 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都立公園でのスケートボード広場の整備 | 多摩・鶴見 | 工事 | - | - | - | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都立公園における老朽化施設の改修 | 多摩・鶴見 | 調査、設計、工事 | 調査、設計、工事 | 調査、設計、工事 | 調査、設計、工事 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 葛西臨海水族園の施設整備 | | 施設設計等 | 施設整備 | 施設整備 | 施設整備 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 上野動物園・多摩動物公園・井の頭自然文化園の施設整備 | | 施設設計・工事 | 施設設計・工事 | 施設設計・工事 | 施設設計・工事 | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 雑居等の供給 | 多摩・鶴見 | 都庁施設のリノベーション化やサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した量地の供給 | 都庁施設のリノベーション化やサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した量地の供給 | 都庁施設のリノベーション化やサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した量地の供給 | 都庁施設のリノベーション化やサービス水準の向上に向けた整備、都民ニーズに対応した量地の供給 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | 都立評価所の整備 | | 青山評価所：建築工事 堀江評価所：建築工事 | 青山評価所：建築工事 堀江評価所：建築工事 | 青山評価所：建築工事 新施設供用開始 堀江評価所：建築工事 | - | |
| まちづくり・住み | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン | スポーツ施設のリニューアル（陸上競技場） | | 設計、工事 | 設計、工事 | - | - | |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 「その他空家」の「住宅総数」に占める割合の増加抑制 ※「その他空家」は「転入超過」の要因の一つとして不況の住宅や、建築等のために取り壊すことになっている住宅など | | 空家の活用モデルの構築、地域特性に合わせた空家施策の展開、空き家利用促進の戦略的な情報発信（事業体系を整理） | - | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 シフトセ |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 東京都空家ポテンシャル発掘支援事業 | 多摩・鶴見 | ・政策課題解決型空家活用支援事業：3件事業実施 ・地域課題解決型空家活用支援事業：2件事業実施 | 地域の課題解決等に取り組む民間事業者等の取組を支援 | 地域の課題解決等に取り組む民間事業者等の取組を支援 | 地域の課題解決等に取り組む民間事業者等の取組を支援 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 地域特性に合わせた空家施策の展開 | 多摩・鶴見 | ・空家活用活用区市町村支援事業の実施により区市町村の取組を支援 ・先発的対策として東京都空家支援事業：1件事業実施 ・区市町村への情報提供・技術支援：都・区市町村による協議会での共同研究・共有 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | ・区市町村が実施する実態調査や対策計画の作成、改修、除却等への補助により、空家の活用促進 ・空家の共通課題の解決及びそのノウハウの共有を行う区市町村の取組を支援 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | ・区市町村が実施する実態調査や対策計画の作成、改修、除却等への補助により、空家の活用促進 ・空家の共通課題の解決及びそのノウハウの共有を行う区市町村の取組を支援 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | ・区市町村が実施する実態調査や対策計画の作成、改修、除却等への補助により、空家の活用促進 ・空家の共通課題の解決及びそのノウハウの共有を行う区市町村の取組を支援 ・都及び区市町村で構成する協議会での取組事例の共有や専門知識等の情報提供などの技術的支援 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 空き家活用等に関する戦略的な情報発信 | 多摩・鶴見 | ・東京都ウェブサイト相談窓口相談受付件数：約1千件 ・「東京都空き家活用レポート」2024.12版発行、民間事業者の交流及び情報共有促進 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | ・民間事業者等を活用し、セミナー等による普及啓発及び相談窓口を設置 ・マナーの整備やコンテンツの開催などを進めて空き家活用のムーメントを創出 ・民間事業者の交流や情報共有に向けたイベントの開催 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | ・民間事業者等を活用し、セミナー等による普及啓発及び相談窓口を設置 ・マナーの整備やコンテンツの開催などを進めて空き家活用のムーメントを創出 ・民間事業者の交流や情報共有に向けたイベントの開催 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | ・民間事業者等を活用し、セミナー等による普及啓発及び相談窓口を設置 ・マナーの整備やコンテンツの開催などを進めて空き家活用のムーメントを創出 ・民間事業者の交流や情報共有に向けたイベントの開催 ・納税通知書を活用した所有者への普及啓発 ・ガイドブック等の各種媒体を通じた普及啓発 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅の建設入居者に対するまちづくりの協議 | 多摩・鶴見 | ・西早稲田駅周辺地区：まちづくりの協議継続 ・新規地区：調査等 | ・西早稲田駅周辺地区：まちづくりの協議継続 ・新規地区：調査等 | ・西早稲田駅周辺地区：まちづくりの協議継続 ・新規地区：調査等 | ・西早稲田駅周辺地区：まちづくりの協議継続 ・新規地区：調査等 | |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 都営住宅の創出用地における民間活用事業の推進 | 多摩・鶴見 | ・東京街再開発地区：工事完了 ・柳ケ丘一丁目地区：事業者決定 | ・柳ケ丘一丁目地区：設計 ・中野山王地区：事業化検討 | ・柳ケ丘一丁目地区：建設工事 ・中野山王地区：事業者募集 | ・柳ケ丘一丁目地区：工事完了 ・中野山王地区：事業者決定 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 福祉インフラ整備活用補助地の提供（都営住宅の建設への促進） | 多摩・鶴見 | 約32ha （2024-2024年度） | 候補地の提供（都営住宅の年間建設約3,800戸） | 候補地の提供（都営住宅の年間建設約3,800戸） | 候補地の提供（都営住宅の年間建設約3,800戸） | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 大規模住宅団地の再生支援 | 多摩・鶴見 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する促進支援等を実施 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する促進支援等を実施 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する促進支援等を実施 | モデル構築に向けて、大規模住宅団地の再生に向けた地域の多様な活動に対する促進支援等を実施 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 高層の受取手段の構築（宅配ボックス） | 多摩・鶴見 | 1団地で継続実施 | 1団地で継続実施 | 1団地で継続実施 | 1団地で継続実施 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 子育て世帯に配慮した住宅の普及促進 | 多摩・鶴見 | 認定戸数：約8千戸（累計） ・「東京都子育て（住宅認定制度）及び東京都子育て（住宅供給促進事業）」により、子育て世帯に配慮した質の高い住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子育て世帯向け住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を向上 ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | ・「東京都子育て（住宅認定制度）及び東京都子育て（住宅供給促進事業）」により、子育て世帯に配慮した質の高い住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子育て世帯向け住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を向上 ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | ・「東京都子育て（住宅認定制度）及び東京都子育て（住宅供給促進事業）」により、子育て世帯に配慮した質の高い住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子育て世帯向け住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を向上 ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | ・「東京都子育て（住宅認定制度）及び東京都子育て（住宅供給促進事業）」により、子育て世帯に配慮した質の高い住宅の供給を促進 ・子育て世帯が行う子供の安全の確保のための改修等に要する費用を補助する「子育て世帯向け住宅確保促進事業」により、子育て世帯の住まいの安全性を向上 ・「子育てに配慮した住宅のガイドライン」などによる普及啓発の実施 | 子育てしやすい環境づくり 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 元気で自立した高齢者がいきいきと暮らせる住まいの普及促進 | 多摩・鶴見 | 先導事業、調査実施 | 先導事業（継続）、調査実施 | 先導事業を踏まえた新たな制度（2026年度以降） | 先導事業を踏まえた新たな制度（2026年度以降） | 生活支援・住まい対策の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | サービス付き高齢者向け住宅等の供給促進 | 多摩・鶴見 | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | ・都の整備費補助等により供給を促進（2030年度末までに33,000戸整備） | 生活支援・住まい対策の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 管理状況適度制度の活用による管理状況の把握 | 多摩・鶴見 | ・法改正を契機とした届出制度の見直し検討 ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | ・届出制度の周知による普及促進 ・アドバイザー派遣や適切な助言・指導等の実施による管理不全の防止・改善 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 管理の良好なマンションの適正に供給される市場の形成 | 多摩・鶴見 | 管理適正化推進計画 策定済区市：23区26市（累積） ・管理適正化推進計画の策定済市の技術的支援 ・区市による設計計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援 ・関係団体や関連事業者と連携した管理計画認定制度の普及啓発の実施 | ・区市による管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援 ・関係団体や関連事業者と連携した管理計画認定制度の普及啓発の実施 | ・区市による管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援 ・関係団体や関連事業者と連携した管理計画認定制度の普及啓発の実施 | ・区市による管理計画認定取得マンションの増加に向けた取組の支援 ・関係団体や関連事業者と連携した管理計画認定制度の普及啓発の実施 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 「東京都マンション再生まちづくり制度」の実施 | 多摩・鶴見 | ・推進地区の累計：6地区 ・再生に要する経費の助成率の向上 ・制度活用による、まちづくりの連携した建設促進 | ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりの連携した建設促進 | ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりの連携した建設促進 | ・制度活用の拡大に向けた働きかけの実施 ・制度活用による、まちづくりの連携した建設促進 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住み | 生活の基盤となる住まいの確保 | 建築士等のマンションの状況に応じた支援による再生等を促進 | 多摩・鶴見 | ・マンションの状況に応じた支援による再生等を促進 ・長寿化支援制度の検討・構築 | ・マンションの状況に応じた支援による再生等を促進 | ・マンションの状況に応じた支援による再生等を促進 | ・マンションの状況に応じた支援による再生等を促進 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |

| 戦略的住 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再創(政務分野) |
|----------|-----------------------------|---|--------|--|--|--|--|---|
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 既存住宅流通活性化に向けた取組 | 多摩・島しょ | ・既存住宅の流通に取組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する総合相談の実施 ・ガイドブック・取組事例集等による普及啓発 | ・既存住宅の流通に取組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する総合相談の実施 ・動画やリーフレット、取組事例集等による普及啓発 | ・既存住宅の流通に取組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する総合相談の実施 ・動画やリーフレット、取組事例集等による普及啓発 | ・既存住宅の流通に取組む民間事業者を支援 ・リフォームに関する総合相談の実施 ・動画やリーフレット、取組事例集等による普及啓発 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 首都圏下地盤等発生後の住宅確保に係る関係団体等との連携体制強化 | 多摩・島しょ | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・建設型応急住宅：関係団体等の意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リーフレット活用による普及啓発 | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・建設型応急住宅：関係団体等の意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リーフレット活用による普及啓発 | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・建設型応急住宅：関係団体等の意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リーフレット活用による普及啓発 | ・公約住宅：区市や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・賃貸型応急住宅：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・建設型応急住宅：関係団体等の意見交換、実務マニュアルのブラッシュアップ ・応急修理：区市町村や関係団体等と連携した事務手続訓練の実施 ・オンライン申請：拡大検討・構築、賃貸型応急住宅の事務手続訓練において活用 ・リーフレット活用による普及啓発 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | マンションにおける省エネ改修、再エネ導入の促進 | 多摩・島しょ | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 40件(累計) ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターケア型支援の実施 120件(累計) | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 40件(累計) ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターケア型支援の実施 | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 40件(累計) ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターケア型支援の実施 | ・東京都既存マンション省エネ・再エネ促進事業による省エネ改修・再エネ導入検討の支援 40件(累計) ・環境性能向上に向けた省エネ・再エネアドバイザーによる、アフターケア型支援の実施 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 エネルギー効率の最大化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム | 多摩・島しょ | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営(連携協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など) ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営(連携協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など) ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営(連携協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など) ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | ・東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォームの運営(連携協議会の運営・省エネ・再エネ住宅普及啓発イベントの実施など) ・東京都省エネ・再エネ住宅普及促進事業補助金の実施 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 エネルギー効率の最大化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 既存住宅の省エネ性能向上 | 多摩・島しょ | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | ・既存住宅の省エネ診断・設計に対する補助により、省エネ性能向上を促進 ・区市町村の支援制度立上げを働きかけ ・戸建住宅等省エネ・再エネアドバイザーの無料派遣 | エネルギー効率の最大化 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 都営住宅における断熱性能の向上 | 多摩・島しょ | 建築工事後への反映 | 建築工事後への反映 | 建築工事後への反映 | 建築工事後への反映 | エネルギー効率の最大化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 都営住宅における太陽光パネルの設置 | 多摩・島しょ | ・設計・設置 ・パネルの種類や設置方法の検証 ・発電電力を都府県で活用 | ・設計・設置 ・発電電力を都府県で活用 | ・設計・設置 ・発電電力を都府県で活用 | ・設計・設置 ・発電電力を都府県で活用 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 都営住宅におけるEV充電器の設置 | 多摩・島しょ | ・地域開放駐輪場：125区画程度(設置中を含む) ・コインパーキング：36区画程度 ・居住用駐車場：408区画程度(配管を含む) | ・地域開放駐輪場：560区画程度 ・コインパーキング：40区画程度 ・居住用駐車場：720区画程度(配管を含む) | 設置促進 | 設置促進 | ゼロエミッションゼロの推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 公社住宅における太陽光パネルの設置 | 多摩・島しょ | 既存住宅15棟に設置 新築住宅4棟に設置 | 既存住宅15棟に設置 新築住宅3棟に設置 | 設置促進 | 設置促進 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 公社住宅におけるEV充電器の設置 | 多摩・島しょ | 既存7区画地・215基設置(配管含む) 新築3区画地・86基設置(配管含む) | 既存14区画地・205基設置(配管含む) 新築1区画地・15基設置(配管含む) | 既存住宅及び新築住宅の駐車場へのEV充電器の設置 | 既存住宅及び新築住宅の駐車場へのEV充電器の設置 | ゼロエミッションゼロの推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 区市町村居住支援協議会の設立促進 | 多摩・島しょ | 2区 | 2区市 | 2区市 | 2区市 | 生活支援・住みやすい環境の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 東京さえる住宅の登録促進・居住支援の充実 | 多摩・島しょ | 登録戸数：約55,000戸 ・貸主への直接補助(東京さえる住宅賃貸主支援事業) ・居住支援法人への直接補助(東京さえる住宅居住支援法人等応援事業) ・不動産関係団体等と連携した研修の開催・普及 ・要配慮者向けアフターケア型情報発信 | ・貸主への直接補助(東京さえる住宅賃貸主支援事業) ・居住支援法人への直接補助(東京さえる住宅居住支援法人等応援事業) ・不動産関係団体等と連携した研修の開催・普及 ・要配慮者向けアフターケア型情報発信 | ・貸主への直接補助(東京さえる住宅賃貸主支援事業) ・居住支援法人への直接補助(東京さえる住宅居住支援法人等応援事業) ・不動産関係団体等と連携した研修の開催・普及 ・要配慮者向けアフターケア型情報発信 | ・貸主への直接補助(東京さえる住宅賃貸主支援事業) ・居住支援法人への直接補助(東京さえる住宅居住支援法人等応援事業) ・不動産関係団体等と連携した研修の開催・普及 ・要配慮者向けアフターケア型情報発信 | 孤独・孤立対策 生活支援・住みやすい環境の推進 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 住情報の戦略的な発信 | 多摩・島しょ | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボジウムによる気運醸成 | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボジウムによる気運醸成 | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボジウムによる気運醸成 | 情報コンテンツ等ブラッシュアップ、シンボジウムによる気運醸成 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 金融スキームを活用したアフターゲル住宅の供給促進 | 多摩・島しょ | 事業者公募、ファンド組成、相談開始 | 供給開始、課題や対応の確認・検討 | 課題や対応の確認・検討 | 課題や対応の確認・検討 | 国や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 都市開発制度等を活用した都市型(アフターゲル住宅)の導入 | 多摩・島しょ | 開発の機会を捉えたアフターゲル住宅の導入促進 | 開発の機会を捉えたアフターゲル住宅の導入促進 | 開発の機会を捉えたアフターゲル住宅の導入促進 | 開発の機会を捉えたアフターゲル住宅の導入促進 | 子育てしやすい環境づくり 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | 生活の基礎となる住まいの確保 | 多摩ニュータウンのまちづくり(アフターゲル住宅)の導入 | 多摩・島しょ | ・(仮称)多摩ニュータウンの新たな再生方針の策定 ・先行プロジェクトの取組内容や役割分担等を記した再生プログラム(仮称)の策定 ・関係者と調整 | 取組の実施 | 取組の実施 | 取組の実施 | 子育てしやすい環境づくり 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| まちづくり・住い | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 目指す都市の実現に向けた最先端テクノロジーの実装 | 多摩・島しょ | ・先行プロジェクトの実装実施(15件) ・R6実証事業の選定・実施(5件) ・連携の推進 | ・先行プロジェクトの継続実施(8件) ・新事業の実証・実施(3件) ・連携の推進 | ・先行プロジェクトの継続実施(8件) ・新事業の選定・実施 ・連携の推進 | ・先行プロジェクトの継続実施(8件) ・新事業の選定・実施 ・連携の推進 | 若者のチャレンジを応援 |
| まちづくり・住い | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 若者世代の意見の積極的活用 | 多摩・島しょ | eSGパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | eSGパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | eSGパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | eSGパートナーとの連携により子ども・若者の意見の具体化に向けた取組実施 | 若者のチャレンジを応援 |
| まちづくり・住い | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 国際的な情報発信 | 多摩・島しょ | ・国際的な情報発信 ・東京ベイ eSGパートナーの運営(300社) ・東京ベイ eSGプロジェクト国際発信イベントの開催 ・Sushi Tech Tokyo 2024 HPのPV数：210万人 ・来場者数612,000人 | ・日本科学未来館を活用した発信強化(Tokyo Mirai Park来場者数14万人以上/年) ・東京ベイ eSGパートナーの運営(目標:360社) | ・日本科学未来館を活用した発信強化(Tokyo Mirai Park来場者数14万人以上/年) ・東京ベイ eSGパートナーの運営(目標:390社) | ・日本科学未来館を活用した発信強化(Tokyo Mirai Park来場者数14万人以上/年) ・東京ベイ eSGパートナーの運営(目標:420社) | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| まちづくり・住い | ベイエリアにおける技術の実装とeSGプロジェクトの発信 | 東京ベイ eSGまちづくり戦略 | 多摩・島しょ | ・まちづくり戦略の3か年アクションプランの更新 ・歩行者中心の道路空間等と連携した建物等を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地との一体的な空間の在り方を検討 | ・まちづくり戦略のバージョンアップに向けた調査 ・歩行者中心の道路空間等と連携した建物等を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地との一体的な空間の在り方を検討 | ・まちづくり戦略のバージョンアップに向けた調査 ・歩行者中心の道路空間等と連携した建物等を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地との一体的な空間の在り方を検討 | ・まちづくり戦略のバージョンアップに向けた調査 ・歩行者中心の道路空間等と連携した建物等を一体的に活用し、魅力ある水辺空間の創出に向け、公共空間と民有地との一体的な空間の在り方を検討 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | 築地地区の整備 | 多摩・島しょ | 基本協定締結 | 事業推進 | 事業推進 | 事業推進 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | 晴海五丁目地区(護国寺跡地)の再開発 | 多摩・島しょ | まちびらき、基礎整備工事、特種工事(タワー構設) | 基礎整備工事完了、特種工事(タワー構設)完了 | - | - | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | 晴海五丁目地区における水素の活用と環境先進都市のモデルとなるまちの実現 | 多摩・島しょ | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びパイプラインによる水素の街区供給を実施 | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びパイプラインによる水素の街区供給を継続 | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びパイプラインによる水素の街区供給を継続 | 水素ステーションにおける水素の車両供給及びパイプラインによる水素の街区供給を継続 | 水素エネルギーの社会実装化 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 多摩・島しょ | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 各拠点の将来像の実現に向け、まちづくりに係る計画等の検討、個別の取組の推進 水素エネルギーの活用検討 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | お台場海公園の噴水整備 | 多摩・島しょ | - | 整備工事 | 運用 | 運用 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | デジタルテクノロジーの実装 | 多摩・島しょ | Digital Innovation City協議会運営支援、P/T等活動支援、スタートアップを集積し、まちの課題を相次解決 D/X推進事業(補助金制度) | Digital Innovation City協議会運営支援、P/T等活動支援、スタートアップを集積し、まちの課題を相次解決 | Digital Innovation City協議会運営支援、P/T等活動支援、スタートアップを集積し、まちの課題を相次解決 | Digital Innovation City協議会運営支援、P/T等活動支援、スタートアップを集積し、まちの課題を相次解決 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| まちづくり・住い | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 | 次世代モビリティの運行 | 多摩・島しょ | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 自動運転車両等の次世代モビリティを運行 | 成長を支える多様な拠点の形成 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 | 多摩・島しょ | 整備促進(都)用地(国から受託)【事業者】用地・工事、計画検討 計・概略計画策定プロセス、整備促進 | 整備促進(都)用地(国から受託)【事業者】用地・工事、計画検討 計・概略計画策定プロセス、整備促進 | 整備促進(都)用地(国から受託)【事業者】用地・工事、計画検討 計・概略計画策定プロセス、整備促進 | 整備促進(都)用地(国から受託)【事業者】用地・工事、計画検討 計・概略計画策定プロセス、整備促進 | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 首都圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 | 多摩・島しょ | ・新幹線連絡路：整備促進 ・高速道路線の整備促進：事業化に向けた検討・調整 | ・新幹線連絡路：整備促進 ・高速道路線の整備促進：事業化に向けた検討・調整 | ・新幹線連絡路：整備促進 ・高速道路線の整備促進：事業化に向けた検討・調整 | ・新幹線連絡路：整備促進 ・高速道路線の整備促進：事業化に向けた検討・調整 | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 | 多摩・島しょ | ・道路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備道路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | ・道路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備道路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | ・道路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備道路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | ・道路事業：用地確保、用地取得、用地測量、設計、工事 ・沿道整備道路事業：権利者調整、手法等検討、事業計画・換地計画検討 | 魅力と賑わいのあるベイエリアの形成 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 東京における都市計画道路の整備方針に基づいた計画検討 | 多摩・島しょ | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 見直し候補路線、計画内容再検討路線、新たな都市計画道路の調査・都市計画手続 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 幹線道路の整備 | 多摩・島しょ | 5か所事業化、3か所開通、3か所完成 ※東京都全体を記載 | 5か所事業化、3か所開通、8か所完成 ※東京都全体を記載 | 5か所事業化、2か所開通、3か所完成 ※東京都全体を記載 | 3か所事業化、3か所開通、5か所完成 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 千葉環境の機軸整備 | 多摩・島しょ | 1か所事業化、3か所開通、3か所完成 | 1か所開通、4か所完成 | 1か所開通、2か所完成 | 1か所開通、1か所完成 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 都県境における道路・橋梁の整備 | 多摩・島しょ | 整備促進 ※東京都全体を記載 | 2か所開通 ※東京都全体を記載 | 整備促進 ※東京都全体を記載 | 整備促進 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 千葉環境の機軸整備 | 多摩・島しょ | 整備促進 | 整備促進 | 整備促進 | 整備促進 | 顕微化・顕微化による風水害への対策強化 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 多摩南北、東西道路の整備 | 多摩・島しょ | 1か所開通、1か所完成 | 1か所完成 | 1か所開通 | 整備促進 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 三環状関連の幹線道路の整備 | 多摩・島しょ | 1か所事業化 ※東京都全体を記載 | 2か所事業化、1か所完成 ※東京都全体を記載 | 整備促進 ※東京都全体を記載 | 整備促進 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 南多摩緑地線、町田3・3・50号小山谷下線の整備 | 多摩・島しょ | 整備促進 | 整備促進 | 整備促進 | 整備促進 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | その他幹線道路の整備 | 多摩・島しょ | 整備促進 ※東京都全体を記載 | 2か所開通 ※東京都全体を記載 | 1か所事業化 ※東京都全体を記載 | 1か所開通、1か所完成 ※東京都全体を記載 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 環状第4号線高輪区間の整備 | 多摩・島しょ | 道路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備道路事業(移転補償、設計、工事) | 道路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備道路事業(移転補償、設計、工事) | 道路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備道路事業(移転補償、設計、工事) | 道路事業(用地確保、用地取得、設計、工事)、沿道整備道路事業(移転補償、設計、工事) | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 連続立交事業の推進(都通行) | 多摩・島しょ | 6路線8か所で整備促進 (多摩地場)1路線2か所で整備促進 | 7路線9か所で整備促進 (多摩地場)1路線2か所で整備促進 | 7路線8か所で整備促進 (多摩地場)1路線2か所で整備促進 | 7路線8か所で整備促進 (多摩地場)1路線2か所で整備促進 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 連続立交事業の推進(区通行) | 多摩・島しょ | 1路線1か所で整備促進 | 1路線1か所で整備促進 | 1路線1か所で整備促進 | 1路線1か所で整備促進 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | 誰もが使いやすいスマートな道路ネットワークの形成 | 交差点すいすいプランに基づく決着対策 | 多摩・島しょ | 完成又は一部完成 累計19箇所 | 計画に基づき整備を推進 | 計画に基づき整備を推進 | 計画に基づき整備を推進 | 人や地域の個性に着目した都市のカタチ 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 倒れない・助かるまちづくりの推進 |

| 戦略的柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|------------------------------|--|--------|--|--|---|---|--|
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車シェアリングの普及促進 | | 普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・共用地へのポート設置支援 ・区市町村環境政策加速化事業」による導入支援 | 普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・共用地へのポート設置支援 ・区市町村環境政策加速化事業」による導入支援 | 普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・共用地へのポート設置支援 ・区市町村環境政策加速化事業」による導入支援 | 普及促進に向けたPRの推進 ・利用エリアの広域化に向けた取組の推進 ・共用地へのポート設置支援 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車通行空間の整備（優先整備区間等） | | 30km整備 | 30km整備 | 31km整備 | 31km整備 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車活用推進重点地区における取組推進 | | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | 自転車通行空間の更なる安全対策、自転車誘導方策の実施 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車活用推進計画の取組 | | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・自転車活用推進計画の中間見直しに向けた検討 ・各取組主体の保有するデータを一元化するための基礎調査 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の開催 ・重点地区の追加検討 | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・区市町村自転車活用推進計画の策定促進 ・各取組主体の保有するデータを一元化、オープンデータ化 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の開催 ・自転車活用推進計画の中間見直し | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・区市町村自転車活用推進計画の策定促進 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の開催 | ・現状の把握及び計画のフォローアップの実施 ・区市町村自転車活用推進計画の策定促進 ・重点地区の整備計画推進 ・関係者会議の開催 | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 自転車通行空間の整備（臨港道路等） | | 調査・設計、工事(約5km) | 調査・設計、工事着手 | 調査・設計、工事(約1km) | 調査・設計、工事(約3km) | |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 地域内の幹線道路の整備（都庁行） | 多摩・島しょ | 2カ所事業化 ※東京都全体を記載 | 3カ所事業化、4カ所完成 ※東京都全体を記載 | 4カ所事業化、1カ所開通、1カ所完成 ※東京都全体を記載 | 3カ所事業化、1カ所開通、3カ所完成 ※東京都全体を記載 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出す交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 駅、生活関連施設を結ぶ都道のバリアフリー化 | | 約19km整備 (累計約990km) | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 主な駅周辺での特定道路の道内バリアフリー化 | | 約18km整備 (累計約150km) | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 | 特定道路の道内バリアフリー化に向けた区市町村の財政支援 | | 財政支援の実施 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | 新計画の中で検討 | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄における子育て応援スペースの導入拡大 | | 順次拡大（累計171編成導入） | 取組継続 | 取組継続 | 取組継続 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄、日暮里・舎人ライナーへの車内防犯カメラの設置 | | 全車両設置完了 (2024年度終了) | — | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都市計画決定（東京8号線延伸、都心部・品川地下鉄、多摩都市モノレール延伸（稲佐4号線方面））、事業化に向けた詳細検討を行う（計画のブラッシュアップを実施（都心部・品川地域地下鉄（多摩地域）都市計画決定（多摩都市モノレール延伸（稲佐4号線方面）） | 多摩・島しょ | 関係者との協議・調整（調整がついた路線から順次事業に着手） | 関係者との協議・調整（調整がついた路線から順次事業に着手） | 関係者との協議・調整（調整がついた路線から順次事業に着手） | 関係者との協議・調整（調整がついた路線から順次事業に着手） | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくりの暮らしを支え、活力を創出す交通環境の充実 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 東京BRTの運行 | | 運行継続 本格運行開始後の運行状況に関する調査・検証 | 既存路線の運行継続 検討路線の調査等 | 既存路線の運行継続 検討路線の調査等 | 既存路線の運行継続 検討路線の調査等 | 魅力と賑わいあふれるベイエリアの形成 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 地域公共交通の充実・強化（区市町村支援） | 多摩・島しょ | ・地域公共交通計画策定：17自治体/62自治体 ・都庁の補助金活用、地域ニーズに応じた移動手段の導入に取り組む（自治体：39自治体/62自治体） ・効果的な支援策の創設等を継続的に検討 | ・区市町村の地域公共交通計画策定や地域ニーズに応じた輸送手段の導入を技術的・財政的に支援 ・効果的な支援策の創設等を継続的に検討 | ・区市町村の地域公共交通計画策定や地域ニーズに応じた輸送手段の導入を技術的・財政的に支援 ・効果的な支援策の創設等を継続的に検討 | ・新たな基本方針に基づき支援 | 快適に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 地域公共交通の充実・強化（先行事例の取組） | 多摩・島しょ | ○大島町、青梅市で実現した取組の推進 ・大島町：路線バス無料運行の実証実験 など ・青梅市：交通不便地域における移動手段を導入した取組の効果検証など ○区市町村連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組に着手 | ○大島町、青梅市における取組をふるま、他区市町村の取組を支援 ○区市町村連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組の推進（デジタルサイネージを活用した実証実験など） | ○大島町、青梅市における取組をふるま、他区市町村の取組を支援 ○区市町村連携した誰もが使いやすい交通結節点の実現に向けた取組の推進（デジタルサイネージを活用した実証実験など） | 新たな基本方針に基づき取組を推進 | 快適に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 地域公共交通の充実・強化（広域調整に係る取組） | 多摩・島しょ | 西多摩地域の行政界を越える幹線系統（バス）の確保・維持に向けた地域公共交通計画に基づき取組を推進 | 計画に基づく取組を推進 | 計画に基づく取組を推進 | 計画に基づく取組を推進 | 快適に外出できる環境を整備 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 駅まわりの整備 | | 駅周辺部の周辺開発に併せて整備を実施 ・駅前・有楽町、六本木等の周辺開発が促進される駅で整備の検討、開発の調整、整備促進の促進 | ・駅前橋脚の周辺開発に併せて整備を実施 ・駅前・有楽町等の周辺開発が促進される駅で整備の検討、開発の調整、整備促進の促進 | ・駅前橋脚の周辺開発に併せて整備を実施 ・駅前・有楽町等の周辺開発が促進される駅で整備の検討、開発の調整、整備促進の促進 | ・駅前橋脚の周辺開発に併せて整備を実施 ・駅前・有楽町等の周辺開発が促進される駅で整備の検討、開発の調整、整備促進の促進 | 成を支援する多様な結節点の形成 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄におけるバリアフリーの充実 | | 調査検討・順次整備 | 調査検討・順次整備 | 調査検討・順次整備 | 調査検討・順次整備 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄におけるホームドアの整備 | | 2023年度全駅整備完了 (2024年度終了) | — | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 都営地下鉄車両へのフリースペースの導入 | | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | スムーズな推進 | 多摩・島しょ | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | ・HPや動画、広告等による広報活動の展開 ・企業等への呼びかけの実施 ・アンケート調査等による定着状況の把握 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 鉄道の快適な利用に向けた対策の検討 | 多摩・島しょ | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 施策の展開に向けた検討、施策の周知・啓発活動 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 避難経路に向けた対策の推進 | | 都営交通のポータルサービスを活用したアウトドア運動の促進 | 時差別キャンペーンの実施 | 時差別キャンペーンの実施 | 時差別キャンペーンの実施 | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 再遊の活性化 | | 交通手段としての鉄道の定着に向けた検討・支援、企画促進 ・駅周辺部の整備、開放、DXの活用等による利便性・認知度向上 | 交通手段としての鉄道の定着に向けた検討・支援、DXの活用等による利便性・認知度向上 | 交通手段としての鉄道の定着に向けた検討・支援、DXの活用等による利便性・認知度向上 | 交通手段としての鉄道の定着に向けた検討・支援、DXの活用等による利便性・認知度向上 | 魅力と賑わいあふれるベイエリアの形成 |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 車両データを活用した地下鉄車内の混雑情報の提供 | | 提供開始 (本年度から一般事業として実施) | — | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | キャッシュレス決済を活用した乗車サービス | | 試験導入 | 導入拡大 | 運用開始 | 運用開始 | ユニバーサルデザインのまちづくり |
| インフラ・交通 | 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 | 無線制列車制御システム（CBTC）の導入 | | 導入準備 | 導入準備 | 導入準備 | 運用開始 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 計画的な維持・メンテナンス | | 港、運河、河川で実施 | 港、運河、河川で実施 | 港、運河、河川で実施 | 港、運河、河川で実施 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 岸壁整備の推進（Dプロック） | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 処分場容量の増大（フルスケープ式脱水機による既存しんせつ土の減量化） | | 調査 | 調査 | 工事 | 工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 処分場容量の増大（深掘） | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 航空機能に関する調査 | | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスシフトの受入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスシフトの受入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスシフトの受入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | 羽田空港の更なる機能強化のあり方検討 ビジネスシフトの受入体制強化の検討 空飛ぶクルマの社会実装に関する検討及び実装プロジェクトの実施 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 横田基地軍民共用化の推進 | 多摩・島しょ | 国等との協議・調整 | 国等との協議・調整 | 国等との協議・調整 | 国等との協議・調整 | 暮らしを支え、活力を創出す交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 中央防波堤外側コンテナ埠頭Y3整備 | | 岸壁整備等 | 岸壁整備等 | 岸壁整備等 | 岸壁整備等 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 既存コナナら線Y1の再編 | | 【青南コナナら線】Y1拡張工事、一部供用開始 【品川コナナら線】関係者調整 | 【青南コナナら線】Y1拡張工事、一部供用開始 【品川コナナら線】関係者調整 | 【青南コナナら線】Y1拡張工事 【品川コナナら線】関係者調整 | 【青南コナナら線】Y1拡張工事 【品川コナナら線】関係者調整 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 【幹線貨物輸送対応施設】 中央防波堤内側内蔵ユニットロードX6、X7 | | 基礎調査、基本検討 | 基本検討、調査・設計 | 基本検討、調査・設計、工事 | 調査・設計、工事 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | ICT活用によるコナナら線の高度化・事前予約制の導入等 | | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用開始 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用開始 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用開始 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | 事前予約制 事業実施支援 混雑状況見える化 運用開始 ターミナル運営の最適化・効率化 補助事業 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 寄附誘致事業 | | PR活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | PR活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | PR活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | PR活動、認知度向上イベント、クルーズ振興イベント、海外船社等に対するポートセールス | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | ICT等を活用した円滑な船客受入オペレーションの実現 | | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | 利用状況に応じたさらなる改善の検討 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 航海船舶ターミナル施設整備 | | 新築工事 | 客船受入開始 外構工事 | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 日の出ふ頭線の再整備 | | 日の出ふ頭線の再整備検討・調査 | 関係者調整 | 関係者調整 | 事業者の公募（予定） | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 東京国際ターミナルターミナル埠頭の連携強化 | | 船着場の供用開始、青南客船ターミナル解体工事（2023～2025） | — | — | — | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 東京国際港情報システムによる申請手続のオンライン化 | | システム調査の実施 | システム改修設計 | システム改修・運用開始 | — | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 東京港における脱炭素化に向けた取組 | | 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | 東京港CN形成計画のアップデート 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | 脱炭素化に向けた個別施策の推進 | |
| インフラ・交通 | 都市間競争を勝ち抜き（空港・港湾の整備） | 大井コナナら線の再編 | | — | 検討、調査、関係者調整 | 調査、設計、関係者調整 | 調査、設計、関係者調整 | |
| インフラ・交通 | 次世代モビリティの社会実装 | 自動運転の社会実装 | 多摩・島しょ | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・事業者等が実施する自動運転の社会実装性の向上に向けた取組を支援（補助件数：5件） ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助（1地区） | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・事業者等が実施する自動運転の社会実装性の向上に向けた取組を支援 ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助 | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・事業者等が実施する自動運転の社会実装性の向上に向けた取組を支援 ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助 | ・自動運転レベル4の社会実装に向け、推進区域を拡大 ・公共交通において、先行的に自動運転サービスの導入を推進する地区に対する補助 | 快適に外出できる環境を整備 魅力と賑わいあふれるベイエリアの形成 都市活動や都市生活を支える公共交通ネットワークの充実強化 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 |
| インフラ・交通 | 次世代モビリティの社会実装 | 空飛ぶクルマの社会実装に向けた取組 | | ・官民協議会の立ち上げ | ・「空飛ぶクルマ」実装プロジェクトの立ち上げ | ・「空飛ぶクルマ」実装プロジェクトの推進 | ・「空飛ぶクルマ」実装プロジェクトの推進 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 高速道路をスムーズで快適にする取組の推進 | | 圏央道及びその内側において47箇所の料金所がETC専用化 | 圏央道及びその内側においてETC専用化完成 | より一体的に利用しやすい料金体系の検討 | より一体的に利用しやすい料金体系の検討 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央卸売市場の経営計画の推進 | | 経営計画に明けた結果について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も取り入れながら推進 | 経営計画に明けた結果について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も取り入れながら推進 | 経営計画に明けた結果について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も取り入れながら推進 | 経営計画に明けた結果について、業界と緊密に連携し、審議会における意見も取り入れながら推進 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 市場業者による意欲的な取組の支援 | | 経営強化推進事業において、Eコマースの導入や販路拡大など経営戦略の強化に向けた取組を支援 | 市場業者のニーズを踏まえ、必要に応じて事業の見直しを実施 | 市場業者のニーズを踏まえ、必要に応じて事業の見直しを実施 | 市場業者のニーズを踏まえ、必要に応じて事業の見直しを実施 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央卸売市場における画像解析技術によるセキユリ化/強化等 | | 継続実施等 | 継続実施等 | 継続実施等 | 継続実施等 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央卸売市場におけるデジタル化の推進 | | ・行政手続のデジタル化：電子申請順次拡大、評価検証等 ・経営セーター等のオンライン化：継続実施 ・セーター等の活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業用DXに向けた無線LAN環境の整備 ・商取引のデジタル化：意見交換を継続し、それを踏まえて具体的な実効性について検証 | ・行政手続のデジタル化：電子申請順次拡大、評価検証等 ・経営セーター等のオンライン化：継続実施 ・セーター等の活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業用DXに向けた無線LAN環境の整備 ・商取引のデジタル化：意見交換を継続し、それを踏まえて具体的な実効性について検証 | ・行政手続のデジタル化：評価検証等 ・経営セーター等のオンライン化：継続実施 ・セーター等の活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業用DXに向けた無線LAN環境の整備 ・商取引のデジタル化：意見交換を継続し、それを踏まえて具体的な実効性について検証 | ・行政手続のデジタル化：評価検証等 ・経営セーター等のオンライン化：継続実施 ・セーター等の活用：継続実施等 ・DX活用による市場業務の効率化：デジタルツールの本格運用、事業用DXに向けた無線LAN環境の整備 ・商取引のデジタル化：意見交換を継続し、それを踏まえて具体的な実効性について検証 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 物流機能の強化 | | ・物流DX/MLガサの検討 ・物流施設の検証 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・事業者による再配達削減に向けた啓発活動を支援 ・荷ばき可能な臨外駐留場の提供 | ・物流DX/MLガサの検討 ・新たな物流施設の検討 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 ・荷ばき可能な臨外駐留場の提供 | ・新たな物流施設の検討 ・消費者の行動変容を促すための、都民等に向けた広報・PR活動 | 国の働きかけによる各施設を展開 | 暮らしを支え、活力を創出す交通環境の充実 |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 中央卸売市場における物流の高度化・効率化の推進 | | 生鮮品等サブエリア内全体の物流効率化に寄与するよう、市場業者の取組/物流DX/MLガサによる多品目・多量輸送等が促進されること、施設設備の機会等を捉えて市場内物流の高度化・効率化を推進 | 引き続き、ソフトウェアの両面から物流の高度化・効率化に向けた取組を推進 | 引き続き、ソフトウェアの両面から物流の高度化・効率化に向けた取組を推進 | 引き続き、ソフトウェアの両面から物流の高度化・効率化に向けた取組を推進 | |
| インフラ・交通 | 都市の経済や暮らしを支える円滑な物流の確保 | 流通業務印地（区部4回地）の都市計画変更 | | 西北流通業務印地の都市計画変更 | 東部流通業務印地の都市計画変更 | 東部流通業務印地の都市計画変更 | 東部流通業務印地の都市計画変更 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | POCによる施設点検 | | ・災害時の検閲飛行による点検体制の維持・強化 ・自律飛行による施設点検に向けた飛行試験 | 災害時の検閲飛行による点検体制の維持・強化 | 災害時の検閲飛行による点検体制の維持・強化 | 災害時の検閲飛行による点検体制の維持・強化 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 海岸保全施設におけるマルチドーム等を活用した維持管理の高度化 | | マルチドーム等の導入に向けた検討調査 | マルチドーム等の導入及び施設点検の試行 | マルチドーム等による施設点検及び取得データの検証 | マルチドーム等による施設点検 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 街路樹管理台帳のデータベース化 | 多摩・島しょ | D/B化-運用（多摩部） | D/B化-運用（島しょ部） | 運用（都道全域） | 運用（都道全域） | 豊かな自然環境の創出・保全 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|---------------------------|--|--------|--|--|--|--|--|
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 橋梁の予防保全型管理 | | 最新の技術基準に基づき長寿命化対策を推進。151橋（累計）、新技術の一部導入・検証などから定期点検を実施。その結果を踏まえ、点検結果に基づく補修・補強 | 最新の技術基準に基づき長寿命化対策を推進。154橋（累計）、定期点検の新技術導入に向けた検証、点検結果に基づく補修・補強 | 最新の技術基準に基づき長寿命化対策を推進。160橋（累計）、点検結果の改善（新技術の検証結果含む）、点検結果に基づく補修・補強 | 最新の技術基準に基づき長寿命化対策を推進。165橋（累計）、定期点検を実施 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | トンネルの予防保全型管理 | | 予防保全型管理の推進。52箇所（累計）、定期点検結果等を踏まえた一部計画改定 | 点検要領の改定（新技術の検証結果含む）、予防保全型管理の推進 | 予防保全型管理の推進 | 予防保全型管理の推進 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 道路施設の予防保全型管理 | | 共同調・調整・協議道路の予防保全型管理の推進。道路排水施設予防保全型管理に向けた排水管基礎調査、点検の実施 | 共同調・調整・協議道路の予防保全型管理の推進。道路排水施設予防保全型管理に向けた排水管基礎調査、点検の実施 | 共同調・調整・協議道路の予防保全型管理の推進。道路排水施設予防保全型管理に向けた排水管基礎調査、点検の実施 | 共同調・調整・協議道路の予防保全型管理の推進。道路排水施設予防保全型管理に向けた排水管基礎調査、点検の実施 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 河川施設の維持管理 | 多摩・島しょ | 事業費の平準化を図りつつ適切な維持管理を実施 | 事業費の平準化を図りつつ適切な維持管理を実施 | 事業費の平準化を図りつつ適切な維持管理を実施 | 事業費の平準化を図りつつ適切な維持管理を実施 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 港湾施設の長寿命化 | | 調査・設計・工事（4橋、1トンネル） | 調査・設計・工事（4橋、1トンネル） | 調査・設計・工事（6橋、1トンネル） | 調査・設計・工事（5橋、1トンネル） | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 港湾施設等の予防保全型維持管理の推進 | | 健全度調査。維持管理計画更新。維持補修 | 健全度調査。維持管理計画更新。維持補修 | 健全度調査。維持管理計画更新。維持補修 | 健全度調査。維持管理計画更新。維持補修 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 地下鉄構造物の長寿命化（都営地下鉄） | | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 車両情報収集システムの導入（都営三田線） | | 運用継続（次年度から一般事業として実施） | — | — | — | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 多摩都市モルニールの大規模修繕計画の実施と改定 | | 伸縮装置の更新 2区間 | 伸縮装置の更新 2区間 | 伸縮装置の更新 3区間 | 伸縮装置の更新 3区間 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 東京臨海新交通臨海線の大規模修繕計画の実施と改定 | | エスカレーターの更新 1駅。計画改定 | エスカレーターの更新 3駅 | エスカレーターの更新 3駅 | エスカレーターの更新 1駅。計画改定 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 新交通日暮里・舎人線の大規模修繕計画の実施と改定 | | 駅舎の修繕 2駅 | 駅舎の修繕 4駅 | 駅舎の修繕 2駅 | 駅舎の修繕 2駅。計画改定 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | My City Reportの活用 | | 都道：継続的な住民協働の推進・A1活用。埋立道路：導入。都立公園：運用。海上公園：導入。河川：新河川、海老取りにて導入、他河川の展開を検討 | 都道：継続的な住民協働の推進・A1活用。埋立道路：運用。都立公園：運用。海上公園：運用。河川：運用、導入予定河川の地図データ作成 | 都道：継続的な住民協働の推進・A1活用。埋立道路：運用。都立公園：運用。海上公園：運用。河川：運用、導入予定河川の地図データ作成 | | シントセイ |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 道路空間の3Dデータ取得による維持管理の高度化 | | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 計測実施、システムへのデータ整備格納、システム活用 | 磨れない・動かすまちづくりの推進 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 水防災の発着強化におけるドローン等の活用 | | ドローン運用方法の検討。ドローンの配備 | 災害発生時等における活用の推進 | 災害発生時等における活用の推進 | 災害発生時等における活用の推進 | シントセイ |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 都市再生と連携した首都圏の大規模更新（日本橋区間、築地川区間） | | 日本橋区間：事業推進。築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 日本橋区間：事業推進。築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 日本橋区間：事業推進。築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 日本橋区間：事業推進。築地川区間：計画の具体化に向けた検討・調整 | 東京圏の活発な交流を生み出す高速道路ネットワークの強化。魅力とあふれる水都・東京 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | 防災機能向上のための道路監視システムの導入 | 多摩・島しょ | 道路監視システムの一部運用。画像認識技術による異常検知（AIモデル）の検知精度の向上、センサー設置拡大 | 道路監視システムの運用、画像認識技術による異常検知（AIモデル）の検知精度の向上、センサー設置拡大 | 道路監視システムの運用、画像認識技術による異常検知（AIモデル）の検知精度の向上、センサー設置拡大 | 道路監視システムの運用、画像認識技術による異常検知（AIモデル）の検知精度の向上、センサー設置拡大 | 磨れない・動かすまちづくりの推進。地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | ドローン等の更なる活用検討 | | 運用継続（次年度から一般事業として実施） | — | — | — | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | レーザ計測車への検測機能拡充 | | レーザ計測車の導入 | 仕組検討 | 機能追加 | 運用開始 | |
| インフラ・交通 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 | デジタルデータを活用したトンネル修繕計画の策定 | | タブレット端末を用いたトンネル検査データの蓄積 | データ蓄積 | 分析ツールの要件定義 | 分析ツール開発・運用開始 | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 用地事務支援システムの構築 | | 基本構想及び要件定義 | 要件定義 | 設計・構築 | 設計・構築 | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | GISを活用した用地取得の進捗状況を示した図面等のデジタル化 | | 設計・構築（次年度から一般事業として実施） | — | — | — | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 3Dデジタルマップの作成 | | 3D都市モデル整備（島しょ部） | 3D都市モデル一部更新 | 3D都市モデル一部更新 | 3D都市モデル一部更新 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現。磨れない・動かすまちづくりの推進。シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 不動産取引関係の手続のデジタル化 | | 宅地建物取引関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 宅地建物取引関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 宅地建物取引関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 宅地建物取引関係手続のオンライン化推進、不動産鑑定業・不動産特定共同事業の手続オンライン化推進、手数料のキャッシュレス化推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現。シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 建築行政手続等のデジタル化の推進 | | ・定期報告：電子申請運用（一部実施） ・屋外広告物管理システム：区市での運用開始（拡大） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現。シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 東京みなとXの推進 | | システム設計 | システム構築・運用 | システム運用・データ整備 | システム運用・データ整備 | |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 長期優良住宅建築等計画認定業務のオンライン化（23区内1万㎡超、島しょ部） | | 建築確認等手続をオンラインシステム運用（一般事業化） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現。シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 都営住宅の建築工事におけるPM活用による生産性向上 | | 17件の建築工事において適用設備を実施 | 本格実施 | 本格実施 | 本格実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | 都市整備関係ベース・レジストリの構築 | | システム基盤の整備に向け、国が構築を進める法人系のベース・レジストリのデータ連携について調整、あわせてポータルサイト等の仕様の具体的な検討を実施 | システム共通基盤の整備 | システム共通基盤の整備・運用 | システム共通基盤の運用、更なる改善・機能強化に向けた検討 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現。シントセイ |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | バス運転士不足への多角的な対策の実施 | 多摩・島しょ | 国・自治体・事業者との連携等による現状把握 | D X技術の活用、交通ネットワークの再構築等の検討 | D X技術の活用、交通ネットワークの再構築等の検討 | 新たな基本方針に基づく取組を推進 | 鉄道に外出できる環境を整備。多様な働き方の実現と交通連携の充実強化 |
| インフラ・交通 | まちをつくり、まわる担い手・原動力の確保 | オープンデータの取組（データ活用推進） | | 提供継続 | 提供継続 | 提供継続 | 提供継続 | |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 特定生産緑地指定促進 | 多摩・島しょ | 指定促進 | 指定促進 | 指定促進 | 指定促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 特別緑地保全地区買取等補助制度 | 多摩・島しょ | 補助緑地の創設 | 身近な樹林地の確保の促進 | 身近な樹林地の確保の促進 | 身近な樹林地の確保の促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 生産緑地の活用（生産緑地公園補助制度） | 多摩・島しょ | 補助実施面積 用地取得：約1.8ha（7カ所）、整備：約0.4ha（2カ所） ※累計 用地取得：約9.7ha、整備：約9.0ha | 「緑あふれる東京基金」を活用した生産緑地等の買収・整備の支援 | 「緑あふれる東京基金」を活用した生産緑地等の買収・整備の支援 | 「緑あふれる東京基金」を活用した生産緑地等の買収・整備の支援 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 農の風情育成地区の指定促進 | 多摩・島しょ | ・2024年度までに7カ所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取得促進支援補助 ・ワークショップによる意見交換 ・ワーキングの意見交換 | ・2026年度までに9カ所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取得促進支援補助 ・ワークショップによる意見交換 ・ワーキングの意見交換 | ・2030年度までに15カ所指定 ・農の風情育成地区の指定に向けた事業支援補助 ・農の風情育成地区の取得促進支援補助 ・ワークショップによる意見交換 ・ワーキングの意見交換 | 豊かな自然環境の創出・保全 | |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 「緑豊住」まちづくり事業の推進 | 多摩・島しょ | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 区市町村と連携し事業を推進、ホームページを通じた情報発信 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 補助実施面積 約0.3ha（5カ所） ※累計約2.3ha | 多摩・島しょ | 補助実施面積 約0.3ha（5カ所） ※累計約2.3ha | 公園緑地等整備を支援 | 公園緑地等整備を支援 | 公園緑地等整備を支援 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 生態系に配慮した公園整備（都立公園） | 多摩・島しょ | 保全利用計画策定 累計26公園で完了 実施設計 累計19公園で完了 整備工事 累計15公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） | 保全利用計画策定 累計26公園で完了 実施設計 累計20公園で完了 整備工事 累計15公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） | 保全利用計画策定 累計26公園で完了 実施設計 累計23公園で完了 整備工事 累計20公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） | 保全利用計画策定 累計27公園で完了 実施設計 累計25公園で完了 整備工事 累計23公園で完了 モニタリング 整備工事後7年間実施（多摩部） | 多摩の自然や緑地の特色を生かしまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 公園の自然的景観の保全・再生 | 多摩・島しょ | 樹林地の保全・再生の取組推進。水質改善対策の推進、モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 樹林地の保全・再生の取組推進。水質改善対策の推進、モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 樹林地の保全・再生の取組推進。水質改善対策の推進、モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 樹林地の保全・再生の取組推進。水質改善対策の推進、モニタリング等（井の頭恩賜公園等） | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 保全地域の指定拡大・公有化 | 多摩・島しょ | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ることによる都民の理解を促進 | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ることによる都民の理解を促進 | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ることによる都民の理解を促進 | ・候補地の選定・指定・公有化に係る手続を推進 ・指定の加速化を図るため、計画的な自然環境調査の実施と、緑地がもたらす効果の見える化を図ることによる都民の理解を促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | ツリーバンクの運用 | | 制度運用 | 制度運用 | 制度運用 | 制度運用 | |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 多摩の森林再生計画 | | 森林の持つ公益的機能の回復を推進 | 関係対象地の拡大により、森林の持つ公益的機能の回復を推進 | 関係対象地の拡大により、森林の持つ公益的機能の回復を推進 | 関係対象地の拡大により、森林の持つ公益的機能の回復を推進 | |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 東京グリーン・キャンパス・プログラム（大学との連携） | 多摩・島しょ | 関係者の調整 | 大学生を対象に緑地保全活動の機会を提供してきた「東京グリーン・キャンパスプログラム」が小学生・中学生・高校生まで拡大し、次世代の保全活動に取り組む人材の育成を促進 | 大学生を対象に緑地保全活動の機会を提供してきた「東京グリーン・キャンパスプログラム」が小学生・中学生・高校生まで拡大し、次世代の保全活動に取り組む人材の育成を促進 | 大学生を対象に緑地保全活動の機会を提供してきた「東京グリーン・キャンパスプログラム」が小学生・中学生・高校生まで拡大し、次世代の保全活動に取り組む人材の育成を促進 | 豊かな自然環境の創出・保全。生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 東京グリーンシップ・アクション（企業等との連携） | 多摩・島しょ | 保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 | ・保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 ・受入現場の整備や年間を通じたプログラムの提供により、意識的な企業の参画を促進 | ・保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 ・受入現場の整備や年間を通じたプログラムの提供により、意識的な企業の参画を促進 | ・保全地域において企業、NPO等と連携した保全活動の実施 ・受入現場の整備や年間を通じたプログラムの提供により、意識的な企業の参画を促進 | 豊かな自然環境の創出・保全。生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | エコガバナンス管理 | 多摩・島しょ | 「シカ管理計画」に基づく対策の推進 | 「シカ管理計画」に基づく対策の推進 | 「シカ管理計画」に基づく対策の推進 | 「シカ管理計画」に基づく対策の推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上する「コト・デザイン」事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究との連携、希少種保護のため保護網や監視カメラの設置、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | 多摩・島しょ | 「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上する「コト・デザイン」事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究との連携、希少種保護のため保護網や監視カメラの設置、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | 「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上する「コト・デザイン」事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究との連携、希少種保護のため保護網や監視カメラの設置、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | 「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上する「コト・デザイン」事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究との連携、希少種保護のため保護網や監視カメラの設置、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | 「保全・活用プラン」に基づき、保全地域の価値・魅力向上の取組を推進 ・生物多様性や魅力を向上する「コト・デザイン」事業実施 ・生物多様性や安全面に配慮した林縁部伐採事業や樹勢が弱った樹林地の植生回復を行う自然再生事業の実施 ・外来種対策や研究との連携、希少種保護のため保護網や監視カメラの設置、種子の採取等 ・保全地域体験プログラムなど、広く都民等が参加できる保全活動を実施 ・東京都生物多様性推進センターを創設し、市区町村やボランティア等といった様々な主体との連携 | 生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 都営住宅の建て替え等におけるツリーバンクの活用 | | ・2回地での活用：促進 | ・建て替え時の活用：促進 | ・建て替え時の活用：促進 | ・建て替え時の活用：促進 | |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 東京グリーンの推進 | | ・グリーンスマップの作成・運用 ・グリーンズ広場の実施（動画再生回数：1000万回） ・イベント等の開催 | ・グリーンスマップの運用（閲覧数：10万PV/月を目標にPRなど組織強化） ・グリーンズ広場の実施（動画再生回数：1000万回、特設HP閲覧数：1万PV/月） ・イベント等の開催 | ・グリーンスマップの運用（閲覧数：10万PV/月を目標にPRなど組織強化） ・グリーンズ広場の実施（動画再生回数：1000万回、特設HP閲覧数：1万PV/月） ・イベント等の開催 | ・グリーンスマップの運用（閲覧数：10万PV/月を目標にPRなど組織強化） ・グリーンズ広場の実施（動画再生回数：1000万回、特設HP閲覧数：1万PV/月） ・イベント等の開催 | |
| 緑と水 | 緑を「まわる」～今ある緑を未来へ継承～ | 松木日向緑地の整備 | 多摩・島しょ | — | 緑地内の危険除去、地域への開放 | 緑地内の整備、地域への開放 | 緑地内の整備、地域への開放 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 現地手法を活用した都市計画公園・緑地整備 | 多摩・島しょ | 事業調査・地元調整等（都計計画時代公開 オープンハウスの開催） | 事業調査・地元調整等 | 事業調査・地元調整等 | 事業調査・地元調整等 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市計画公園・緑地の整備方針（優先整備区域整備着手計画） | 多摩・島しょ | 約436ha（2024.3時点） | 「都市計画公園・緑地の整備方針」に基づき計画的な公園整備を推進 | 「都市計画公園・緑地の整備方針」に基づき計画的な公園整備を推進 | 「都市計画公園・緑地の整備方針」に基づき計画的な公園整備を推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市空間における新たな緑の創出 | | — | 地下空間や屋内空間等において新たな緑を創出 | 地下空間や屋内空間等において新たな緑を創出 | 地下空間や屋内空間等において新たな緑を創出 | |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市開発制度等を活用した都市づくり（緑の保全・創出） | 多摩・島しょ | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 開発の機会を捉えた緑空間創出の促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 東京の緑に関するオープンデータ化 | 多摩・島しょ | 都内の公園・緑地等の緑のGISデータを作成し、オープンデータ化を推進 | オープンデータの普及促進 | オープンデータの普及促進 | オープンデータの普及促進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都市緑化基金を活用した緑化の推進 | | — | 緑化の支援や普及啓発等の推進 | 緑化の支援や普及啓発等の推進 | 緑化の支援や普及啓発等の推進 | |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 道路橋による緑地創出 | | 計画的な予定による取組推進 | 計画的な予定による取組推進 | 計画的な予定による取組推進 | 計画的な予定による取組推進 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出。インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度未実施見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（改掲分野） |
|------|------------------------------|--|------------------|--|--|--|--|---|
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 新設道路における根冠拡大に資する植栽樹の整備推進（整備済延長） | － | － | 2.0km(2025～2027) | 2.0km(2025～2027) | 2.0km(2025～2027) | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都立公園の再生整備 | 多摩・島しょ | 施設改修（上野原公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 施設改修（上野原公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 施設改修（上野原公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 施設改修（上野原公園・井の頭恩賜公園）：設計・工事、再生整備（日比谷公園）：設計・工事 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都立公園の新規拡張整備 | 多摩・島しょ | 練馬城址公園・林緑の森公園・六仙公園等、用地取得・整備推進 | 練馬城址公園・六仙公園・中野公園等、用地取得・整備推進 | 練馬城址公園・六仙公園・中野公園等、用地取得・整備推進 | 練馬城址公園・六仙公園・中野公園等、用地取得・整備推進 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 市町村立公園整備に対する補助 | 多摩・島しょ | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 海上公園の新規拡張整備等 | － | 海の森公園・有明海水浴公園等、整備推進 | 有明海水浴公園等、整備推進 | 有明海水浴公園等、整備推進 | 辰巳の森海水浴公園等、整備推進 | － |
| 緑と水 | 緑を「育てる」～緑に親しみ・育む～ | 都営住宅用地を活用した緑の創出 | 多摩・島しょ | ・建替えに併せた緑化の整備を推進（1.7ha） ・令和6年度から「東京みんぞくでOK」のプログラム（位置付け付本格実施） | ・建替えに併せた緑化：整備推進 ・広場所の創出：本格実施 | ・建替えに併せた緑化：整備推進 ・広場所の創出：本格実施 | ・建替えに併せた緑化：整備推進 ・広場所の創出：本格実施 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 立体的な緑化の推進 | 多摩・島しょ | 立体的な緑化の効果に関する評価手法等の調査 | 都心部における立体的な緑化の推進 | 都心部における立体的な緑化の推進 | 都心部における立体的な緑化の推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 民間活力を生かした都立公園の整備（代々木公園） | － | 整備工事、一部オープン | 整備工事、全面オープン | － | － | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 民間活力を生かした都立公園の整備 | 多摩・島しょ | 多面的な活用を推進 | 多面的な活用を推進 | 多面的な活用を推進 | 多面的な活用を推進 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 大規模花壇の整備・活用 | 多摩・島しょ | 花と光のムーンポート（鶴西臨海公園等7公園で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーンポート（小金井公園等で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーンポート（小金井公園等で実施） | 花と光のムーンポート（鶴西臨海公園等7公園で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーンポート（小金井公園等で実施） | 花と光のムーンポート（鶴西臨海公園等6公園で実施）、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーンポート（小金井公園等で実施） | 花と光のムーンポート、花壇コンテストの実施（多摩部） 花と光のムーンポート | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 生態系に配慮した公園整備（海上公園） | － | 水辺環境整備調査・設計 緑生管理等 | 水辺環境整備設計 緑生管理等 | 水辺環境整備設計 緑生管理等 | 水辺環境整備設計 緑生管理等 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都立公園のデジタル化推進 | 多摩・島しょ | 全体基本計画 調査・基本設計等（代々木公園、小金井公園） | 調査・基本設計等（代々木公園、小金井公園） | 実施設計（代々木公園、小金井公園） | 工事（代々木公園、小金井公園） | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都立公園における水景施設の再生 | － | 設計・工事 | 工事 | 供用開始 | － | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 神代植物公園整備、改修等 | 多摩・島しょ | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 用地取得、整備工事、施設改修設計・工事 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 夢の島熱帯植物館改修等 | － | 施設改修工事 | 施設改修設計・工事 | 施設改修設計・工事 | 施設改修設計・工事 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 文化財庭園の修復・復元 | 多摩・島しょ | 浜離宮恩賜庭園や小石川後樂園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 浜離宮恩賜庭園や小石川後樂園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 浜離宮恩賜庭園や小石川後樂園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 浜離宮恩賜庭園や小石川後樂園等の文化財庭園において建築物等の修復・復元を実施 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 河川・水辺空間の緑化推進 | 多摩・島しょ | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 緑化整備：約1.5ha、 自然環境を活用した河川施設の質的向上に向けた取組を実施 | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 「かたむね」の活用活性化 | 多摩・島しょ | － | 現況調査及び計画策定 | 現況調査及び計画策定 | 現況調査及び計画策定 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 自然公園の魅力向上・発信 | 多摩・島しょ | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・海の森と村ヶ窪施設リニューアル | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・自然公園施設リニューアル | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・自然公園施設リニューアル | ・自然公園の魅力向上・発信におけるデジタル技術の活用 ・自然公園施設リニューアル | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 東京の多様な自然を知る参加型プログラムの実施 | 多摩・島しょ | 子ども向けプログラム拡充 | 子ども向けプログラム拡充 | 子ども向けプログラム拡充 | 子ども向けプログラム拡充 | 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 自然環境デジタルコンテンツの構築（仮称） | 多摩・島しょ | ・デジタル情報基盤の調査 ・デジタル活用コンテンツ作成・発信 | ・デジタル情報基盤の設計、運用 ・収集・連携拠点の設計 ・デジタル活用コンテンツの発信、新規コンテンツの企画 | ・デジタル情報基盤の設計、運用 ・収集・連携拠点の設計 ・デジタル活用コンテンツの発信、新規コンテンツの制作・発信 | ・デジタル情報基盤の運用 ・収集・連携拠点の構築 ・新規コンテンツ含めたデジタル活用コンテンツの発信 | 豊かな自然環境の創出・保全 生物多様性の保全 |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 官民連携による海上公園施設の導入 | 1 公園整備、調査・検討 | 1 公園整備、調査・検討 | 1 公園公募 | 1 公園公募 | 1 公園調査・検討 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 有明海水浴公園の整備・開園（マンスボーツ・水辺レジャーエーション）の場の創出 | 設計・工事、段階的に拡張開園 | 設計・工事、段階的に拡張開園 | 調査・検討 | 調査・検討 | 調査・検討 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 有明海水浴公園におけるDJセンターの整備 | 検討 | 検討 | 検討 | 検討 | 検討 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 海上公園等の緑地の強化を促した水辺空間のグリーン化 | － | 調査・設計 | 調査・設計 | 調査・設計 | 調査・設計・工事着手 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 水辺の歩行者ネットワーク形成 | － | 旧横浜鉄道線の遊歩道化等による、魅力的な水辺の歩行者ネットワーク形成を推進 | 旧横浜鉄道線の遊歩道化等による、魅力的な水辺の歩行者ネットワーク形成を推進 | 旧横浜鉄道線の遊歩道化等による、魅力的な水辺の歩行者ネットワーク形成を推進 | 旧横浜鉄道線の遊歩道化等による、魅力的な水辺の歩行者ネットワーク形成を推進 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | トキオ・フロア・パビリオン | － | シンボル・フロア・パビリオンにおける花回廊の設計、整備、維持管理 | 花回廊の整備、維持管理 | 花回廊の整備、維持管理 | 花回廊の整備、維持管理 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | スポーツフィールドとなる緑道ネットワークの整備 | － | 【ウォーキング・ランニングルート】調査・検討 【サイクリングルート】工事 | 【ウォーキング・ランニングルート】設計 | 【ウォーキング・ランニングルート】設計 | 【ウォーキング・ランニングルート】工事 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 干潟の保全・利活用の普及啓発活動 | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | イベント実施・情報発信 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 干潟における定期的なモニタリング調査の実施 | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | 調査・維持補修 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | ブルー・カーボン生態系基盤整備の推進 | － | 活動方針の策定 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | 基盤整備・モニタリング 基盤整備工事 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 偏しお池のグリーンアップの整備 | 多摩・島しょ | － | 調査検討・工事 | 調査検討・工事 | 調査検討・工事 | 地域のポテンシャルを活かした防災減災とスマートなまちづくり |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 住宅における多摩産材等の国産木材の利用促進 | － | ・国産木材の利用促進に向けた施策の検討 ・イベント等を通じて住宅における国産木材利用の普及啓発（事業体系を整理） | － | － | － | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都営住宅・公社住宅における木材の活用促進 | － | 建築士に当たり、住戸の内装構造材や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | 建築士に当たり、住戸の内装構造材や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | 建築士に当たり、住戸の内装構造材や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | 建築士に当たり、住戸の内装構造材や集合室等の内装材の一部、緑地整備工事に、多摩産材を含む木材の使用を推進 | － |
| 緑と水 | 緑を「活かす」～緑の多様な機能の活用～ | 都営住宅・公社住宅でのグリーンインフラの導入 | － | 建築士に併せて雨水流出抑制設備を導入 | 建築士に併せて雨水流出抑制設備を導入 | 建築士に併せて雨水流出抑制設備を導入 | 建築士に併せて雨水流出抑制設備を導入 | － |
| 緑と水 | 生物多様性の保全 | 生物多様性推進センターにおける普及啓発 | － | － | 生物多様性総合ポータルサイトの構築 生物多様性の普及啓発 | 生物多様性総合ポータルサイトの構築 生物多様性の普及啓発 | 生物多様性総合ポータルサイトの構築 生物多様性の普及啓発 | － |
| 緑と水 | 生物多様性の保全 | 保護上重要な野生生物種の保全強化 | － | ・野生生物の保全方針策定 ・外来種対策の検討 ・指定保護種等検討 | 保護上重要な生態系の抽出検討 条項指定等に向けた検討 外来種対策の検討 | 保護上重要な生態系の抽出検討 条項指定等に向けた検討 外来種対策の検討 | 保護上重要な生態系の抽出検討 条項指定等に向けた検討 外来種対策の検討 | － |
| 緑と水 | 生物多様性の保全 | D Xを活用した都民参加型生きもの情報収集事業プロジェクト | － | ・野生生物目録策定調査を実施 ・都民参加型調査を実施 ・中間成果公表 | ・野生生物目録策定調査を実施 ・都民参加型調査を実施 ・中間成果公表 | ・野生生物目録策定調査を実施 ・都民参加型調査を実施 ・中間成果公表 | ・野生生物目録策定調査を実施 ・都民参加型調査を実施 ・中間成果公表 | － |
| 緑と水 | 生物多様性の保全 | Tokyo-NBSプロジェクト推進事業 | － | 各主体によるNBSの取組の発信・普及啓発 | 各主体によるNBSの取組の発信・普及啓発 | 各主体によるNBSの取組の発信・普及啓発 | 各主体によるNBSの取組の発信・普及啓発 | － |
| 緑と水 | 生物多様性の保全 | 区市町村との連携による地域環境力活性化事業の実施 | 多摩・島しょ | 事業を再構築し、新たな補助制度として区市町村の環境政策を支援（区市町村との連携による環境政策加速化事業） | 社会情勢とニーズを踏まえ、支援メニューの追加・拡充を検討 | 社会情勢とニーズを踏まえ、支援メニューの追加・拡充を検討 | 社会情勢とニーズを踏まえ、支援メニューの追加・拡充を検討 | 豊かな自然環境の創出・保全 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| 緑と水 | 外濠や玉川上水を生かした品格ある景観の形成 緑と水 | 人々が憩う外濠の水辺再生 | － | 湧水に向け必要となる施設の基本設計・詳細設計など | 湧水に向け必要となる施設の基本設計・詳細設計・工事施工など | 湧水に向け必要となる施設の基本設計・詳細設計・工事施工など | 湧水に向け必要となる施設の基本設計・詳細設計・工事施工など | 江戸が歴史・文化の発信 |
| 緑と水 | 外濠や玉川上水を生かした品格ある景観の形成 緑と水 | 多摩川からの湧水の可能性の調査 | － | 玉川上水の構造物健全度調査等 | 玉川上水の構造物健全度調査等 | 玉川上水の構造物健全度調査等 | 玉川上水の構造物健全度調査等 | － |
| 緑と水 | 外濠や玉川上水を生かした品格ある景観の形成 緑と水 | 外濠の水質改善暫定対策 | － | 暫定対策の検討及び効果検証等、地元へ技術的支援の実施 | 暫定対策の実施及び地元へ技術的支援の実施 | 暫定対策の実施及び地元へ技術的支援の実施 | 暫定対策の実施及び地元へ技術的支援の実施 | － |
| 緑と水 | 魅力と潤いのある「水都」東京 | 水辺に顔を向けたい日本橋川周辺のまちづくり | － | 観水空間づくり及び河川環境改善などに関する検討内容とまとめる | 関係局が連携し、観水空間づくり及び河川環境改善に向けた取組を実施 | 関係局が連携し、観水空間づくり及び河川環境改善に向けた取組を実施 | 関係局が連携し、観水空間づくり及び河川環境改善に向けた取組を実施 | 成長を支える多様な拠点的形成 |
| 緑と水 | 魅力と潤いのある「水都」東京 | 水辺の拠点における重点的な施策展開等 | － | 水辺の拠点における利活用促進・水辺整備、水辺のエリアマネジメント導入に向けた取組等（2024～2027） ウォーターカナルな水辺空間の創出（2025～2027） 緑地地区まちづくり事業に合わせた水辺整備（2024～2027） | 水辺の拠点における利活用促進・水辺整備、水辺のエリアマネジメント導入に向けた取組等（2024～2027） ウォーターカナルな水辺空間の創出（2025～2027） 緑地地区まちづくり事業に合わせた水辺整備（2024～2027） | 水辺の拠点における利活用促進・水辺整備、水辺のエリアマネジメント導入に向けた取組等（2024～2027） ウォーターカナルな水辺空間の創出（2025～2027） 緑地地区まちづくり事業に合わせた水辺整備（2024～2027） | 水辺の拠点における利活用促進・水辺整備、水辺のエリアマネジメント導入に向けた取組等（2024～2027） ウォーターカナルな水辺空間の創出（2025～2027） 緑地地区まちづくり事業に合わせた水辺整備（2024～2027） | － |
| 緑と水 | 魅力と潤いのある「水都」東京 | 横田川テラスの開設（テラス修繕延長） | 2.1km（2024～2027） | 2.1km（2024～2027） | 2.1km（2024～2027） | 2.1km（2024～2027） | 2.1km（2024～2027） | － |
| 緑と水 | 魅力と潤いのある「水都」東京 | 河川空間のオープン化（特例占用の適用） | － | かわらすやオープンカフェ等の民間による水辺利用促進 | かわらすやオープンカフェ等の民間による水辺利用促進 | かわらすやオープンカフェ等の民間による水辺利用促進 | かわらすやオープンカフェ等の民間による水辺利用促進 | － |
| 緑と水 | 魅力と潤いのある「水都」東京 | 水辺の動線強化 | － | テラス連続橋：横田川下流域の拡充と上流域への展開 スロープ設置：4箇所（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 テラス照明：1.1km（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 | テラス連続橋：横田川下流域の拡充と上流域への展開 スロープ設置：4箇所（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 テラス照明：1.1km（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 | テラス連続橋：横田川下流域の拡充と上流域への展開 スロープ設置：4箇所（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 テラス照明：1.1km（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 | テラス連続橋：横田川下流域の拡充と上流域への展開 スロープ設置：4箇所（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 テラス照明：1.1km（2024～2027） 横田川下流域の拡充と上流域への展開 | － |
| 緑と水 | 魅力と潤いのある「水都」東京 | 東京港の水質環境改善に資する汚泥処理 | － | 事業計画策定 | 事業計画策定 | 汚泥処理のための実施 | 汚泥処理のための実施 | － |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 計画的な河川しんせつ（対象8河川） | － | 横田川等において計画的な河川のしんせつを実施 | 横田川等において計画的な河川のしんせつを実施 | 横田川等において計画的な河川のしんせつを実施 | 横田川等において計画的な河川のしんせつを実施 | － |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 地元等と連携した水質改善 | － | 地元等と連携し、水質改善の取組を継続的に実施 | 地元等と連携し、水質改善の取組を継続的に実施 | 地元等と連携し、水質改善の取組を継続的に実施 | 地元等と連携し、水質改善の取組を継続的に実施 | － |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 水源地の保全作業 | 多摩・島しょ | 作業実施 600ha | 作業実施 600ha | 計画的に水源地の保全作業を実施 | 計画的に水源地の保全作業を実施 | 緑を「まもる」～今ある緑を未来へ継承～ 豊かな自然環境の創出・保全 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 浄水場等の初年度点検、補修工事 | － | 【詳細点検】 ・区部給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 【補修工事】 ・区部浄水場、給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 | 【詳細点検】 ・区部給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 【補修工事】 ・区部浄水場、給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 | 【詳細点検】 ・区部給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 【補修工事】 ・区部浄水場、給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 | 【詳細点検】 ・区部給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 【補修工事】 ・区部浄水場、給水所 ・多摩地区の浄水所、給水所等 | 切迫する大規模地震に備えられない・助かるまちづくり |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 境浄水場再構築 | － | 施工 | 施工 | 施工 | 施工 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 湧水施設の二重化により、災害や事故時、更新工事等の際のバックアップ機能を確保 | － | ・施工（東村山場設（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連導水管、第二導管引込水路（仮称）） ・調査・設計（第二導管導水管（仮称）） | ・施工（東村山場設（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連導水管、第二導管引込水路（仮称）） ・調査・設計（第二導管導水管（仮称）） | ・施工（東村山場設（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連導水管、第二導管引込水路（仮称）） ・調査・設計（第二導管導水管（仮称）） | ・施工（上流部浄水場（仮称）関連導水管、第二導管引込水路（仮称）、第二導管導水管（仮称）） | 災害対応態勢の構築 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 送水網のネットワーク化による他系統からのバックアップ機能を確保 | － | ・施工（新城南幹線（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連送水管、境浄水場関連送水管） ・調査・設計（新青山線（仮称）等） | ・施工（新城南幹線（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連送水管、境浄水場関連送水管、新青山線（仮称）等） | ・施工（新城南幹線（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連送水管、境浄水場関連送水管、新青山線（仮称）等） | ・施工（新城南幹線（仮称）、上流部浄水場（仮称）関連送水管、境浄水場関連送水管、新青山線（仮称）等） | 災害対応態勢の構築 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 水道施設への自家発電設備の整備 | － | 整備完了 3施設 | 整備完了 7施設 | 整備完了 3施設 | 整備完了 3施設 | 災害対応態勢の構築 電力・通信等の送給対策 倒れない・助かるまちづくりの推進 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 上流部浄水場（仮称）整備により、新たな浄水処理技術を導入 | － | 調査・設計 | 施工 | 施工 | 施工 | － |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 下水道管の再構築 | － | ・経路再構築 700ha/年（累計12,893ha） ・幹線再構築 7km/年（累計116km） | ・経路再構築 700ha/年（累計13,593ha） ・幹線再構築 4km/年（累計120km） | 下水道管の再構築を推進 | 下水道管の再構築を推進 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 水再生センター等の再構築 | － | 主要設備の再構築 56台/年（累計12,939台） | 主要設備の再構築 70台（累計13,009台） | 水再生センター等の再構築を推進 | 水再生センター等の再構築を推進 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 都市強靱化に向けた市町村の公共下水道事業への支援 | 多摩・島しょ | 市町村への技術支援に加え、市町村が実施する雨水対策や震災対策への財政支援を実施 | 技術支援及び財政支援を実施 | 技術支援及び財政支援を実施 | 技術支援及び財政支援を実施 | 精緻化・激化する風水害への対策強化 気候変動適応の強化 倒れない・助かるまちづくりの推進 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 災害対応態勢の構築 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|----------------------|--|--------|--|---|--|--|-----------------------------------|
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 高度処理及び準高度処理の整備 | | 10万m3/日（累計562万m3/日） | 14万m3/日/万m3/日（累計576万m3/日） | 高度処理及び準高度処理の整備を推進 | 高度処理及び準高度処理の整備を推進 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | AIを活用した下水処理における送風量の最適化 | | AIを用いた風量制御技術の導入に向けた検討 | AIを用いた風量制御技術の導入に向けた検討 | AIを用いた風量制御技術の導入に向けた検討 | AIを用いた風量制御技術の導入に向けた検討 | エネルギー効率の最大化 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 合流式下水道の改善<雨降初期に汚れた下水を貯留する施設等の整備> | | 0万m3（累計170万m3） | 5万m3（累計175万m3） | 雨降初期の汚れた下水を貯留する施設等の整備を推進 | 雨降初期の汚れた下水を貯留する施設等の整備を推進 | 激甚化する風水害から命と暮らしを守る対策を強化し気候変動適応 |
| 緑と水 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 | 高水位等により作業困難な下水道管を調査する技術の研究 | | 調査機器の遠隔操作により点検、調査を行う技術開発を推進 | 調査機器の遠隔操作により点検、調査を行う技術開発を推進 | 調査機器の遠隔操作により点検、調査を行う技術開発を推進 | 調査機器の遠隔操作により点検、調査を行う技術開発を推進 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高度化 |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 都外発電設備の設置等による再生拡大（都外PPA） | | ・都外再生エネルギー発電設備に係る補助 ・RE100企業等へ発注し再生エネルギー等利活用を促進 | ・都外再生エネルギー発電設備に係る補助 ・RE100企業等へ発注し再生エネルギー等利活用を促進 | ・都外再生エネルギー発電設備に係る補助 ・RE100企業等へ発注し再生エネルギー等利活用を促進 | ・都外再生エネルギー発電設備に係る補助 ・RE100企業等へ発注し再生エネルギー等利活用を促進 | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 地産地消型再生エネルギー発電設備導入促進事業 | | 事業者向けに自家消費型再生エネルギー設備等の導入補助 | 事業者向けに自家消費型再生エネルギー設備等の導入補助 | 事業者向けに自家消費型再生エネルギー設備等の導入補助 | 事業者向けに自家消費型再生エネルギー設備等の導入補助 | 電力・通信等の接続対策 |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 区市町村公共施設等への再生可能エネルギー導入促進事業 | | 区市町村向けに地産地消型再生エネルギー設備等の導入補助を実施 | 区市町村向けに地産地消型再生エネルギー設備等の導入補助を実施 | 区市町村向けに地産地消型再生エネルギー設備等の導入補助を実施 | 区市町村向けに地産地消型再生エネルギー設備等の導入補助を実施 | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 次世代型ソーラーセルなど次世代再生技術も活用した再生導入の促進 | | ・開発事業者の実証事業を公募、採択 | ・開発事業者の実証事業に係る経費を助成 ・次世代型ソーラーセルの設置を支援 | ・開発事業者の実証事業に係る経費を助成 ・次世代型ソーラーセルの設置を支援 | ・開発事業者の実証事業に係る経費を助成 ・次世代型ソーラーセルの設置を支援 | 電力・通信等の接続対策 |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 系統電力の再生エネルギー統合拡大 | | ・小売電気事業者設備設置補助を実施 ・強化した制度を運用開始 | ・小売電気事業者設備設置補助 ・制度の着実な運用 | ・小売電気事業者設備設置補助 ・制度の着実な運用 | ・小売電気事業者設備設置補助 ・制度の着実な運用 | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 再生電力の利用を促進仕組み | | ・再生電力の利用促進に向けた取組の推進 ・他事業者との連携 ・マンションへの再生導入支援 | ・再生電力の利用促進に向けた取組の推進 ・他事業者との連携 ・マンションへの再生導入支援 | ・再生電力の利用促進に向けた取組の推進 ・他事業者との連携 ・マンションへの再生導入支援 | ・再生電力の利用促進に向けた取組の推進 ・他事業者との連携 ・マンションへの再生導入支援 | 電力・通信等の接続対策 |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 住宅用太陽光発電初期費用ゼロ促進の増強事業 | | 初期費用ゼロで設置する太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助 | 初期費用ゼロで設置する太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助 | 初期費用ゼロで設置する太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助 | 初期費用ゼロで設置する太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助 | 電力・通信等の接続対策 |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 蓄電池等の分散型エネルギーリソースを活用した事業者向けアグリゲーションビジネス支援事業 | | システム構築費、再生エネルギー・蓄電池等の導入費補助（2024年終了） | — | — | — | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 港湾エリアの太陽光発電の設置 | | — | 設計及び工事 | 工事 | — | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 河川管理施設への小水力発電の導入 | | 構築 | 構築 | — | — | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 建設現場における都市施設への太陽光パネルや蓄電池の導入、一般利用向けZEV充電設備の設置 | | 順次設置 | 順次設置 | 順次設置 | 順次設置 | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | ゼロエミッションアインランドに向けた取組を推進（母島） | 多摩・島しょ | 太陽光パネル等の設置 | 母島における実証開始 | 母島における実証 | 母島における実証 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | ゼロエミッション地区創出プロジェクト | 多摩・島しょ | — | ・区市町村と企業のマッチング ・ゼロエミッション地区の公募・選定 ・区市町村の事業計画策定・合意形成支援 ・再生エネルギー等の導入支援 | ・区市町村と企業のマッチング ・ゼロエミッション地区の公募・選定 ・区市町村の事業計画策定・合意形成支援 ・再生エネルギー等の導入支援 | ・区市町村の事業計画策定・合意形成支援 ・再生エネルギー等の導入支援 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 再生導入拡大を支援したシステム規模蓄電池導入支援事業 | | 系統用蓄電池の導入補助 | 系統用蓄電池の導入補助 | 系統用蓄電池の導入補助 | 系統用蓄電池の導入補助 | |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 伊豆諸島海域における浮体式洋上風力の導入 | 多摩・島しょ | 地元自治体や商業関係者等と導入可能性について調査・検討 | 導入に向けた調査 | 導入に向けた調査 | 導入に向けた調査 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 県しほ地区における再生導入促進事業 | 多摩・島しょ | — | FIT対象の電気を導入する事業者を対象に、島しほ地域特有のコスト相当額の補助を実施 | FIT対象の電気を導入する事業者を対象に、島しほ地域特有のコスト相当額の補助を実施 | FIT対象の電気を導入する事業者を対象に、島しほ地域特有のコスト相当額の補助を実施 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 | 県しほ地区における再生可能エネルギーの利用拡大 | 多摩・島しょ | ・再生ペイバック事業の実施 ・大島町における浮体式洋上風力発電の設置に向けた支援を実施 | ・再生ペイバック事業の実施 ・大島町における浮体式洋上風力発電の設置に向けた支援を実施 | ・再生ペイバック事業の実施 ・大島町における浮体式洋上風力発電の設置に向けた支援を実施 | ・再生ペイバック事業の実施 ・大島町における浮体式洋上風力発電の設置に向けた支援を実施 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 新築住宅等のゼロエミッション化（条例改正による新制度の構築） | | ・新築住宅等への太陽光発電設備設置義務化（新制度）の施行・周知 ・新制度の施行に向けた支援を展開 | ・新築住宅等への太陽光発電設備設置義務化（新制度）の施行・周知 ・新制度に対応する支援を展開 | ・新築住宅等への太陽光発電設備設置義務化（新制度）の制度運用 ・新制度に対応する支援を展開 | ・新築住宅等への太陽光発電設備設置義務化（新制度）の制度運用 ・新制度に対応する支援を展開 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 新築大規模建築物のゼロエミッション化 | | ・現行制度の着実な運用 ・制度強化に関する規定整備・周知 | ・制度の着実な運用 ・さらなる制度強化の検討 | ・制度の着実な運用 ・さらなる制度強化の検討 | ・制度の着実な運用 ・さらなる制度強化の検討 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 新築住宅のゼロエミッション化（東京ゼロエ住宅の普及促進） | | ・「東京ゼロエ住宅」の標準を引き上げ ・新基準に応じた補助を実施 | 「東京ゼロエ住宅」への補助、普及拡大 | 「東京ゼロエ住宅」への補助、普及拡大 | 「東京ゼロエ住宅」への補助、普及拡大 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 既存住宅、集合住宅での対策（気密にも強く健康にも資する断熱・太陽光発電の普及拡大など） | | ・補助拡大により普及促進 ・太陽光発電設備、蓄電池等の共同導入を実施 | ・補助拡大により普及促進 ・太陽光発電設備、蓄電池等の共同導入を実施 | ・補助拡大により普及促進 ・太陽光発電設備、蓄電池等の共同導入を実施 | ・補助拡大により普及促進 ・太陽光発電設備、蓄電池等の共同導入を実施 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 電力・通信等の接続対策 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 家庭のゼロエミッション行動推進事業の実施 | | ・東京ゼロエポイントと連携 ・家庭のゼロエミッション化に向けた更なる取組の検討準備等、事業を充実 | 低炭素事業の実施により、家庭のゼロエミッション化に向けた更なる取組を推進 | 低炭素事業の実施により、家庭のゼロエミッション化に向けた更なる取組を推進 | — | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 蓄電池や家庭用燃料電池等を取り組む事業者向けアグリゲーションビジネス実装事業 | | ・遠隔制御型デマンドレスポンス実証に係るシステム構築等補助を実施 | ・遠隔制御型デマンドレスポンス実証に係るシステム構築等補助を実施 | ・遠隔制御型デマンドレスポンス実証に係るシステム構築等補助を実施 | — | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 地域冷暖房における再生可能エネルギー導入の促進・エネルギーの効率向上 | | ・改正制度運用 ・高効率熱源機器の導入補助 | ・改正制度運用 ・高効率熱源機器の導入補助 | ・改正制度運用 ・高効率熱源機器の導入補助 | ・改正制度運用 ・高効率熱源機器の導入補助 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 中小企業等における省エネ設備導入の促進 | | 省エネ設備導入・運用改善に係る経費補助 | 省エネ設備導入・運用改善に係る経費補助 | 省エネ設備導入・運用改善に係る経費補助 | 省エネ設備導入・運用改善に係る経費補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 中小規模事業所のゼロエミッション化支援事業 | | 省エネ改修設計、省エネ・再生エネルギー設備導入等に係る経費補助 | 省エネ改修設計、省エネ・再生エネルギー設備導入等に係る経費補助 | 省エネ改修設計、省エネ・再生エネルギー設備導入等に係る経費補助 | 省エネ改修設計、省エネ・再生エネルギー設備導入等に係る経費補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 中小規模事業所向け廃熱等有効利用設備導入支援事業 | | 工場等から発生する廃熱等を抽出するための設備導入・更新経費補助 | 工場等から発生する廃熱等を抽出するための設備導入・更新経費補助 | 工場等から発生する廃熱等を抽出するための設備導入・更新経費補助 | 工場等から発生する廃熱等を抽出するための設備導入・更新経費補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 中小企業のサブプライオンにおける脱炭素化促進支援事業 | | サブプライオンにおいてグループ一体系的に脱炭素化促進に取り組む中小企業に対し、CO2削減システムの導入や設備更新などを支援 | サブプライオンにおいてグループ一体系的に脱炭素化促進に取り組む中小企業に対し、CO2削減システムの導入や設備更新などを支援 | サブプライオンにおいてグループ一体系的に脱炭素化促進に取り組む中小企業に対し、CO2削減システムの導入や設備更新などを支援 | サブプライオンにおいてグループ一体系的に脱炭素化促進に取り組む中小企業に対し、CO2削減システムの導入や設備更新などを支援 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 環境に配慮したマルチエネルギー・ステーション化に向けた経営力強化・設備導入等支援事業 | | ・設備導入補助の充実 ・中小企業の省エネ対策等を活用してビジネスを展開したい事業者の支援 | ・マルチエネルギー・ステーション化を目指すガリシアンにおける機能向上、事業多角化、省エネ、人材確保・育成の支援 ・中小スタンダード内の空きスペース等を活用してビジネスを展開したい事業者の支援 | ・マルチエネルギー・ステーション化を目指すガリシアンにおける機能向上、事業多角化、省エネ、人材確保・育成の支援 ・中小スタンダード内の空きスペース等を活用してビジネスを展開したい事業者の支援 | ・マルチエネルギー・ステーション化を目指すガリシアンにおける機能向上、事業多角化、省エネ、人材確保・育成の支援 ・中小スタンダード内の空きスペース等を活用してビジネスを展開したい事業者の支援 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | データセンター高効率化実装促進事業 | | — | 先駆的な取組について導入モデル構築 | — | — | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | マイクログリッド推進事業 | | — | 分散型EMS実証事業公募、開発支援 | マイクログリッドの設計、新技術の設計、分散型EMS実証事業設計 | マイクログリッドの実装、新技術の導入、分散型EMS実装 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | コージェネレーションシステム導入支援事業 | | — | C G S（コージェネレーションシステム）、熱・電気的融通インフラ設備の導入補助 | C G S（コージェネレーションシステム）、熱・電気的融通インフラ設備の導入補助 | C G S（コージェネレーションシステム）、熱・電気的融通インフラ設備の導入補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 電給最適化に向けたエネルギーマネジメント推進事業 | | — | システム構築費、蓄電池等エネルギー貯留設備の導入費補助 | システム構築費、蓄電池等エネルギー貯留設備の導入費補助 | システム構築費、蓄電池等エネルギー貯留設備の導入費補助 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 建築物の省エネ対策の推進 | | ・区市町村が受入した検討協議会の運営、情報共有 ・既存非住宅省エネ改修促進事業、3件実施見込み ・建築物の木材の利用拡大促進事業；2件実施見込み ・区市町村における再生エネルギー導入促進計画策定支援事業；3件実施見込み | ・既存非住宅省エネ改修促進事業；16件程度実施 ・建築物の木材の利用拡大促進事業；5件程度実施 ・区市町村における再生エネルギー導入促進計画策定支援事業；21件程度実施 | ・既存非住宅省エネ改修促進事業；30件程度実施 ・区市町村における再生エネルギー導入促進計画策定支援事業；31件程度実施 | ・既存非住宅省エネ改修促進事業；30件程度実施 | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 市場におけるゼロエミッション化の推進 | | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入（主要な市場施設等のLEDの完了） ・省エネ型空調・冷暖房機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー導入に向けた検討 | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入 ・省エネ型空調・冷暖房機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー導入に向けた調査及び検証 | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入 ・省エネ型空調・冷暖房機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー導入に向けた補助等の実施 | ・LEDなど、環境負荷低減に資する設備の導入 ・省エネ型空調・冷暖房機器の普及促進 ・市場業者の省エネ対策の促進 ・再生可能エネルギー導入に向けた補助等の実施 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 都市開発規制制度等を活用した都市（環境負荷の低減） | | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | 開発の機会を捉えた環境負荷低減の促進 ・HTT推進に向けた普及啓発・気運醸成 ・HTT・ゼロエミッション推進協議会の運営 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | あらゆる主体と連携したHTTの推進 | | — | — | — | — | |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 環境に関する都市の軽減策に対する理解促進 | | ・低炭素による広報の実施 ・SNSによる広報の実施 （年度度から一般事業として実施） | — | — | — | 郵民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 都府県連携のゼロエミッション化推進工事（東京都立産業技術研究センター本部） | | 照明設備LED化工事 | 照明設備LED化工事 （2026年度事業終了） | — | — | 中小企業を支え、成長を支援 |
| ゼロエミッション | エネルギー効率の最大化 | 【下水道事業】カーボンフリーに向けた取組（水処理工程及び汚泥処理工程における省エネルギー型機器等の導入や再生エネの活用） | | 省エネルギー型機器11台導入（累計404台） | 省エネルギー型機器15台導入（累計419台） | 省エネルギー型機器の導入を推進 | 省エネルギー型機器の導入を推進 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 非ガソリン車の普及拡大（HVの導入促進） | | ・環境性能の高いEV/PHV等の導入補助 ・密着HVトラック/バス導入補助 | 引き続き普及を拡大 | 引き続き普及を拡大 | 引き続き普及を拡大 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 非ガソリン車の普及拡大（ZEVの導入支援） | | ZEV購入に係る補助額・補助台数の拡大 | 購入補助等の実施によりZEV（乗用車、バス、トラック、バイク）を普及拡大 | 購入補助等の実施によりZEV（乗用車、バス、トラック、バイク）を普及拡大 | 購入補助等の実施によりZEV（乗用車、バス、トラック、バイク）を普及拡大 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 自動車環境管理計画書、低公害・低燃費車導入義務制度による乗用車における非ガソリン車の導入促進 | | 制度運用（第5期計画期間） | 制度運用（第5期計画期間） | 制度運用（第5期計画期間） | 制度運用（第6期計画期間） | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | | | | | | | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 脱炭素燃料活用における事業化促進支援事業 | | 車両等での商用化・実装化に向けた取組の支援を実施 | ・バイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・バイオ燃料の普及拡大に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・合成燃料の導入を促進するためのフィールド及びそれに係る費用支援の実施 | ・バイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・合成燃料の導入を促進するためのフィールド及びそれに係る費用支援の実施 | ・バイオ燃料の車両等での商用化・実装化に向けた事業の公募、取組支援の実施 ・合成燃料の導入を促進するためのフィールド及びそれに係る費用支援の実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | EV/バイク等の新たな利活用を促進する先駆的取組を新規公募 | | ・EV/バイク等の新たな利活用を促進する先駆的取組を新規公募 ・シェアリング/レンタル用EV/バイク導入補助を開始 ・EV/バイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | ・EV/バイク等の新たな利活用を促進する先駆的取組について公募で採択した事業を共同で実施 ・事業の自立化を推進 ・EV/バイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | EV/バイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | EV/バイクの普及拡大に向けた補助等の実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 運輸・物流分野における脱炭素化支援事業 | | グリーン経営認証制度などを取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | グリーン経営認証制度などを取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | グリーン経営認証制度などを取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | グリーン経営認証制度などを取得している貨物運輸事業者に対する支援及び当該事業者を利用する荷主への支援を実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 都営バスにおけるZEV化に向けた取組 | | ・燃料電池バスの導入（取組継続） ・EV/バス導入モデル等の調査・検討 | ・燃料電池バスの導入（取組継続）、水素ステーション4月間所予定 ・EV/バスの順次導入 | ・燃料電池バスの順次導入 ・EV/バスの順次導入 | ・燃料電池バスの順次導入 ・EV/バスの順次導入 | 都庁の率先行動 |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | ZEV社会の到来に向けた気運醸成 | | ZEV普及に向けた取組等を実施 | ZEV普及に向けた取組等を実施 | ZEV普及に向けた取組等を実施 | ZEV普及に向けた取組等を実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | ゼロエミッションに資するモビリティ産業支援事業 | | モビリティ関連の技術支援の実施、モビリティ関連ワークショップの開催、展示会出展 | モビリティ関連の技術支援の実施、モビリティ関連ワークショップの開催、展示会出展 （2025年度事業終了） | — | — | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | EV充電設備等のインフラ整備 | | ・新築建物への充電器設置義務化、施行に向けた準備・周知 ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 （マンション推進協議会の運営、支援策拡充） ・公道への急速充電器設置・本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | ・新築建物への充電器設置義務化、施行に向けた準備・周知 ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 ・公道への急速充電器設置・本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 ・公道への急速充電器設置・本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | ・充電設備の整備補助 ・集合住宅への導入拡大 ・公道への急速充電器設置・本格運用に向けた課題解決への取組等の実施 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | EV/バイクの充電環境整備 | | — | 交換式バッテリーの普及促進 | 交換式バッテリーの普及促進 | 交換式バッテリーの普及促進 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 都市開発規制制度等を活用した都市（EV等充電設備設置の促進） | | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | 開発の機会を捉えたEV等充電設備設置の促進 | |
| ゼロエミッション | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 | 環境配慮型船舶の導入（採擇艇(監視艇)） | | 調査・設計、建造 | 建造 | 試航 | — | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | パイプラインを含めた水素供給体制の検討・構築 | | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を設置 ・関係部の都府県設へのパイプラインを含めた水素供給体制構築の可能性について調査 | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を運営 | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を運営 | ・調査結果を踏まえパイプラインを含めた水素供給体制構築に向けた検討及び関係者調整 ・関係者による協議会を運営 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | | | ・水素ステーションから水素を外部供給するパイプライン整備費用を支援 ・水素ステーション事業仕掛け事業等を受け実施する事業者をパッケージで支援 ・ガリシアンのマルチエネルギー・ステーション化の支援 | ・整備拡大に向けた支援の推進、更なる支援策の検討 | ・整備拡大に向けた支援の推進、更なる支援策の検討 | ・整備拡大に向けた支援の推進、更なる支援策の検討 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |

| 戦略的柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|-----------------|--|--------|---|--|--|--|---|
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 中央防波堤埋立地におけるグリーン水素の製造・利活用事業 | | ・1号事業として海森工1号で小規模水素製造装置によりグリーン水素を製造 ・埋立処分場の土木関係の事前調査 | ・各種許可手続の実施 ・埋立処分場のメカソーラー及び水素製造施設の基本設計等 | ・埋立処分場のメカソーラー及び水素製造施設の実地設計等 | ・埋立処分場のメカソーラー及び水素製造施設の実地設計等 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素の製造・利活用の実機実装、都による製造供給拠点の整備 | | ・モデルプラントの募集、実機実装の支援 ・大田区京浜島の都府県においてグリーン水素製造拠点の整備、一部運用開始 ・大田区京浜島の都府県においてグリーン水素製造拠点の整備、一部運用開始 | ・モデルプラントの募集、実機実装の支援及び新たな実装化の支援策を検討 ・大田区京浜島の都府県においてグリーン水素製造拠点の整備、一部運用開始 | ・モデルプラントの募集、実機実装の支援及び新たな実装化の支援策を検討 ・大田区京浜島の都府県においてグリーン水素製造拠点の整備、一部運用開始 | ・実機実装の支援及び新たな実装化の支援策を検討 ・大田区京浜島の都府県においてグリーン水素製造拠点の整備、一部運用開始 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素モビリティ・ステーションの一体的支援 | | - | ・モビリティ需要の創出、ステーション事業者とのマッチング等の一体的支援 | ・モビリティ需要の創出、ステーション事業者とのマッチング等の一体的支援 | ・モビリティ需要の創出、ステーション事業者とのマッチング等の一体的支援 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 商用FCモビリティの導入促進 | | ・FCトラック、FCタクシー、FCオートグラブの導入支援 ・FCオートグラブの導入支援 ・区町村との連携事業の実施（FCのみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ・FCトラック、FCタクシー、FCオートグラブの導入支援 ・FCオートグラブの導入支援 ・区町村との連携事業の実施（FCのみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ・FCトラック、FCタクシー、FCオートグラブの導入支援 ・FCオートグラブの導入支援 ・区町村との連携事業の実施（FCのみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ・FCトラック、FCタクシー、FCオートグラブの導入支援 ・FCオートグラブの導入支援 ・区町村との連携事業の実施（FCのみ収集車） ・空港の地上支援車両のFC化支援 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 燃料電池自動車（FCV）の普及拡大 | | 普及拡大に向けた補助の実施 | 普及拡大に向けた補助の実施 | 普及拡大に向けた補助の実施 | 普及拡大に向けた補助の実施 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 燃料電池バス/タクシーの導入拡大 | | バス事業者への補助を着実に実施 | バス/タクシー事業者への補助を着実に実施 | バス/タクシー事業者への補助を着実に実施 | バス/タクシー事業者への補助を着実に実施 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素燃料電池を搭載した有軌の導入 | | 建設 | 建設 | 建設 | - | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 首都圏における水素需要の創出 | | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や自治体との連携 | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や自治体との連携 | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や自治体との連携 | ・企業間連携を促進し、実装に向けた取組を推進 ・国や自治体との連携 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素取引の立ち上げに向けた制度設計/トライアル取引の実施 | | 水素取引の立ち上げに向けた制度設計/トライアル取引の実施 | 制度設計の精細化、取引の拡大 | 制度設計の精細化、取引の拡大 | 制度設計の精細化、取引の拡大 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素の普及、理解促進 | | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイスイ推進チームメンバー間の連携促進 | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイスイ推進チームメンバー間の連携促進 | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイスイ推進チームメンバー間の連携促進 | ・国際会議等を開催し、都市・企業等との連携を強化 ・Tokyoスイスイ推進チームメンバー間の連携促進 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 水素エネルギーの活用に関する研究開発の推進 | | 大学等と連携した基礎研究の推進、技術研究会等の実施 | 大学等と連携した基礎研究の推進、技術研究会等の実施（2025年度事業終了） | - | - | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 新エネルギー推進に係る技術開発支援 | | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 新エネルギーに関する技術開発等を行う事業の継続支援及び新規事業の選定・採択 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | 東京における水素実装課題解決技術開発促進 | | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | 事業募集・選定、協定締結の上、共同による技術開発・実証 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素率先利用事業者認定制度 | | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | 運用/制度検証・見直し 表彰 奨励金の支給 | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素の産業利用促進事業 | | - | ・化学分野での水素活用状況・可能性の調査 ・東京都産グリーン水素を原料とした化粧品のパilot品を製造する事業者を特定・検証 ・肥料製造での東京都産グリーン水素の原料利用・その他産業での利用を検討 | ・東京都産グリーン水素を原料とした化粧品製造の後押し ・肥料製造での東京都産グリーン水素の原料利用・その他産業での利用の具体化 | - | |
| ゼロエミッション | 水素エネルギーの社会実装化 | グリーン水素利活用促進 | | ・研究、イベント等内における利用促進等 | ・研究、イベント等内における利用促進等 | ・研究、イベント等内における利用促進等 | ・研究、イベント等内における利用促進等 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | GXスタートアップ開発製品等の需要創出支援 | | - | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | GXスタートアップ開発製品等の需要創出 | 成長産業への参入・投資促進 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 吸収・除去系カーボンクレジット創出促進事業 | 多摩・島しょ | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・海産物事業者の吸収、ブルーカーボンクレジット創出に係る検証等との調整 | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業の支援 ・ブルーカーボンクレジット創出促進 | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業の支援 ・ブルーカーボンクレジット創出促進 | ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業選定 ・スタートアップによるクレジット創出モデル事業の支援 ・ブルーカーボンクレジット創出促進 | 地域特性を生かした産業展開 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | カーボンクレジット取引システム選定事業 | | ・取引システムの構築・運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起し | ・取引システムの運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起し | ・取引システムの運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起し | ・取引システムの運営 ・中小企業等によるクレジット取引の需要掘起し | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | カーボンクレジット活用促進事業 | | - | カーボンクレジットの活用支援 | カーボンクレジットの活用支援 | カーボンクレジットの活用支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | プロگرامプロダクトを活用したカーボンクレジット創出促進 | | - | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | ・プロジェクトの実施状況の調査 ・協定金によるプロジェクト運営の支援 ・成果事例の発信 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | グリーン製品市場の創出に向けたサプライチェーンにおける脱炭素化支援 | | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | グリーン製品の開発・生産、グリーン製品の価値を消費者等へPRする取組等の支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | CO2の回収・利活用実証事業 | | - | 研究設置 | CO2回収・利活用実証事業の実施 | CO2回収・利活用実証事業の実施 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | キャップ&トート制度の運用等による大規模事業所でのCO2排出削減 | | ・第3計画期間の運用により、省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 ・第4計画期間に向けた制度強化の準備・周知 | 第4計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 | 第4計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 | 第4計画期間の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 地球温暖化対策報告書制度の運用等による中小規模事業者でのCO2排出削減 | | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 ・制度強化の準備・周知 | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 | ・新制度の運用により、更なる省エネ対策と再生エネルギーの拡大を推進 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 中小企業等における排出量取引創出に向けた取組 | | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | ・カーボンクレジットの創出支援 ・カーボンクレジットの活用支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 企業の脱炭素経営に向けた計画策定支援 | | - | CO2排出量の見え易化及び削減目標の認定取得支援 | CO2排出量の見え易化及び削減目標の認定取得支援 | CO2排出量の見え易化及び削減目標の認定取得支援 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | ゼロエミッション東京の実現に向けた環境関連技術の開発支援 | | スタートアップ等に対し、水企業等との連携や技術開発を支援すること で、ゼロエミッション東京の実現を推進（2025年度事業終了） | スタートアップ等に対し、水企業等との連携や技術開発を支援すること で、ゼロエミッション東京の実現を推進（2025年度事業終了） | - | - | 成長産業への参入・投資促進 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 大気中からのCO2回収によるカーボンステーション開発事業 | | DAC装置及び電解装置の設計 | DAC装置及び電解装置の開発と実証 | DAC装置及び電解装置の開発と実証 | - | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 環境教育の推進 | | カーボンフットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年報3回）、教育フォーラムの開催 | カーボンフットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年報3回）、教育フォーラムの開催 | カーボンフットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年報3回）、教育フォーラムの開催 | カーボンフットプリント推進資料及び動画の作成・配布（年報3回）、教育フォーラムの開催 | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 「わが家の環境局長」（子供が主役になって楽しみながら取り組む環境配慮行動の推進） | | ご家庭向け環境配慮行動の推進 | ご家庭向け環境配慮行動の推進 | ご家庭向け環境配慮行動の推進 | 取組実施 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 脱炭素社会を牽引する次世代人材育成 | | 授業開始に向けた環境整備等 | 再生可能エネルギーインフラを主軸として、電気電子工学の知識・技術を習得するがけきゅうへの改編、コース1期生の入学（本科1年生） | 再生可能エネルギーインフラを主軸として、電気電子工学の知識・技術を習得するがけきゅうへの改編、コース1期生の年次進行（本科2年生） | 再生可能エネルギーインフラを主軸として、電気電子工学の知識・技術を習得するがけきゅうへの改編、コース1期生の年次進行（本科3年生） | 世界で活躍できるグローバル人材の育成 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 国際機関、ネットワークへの参加、海外諸都市との連携の強化 | | C40運営委員会、ICAP総会、COP29等参加 国際会議TIME TO ACTの開催 | C40運営委員会、ICAP総会、COP30等参加 国際会議TIME TO ACTの開催 | C40運営委員会、ICAP総会、COP31等参加 国際会議TIME TO ACTの開催 | C40運営委員会、ICAP総会、COP1等参加 国際会議TIME TO ACTの開催 | 海外諸都市等との国際的な連携 |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | グローバルサウスのGX促進プロジェクト | | - | 東京の企業等が持つ優れたGX関連の技術やビジネスモデルを、グローバルサウス諸国を中心に海外に展開 | 東京の企業等が持つ優れたGX関連の技術やビジネスモデルを、グローバルサウス諸国を中心に海外に展開 | 東京の企業等が持つ優れたGX関連の技術やビジネスモデルを、グローバルサウス諸国を中心に海外に展開 | |
| ゼロエミッション | G Xの実現を支える基盤づくり | 公共工事の収束促進 | | 順次拡大 | 順次拡大 | 順次拡大 | 順次拡大 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | プラスチック資源循環の促進 | | - | ・区市町村の資源回収・製品プラスチックの分別回収拡大を推進 ・2R2Jネクス・水リサイクルの社会実装に取り組み事業者を支援 | ・区市町村の資源回収・製品プラスチックの分別回収拡大を推進 ・2R2Jネクス・水リサイクルの社会実装に取り組み事業者を支援 | ・区市町村の資源回収・製品プラスチックの分別回収拡大を推進 ・2R2Jネクス・水リサイクルの社会実装に取り組み事業者を支援 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 外食口削減の推進 | | - | 業界団体や自治体等と連携した外食口削減の推進 | 業界団体や自治体等と連携した外食口削減の推進 | 業界団体や自治体等と連携した外食口削減の推進 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | リサイクル設備等の高度化 | | - | 高度再資源化や再資源化の効率向上に資する設備等の導入を促進 | 高度再資源化や再資源化の効率向上に資する設備等の導入を促進 | 高度再資源化や再資源化の効率向上に資する設備等の導入を促進 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 太陽光パネル高効率循環利用の推進 | | - | リサイクル費用の補助や処理設備の高度化等を通じ、高効率循環利用を推進 | リサイクル費用の補助や処理設備の高度化等を通じ、高効率循環利用を推進 | リサイクル費用の補助や処理設備の高度化等を通じ、高効率循環利用を推進 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 小型リチウムイオン電池の安全・安心な処理フロー構築 | | - | 回収システム・選別システムの構築、分離選別技術の実装に向けた取組を推進 | 回収システム・選別システムの構築、分離選別技術の実装に向けた取組を推進 | 回収システム・選別システムの構築、分離選別技術の実装に向けた取組を推進 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 廃食用油等を原料としたSAFの推進 | | - | 廃食用油等からの国産SAF製造に向けたサプライチェーン構築を後押し | 廃食用油等からの国産SAF製造に向けたサプライチェーン構築を後押し | 廃食用油等からの国産SAF製造に向けたサプライチェーン構築を後押し | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 国産SAF利活用促進事業 | | - | 羽田空港に航空会社へ国産SAFを供給する都内企業を支援 | 羽田空港に航空会社へ国産SAFを供給する都内企業を支援 | 羽田空港に航空会社へ国産SAFを供給する都内企業を支援 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 企業のScope3対応に向けた航空貨物輸送でのSAF活用促進事業 | | - | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | SAFを使用して航空貨物輸送を行う都内企業へ補助 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 3RAD（バイザー）による事業者業務の3R推進 | | - | オフィスビルや商業施設などに対して、訪問での動員等を継続するとともに、オンライン相談や自己診断ツールなど、ICTを活用した3RADバリエーションの実施 | オフィスビルや商業施設などに対して、訪問での動員等を継続するとともに、オンライン相談や自己診断ツールなど、ICTを活用した3RADバリエーションの実施 | オフィスビルや商業施設などに対して、訪問での動員等を継続するとともに、オンライン相談や自己診断ツールなど、ICTを活用した3RADバリエーションの実施 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 新しい日常における持続可能な資源利用の普及啓発 | | - | 東京・セキュア・エコマニ推進センターで情報発信、相談・マッチング、企業・団体等と連携したCE実現に向けた社会実装化事業等を推進 | 東京・セキュア・エコマニ推進センターで情報発信、相談・マッチング、企業・団体等と連携したCE実現に向けた社会実装化事業等を推進 | 東京・セキュア・エコマニ推進センターで情報発信、相談・マッチング、企業・団体等と連携したCE実現に向けた社会実装化事業等を推進 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 防災備蓄食品に係る区市町村とドローンでのマッチングシステムの活用 | | - | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | 未利用の防災備蓄食品の有効活用の促進 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | TOKYO食みゼロアクション | | - | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | ・情報発信、普及啓発 ・モニタリング調査 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 未来を担う子供たちのための食品循環 | | - | 大学授業の研究支援 （食品廃棄物に関する認証機関の立ち上げの検討、安全、安心な食品廃棄物の実現に向けた物流ネットワークの構築） | 大学授業の研究支援 （食品廃棄物に関する認証機関の立ち上げの検討、安全、安心な食品廃棄物の実現に向けた物流ネットワークの構築） | 大学授業の研究支援 （食品廃棄物に関する認証機関の立ち上げの検討、安全、安心な食品廃棄物の実現に向けた物流ネットワークの構築） | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | 企業やNGO等と連携したリサイクル推進（チームをのびのびの普及促進） | | - | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | 展示会等のイベントへの出展、オンラインを活用した普及啓発手法の多様化の検討・展開 | |
| ゼロエミッション | セキュア・エコマニへの移行 | TOKYOエシカルアクションプロジェクト | | - | 情報発信、協働事業の実施 | 情報発信、協働事業の実施 | 情報発信、協働事業の実施 | |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | 省エネ型ノンフロア機器導入の支援 | | ・省エネ型ノンフロア機器導入を支援 ・ノンフロア化に伴う自然冷媒への保安対策を推進（講習会等による普及啓発） | ・省エネ型ノンフロア機器導入を支援 | ・省エネ型ノンフロア機器導入を支援 | ・省エネ型ノンフロア機器導入を支援 | |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | ノンフロア・低GWP冷媒転換技術の推進 | | - | 最新技術及び法規制の動向について調査、適用可能な都内の管理者を抽出 | 最新技術及び法規制の動向について調査、適用可能な都内の管理者を抽出 | 最新技術及び法規制の動向について調査、適用可能な都内の管理者を抽出 | |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | 機器使用時のプロン削減に対する取組の推進 | | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進事業を実施 ・早期点検・修理による効果検証や普及啓発 | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進 ・早期点検・修理による効果検証や普及啓発 | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進 ・早期点検・修理による効果検証や普及啓発 | ・立入指導等の強化 ・先進技術等を活用した推進 ・早期点検・修理による効果検証や普及啓発 | |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | 機器廃棄時のプロン回収率向上対策の推進 | | ・立入指導等の実施 ・プロン回収率向上を啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | ・立入指導等の実施 ・プロン回収率向上を啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | ・立入指導等の実施 ・プロン回収率向上を啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | ・立入指導等の実施 ・プロン回収率向上を啓発 ・充填回収業者の技術力向上に向けた取組を推進 | |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | プロン漏れ防止のための遠隔監視技術活用促進 | | - | AIoTを活用した遠隔監視技術の導入促進のため、導入コストの一部を補助 | AIoTを活用した遠隔監視技術の導入促進のため、導入コストの一部を補助 | AIoTを活用した遠隔監視技術の導入促進のため、導入コストの一部を補助 | |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | 都府のフロアポンプ削減に向けた管理業務のDX | | - | 冷暖管理システムによる適正なフロア機器管理の実施 | 冷暖管理システムによる適正なフロア機器管理の実施 | 冷暖管理システムによる適正なフロア機器管理の実施 | 都民のQOLを高めるスマートシティの実現 |
| ゼロエミッション | プロン対策の推進 | プロン対策推進のための都民・事業者への意識啓発による社会的変革の醸成 | | - | 啓発動画やウェブサイトによる普及啓発 | 啓発動画やウェブサイトによる普及啓発 | 啓発動画やウェブサイトによる普及啓発 | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 再生100%への取組（都府第一庁舎受電分） | | - | 事業継続（2019年度に100%化達成） | 事業継続（2019年度に100%化達成） | 事業継続（2019年度に100%化達成） | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 太陽光発電事業による再生エネルギーの創出（都府第二庁舎受電分） | | - | 事業継続 | 事業継続 | 事業継続 | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府施設における再生100%電力の活用を推進する「まちづくり電力プラン」の実施 | | - | 対象施設を拡大 | 対象施設を拡大 | 対象施設を拡大 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府施設への太陽光パネルの設置 | | 約16,000kW設置完了 | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 更なる設置拡大に向けて設計・設置工事に順次着手 次世代型ソーラーセルや壁面等への太陽光パネルの先行導入・拡大 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都立学校施設における太陽光発電設備の増設 | | 設置工事（6校） | - | - | - | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 島しょ地域の都府施設再生電力100%化に向けた太陽光発電設備等の導入促進 | 多摩・島しょ | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助を実施 | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助を実施 | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助を実施 | 島しょ地域向け太陽光発電設備及び蓄電池の導入補助を実施 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府施設のゼロエミッション化推進 | | - | 既存都府施設への、壁面を含めた太陽光発電設備の設置や窓部熱、空調省エネ設備の導入に向けた調査、設計、工事等 | 既存都府施設への、壁面を含めた太陽光発電設備の設置や窓部熱、空調省エネ設備の導入に向けた調査、設計、工事等 | 既存都府施設への、壁面を含めた太陽光発電設備の設置や窓部熱、空調省エネ設備の導入に向けた調査、設計、工事等 | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府施設の新築・改築・大規模改修におけるゼロエミッション化 | | 「省エネ・再生エネルギー」省エネ技術や再生エネ設備を最大限導入 | 「省エネ・再生エネルギー」省エネ技術や再生エネ設備を最大限導入 | 「省エネ・再生エネルギー」省エネ技術や再生エネ設備を最大限導入 | 「省エネ・再生エネルギー」省エネ技術や再生エネ設備を最大限導入 | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | ゼロエミッション東京・HTT対応施設の整備推進 | | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企業計画支援 ・都府施設がゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーポートなど太陽光発電設備の設置等） | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企業計画支援 ・都府施設がゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーポートなど太陽光発電設備の設置等） | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企業計画支援 ・都府施設がゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーポートなど太陽光発電設備の設置等） | ・全庁的な施策普及のための技術的支援 ・基本構想段階における企業計画支援 ・都府施設がゼロエミッション化に向けた個別施設整備の技術的支援（ソーラーポートなど太陽光発電設備の設置等） | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府建築物の改修等におけるZEB化を目指す取組 | | 順次整備 | 順次整備 | 順次整備 | 順次整備 | |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 既存の都府施設における省エネ改修の推進 | | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | 順次導入 | エネルギー効率の最大化 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府施設におけるVPPの構築 | | 一部施設で先行実施 | VPPモデルの構築/導入/運用 | VPPモデルの構築/導入/運用 | 実証を踏まえた取組 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 庁舎（乗用車）の非ガソリン化※特種車両等を除く | | 更新時期におけるEV等非ガソリン車の導入 | EV引継ぎ2EV等の導入を促進 | EV引継ぎ2EV等の導入を促進 | EV引継ぎ2EV等の導入を促進 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 庁舎（バイク）の非ガソリン化※特種車両等を除く | | 更新時期におけるEVバイク等の導入 | EVバイク等の導入の促進（2029年度末までに100%達成） | EVバイク等の導入の促進（2029年度末までに100%達成） | EVバイク等の導入の促進（2029年度末までに100%達成） | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 都府施設への公共用充電設備の設置 | | 設備設置の促進（2020年度から2024年度までの間に計300以上設置） | 引き続き設備設置の促進 | 引き続き設備設置の促進 | 引き続き設備設置の促進 | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| ゼロエミッション | 都府の率先行動 | 【水素エネルギー】製造/貯蔵した水素事業経営 | | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギーの推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 ・蓄電池設備の整備 | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギーの推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギーの推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 | ・再生可能エネルギーの導入拡大 ・省エネエネルギーの推進 ・非ガソリン車や電動バイクの導入 | 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|----------------------|--|--------|---|---|--|--|---|
| ゼロエミッション | 都市の率先行動 | 都庁施設におけるノンフロリター機器等導入拡大 | | 都庁施設でのRAMSの情報から各所のノンフロリター機器等の導入状況を把握 | 都庁施設でのRAMSの情報を分析し、各所の状況に応じて助言提案 | 都庁施設でのRAMSの情報を分析し、各所の状況に応じて助言提案 | 都庁施設でのRAMSの情報を分析し、各所の状況に応じて助言提案 | フロン対策の推進 |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 都立学校における熱中対策 | | - | 熱中対策物品の購入・備蓄 | 熱中対策物品の購入・備蓄 | 熱中対策物品の購入・備蓄 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 公立学校施設空調設備支援事業（特別教室、給食室、屋内体育施設） | | 良好な教育環境の確保及び避難機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | 良好な教育環境の確保及び避難機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | 良好な教育環境の確保及び避難機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | 良好な教育環境の確保及び避難機能の向上を目的とし、公立小・中学校の特別教室及び給食室、屋内体育施設に空調を設置する区市町村を支援 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 「東京都気候変動適応センター」の運営 | | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | 気候変動に関する情報収集、区市町村への情報提供、都民への普及啓発等 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 東京都気候変動適応計画に基づく適応策の推進 | | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進、気候変動適応法改正への対応（熱中対策の強化） | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進 | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進 | 東京都気候変動適応計画推進会議を活用した取組の推進 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 熱中症・ヒートアイランド対策の推進 | | -改正気候変動適応法に基づくグリーンビル等の整備等の支援 -東京都熱中対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOウォールシアの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | -改正気候変動適応法に基づくグリーンビル等の整備等の支援 -東京都熱中対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOウォールシアの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | -改正気候変動適応法に基づくグリーンビル等の整備等の支援 -東京都熱中対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOウォールシアの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | -改正気候変動適応法に基づくグリーンビル等の整備等の支援 -東京都熱中対策ポータルサイトによる情報発信、TOKYOウォールシアの取組、スマートボールを活用した熱中症情報を配信、知見を有する団体等と連携した広報等 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | PM2.5・光化学オキシダント対策 | | -工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） -自動車環境対策の推進 -事業者による自主的取組の促進 -九都府市等と連携した施策の実施 | -工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） -自動車環境対策の推進 -事業者による自主的取組の促進 -九都府市等と連携した施策の実施 | -工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） -自動車環境対策の推進 -事業者による自主的取組の促進 -九都府市等と連携した施策の実施 | -工場等の対策（環境配慮型設備の導入促進等） -自動車環境対策の推進 -事業者による自主的取組の促進 -九都府市等と連携した施策の実施 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 5G・AI等の最新の情報処理技術を活用する次世代型大気環境モニタリング事業等 | | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | 大気環境データのオープンデータ化の推進 | |
| ゼロエミッション | 気候変動適応策の強化 | 都道での遊歩機舗装等の実施 | | 約10km(更新を含む) | 約10km(更新を含む) | 約10km(更新を含む) | 約10km(更新を含む) | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川整備（護岸や調節池等）の推進 | 多摩・島しょ | 護岸・調節池等の整備推進、護岸整備1.0km、調節池等10箇所整備（うち1箇所新規工事着手予定、1箇所増設工事着手予定、1箇所整備完了予定） | 護岸・調節池等の整備推進、護岸整備1.0km、調節池等10箇所整備（うち1箇所新規工事着手予定、2箇所整備完了予定） | 護岸・調節池等の整備推進、護岸整備1.0km、調節池等9箇所整備（うち1箇所一部整備完了予定、2箇所整備完了予定） | 護岸・調節池等の整備推進、護岸整備1.0km、調節池等8箇所整備（うち1箇所新規工事着手予定、1箇所整備完了予定） | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 新たな調節池等の事業化 | 多摩・島しょ | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものを順次事業化 | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものを順次事業化 | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものを順次事業化 | 新たな調節池等の事業化に向けた取組、調整が完了したものを順次事業化 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 湧水対策に関する広報 | | 調節池インフラリズムの実施 | 調節池インフラリズムの実施 | 調節池インフラリズムの実施 | 調節池インフラリズムの実施 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 浸水の危険性が高い地区等を重点化し、下水道整備を推進 | | 対策が完了した地区数 1地区（累計29地区） | 対策が完了した地区数 2地区（累計31地区） | 浸水対策を推進 | 浸水対策を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 対策を強化するエリアの拡大に伴う流域対策の促進 | | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域別対策プロジェクトの推進 | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域別対策プロジェクトの推進 | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域別対策プロジェクトの推進 | 公共・民間施設への雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入推進、補助の実施、流域別対策プロジェクトの推進 | 緑化「活かす」〜緑の多様な機能の活用〜気候変動適応策の強化 生物多様性の保全 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 流域対策の促進・見える化 | | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策パンフレット配布（継続） | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策パンフレット配布（継続） | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策パンフレット配布（継続） | 努力目標値・実績対策量の公表（継続）、流域対策パンフレット配布（継続） | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 雨水流出抑制に資するグリーンインフラ先行実施事業 | | 30か所で導入 | 公共・民間施設での雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入を推進 | 公共・民間施設での雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入を推進 | 公共・民間施設での雨水流出抑制に資するグリーンインフラの導入を推進 | 緑化「活かす」〜緑の多様な機能の活用〜気候変動適応策の強化 生物多様性の保全 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 気候変動を踏まえた新たな事業対策の推進 | | 新たな事業対策基本方針に基づく取組の推進 | 新たな事業対策基本方針に基づく取組の推進 | 新たな事業対策基本方針に基づく取組の推進 | 新たな事業対策基本方針に基づく取組の推進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 気候変動を踏まえた高度対策の推進（河川） | | 「河川における高度対策整備方針（仮称）」の策定 | 河川整備計画の改定等（順次） | 河川整備計画の改定等（順次） | 河川整備計画の改定等（順次） | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川を横断する水道管の地中化 | | 【施工】 3か所 【完了（累計）】 1か所 | 【施工】 3か所 【完了（累計）】 1か所 | 【施工】 8か所 【完了（累計）】 3か所 | 【施工】 8か所 【完了（累計）】 3か所 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 気候変動適応策の強化 インフラを効果的に維持させるための維持管理の高度化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 「河川施設の方針」を踏まえた取組の推進（河川） | | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | 気候変動に対応した新たな施設整備に向けた取組、地下河川等の事業化に向けた検討、調節池等整備の推進に向けた執行体制強化の検討 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川観測機器の設置拡大 | 多摩・島しょ | 河川監視カメラ公開数：175箇所程度（累計）、水位計公開数：170箇所程度（累計） | 河川監視カメラ公開数：185箇所程度（累計）、水位計公開数：185箇所程度（累計） | 河川監視カメラ公開数：195箇所程度（累計）、水位計公開数：200箇所程度（累計） | 河川監視カメラ公開数：200箇所以上（累計）、水位計公開数：200箇所以上（累計） | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 シントセイ |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水防災情報の発信強化 | 多摩・島しょ | -システム運用 -気象発生情報の運用開始 | -システム運用 | -システム運用 | -システム運用 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 シントセイ |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水位周知河川等の指定拡大 | 多摩・島しょ | -水位周知河川等の指定拡大 -関係機関協議・基準水位設定など | -水位周知河川等の指定拡大 -関係機関協議・基準水位設定など | -水位周知河川等の指定拡大 -関係機関協議・基準水位設定など | -水位周知河川等の指定拡大 -関係機関協議・基準水位設定など | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 シントセイ |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | A1による河川監視カメラ映像の自動解析等を活用した冠水危険情報発表の支援 | | -システム構築 -関連システム改修 -運用（システム連携検証） | -システム構築 -関連システム改修 -運用（システム連携検証） | -システム運用 -運用河川追加 | -システム運用 -運用河川追加 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害リスク情報の発信強化（水害リスク情報システムの構築・運用） | | 運用、維持管理 | 運用、維持管理 | 運用、維持管理 | 運用、維持管理 | シントセイ |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害リスク情報の発信強化（発生頻度が低い現象の発見用をいいたずら情報（浸水想定等）の作成・公表） | 多摩・島しょ | -ハザード情報の作成・公表 | -ハザード情報の作成・公表 | -ハザード情報の作成・公表 | -ハザード情報の作成・公表 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 高潮防災総合情報システムによる防災情報発信力の強化 | | 海防ライカカメラ；2箇所増設 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | 運用状況を踏まえた改修を適宜実施 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | A1等を活用した水位予測による水門等の操作支援（河川） | | システム設計・開発 | 運用（システム連携検証） | システム運用 | システム運用 | シントセイ |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | A1等を活用した水位予測による水門等の操作支援（海岸保全施設） | | 水門等操作支援システム（仮称）開発（一部運用） | 水門等操作支援システム（仮称）開発（一部運用） | 水門等操作支援システム（仮称）運用 | 水門等操作支援システム（仮称）運用 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 次世代のポンプ運転支援に向けた雨水流入予測技術の開発 | | 追加データの蓄積、現場実証による、流入予測モデルの精度向上 | 追加データの蓄積、現場実証による、流入予測モデルの精度向上 | 雨水流入予測技術の評価 | 雨水流入予測技術の導入に向けた検討 | 都民のQOLを向上させるスマートシティの実現 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 地下空間の安全確保 | | 補助の実施 | 補助の実施 | 補助の実施 | 補助の実施 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 土砂災害特別警戒区域における建築物の安全対策の促進 | | 既存不適格建築物の外壁補強や補強設置を促進 | 既存不適格建築物の外壁補強や補強設置を促進 | 既存不適格建築物の外壁補強や補強設置を促進 | 既存不適格建築物の外壁補強や補強設置を促進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 看板等の飛散防止に向けた点検強化の推進 | | -点検強化のための関係各所調整 -東京都広告協会の強化内容協議 -東京都屋外広告物条例等の改正 | -看板等の飛散防止に向けた点検強化の促進 | -看板等の飛散防止に向けた点検強化の促進 | -看板等の飛散防止に向けた点検強化の促進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害時の避難対策（東京マイ・タイムラインの活用） | | -国や区市町村等と連携した分散避難の推進 -「首都圏における広域的な避難対策の具体化に向けた検討会」において広域避難計画を策定 -広域避難先確保推進、広域避難先施設開設推進計画の策定支援 -区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | -国や区市町村等と連携した分散避難の推進 -広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設推進計画の策定支援 -区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | -国や区市町村等と連携した分散避難の推進 -広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設推進計画の策定支援 -区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | -国や区市町村等と連携した分散避難の推進 -広域避難先の確保推進、広域避難先施設開設推進計画の策定支援 -区市町村による、リスク情報や適切な避難行動を住民に周知すること支援 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水害時の避難対策（東京マイ・タイムラインの活用） | | -マイ・タイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 -英語版・やさしい日本語版用子の作成・配布 -アプリ版の運用、必要に応じ機能拡充を検討 | -マイ・タイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 -英語版・やさしい日本語版用子の作成・配布 -アプリ版の運用、必要に応じ機能拡充を検討 | -マイ・タイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 -英語版・やさしい日本語版用子の作成・配布 -アプリ版の運用、必要に応じ機能拡充を検討 | -マイ・タイムライン作成指導者の育成や出前講座等を実施 -英語版・やさしい日本語版用子の作成・配布 -アプリ版の運用、必要に応じ機能拡充を検討 | 自らの命を守る行動を推進 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 高台まちづくりの促進 | | 【国・都・区】高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加（都市部基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 【国・都・区】高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加（都市部基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 【国・都・区】高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加（都市部基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 【国・都・区】高台まちづくりモデル地区等での検討、事業化推進、モデル地区の追加（都市部基盤としての高台まちづくりの推進、高規格堤防の整備促進等） | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 都市開発誘導策等を活用した高台まちづくりの促進 | | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 開発の機会を捉えた高台まちづくりの促進 | 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 公園の高台化（緑の公園） | | 用地取得、設計、工事 | 用地取得、設計、工事 | 用地取得、設計、工事 | 用地取得、設計、工事 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | デジタルサインを活用した水害シミュレーションの構築 | | 運用・更新 | 運用・更新 | 運用・更新 | 運用・更新 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 災害時の代わり乗り等による道路整備 | 多摩・島しょ | 約0.5km完成 | 整備推進 | 約1.3km完成 | 整備推進 | 誰もが使いやすくなる道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出す交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | TOKYO強靭化プロジェクトの推進 | | -プロジェクトの着実な推進 -PR動画の再生数 35万回以上 -特設HPの年間PV数 15万以上 | -プロジェクトの着実な推進 -PR動画の再生数 35万回以上 -特設HPの年間PV数 15万以上 | -プロジェクトの着実な推進 -PR動画の再生数 35万回以上 -特設HPの年間PV数 15万以上 | -プロジェクトの着実な推進 -PR動画の再生数 35万回以上 -特設HPの年間PV数 15万以上 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 雨がない・助かるまちづくりの推進 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 火山噴火への備えを強化 電力・通信等の供給対策 緊急事象から都民を守る 気候変動適応策の強化 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 東京臨海副都心施設建設 | | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | 整備計画運用 調査・設計及び工事 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 河川施設の耐震対策 | | 5.3km完了（累計77.5km） 第二期計画に基づく整備推進 | 5.3km完了（累計82.8km） 第二期計画に基づく整備推進 | 6.5km完了（累計89.3km） 第二期計画に基づく整備推進 | 7.4km完了（累計96.7km） 第二期計画に基づく整備推進 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 水門等の河川施設の耐震対策 | | 1施設完了 （全20施設完了） 第二期計画に基づく整備推進 | 2施設完了 （全22施設完了） 第二期計画に基づく整備推進 | - | - | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | スパー堤防等の整備 | | 9地区概成（累計56地区概成） （2024～2027） | 9地区概成（累計56地区概成） （2024～2027） | 9地区概成（累計56地区概成） （2024～2027） | 9地区概成（累計56地区概成） （2024～2027） | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 江東内部河川の整備 | | 0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | 0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | 0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | 0.3km（累計19.5km） （2024～2027） 2.8km（累計24.5km） （2024～2027） | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 高潮防護施設の整備 | | 未整備箇所の対策推進 | 未整備箇所の対策推進 | 未整備箇所の対策推進 | 未整備箇所の対策推進 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 街路樹の防災機能強化 | 多摩・島しょ | 防災診断実施（12路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（8路線）、街路樹更新 | 防災診断実施（12路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（2路線）、街路樹更新 | 防災診断実施（8路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（1路線）、街路樹更新 | 防災診断実施（8路線）、街路樹更新（多摩部） 防災診断実施（1路線）、街路樹更新 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 都営地下鉄における浸水対策 | | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | 順次実施 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 気候変動を踏まえた高度対策の推進（東京港） | | - | 整備計画に基づき、防潮堤の高上げに順次着手 | 整備計画に基づき、防潮堤の高上げに順次着手 | 整備計画に基づき、防潮堤の高上げに順次着手 | |
| 都市の強靭化 | 頻発化・激甚化する風水害への対策強化 | 下水道施設の耐水化の推進 | | 耐水化に係る設計を実施 | 防水層や止水板の設置等の耐水化事業を順次実施 | 防水層や止水板の設置等の耐水化事業を順次実施 | 防水層や止水板の設置等の耐水化事業を順次実施 | |
| 都市の強靭化 | 倒れない・動かない助かるまちづくりの推進 | マンションの耐震化促進 | 多摩・島しょ | マンションの耐震化率94.4%（2024年3月時点） -マンション耐震化推進サポート事業の専門家派遣による支援 -アドバイザー派遣、耐震診断、耐震改修の助成を行う区市町村に対して補助 -命を守るためのDTPV等緊急危険対策事業の実施 | 目標達成年度として下記の取組を着実に実施 -マンション耐震化推進サポート事業の専門家派遣による支援 -アドバイザー派遣、耐震診断、耐震改修の助成を行う区市町村に対して補助 -命を守るためのDTPV等緊急危険対策事業の実施 | 耐震化率や事業効果等を踏まえて検討 | 耐震化率や事業効果等を踏まえて検討 | 生活の豊かさや住む住の確保 移住促進と良質な住宅の充実 |
| 都市の強靭化 | 倒れない・動かない助かるまちづくりの推進 | 防災公園の整備 | 多摩・島しょ | 設計、工事 | - | - | - | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靭化 | 倒れない・動かない助かるまちづくりの推進 | エレベーターの早期復旧 | | メーカーと連携した期し込み情報等の共有体制を運用 | メーカーと連携した期し込み情報等の共有体制を運用 | メーカーと連携した期し込み情報等の共有体制を運用 | メーカーと連携した期し込み情報等の共有体制を運用 | 災害対応態勢の構築 |
| 都市の強靭化 | 倒れない・動かない助かるまちづくりの推進 | 建築物における液状化対策の推進 | | 液状化対策ポータルサイトやウェブサイト等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | 液状化対策ポータルサイトやウェブサイト等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | 液状化対策ポータルサイトやウェブサイト等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | 液状化対策ポータルサイトやウェブサイト等による情報提供、コンソーシアムによる普及啓発活動、液状化対策に取り組む区市町村や既存住宅の工法認定を取得する施工者等への支援の実施 | |
| 都市の強靭化 | 倒れない・動かない助かるまちづくりの推進 | 緊急輸送道路等の機軸の新設・架け替え | 多摩・島しょ | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 整備推進 ※東京都全体を記載 | 3か所事業化 ※東京都全体を記載 | 6か所事業化 ※東京都全体を記載 | 誰もが使いやすくなる道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出す交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・あしは | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|--------|----------------------|---|--------|---|--|--|--|---|
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 緊急輸送道路の拡幅整備 | 多摩・あしは | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都立公園の防災整備 | | 基本計画 | 基本計画、設計 | 設計、工事 | 工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都立公園等の更なる防災機能強化 | | 調査 | 計画策定 | 設計 | 設計、工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 海上公園の防災機能の強化 | | 調査検討 | 調査検討 | 設計 | 設計 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都市の事前復興 | | 復興訓練の実施（7日回）、都市の事前復興シンポジウムの開催 | 復興訓練の実施、都市の事前復興シンポジウムの開催 | 復興訓練の実施、都市の事前復興シンポジウムの開催 | 復興訓練の実施、都市の事前復興シンポジウムの開催 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 復興小公園の再生 | | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | 関係区による復興小公園の再生を支援（施設整備費の助成等） | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 緊急輸送道路沿道建築物の耐震性の促進 | | 改修等124件（累計1802件） | 取組推進 186件/年 | 取組推進 186件/年 | 取組推進 186件/年 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都営住宅の耐震改修の実施 | | 併存店舗付き住棟の種別数との折衝・耐震改修の設計及び工事 | 工事 | — | — | 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 都営住宅団地の耐震化推進による地域の安全確保（倒壊の恐れのある併存店舗付き住棟の除却） | | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約30区画について買取折衝に着手 | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約50区画について買取折衝に着手 | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約50区画について買取折衝に着手 | 耐震性の不足している都営住宅に併存する区分所有店舗約50区画について買取折衝に着手 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 戸建て住宅等の耐震化促進 | 多摩・あしは | 耐震化率92.0%（2020年3月） 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 助成（新耐震基準の木造住宅への支援、障害者世帯等への耐震化支援）、普及啓発（区市町村による所有者への積極的な働きかけを更に促進）、アドバイザー制度（耐震改修と併せてバリアフリー・省エネ等を総合的に推進） | 生活の基盤となる住居の確保 移住定住の促進と良質な住宅の充実 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 特定建築物の耐震化の促進 | | 耐震化率88.4%（2020年3月） 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | 公共性の高い学校・病院等の管理者に対する積極的な働きかけ、不特定多数の者が利用する大規模建築物に対する法に基づく指示等、事務所・店舗等の建築物に対するアドバイザー派遣等 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 私立学校等の耐震化 | | 経費を補助 | 私立高校や私立幼稚園等における耐震化工事等に対して経費を補助 | 経費を補助 | 経費を補助 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 造土等の節減による災害防止に向けた取組 | | ・規制区域の指定 ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報伝達ツールの運用、自動検知カーブスの運用に向けた性能向上 | ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報伝達ツールの運用、自動検知カーブスの運用に向けた性能向上 | ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報伝達ツールの運用、自動検知カーブスの運用に向けた性能向上 | ・大規模盛土造成地の安全性把握調査 ・その他の既存盛土の安全性把握調査の優先度評価 ・盛土による不適正盛土検知の運用 ・盛土情報伝達ツールの運用、自動検知カーブスの運用に向けた性能向上 | インフラを効果的に機能させるための維持管理の高効率化 顕微鏡・顕微鏡化する雨水への対策強化 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 耐震強化岸壁の整備（緊急物等輸送対応施設） | | 整備推進（2バース）（品川二コトロードF3、10号地その他2目的V A 2） 調査・設計（3バース）10号地その他2目的V A 1、V 2、竹芝E 1） | 整備推進（2バース）（品川二コトロードF3、10号地その他2目的V A 2） 調査・設計（3バース）10号地その他2目的V A 1、V 2、竹芝E 1） | 整備推進（3バース）（品川二コトロードF3、10号地その他2目的V A 1、V 2） 調査・設計（1バース）（竹芝E 1） | 整備推進（2バース）（10号地その他2目的V A 1、V 2） 調査・設計（1バース）（竹芝E 1） | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 港湾施設の耐震化 | | 橋梁 4 橋工事 埋立護岸 2 箇所工事 | 橋梁 4 橋工事 埋立護岸 2 箇所工事 | 橋梁 4 橋工事 埋立護岸 2 箇所工事 | 橋梁 4 橋工事 埋立護岸 2 箇所工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 液状化予測図の更新 | | 予測図更新案の作成、民間建築物等の地盤データの取込み | 液状化予測図（令和7年度改定版）公開、民間建築物等の地盤データの取込み | 液状化予測図（令和7年度改定版）公開、民間建築物等の地盤データの取込み | 液状化予測図（令和7年度改定版）公開、民間建築物等の地盤データの取込み | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 浄水場の耐震化 | | 施工（朝霞浄水場、三郷浄水場、金町浄水場、三郷浄水場、葛西浄水場） | 施工（朝霞浄水場、三郷浄水場、金町浄水場、三郷浄水場） | 施工（金町浄水場、三郷浄水場、朝霞浄水場） | 施工（三郷浄水場、朝霞浄水場） | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 配水網の耐震化 | | 施工・調査・設計（水元給水所・金町浄水場・大蔵給水所・本郷給水所等） | 施工・調査・設計（水元給水所・金町浄水場・大蔵給水所・本郷給水所等） | 施工・調査・設計（水元給水所・金町浄水場・大蔵給水所・本郷給水所等） | 施工・調査・設計（水元給水所・本郷給水所等） | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 配水管の耐震化（管路の耐震率手） | | 管路の耐震率手率 53% | 管路の耐震率手率 54% | 管路の耐震率手率 56% | 管路の耐震率手率 57% | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 排水を受け入れる下水道の耐震化等を実施 | | 2024年度までに累計5,256か所実施 | 2025年度までに累計5,115か所実施 | 排水を受け入れる下水道の耐震化等を推進 | 排水を受け入れる下水道の耐震化等を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | マンホールの浮上抑制対策を実施 | | 2024年度までに累計1,455km実施 | 2025年度までに累計1,500km実施 | マンホールの浮上抑制対策を推進 | マンホールの浮上抑制対策を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 地下鉄施設の耐震対策の強化 | | 駅中柱の耐震対策推進 | 取組継続 | 取組継続 | 取組継続 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 築地市場跡地再開発に合わせた防災船着場整備 | | 築地市場跡地再開発に合わせた防災船着場整備 ※2024～2027共通の記載 付帯施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | 築地市場跡地再開発に合わせた防災船着場整備 ※2024～2027共通の記載 付帯施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | 築地市場跡地再開発に合わせた防災船着場整備 ※2024～2027共通の記載 付帯施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | 築地市場跡地再開発に合わせた防災船着場整備 ※2024～2027共通の記載 付帯施設整備推進 ※2024～2027共通の記載 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 東京湾防災船着場の整備 | | 新規船着場及び付帯施設の整備 | 新規船着場及び付帯施設の整備 | 新規船着場及び付帯施設の整備 | 新規船着場及び付帯施設の整備 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 立川広域防災基地へのアクセスの強化 | 多摩・あしは | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 道路事業におけるFtoN等を用いた情報共有機能の向上 | | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | 低軌道衛星通信サービスを活用した通信環境の確保 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 下水道施設において、非常用発電設備を整備し、停電時にも安定的な運転に必要な電力を確保 | | 必要な電力を確保した施設数 1施設（累計95施設） | 必要な電力を確保した施設数 2施設（累計97施設） | 非常用発電設備の整備を推進 | 非常用発電設備の整備を推進 | 安全でおいしい水の安定供給と健全な水循環 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 防災船の建造（バイオ燃料等の活用） | | 設計（2023～2025） 建造（2024～2028） | 設計（2023～2025） 建造（2024～2028） 順次就航（2026～2029） | 建造（2024～2028） 順次就航（2026～2029） | 建造（2024～2028） 順次就航（2026～2029） | ゼロエミッションモビリティの普及拡大 |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 山岳道路の防災機能強化 | | 対策工事（累計9区間工事着手） | 対策工事（累計9区間工事着手） | 対策工事（累計10区間工事着手） | 対策工事（累計11区間工事着手） | シフトセイ |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 既設斜面対策施設の経年劣化対策 | | 経年劣化対策工事（累計28箇所着手） グラウンドアンカー工事 | 経年劣化対策工事（累計29箇所着手） グラウンドアンカー工事 | 経年劣化対策工事（累計29箇所着手） グラウンドアンカー工事 | 経年劣化対策工事（累計31箇所着手） グラウンドアンカー工事 | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 3次元点群データの活用による斜面点検の高度化 | | 斜面点検の実施（定期点検） | 斜面点検の実施（特別点検） | 斜面点検の実施（特別点検） | 斜面点検の実施（特別点検） | |
| 都市の強靱化 | 倒れない・助かるまちづくりの推進 | 公立学校施設防災機能強化支援事業 | | 震災時に児童生徒等の安全を早期に確保するよう、非構造部材の耐震対策工事等を行う区市町村を支援 | 震災時に児童生徒等の安全を早期に確保するよう、非構造部材の耐震対策工事等を行う区市町村を支援 | — | — | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 不燃化特区制度の運用 | | 52地区 3,350ha | 52地区 3,350ha | — | — | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 地区計画策定支援事業 | | 7地区（累計40地区） | 22地区 | 22地区 | 22地区 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 都市防災不燃化促進事業 | | 32地区（累計95地区） | 41地区 | 44地区 | 44地区 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 木造住宅密集地域整備事業 | | 45地区（累計145地区） | 55地区 | 54地区 | 58地区 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災街区整備事業 | | 8地区（累計17地区） | 13地区 | 13地区 | 13地区 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災生活道路機能維持事業 | | 0路線（累計3区） | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 特定整備路線等の整備促進による移転先確保事業 | | 制度構築、複合的な移転支援 | 複合的な移転支援 | — | — | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 特定整備路線の整備 防災上の効果発現 ①延焼遮断機能の向上（道路空間の確保：歩道幅） ②避難、救助・救援活動の円滑化（緊急車両通行の確保、延長化） | | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約8割 ②約6割 | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約8割 ②約6割 | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約9割 ②約7割 | 生活再建支援の拡充、移転先の確保及び工事の一層の推進 ①約9割 ②約7割 | 誰もが使いやすいスムーズな道路ネットワークの形成 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 道路整備と一体的に実施する沿道まちづくり | | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・沿路工事：築地駅、鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、目黒本町、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・沿路工事：鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・沿路工事：鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | ・用地取得：鎌ヶ谷（Ⅱ期）、十条（Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・沿路工事：鎌ヶ谷（Ⅰ期、Ⅱ期）、十条（Ⅰ期、Ⅱ期）、大山中央、戸越公園、原町・洗足、志茂 ・商店街等との連携・協働 ・エリアマネジメント等の推進 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災生活道路整備・不燃化促進事業 | | 10区（台東区、豊田区、葛川区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、足立区、葛飾区） | 12区 | 12区 | 12区 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | まちづくり一体となった最先端路線の事業化及び整備 | | 補助83号線中十条区間 ・概略設計 ・まちづくり検討 | 補助83号線中十条区間 ・沿路事業認可取得 ・概略設計 ・用地等測量 ・まちづくり検討 | 補助83号線中十条区間 ・用地等測量 ・調査、設計 | 補助83号線中十条区間 ・用地等測量 ・調査、設計 | |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 整備地域不燃化促進事業 | | 7区（台東区、品川区、目黒区、北区、荒川区、葛飾区、江戸川区）（16地区） | 7区 | — | — | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 整備地域における不燃化の促進 | | 28地域（約6,500ha） | 不燃化の取組を実施（不燃化特区制度の運用等） | 更なる不燃化の取組を実施（不燃化特区制度の運用等） | 更なる不燃化の取組を実施（不燃化特区制度の運用等） | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 | 防災環境向上に向けた不燃化の促進 | | — | 33地区（約1,000ha）、整備プログラム策定 | 不燃化の取組を実施 | 不燃化の取組を実施 | 人や地域の個性に着目した都市のリ・デザイン 生活の基盤となる住居の確保 |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 無電柱化の日イベント開催 | | イベント実施 | イベント実施 | イベント実施 | イベント実施 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 第一次緊急輸送道路の無電柱化（57機7号線の整備） | | 48%（90% ※工事着手率100%） | 55%（91%） | 60%（98%） | 65%（99%） | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 都営道路等の緊急輸送道路の無電柱化 | | 65% | 73% | 80% | 83% | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 都市再生特別地区の活用による無電柱化 | | 新規での都市計画決定なし（累計4地区で都市計画決定済） | 開発の機会を捉えて実施 | 開発の機会を捉えて実施 | 開発の機会を捉えて実施 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 都市開発誘導制度等を活用した都市づくり（無電柱化の促進） | | 1地区 | 開発の機会を捉えた無電柱化の促進 | 開発の機会を捉えた無電柱化の促進 | 開発の機会を捉えた無電柱化の促進 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 防災生活道路を軸とした無電柱化 | | 0路線（累計3路線） | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 大田地域の私道等における無電柱化 | | ・制度構築 ・事業実施への支援（1地区（大田区）） | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 事業実施への支援 | 燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進 |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 市街地整備事業（都施行）における無電柱化 | | 区画整理事業：六町地区（計1地区） 市街地再開発事業：晴海五丁目西地区 | 区画整理事業：六町地区 市街地再開発事業：晴海五丁目西地区 | 区画整理事業：六町地区 | — | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 区市町村や民間法人の市街地整備事業における無電柱化 | | 区画整理事業：稲城戸倉9地区 市街地再開発事業：十条駅西口地区など | 区画整理事業：稲川駅南側1地区 市街地再開発事業：十条駅西口地区など | 区画整理事業：稲川駅南側4地区 市街地再開発事業：新たな市街地再開発事業の機会を捉えた無電柱化の促進 | 区画整理事業：稲城戸倉4地区 市街地再開発事業：新たな市街地再開発事業の機会を捉えた無電柱化の促進 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 民間宅地開発（開発許可）における無電柱化 | | 宅地開発無電柱化推進事業（20年）、有効性のある推進方法を検討 | 宅地開発無電柱化推進事業（本格実施）、有効性のある推進方法を検討 | 宅地開発無電柱化推進事業（本格実施）、有効性のある推進方法を検討 | 宅地開発無電柱化推進事業（本格実施）、有効性のある推進方法を検討 | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 都営住宅の無電柱化 | | 建築士に併せて団地内及び移住道路の無電柱化を推進 ・工事（1カ所） | 建築士に併せて団地内及び移住道路の無電柱化を推進 ・工事（1カ所） | 建築士に併せて団地内及び移住道路の無電柱化を推進 ・工事（1カ所） | 建築士に併せて団地内及び移住道路の無電柱化を推進 ・工事（1カ所） | |
| 都市の強靱化 | 電柱がない安全・安心な東京の実現 | 区市町村道の無電柱化促進に向けた支援 | | 新たな協議体の設置 | 協賛的に整備する路線の補助率拡充 | 更なる支援強化に向けた検討 | 更なる支援強化に向けた検討 | |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 火山対策 | 多摩・あしは | ・地防防災計画火山編の修正案の策定 ・富士山噴火防災対策の普及啓発活動等を作成 | ・地防防災計画火山編の修正案策定 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・富士山噴火防災対策の普及啓発活動等を作成 | ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 | ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 ・富士山噴火防災対策についての取組の推進 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 富士山噴火への備え強化 | | 道路危険態勢の検討 | 道路危険態勢の構築 | 道路危険態勢の構築 | 道路危険態勢の構築 | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|---------------|--|--------|--|--|--|--|---|
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 水源地域の防災対策 | | ・水源地域の電化（施工（長沢浄水場）） ・浄水施設の屋内化（施工（境浄水場、上流部浄水場（仮称）） | ・浄水施設の屋内化（施工（境浄水場、上流部浄水場（仮称）） | ・浄水施設の屋内化（施工（境浄水場、上流部浄水場（仮称）） | ・浄水施設の屋内化（施工（境浄水場、上流部浄水場（仮称）） | |
| 都市の強靱化 | 火山噴火への備えを強化 | 下水道管内の防災技術開発結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | | 技術開発の実用化技術として認定 | 技術開発の結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | 技術開発の結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | 技術開発の結果も踏まえた応急復旧計画の策定 | |
| 都市の強靱化 | 電力・通信等の遠隔対策 | 区市町村庁舎の非常用電源設備等支援 | | 補助金の交付 2024年度5団体利用（累計19団体） | 補助金の交付 | 補助金の交付 | 補助金の交付 | |
| 都市の強靱化 | 電力・通信等の遠隔対策 | 社会福祉施設への非常用電源等の整備促進 | | 施設利用者等の安全を確保するため、都内全社会福祉施設等で非常用電源等を整備するために必要な経費の一部を補助 | 都内全社会福祉施設等で非常用電源等を整備するために必要な経費の一部を補助 | 都内全社会福祉施設等で非常用電源等を整備するために必要な経費の一部を補助 | 都内全社会福祉施設等で非常用電源等を整備するために必要な経費の一部を補助 | |
| 都市の強靱化 | 緊急事態から市民を守る | ミサイル攻撃対策 | | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる施設のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる施設のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる施設のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | ・緊急一時避難施設の指定 ・より安全に避難できる施設のモデル事業実施 ・動画提出等による普及啓発 ・訓練の実施 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 東京都防災アプリのコンテンツの充実 | | ・防災アプリの機能拡充 ・ターゲットに応じた普及啓発の実施 | ターゲットに応じた普及啓発の実施 | ターゲットに応じた普及啓発の実施 | ターゲットに応じた普及啓発の実施 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 日常備蓄の推進 イベント等による普及啓発 | | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | ・イベントやSNS等を活用した広報を展開 ・冊子等を活用した普及啓発 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 日常備蓄の推進 東京備蓄ナビ | | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | ・アンケート等による意識調査 ・東京備蓄ナビについてユーザーの意見等を反映した改善・普及強化 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 防災力の向上 | 多摩・島しょ | 町会・自治会と連携した感温ブレーカーの直接配布等普及啓発、設置促進 （区部、多摩部、島しょ部それぞれ地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | 区市町村等と連携した感温ブレーカーの設置支援助けや火災防止対策に関する普及啓発 （区部、多摩部、島しょ部それぞれ地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | 区市町村等と連携した感温ブレーカーの設置支援助けや火災防止対策に関する普及啓発 （区部、多摩部、島しょ部それぞれ地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | 区市町村等と連携した感温ブレーカーの設置支援助けや火災防止対策に関する普及啓発 （区部、多摩部、島しょ部それぞれ地域特性や災害種別に応じた訓練を実施 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 都立特別支援学校における一泊二日の宿泊防災訓練 | | 全部で特別支援学校（59校）で宿泊防災訓練を実施 | 地域と連携した防災訓練を実施し、学校によっては、宿泊を伴う防災訓練を実施 | 地域と連携した防災訓練を実施し、学校によっては、宿泊を伴う防災訓練を実施 | 地域と連携した防災訓練を実施 | |
| 防災 | 自らの命を守る行動を推進 | 防災ノート | | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の改訂、運用及び活用促進 | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の運用及び活用促進 | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の運用及び活用促進 | デジタル教材「防災ノート～災害と安全～」の運用及び活用促進 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 町会・自治会防災備蓄倉庫設置等助成 | | 町会・自治会の防災備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 町会・自治会の防災備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 町会・自治会の防災備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 町会・自治会の防災備蓄倉庫の購入及び修繕にかかる費用を支援し、災害時に共助の力が発揮できるよう備蓄環境の整備を促進 | 地域コミュニティ |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 防災セミナー等による地域防災力の向上の確保 | | ・防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | 防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | 防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | 防災セミナーについて、対面方式と動画視聴方式を併用して実施 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | マンション防災力向上 | | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災イベントを開催 | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災に関する普及啓発映像の制作と普及 ・マンション防災に関する普及啓発映像の提出 | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災に関する普及啓発映像の提出 | ・マンション防災セミナーを開催 ・マンション防災取組事例集の配布 ・マンション防災の普及動画の提出 ・マンション防災に関する普及啓発映像の提出 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 民間事業者と地域の連携 | | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | ・アプリ・冊子を活用した普及啓発 | |
| 防災 | 地域防災力の強化 | デジタル教育向け教材の整備 | | ・ICT教育と連動したデジタル教材（B・A・R（バー）等）の活用 ・マンション等の防災対策普及動画の制作委託 | 時勢に応じたデジタル教材の整備 | 時勢に応じたデジタル教材の整備 | 時勢に応じたデジタル教材の整備 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 防火防災訓練の推進による都民の防災行動力の向上 | | ・初期消火能力向上、自主防災組織力強化に向けた防火防災訓練の推進 ・AR技術を活用した効果的な訓練の推進 | ・訓練の推進要領に関する検討 ・訓練用資材の整備（二六R（防災体験車）） ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・訓練の推進要領に関する検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・訓練の推進要領に関する検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | 消防活動体制の強化 多文化共生社会の実現 燃え尽き・燃え尽きのないまちづくりの推進 |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 災害時でも生活継続できる住宅の普及（東京都と連携したマンション） | 多摩・島しょ | 約9万戸（累計） ・防災備蓄資材の購入への補助により、東京都と連携したマンションの普及を促進するとともに、地域防災力向上のため、マンションと町会等が合同防災訓練を行う場合に補助を拡充 ・在宅勤務の実効性を高めるため、非常用電源設備や非常用対策への補助、緊急給水システムの稼働確認に係る専門業者支援 ・パソコンや動画を活用した普及啓発、各種セミナーイベントで制度をPR | 東京都と連携したマンションの支援事業や広報により、登録数を拡大し、在宅避難を促進 | 東京都と連携したマンションの支援事業や広報により、登録数を拡大し、在宅避難を促進 | 東京都と連携したマンションの支援事業や広報により、登録数を拡大し、在宅避難を促進 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進・良質な住宅の充実 |
| 防災 | 地域防災力の強化 | 都営住宅等を活用した垂直避難 | 多摩・島しょ | 累計15区市に実証等を実施 | 区市町の要請に応じて実証等を実施 | 区市町の要請に応じて実証等を実施 | 区市町の要請に応じて実証等を実施 | 生活の基盤となる住まいの確保 移住定住の促進・良質な住宅の充実 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 福祉避難所・福祉避難スペースの整備促進 | | 要配慮者の避難先となる福祉避難所・福祉避難スペースの整備を促進する区市町村を支援 | 調査結果等を踏まえ、検討 | 調査結果等を踏まえ、検討 | 調査結果等を踏まえ、検討 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 社会福祉施設等及び保育所の耐震化 | | 耐震診断・耐震改修の補助、施設への訪問・アドバイザー派遣等の実施 未耐震の社会福祉施設（賃貸）が耐震性のある建物へ移転する際の経費を補助 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 孤立地域へのドローンによる物資輸送 | 多摩・島しょ | 訓練・検証・輸送体制確立 | 訓練・検証・輸送体制確立 | 訓練・検証・輸送体制確立 | 訓練・検証・輸送体制確立 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | ドローンを活用した被災状況の収集力強化 | 多摩・島しょ | ドローンを運用 | ドローンを運用 | ドローンを運用 | ドローンを運用 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 物資輸送体制の強化 | | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | ・区市町村との物資供給方法の検討 ・専用アプリの検証、運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | デジタル技術を活用した現地動画からの情報収集等 | | ・従業員等に現場LTEモバイル端末配備（約120台） ・現場LTEモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機器の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | ・現場LTEモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機器の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | ・現場LTEモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機器の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | ・現場LTEモバイル端末の運用 ・画像伝送システム追加機器の運用 ・ウェアラブルカメラ機器等の運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 災害時都民向けシステムの構築 | | 詳細設計、テスト、運用開始 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・被災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・被災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・被災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・被災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | ・住家被害認定調査業務支援ツールの運用・改良 ・被災証明書の早期交付に向けた情報提供等 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 一時滞在施設におけるネットワーク環境の強化 | | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・スマホ充電環境整備（備蓄補助と一体化） | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・スマホ充電環境整備（備蓄補助と一体化） | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・スマホ充電環境整備（備蓄補助と一体化） | ・都立施設における通信・電源確保対策を実施 ・スマホ充電環境整備（備蓄補助と一体化） | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | データプラットフォーム等の活用 | | 防災対策への連携方法を検討 | 防災対策への連携方法を検討 | 防災対策への連携方法を検討 | 防災対策への連携方法を検討 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 防災通信インフラの機能強化（衛星通信機器） | | 配備・運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 電力・通信等の遠隔対策 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | リードによる災害対応体制の構築 | | 体制整備・機次運用 | 体制整備・機次運用 | 体制整備・機次運用 | 体制整備・機次運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | S・N・Sを活用した災害時の情報収集等 | | 複数のSNS分析サービスを活用開始 | 複数のSNS分析サービスを運用 | 複数のSNS分析サービスを運用 | 複数のSNS分析サービスを運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 発生初期から迅速な被害情報収集の高度化（高所カメラ強化） | | システム運用 | システム運用 | システム運用 | システム運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 多摩地域の防災拠点の機能強化 | 多摩・島しょ | ・機能強化に向けた検討 ・基本構想を策定 | ・機能強化に向けた検討 ・基本設計・実施設計を実施 | ・機能強化に向けた検討 ・基本設計・実施設計を実施 | ・機能強化に向けた検討 ・基本設計・実施設計を実施 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | BCMの実効性向上に向けた災害対応体制の構築 | | 都政のBCP・ガイドライン等を踏まえ各局危機管理マニュアル改定 | 都政のBCP・ガイドライン等を踏まえ各局危機管理マニュアル改定・検証 | 都政のBCP・ガイドライン等を踏まえ各局危機管理マニュアル改定・検証 | 都政のBCP・ガイドライン等を踏まえ各局危機管理マニュアル改定・検証 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 水上ルートの確保 | | ・関連機関との検討会 ・防災船着場の簡易管理表作成 ・優先的に確保すべき船着場の選定 | ・関連機関との検討会 ・運用マニュアルの改訂 ・訓練の実施 | ・関連機関との検討会 ・訓練の実施 | ・関連機関との検討会 ・訓練の実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 災害時トイレ対策 | | 災害時におけるトイレ計画の策定 | 災害時におけるトイレ計画に基づき事業実施 | 災害時におけるトイレ計画に基づき事業実施 | 災害時におけるトイレ計画に基づき事業実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 避難所管理運営体制の構築 | | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | ・区市町村の避難所運営体制整備の支援 ・実践的な訓練の実施、広域避難体制の検証 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 帰宅困難者対策テレメーションシステムの構築 | | ・オペレーション体制調整 ・情報提供手段の公表 | 機次改良・機能向上→一般向け情報提供手段等の周知 | 機次改良・機能向上→一般向け情報提供手段等の周知 | 機次改良・機能向上→一般向け情報提供手段等の周知 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 一時滞在施設の確保 | | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | ・施設の確保を支援 ・帰宅困難者向け備蓄品の配備支援 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 一斉帰宅の抑制 | | 一斉帰宅抑制に係る施策の普及・周知 | 一斉帰宅抑制に係る施策の普及・周知 | 一斉帰宅抑制に係る施策の普及・周知 | 一斉帰宅抑制に係る施策の普及・周知 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 帰宅ガイドラインの策定・周知 | | 帰宅ガイドラインの策定・周知 | 帰宅ガイドラインの周知 | 帰宅ガイドラインの周知 | 帰宅ガイドラインの周知 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 事業者防災リレー制度の運用 | | ・リレー一環の確保につながる戦略的な広報を展開 ・リレー向け防災コンテンツの充実 | ・リレー一環の確保につながる戦略的な広報を展開 ・リレー向け防災コンテンツの充実 | ・リレー一環の確保につながる戦略的な広報を展開 ・リレー向け防災コンテンツの充実 | ・リレー一環の確保につながる戦略的な広報を展開 ・リレー向け防災コンテンツの充実 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 外国人旅行者の帰宅困難者対応 | | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等に周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等に周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等に周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | ・都のSNSや防災マップを平時から集客施設等に周知 ・外国人旅行者向けの防災ガイドの作成・配布 ・帰宅困難者対策訓練における外国人対応の実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 衛星画像を活用による被害情報収集力の強化 | | 衛星画像解析サービスの導入に向けた検討 | 衛星画像解析サービスの導入、運用 | 衛星画像解析サービスの導入、運用 | 衛星画像解析サービスの導入、運用 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 災害対応能力の更なる向上 | | 対応要領の継続的な見直し、実効性の向上 | オペレーションの継続的な見直し、実効性の向上 | オペレーションの継続的な見直し、実効性の向上 | オペレーションの継続的な見直し、実効性の向上 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 職員向け携帯トイレの配備 | | 職員向け携帯トイレの配備 | 職員向け携帯トイレの配備 | 職員向け携帯トイレの配備 | 職員向け携帯トイレの配備 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 発生直後の安否確認から被災者状況の把握など、一貫した情報管理に係るシステム構築等 | | 全体構想 | 調査検討・基本構想等 | 調査検討・基本構想等 | 調査検討・基本構想等 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 避難所等の応急給水機材の拡充 | | 応急給水用資材を配備・設置 | 応急給水用資材を配備・設置 | 応急給水用資材を配備・設置 | 応急給水用資材を配備・設置 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 応急危険度判定の実施体制確保 | | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | ・応急危険度判定調査アプリの運用 ・調査アプリ操作訓練の実施 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 重要施設における給水状況の早期把握 | | 避難所等その他重要施設（約800か所）へ水圧測定機器を機次設置 | 避難所等その他重要施設（約800か所）へ水圧測定機器を機次設置 | 避難所等その他重要施設（約800か所）へ水圧測定機器を機次設置 | 避難所等その他重要施設（約800か所）へ水圧測定機器を機次設置 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全で安心・思いの安定供給と健全な水循環 |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 情報共有ツールの保守・更新、新規導入 | | 新規導入検証、新規導入 | 新規導入検証、運用・保守 | 新規導入検証、運用・保守 | 新規導入検証、運用・保守 | |
| 防災 | 災害対応態勢の構築 | 建設作業機材搬入（BCP）の改定 | | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | 計画の運用・訓練実施による検証、見直し | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯機器等購入補助事業 | | 緊急対策として、都民の防犯機器等の購入を、区市町村による補助事業を通じて支援 | 緊急対策として、都民の防犯機器等の購入を、区市町村による補助事業を通じて支援 | 緊急対策として、都民の防犯機器等の購入を、区市町村による補助事業を通じて支援 | 緊急対策として、都民の防犯機器等の購入を、区市町村による補助事業を通じて支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 町会・自治会等が行う防犯設備の整備費用に係る区市町村への補助について補助率を引き上げ、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | | 町会・自治会等が行う防犯設備の整備費用に係る区市町村への補助について補助率を引き上げ、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯カメラの維持管理に係る保守点検費、修繕費等に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯設備運用経費補助 | | 防犯カメラの維持管理に係る電気料、共楽料に係る区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | 区市町村への補助等を通じて、地域の防犯力の維持向上に取り組む町会・自治会等支援 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 地域の安全確保に向けた防犯設備区市町村補助事業 | | 子供が放課後活動時間において、危険と思われる箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | 区市町村協議体が必要と認められた箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | 区市町村協議体が必要と認められた箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | 区市町村協議体が必要と認められた箇所に設置する防犯カメラに係る区市町村への補助等を通じて、住民の安全安心を確保 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 事業者連携による子供を守る取組 | | 3事業者協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供の安全安心を守る」という社会気運醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | 3事業者協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供の安全安心を守る」という社会気運醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | 3事業者協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供の安全安心を守る」という社会気運醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | 3事業者協定締結、「親子の防犯意識の向上」や「地域ぐるみで子供の安全安心を守る」という社会気運醸成に向けた防犯イベントの実施やグッズの作成・配布 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 子供が安全確保に向けた取組の取組 | | 子供供の活動事業の作成・配布、家庭での子供の安全啓発の動画「おしえて、おまわり」の広範 | 動画「事業者連携による子供を守る取組」防犯ボランティア登録団体の取組を統括し、以降は一体の事業として推進 | 動画「事業者連携による子供を守る取組」防犯ボランティア登録団体の取組を統括し、以降は一体の事業として推進 | 動画「事業者連携による子供を守る取組」防犯ボランティア登録団体の取組を統括し、以降は一体の事業として推進 | 多文化共生社会の実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 在住外国人等の子供の見守り活動の普及・定着化の取組 | | 在住外国人等の子供の見守り活動の普及・定着化の取組 | 新規1地域 | 新規1地域 | 新規1地域 | 多文化共生社会の実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 特殊詐欺被害・加害防止のための広報啓発活動の実施 | | イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止に向けた実用化を主眼とした広報啓発活動の実施 | イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止に向けた実用化を主眼とした広報啓発活動の実施 | イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止に向けた実用化を主眼とした広報啓発活動の実施 | イベントの実施やHP・SNSを活用した情報発信等、被害防止に向けた実用化を主眼とした広報啓発活動の実施 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯ボランティア登録団体の取組 | | 累計1,110団体 | 累計1,110団体 | 累計1,110団体 | 累計1,110団体 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯ボランティアの結成促進 | | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の朝・主にによる見守り活動の普及啓発 | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の朝・主にによる見守り活動の普及啓発 | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の朝・主にによる見守り活動の普及啓発 | ランニング団体による見守り活動の普及啓発、大の朝・主にによる見守り活動の普及啓発 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 女性に対する犯罪防止対策 | | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | リーフレットの作成・配布、講習会の開催、現場に居合わせた人の行動変容を促す啓発活動の実施 | 社会のマイナチンジャ |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 犯罪捜査プロジェクトの実施 | | 民間事業者との協働によるムーンメント創出や、犯罪捜査キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 民間事業者との協働によるムーンメント創出や、犯罪捜査キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 民間事業者との協働によるムーンメント創出や、犯罪捜査キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 民間事業者との協働によるムーンメント創出や、犯罪捜査キャンペーンの展開、専用サイトの運用等を実施 | 社会のマイナチンジャ |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 携帯電話等機能拡張に関する取組 | | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | 無人ATMを中心とした効果的な設置、保守・管理 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | サイバー事件に対する解析・分析力の向上 | | 高度解析資材の導入・研究開発・人材育成 | 高度解析資材の導入・研究開発・人材育成 | 高度解析資材の導入・研究開発・人材育成 | 高度解析資材の導入・研究開発・人材育成 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 都民や中小企業のサイバーセキュリティ意識向上 | | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者への防犯対策の推進 | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者への防犯対策の推進 | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者への防犯対策の推進 | ・サイバーセキュリティセミナーやSNS等を活用した啓発活動の実施 ・高齢者への防犯対策の推進 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 情報集約基幹サービスの運用 | | ・情報集約基幹サービスの運用 ・データ利活用の推進 ・庁内人事・給与システムの見直し | ・情報集約基幹サービスの運用 ・データ利活用の推進 ・庁内人事・給与システムの見直し | ・情報集約基幹サービスの運用 ・データ利活用の推進 ・庁内人事・給与システムの見直し | ・情報集約基幹サービスの運用 ・データ利活用の推進 ・庁内人事・給与システムの見直し | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・周辺 | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|---------|---------------------|--|-------|---|---|--|--|---|
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 捜査管理システムの再構築による事件管理の適正化・効率化 | | 総合テスト、検証、各種教養、試行運用、移行テスト、データ移行、新捜査管理システムの運用 | 新捜査管理システムの運用 | 新捜査管理システムの運用 | 新捜査管理システムの運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 組織犯罪対策関係システムの最適化 | | システム構築 | 運用・改修（機能強化） | 運用・改修（機能強化） | 運用・改修（機能強化） | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | デジタル解析システムの整備 | | 解析支援システム・解析利用ソフトウェアの運用 | 運用 | 解析支援システム・解析利用ソフトウェアの運用 | 解析支援システム・解析利用ソフトウェアの運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 生活安全統合システムの構築 | | ・システム運用試験 ・システム運用開始 | ・システム運用 ・警察共通基盤相対入安システムとの連携 | ・システム運用 ・警察共通基盤相対入安システムとの連携 | ・システム運用 ・警察共通基盤相対入安システムとの連携 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 巡回連絡訪問経路のシステム化 | | 全世界の約4割に対する世界データ入力完了 | ・全世界の約4割に対する世界データ入力完了 ・携帯端末との連携検討 | ・全世界の約4割に対する世界データ入力完了 ・携帯端末との連携検討 | 携帯端末の検討 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 街頭防犯カメラシステムの高度化・運用 | | 運用、高度化に係る検討 | 運用、システム構築 | 運用、高度化に係る検討 | 運用、高度化に係る検討 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯活動サポートシステムの高度化 | | システム運用、調査研究 | システム運用、調査研究 | システム運用、調査研究 | システム運用、調査研究 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 地域の安全確保に向けた情報発信 | | 保守・管理 | 保守・管理・改修 | 保守・管理・改修 | 保守・管理・改修 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 4K・8K採録システムの整備 | | 関連消耗品の購入、機体保守・保険、専門機関との調査研究 | 4K・8K資器材の保守・次世代技術の情報収集、整備及び活用 | 4K・8K資器材の保守・次世代技術の情報収集、整備及び活用 | 4K・8K資器材の保守・次世代技術の情報収集、整備及び活用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 小型無人機（ドローン）空撮検証装置の整備 | | 新規機体の導入・運用、関連消耗品の購入、機体保守等 | 関連消耗品の購入、機体保守・保険、専門機関との調査研究 | 空撮検証装置を「先進技術を活用した新たな検証システム」への統合 | — | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | CBRN検知資器材等の導入 | | CBRN検知資器材等の導入、機体技術の拡充・人材育成 | CBRN検知資器材等の導入、機体技術の拡充・人材育成 | CBRN検知資器材等の導入、機体技術の拡充・人材育成 | CBRN検知資器材等の導入、機体技術の拡充・人材育成 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 諸外国への技術情報等の流出防止対策の整備 | | ・最新情勢の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事業の実態把握に向けた資器材の充実強化 | ・最新情勢の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事業の実態把握に向けた資器材の充実強化 | ・最新情勢の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事業の実態把握に向けた資器材の充実強化 | ・最新情勢の把握や企業・研究機関等との情報共有 ・流出事業の実態把握に向けた資器材の充実強化 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | スカーパー被害者の安全確保の推進 | | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材強化 | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材強化 | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材強化 | ・一時避難先の確保 ・安全確保のための資器材強化 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 遺失品・各種事業者による拾得物リストのオンライン化 | | 運用・保守 | 運用・保守 | 運用・保守 | 運用・保守 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視庁における新型コネクタ対応資器材の整備 | | 2025年度のユニット交換のための予算要求 | 「アズマススタースタイン」発生ユニットの整備（2年毎のユニット交換） | 2027年度のユニット交換のための予算要求 | アズマススタースタイン発生ユニットの整備（2年毎のユニット交換） | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | ドローンによる地域警察活動の強化 | | 山岳地域に所在する駐在所で運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 道間現場支援システムの整備 | | 調査 | 効果検証 | 導入拡大に向けた検討 | 導入拡大に向けた検討 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | SNS分析ツール等の整備（サイバー攻撃対策） | | 整備・運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 遺失物センターの行政サービス向上 | | ・窓口予約、送付手続のオンライン化 ・時間外返用窓口の導入 ・窓口への翻訳パネルの設置 ・拾得物検索機能用端末機器の導入 | 要望等を踏まえた増設の検討 | 要望等を踏まえた増設の検討 | 要望等を踏まえた増設の検討 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 大規模災害対策資器材の整備 | | 災害対応資器材の拡充を実施 | 災害対応資器材の拡充を検討 | 災害対応資器材の拡充を検討 | 災害対応資器材の拡充を検討 | 火山噴火への備えを強化 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | ドローン映像伝送システムの整備 | | 運用・検証 | 運用・検証 | 運用・検証 | 運用・検証 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 防犯ボディアーマの整備 | | ・支障物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | ・支障物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | ・支障物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | ・支障物品作成・配布 ・保険の追加・新規契約 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | サイバー空間の脅威への対応に係る人的基盤の強化 | | ・疑犯解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | ・疑犯解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | ・疑犯解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | ・疑犯解析訓練環境システムの運用 ・メタバース空間を活用した人材育成の推進 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察手続業務等事務のクラウド化と効率化の推進 | | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視庁のペーパーレス化の推進 | | ・コンプライアンス業務委託の活用によるペーパーレス化に関する機能を 実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | ペーパーレス化に関する機能を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | ペーパーレス化に関する機能を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | ペーパーレス化に関する機能を実施 ・タブレット端末の活用方法や追加導入に向けた検討 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視庁のデジタル化推進環境の整備 | | 外部接続環境の安定運用 | 外部接続環境の安定運用 | 外部接続環境の安定運用 | 外部接続環境の安定運用 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 地域警察官運用管理システムの端末整備 | | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視庁のデジタルによる業務効率化 | | ・テレワーク運用開始 ・統合端末導入準備（仮想デスクトップ基盤本署現場の大規模拡張 稼働、運用検証等） ・AI音声認識文字起こしシステムの検討 | ・テレワーク運用開始 ・統合端末によるテレワーク運用検討 ・統合端末（新システム導入）の検証導入 ・AI音声認識文字起こしシステムの検討 | ・統合端末の運用拡充 ・AI音声認識文字起こしシステムの導入 | ・統合端末の運用拡充 ・AI音声認識文字起こしシステムの導入 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視庁DX実現に向けたコンサルティング業務委託 | | ・DXの全庁展開、内製化に向けた検討 ・ガバナンス、ロードマップの見直し ・機軸本線に向けた調査研究 ・第一線に寄与するDXの調査研究、導入に向けた実証実験 等 | ・DXの全庁展開、内製化に向けた検討 ・ガバナンス、ロードマップの見直し ・第一線に寄与するDXの調査研究、導入に向けた実証実験 等 | ・DXの全庁展開、内製化に向けた検討 ・ガバナンス、ロードマップの見直し ・第一線に寄与するDXの調査研究、導入に向けた実証実験 等 | ・DXの全庁展開、内製化に向けた検討 ・ガバナンス、ロードマップの見直し ・第一線に寄与するDXの調査研究、導入に向けた実証実験 等 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | XR等調査研究用システム環境整備 | | ・リモート開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・都市6カ所の3D都市モデルデータを活用したXR技術の調査研究 | ・リモート開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・調査機器を活用した監視庁DX事業の情報収集・推進 | ・リモート開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・調査機器を活用した監視庁DX事業の情報収集・推進 | ・リモート開発環境を活用した警察情報システムの開発・改修 ・調査機器を活用した監視庁DX事業の情報収集・推進 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察の現場活動のデジタル化 | | ・現場活動基礎及び各種現場活動用タブレットの運用・保守 ・次期現場活動用タブレットの調達 ・AI画像解析システムの機能拡張 ・DX人材育成のための個別講習 | ・現場活動基礎及び各種現場活動用タブレットの運用・保守 ・次期現場活動用タブレットの調達 ・現場活動用タブレットの一部機能を統合端末基盤で運用 ・AI画像解析システムの運用・保守 ・DX人材育成のための個別講習 | ・現場活動基礎及び各種現場活動用タブレットの運用・保守及び次期 現場活動用タブレットの調達 ・現場活動用タブレットの一部機能を統合端末基盤で運用 ・AI画像解析システムの運用・保守 ・DX人材育成のための個別講習 | ・現場活動基礎及び各種現場活動用タブレットの運用・保守及び次期 現場活動用タブレットの調達 ・現場活動用タブレットの一部機能を統合端末基盤で運用 ・AI画像解析システムの運用・保守 ・DX人材育成のための個別講習 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 監視庁文書管理統合システムの構築 | | 設計・構築 | 継続・他の業務システムとの連携 | 継続・他の業務システムとの連携 | 継続・他の業務システムとの連携 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察庁舎等のZEB化・太陽光発電装置の整備 | | ・三宅島警察署改修工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎1施設、既存施設等58施設 | ・三宅島警察署改修工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎1施設、既存施設等60施設 | ・三宅島警察署工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：新築警察庁舎10施設、既存施設等61施設 | ・三宅島警察署工事等（ZEB化） ・太陽光発電設備：別添計画 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 警察車両のZEV化 | | ・EV、PHV等72台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | ・EV、PHV等105台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | ・EV、PHV等105台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | ・EV、PHV等105台の整備 ・車両の配置状況により充電設備増設の検討 | 都庁の率先行動 |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 通信指令業務の高度化 | | — | 映像表示装置の導入 | 運用 | 運用 | |
| まちの安全安心 | 治安・防犯対策を強力に推進 | 刑事手続のIT化 | | — | ・新捜査管理システムの運用、システム連携に向けた改修等 ・基盤サーバーの運用 ・捜査関係文書電子化システムの開発、製造、テスト、運用 | ・新捜査管理システムの運用、システム連携に向けた改修等 ・基盤サーバーの運用 ・捜査関係文書電子化システムの運用、対応構築の追加 | ・新捜査管理システムの運用、システム連携に向けた改修等 ・基盤サーバーの運用 ・捜査関係文書電子化システムの運用、対応構築の追加 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自転車安全利用の普及啓発 | | 自転車安全利用TO K O Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット、動画、SNS等による啓発活動の実施 | 自転車安全利用TO K O Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット、動画、SNS等による啓発活動の実施 | 自転車安全利用TO K O Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット、動画、SNS等による啓発活動の実施 | 自転車安全利用TO K O Y Oキャンペーンや関係機関と連携したイベント、リーフレット、動画、SNS等による啓発活動の実施 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | | 自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 自転車シミュレータ（VRを含む）を活用した交通安全教室を合計200回実施 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 事業者向け自転車安全利用の推進 | | 事業所内での自転車の安全利用を推進するリーダーを育成するため、自転車安全利用TO K O Y Oセミナーを実施 | 自転車安全利用TO K O Y Oセミナーの実施 | 自転車安全利用TO K O Y Oセミナーの実施 | 自転車安全利用TO K O Y Oセミナーの実施 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自転車安全利用促進事業に対する区市町村補助 | | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発、ヘルメット購入助成事業を支援 | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発に関する事業を支援 | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発に関する事業を支援 | 区市町村の自転車点検整備及び自転車安全利用の普及啓発に関する事業を支援 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | スマートタブレットを活用した体験型自転車安全利用教育アプリの開発・提供 | | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進、出張型の普及啓発エッセイションの実施 | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の改修・運用、関係団体等と連携した利用促進 | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進 | 自転車の安全運転を学習するアプリ（輪トレ）の運用、関係団体等と連携した利用促進 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 特定小型自動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用啓発 | | 特定小型自動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施 | 特定小型自動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施 | 特定小型自動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施 | 特定小型自動機付自転車（電動キックボード等）の安全利用に向けて、交通ルールの普及啓発を実施 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 運転免許自主返納の普及啓発 | | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | デジタルサイネージ・チラシによる普及啓発 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 効果的な交通安全啓発プログラムの実施 | | 高齢ドライバー交通安全セミナーの実施（オンライン配信併用）（2024年度終了） | — | — | — | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 自動起動式発動機発電機等の整備・更新 | | 更新18箇所 | 更新31箇所 | 整備5箇所 更新49箇所 | 整備5箇所 更新49箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 電池式（内蔵型・外付型）交通信号機の更新 | | 10箇所 | 20箇所 | 75箇所 | 75箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 幹線道路情報収集カメラの整備 | | 5箇所を整備する計画であったが、老朽化が進んだ信号機を優先的に更新するため、整備も見送り | 0箇所 | 0箇所 | 0箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 信号の地下化 | | 33箇所 | 50箇所 | 80箇所 | 80箇所 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | AI交通管理システムの構築 | | AIを活用した信号制御の自動化に向けた試行及び検証 | ・AIを活用した信号制御の精度向上のための機能改修 ・プロパティの収集・蓄積システムの構築 | AIとプロパティ情報を活用した信号制御の自動化に向けたシステム構築 | AIとプロパティ情報を活用した信号制御の自動化に向けた試行及び検証 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 運転者管理システムの合理化・高度化 | | メインパーソナルカード運転免許持証一体化に伴うシステム改修・機器リース | 運用及び検証 | 運用及び検証 | 運用及び検証 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | パーキングチケット発給設備等開発 | | 旧型基から65基程度更新 | 旧型基から74基程度更新 | 旧型基から74基程度更新 | 旧型基から74基程度更新 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 特定小型自動機付自転車の安全利用啓発活動 | | ・スクリーン・ストリートの実施やポスター作成等、広報啓発活動の実施 ・定点調査の実施 | ・広報啓発活動の展開 ・定点調査 | ・広報啓発活動の展開 ・定点調査 | ・広報啓発活動の展開 ・定点調査 | 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 交通事故現場等における電子照像システムの運用 | | 全警署署（島部を除く）に配備、運用開始 | 運用 | 運用 | 運用 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 多言語化に対応した学科試験等の整備 | | — | 英語・中国語を含む20言語についてシステム化を実施し、うち5言語についてタブレット試験を実施 | 2025年度にシステム化した言語のうち、3言語についてタブレット試験を実施 | 2025年度にシステム化した言語のうち、3言語についてタブレット試験を実施 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | ドライブレコーダ分析システムの導入 | | ・速度解析等の実施 ・送付履歴への適用を協議 | 解析業務の集約、交通事件の対応 | 交通事件送付、他部門事件の対応 | 交通事件送付、他部門事件の対応 | |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 免許手続等のオンライン化 | | 3月24日、オンライン講習（優良、一般）運用開始予定 | 運用及び検証 | 運用及び検証 | 運用及び検証 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 誰もが安全に利用できる交通環境の実現 | 認知機能検査Web予約 | | 現行のWebシステムの運用及び検証、令和7～9年度新規委託業務との契約及びシステム構築 | Web予約受付サービス運用及び検証、Web予約率向上に向けた各種対策の推進 | Web予約受付サービス運用及び検証、Web予約率向上に向けた各種対策の推進 | Web予約受付サービス運用及び検証、Web予約率向上に向けた各種対策の推進 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防団員募集・PRへの支援、資機材等整備支援、女性・学生消防団員の加入・定着促進に向けた取組 | 多摩・周辺 | ・ポスター配布、Web広告、Webエントリーフォームの運用 ・消防団員募集支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | ・ポスター配布、Web広告、Webエントリーフォームの運用 ・消防団員募集支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | ・ポスター配布、Web広告、Webエントリーフォームの運用 ・消防団員募集支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | ・ポスター配布、Web広告、Webエントリーフォームの運用 ・消防団員募集支援 ・加入・定着支援（ブース出展、ハンドブックの配布、セミナー実施等） | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 震災消防対策システムの改修 | | 基本設計 | 詳細設計 | システム再構築 | 運用開始 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 東京消防庁ホームページのリニューアル | | 新ホームページ運用開始（CMS構築・サーバー更新） | 新ホームページ継続運用 | 新ホームページ継続運用 | 新ホームページ継続運用 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防活動体制の見直し・強化 | 多摩・周辺 | ・多摩地域における業務本部指図等の新設 ・応急対応におけるドローンを活用した活動体制の整備に向けた検証 ・可動式訓練ユニットの新設 ・救出救助車（道路啓発型）の整備 | ・ホト（外部取付装置付き）の整備 ・救出救助車用のヘルメット下駄台の整備 ・大型文字車（容孔レス型）の整備 ・検知・探知型ドローン（固定歩行型）の整備 | 必要な資器材等の整備 | 必要な資器材等の整備 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 燃え広がらない火の危険を減らす |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | リハビリ訓練環境の整備 | | 工事 | 工事 | 工事 | 工事 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 災害救急情報センターにおける指令管制システムの更新 | | 開発・試験 | 開発・試験 | 試験・移行・運用開始 | 運用開始 | 増大する救急需要に応える救急基盤の強化 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 省エネ・再エネを導入した消防庁舎 | | ・LED化の推進：2施設 ・新庁舎の建設：0施設 ・太陽光発電設備の設置：23施設 | ・LED化の推進：12施設 ・新庁舎の建設：3施設 ・太陽光発電設備の設置：23施設 | ・新庁舎の建設：5施設 ・太陽光発電設備の設置：23施設 | ・新庁舎の建設：5施設 ・太陽光発電設備の設置：15施設 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防車両のZEV化 | | ・EV等×27台 ・充電設備設置11カ所 | ・EV等×47台 ・充電設備設置5カ所 | ・EV等×10台 ・充電設備設置5カ所 | ・EV等×10台 ・充電設備設置5カ所 | 都庁の率先行動 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防行政における電子申請システムの開発 | | 運用 次期電子申請システムの開発 | 次期電子申請システムの運用 | 次期電子申請システムの運用 | 次期電子申請システムの運用 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 東京消防庁総合情報処理システムの更新 | | ・インフラ設計 ・1次開発後半（設計、開発） | ・インフラ開発 ・2次開発後半（設計、開発） | ・インフラ開発 ・2次開発後半（設計、開発） | ・インフラ運用保守 ・中長期計画（第2期） | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 消防DXに対応した消防アプリの充実 | | コンテンツ強化 | コンテンツ強化 | コンテンツ強化 | コンテンツ強化 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 機動捜査隊等による警察官向け地域の立入検査強化 | | 機動捜査隊等による警察官向け地域の立入検査強化 | 機動捜査隊等による警察官向け地域の立入検査強化 | 機動捜査隊等による警察官向け地域の立入検査強化 | 機動捜査隊等による警察官向け地域の立入検査強化 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 自主的防火管理体制に係る支援 | | ・「ネット」で自治体消防訓練の周知及び拡充検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・「ネット」で自治体消防訓練の周知及び拡充検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・「ネット」で自治体消防訓練の周知及び拡充検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | ・「ネット」で自治体消防訓練の周知及び拡充検討 ・先端技術を活用した訓練方法の拡充検討 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 特別区消防団の出入促進 | | ・充てる方向性のため取組みの推進 ・カード型「ネット」を活用した再掲による募集活動の強化 | ・充てる方向性のため取組みの推進 ・カード型「ネット」を活用した再掲による募集活動の強化 | ・充てる方向性のため取組みの推進 | ・充てる方向性のため取組みの推進 | |
| まちの安全安心 | 消防活動体制の強化 | 地域特性に応じた活動環境の整備 | | ・計画的な整備・更新（新型防火服 3,000着） ・災害対応力強化のための活動資器材の検討及び整備（活動C活動機 備付委託） | ・計画的な整備・更新 | ・計画的な整備・更新 | ・計画的な整備・更新 | |
| 医療 | 市民の命と健康を守る医療サービスの実現 | 地域医療連携推進事業（施設設備整備費） | | 地域医療連携に基づく医療の整備や病床機能の転換に関する費用の補助、医療従事者の専門家による経営分析等の支援を実施した医療機関数：55施設 | 支援実施医療機関数：55施設 | 支援実施医療機関数：55施設 | 支援実施医療機関数：55施設 | |

| 職務の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|---------------------|--|--------|---|---|---|---|--|
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がんの医療提供体制の整備 | | がん診療連携拠点病院等（30か所）、東京都がん診療連携拠点病院（9か所）を整備し、質の高いがん医療を提供する体制を構築 | がん診療連携拠点病院等（30か所）、東京都がん診療連携拠点病院（10か所）を整備し、質の高いがん医療を提供する体制を構築 | 国拠点病院の指定状況を確認し、東京都がん診療連携拠点病院の追加整備等を実施 | 国拠点病院の指定状況を確認し、東京都がん診療連携拠点病院の追加整備等を実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 緩和ケアの推進 | | 緩和ケア・エンゲループの開催（年2回）や、多職種向けに緩和ケアに関する研修会の実施等、地域の緩和ケア提供体制を整備 | 緩和ケア・エンゲループの開催（年2回）や、多職種向けに緩和ケアに関する研修会の実施等、地域の緩和ケア提供体制を整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がん患者の治療と仕事の両立支援 | | 就業支援ワーキンググループの開催（年2回）、事業者向け普及啓発セミナーの開催等、がん患者が就労を継続できる普及啓発環境整備を推進 | 就業支援ワーキンググループの開催（年2回）、事業者向け普及啓発セミナーの開催等、がん患者が就労を継続できる普及啓発環境整備を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 小児・AYA世代へのがん対策 | | AYA世代がんワーキンググループ（年2回）や小児・AYA世代がん診療連携協議会において、引き続き、小児・AYA世代がん診療対策に関する取組を推進 | A Y A 世代がんワーキンググループ（年2回）や小児・A Y A 世代がん診療連携協議会において、引き続き、小児・A Y A 世代がん診療対策に関する取組を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 病院勤務者の勤務環境改善 | | 勤務環境の改善に取り組む病院に補助（延べ59施設/年）を行い、医療従事者の離職防止や定着促進を図ると、安定的な医療提供体制を構築 | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ87施設/年） | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ87施設/年） | 勤務環境の改善に取り組む病院への補助（延べ87施設/年） | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 遠隔支援人材の育成 | | 200床未満の中小病院の職員を対象に、遠隔支援に必要な研修会（参加人数：181人/年）を実施し、円滑な遠隔支援・在宅移行の体制整備を促進 | 遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：200人/年）を実施 | 遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：200人/年）を実施 | 遠隔支援等に必要な研修会（参加人数：200人/年）を実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 在宅療養の推進 | | 在宅療養推進会議の開催（2回/年）や地域医療構想調整会議在宅療養ワーキンググループの開催（各圏域1回/年）等、都内全域で地域の実情に応じた在宅療養を推進 | 在宅療養推進会議や地域医療構想調整会議在宅療養ワーキンググループの開催等により、都内全域で地域の実情に応じた在宅療養を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 在宅療養における多職種連携推進 | | 多職種連携連絡会（2回/年）や都民向けシンポジウム（1回/年）を開催するなど、地域の在宅療養支援体制を推進 | 多職種連携連絡会や都民向けシンポジウムの開催等により、引き続き、地域の在宅療養支援体制を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | A C P の推進 | | A C P について、普及啓発小冊子やリーフレットによる都民への周知、医療・介護関係者向け研修を実施（1回/年）するなど、取組を推進 | ACPについて、普及啓発小冊子やリーフレットによる都民への普及啓発の実施、医療・介護関係者向け研修の実施（1回/年）等 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 在宅医療への参入促進 | | 診療所及び病院医師に対し、在宅医療等に関するセミナー（講演会）（1回/年）、個別相談会（～30回/年）、同行研修（～15回/年）を開催するなど、地域における24時間診療体制の構築を推進 | 診療所及び病院医師に対する在宅医療等に関するセミナー（講演会・意見交換会・同行研修）の開催 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 入退院時の地域連携の強化 | | 入退院支援体制の強化に取り組む中小病院に補助（2024年度：83病院/年）を実施するなど、地域の在宅療養支援体制を推進 | 57病院/年に補助を実施 | 57病院/年に補助を実施 | 57病院/年に補助を実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療法人台帳オンラインシステム | | システムの安定的運用 | システムの安定的運用 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がん検診受診率向上に向けた取組 | | がん検診受診率向上に向け、受診率の低い60歳代女性を主な対象とした働きかけや、がん教育との連携を通じた身近な検診対象世代への受診促進、女性の健康を支援するポータルサイト等を活用した更なる普及啓発を推進 | 動画やリーフレット、ポータルサイト等を活用し、都民のがん検診受診率の向上を目的とした普及啓発を推進 | 継続実施 | 継続実施 | 自らが望むキャリアの形成支援 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 糖尿病予防対策 | | 糖尿病の発症や重症化の予防に向けて、都民・職域向けのリーフレットやウェブサイト等を活用した普及啓発を実施 | 都民・職域向けに糖尿病予防の普及啓発を推進 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 受動喫煙防止対策の推進 | | 受動喫煙防止に関する都民等への普及啓発や保健所への業務支援、各区市町村に対して公衆喫煙所の整備補助を実施するなど、受動喫煙対策を推進 | 都民等への普及啓発や保健所への業務支援、喫煙専用室設置に係るアドバイザー派遣の実施等 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 若年がん患者に対する生体組織凍存治療の助成 | | ・がん治療により生体組織が低下、もしくは失われつつある若年患者に対し、生体組織凍存治療に必要な費用の一部を助成 ・がん等診療施設、生体組織凍存療法の実施機関及び行政による「がん・生体組織凍存ネットワーク」を構築 | 治療費の一部助成を行うとともに、がん等診療施設、生体組織凍存療法の実施機関及び行政による「がん・生体組織凍存ネットワーク」を構築 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 東京都オンライン診療相談・診療等環境整備補助事業 | 多摩・島しょ | かかりつけ医等へオンライン診療等に必要な機器の導入費用を支援し、オンライン診療の普及を促進 | かかりつけ医等へオンライン診療等に必要な機器の導入費用の支援等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 都立病院における危機管理体制構築 | | 感染症対策の強化を継続【ハード面】 ・大規模病院における陸上対応応急室の増設等 ・都立病院全体で感染症予防用具や医療資器材等の備蓄等【ソフト面】 ・感染症に関する専門人材の確保・育成 ・保健所、消防、地域医療機関等との合同訓練を実施 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 母子線治療施設の整備 | | 「都立病院がん診療連携調整計画」に基づき、都立病院への母子線治療施設の整備を推進 | 整備計画に基づき導入に向けた取組を推進 | 整備計画に基づき導入に向けた取組を推進 | 整備計画に基づき導入に向けた取組を推進 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 総合診療体制の強化 | | ・都民の総合診療医療プログラムを試行実施 ・国内/外から医師を招聘し、講演会や症例検討会を実施 | 招聘した経験豊富な指導医のもと、新たな都独自の総合診療医療プログラムを本格実施 | 継続実施 | — | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | オンライン診療等に係る都民等への普及啓発 | 多摩・島しょ | オンライン診療・服薬指導に係る普及啓発のため、「医療情報ナビ」を拡充するとともに、広域動画を都民向けページに掲載。また、医療機関向けのアナウンスビデオを制作し、動画向けにはオンラインセミナーの一部動画を制作し、都民向けには、インターネット広告を用いてオンライン服薬指導に関する広報を拡充 | 都民及び医療機関・薬局等への普及啓発を促進 | — | — | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 東京都総合医療ネットワークへの参画 | | 東京都総合医療ネットワークへの参画（松沢病院以外の全都立病院が参画）（2024年度終了） | — | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療介護専用SNS等の導入・活用 | | ・医療介護専用SNSは6病院で活用 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | オンラインモニタリング（先進技術を各医療現場に導入） | | 各医療機関の施設環境や診療特性に応じ、プロジェクトの活用・実用技術の導入を検討 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がんがん医療の実施 | | 東京都立病院機構において、がんがん医療外来を積極的に活用するなど、多くの患者に対して治療機会を提供 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 産科医療対策の強化 | | 青年期への啓発活動の作成等による普及啓発、産科等への治療に必要な機器調達や区市町村が取り組む法外産科検診実施に要する費用等の補助 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がんピポーターの養成 | | ピポーター養成研修の実施及びAYA世代ピポーター養成研修プログラムの検討 | ピポーター・AYA世代ピポーター養成研修の実施や養成者フォローアップの方向性の検討 | 継続実施 | ピポーター・AYA世代ピポーター養成研修の実施や養成者フォローアップの取組の実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療機関のデジタル化推進 | | 医療機関における電子カルテ導入やAI技術を活用した取組等に係る費用の補助、デジタル推進センターの開催等を実施 | 医療機関における電子カルテ導入やAI技術活用、医療DX人材の育成に係る費用を補助するとともに、デジタル推進センターの開催や相談窓口の設置等も実施 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療機関診療情報のサイバーセキュリティ対策支援 | | サイバーセキュリティ対策の強化に関する費用を補助し、医療機関のデジタル化を促進するとともに、安定的な医療提供体制を確保 | サイバーセキュリティ対策の強化に関する費用を補助 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 安全で安心な医療・介護環境の整備 | | 研究者による実証調査、アドバイザーボード設置、調査票作成 | 実証調査を実施し、研修プログラムを開発するとともに、公開セミナーを開催 | 事例報告、情報提供、オンライン研修等の各項目で構成されるオンラインプラットフォームを整備 | — | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 勤務環境改善に向けた医師派遣推進 | | 長時間労働医療機関へ医師を派遣する病院に補助し（延べ9施設/年）、休日・夜間勤務体制を確保することで、地域医療提供体制構築 | 長時間労働医療機関へ医師等を派遣する医療機関等へ支援を実施（延べ6施設/年） | 長時間労働医療機関へ医師等を派遣する医療機関等へ支援を実施（延べ6施設/年） | 長時間労働医療機関へ医師等を派遣する医療機関等へ支援を実施（延べ6施設/年） | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 発がんメカニズム解明と新規がん治療法等の研究 | | — | 都立病院と共同研究体制を構築し、難治性がんの発症メカニズムを解明するとともに、新規がん治療法の実現に向けた研究を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 都立心身障害者口腔保健センターの受入体制の強化 | | — | 全身麻酔治療室の改修工事と必要となる人員及び物品等の確保 | 人員の確保 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 脳卒中・心臓病等総合支援センターの整備 | | — | 循環器病患者・家族の相談支援窓口の設置や予防等に関する普及啓発、地域の医療機関等も対象とした研修会等を開催 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | NICU入院児に係る相談支援 | | — | ファミリーセンターケアモデル事業実施施設：2施設 | ファミリーセンターケアモデル事業実施施設：2施設 | ファミリーセンターケアモデル事業実施施設：2施設 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | ドナーミルクの利用支援 | | — | N I C U におけるドナーミルクの使用やドナー登録を行う医療機関に対する支援を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 県しと地域におけるリハビリテーション機能の充実 | 多摩・島しょ | — | Web連携会議や県しとリハビリテーション支援体制を構築し、県内でのリハビリテーション環境を整備 | 継続実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 脳卒中医療の連携推進 | | — | 各圏域の代表者を集めた「全体会議」上、各圏域において脳卒中救急医療機関が協議を行う会議体を設置し、運営 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | がん対策の普及啓発 | | — | がんに関する正しい知識の普及を図るためのリーフレット作成や動画広告等により都民に対する普及啓発を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 看護人材の確保向上支援 | | — | 看護職員等育成の場づくりに取り組む病院への補助を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 看護補助者の確保 | | — | 看護補助者確保に向けた無料職業紹介事業の実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 看護教員の養成 | | — | 看護教員養成研修や短期看護教員養成研修の実施 | — | — | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 看護教育分野のDX促進 | | 各種システム等の導入に向けた仕様の検討及び準備等を実施 | 【利用開始】 ・デジタル教科書（教員） ・教育用電子カルテ ・臨床支援システム（メール導入2校） ・医学電子ジャーナル ・デジタル採点・出席管理システム ・ICに連携サービス | 【利用開始】 ・デジタル教科書（学生） ・臨床支援システム（メール導入以外5校） 【導入準備】 成積管理システム：基本構築要件定義 | 【利用開始】 ・VR教材 【導入準備】 成績管理システム：設計開発 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 東京都リハビリテーション病院の改修 | | 用地調整 | 基本計画 | 工事予算調書作成 | 基本設計 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | デジタル技術を活用したがん医療の推進 | 多摩・島しょ | — | 町立八丈病院と都立病院の間における遠隔診療支援を継続して実施するとともに、遠隔診療支援に関する他機関も検討 | 継続実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 患者の声相談窓口のDX化 | | 音声マイニング：企画立案 相談記録DB：企画立案 | 音声マイニング：検討 相談記録DB：要件定義委託 | 音声マイニング：検討 相談記録DB：設計・開発 | 音声マイニング：検討 相談記録DB：運用 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療・介護職の ACP 実践力の育成 | | — | ・ACPの実施状況に関する実態調査 ・ACP-web情報室（仮）」の内容検討 ・研修等の場での研修作成 ・講演の企画・実施・動画作成 | ・ACP-web情報室（仮）」の作成等 ・協働学習の場づくりの継続 ・講演の企画・実施・動画作成 ・国内/外ACPA実践研修の企画 ・育成基盤の引継ぎ準備 | ・ACP-web情報室（仮）」の完成・内容更新の仕組みのづくり ・協働学習の場づくりの完成とニール等の作成 ・講演の企画・実施・動画作成 ・育成基盤の引継ぎ準備 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 地域医療の確保 | | — | 高齢者の確実な受入に向け病床を確保 小児・産科・救急医療の受入推進を行う病院を支援 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 東京都多職種連携ネットワークの運営 | | 多職種連携タイムライン及び配院支援システムの運営 | 多職種連携タイムライン及び配院支援システムの運営 | 継続実施 | 継続実施 | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 地域医療に関する調査 | | — | 調査・分析 | — | — | |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 外国人患者への対応向上を図るための研修、院内文書等の多言語化等に係る費用の補助、救急通報サービス等、医療機関の外国人患者受入体制整備に係る取組の支援を実施。また、外国人向けに医療情報を一元的に発信するポータルサイトを構築 | | 外国人患者への対応向上を図るための研修、院内文書等の多言語化等に係る費用の補助、救急通報サービス等、医療機関の外国人患者受入体制整備に係る取組の支援を実施するとともに、ポータルサイトの運用/広報を実施 | 外国人患者への対応向上を図るための研修、院内文書等の多言語化等に係る費用の補助、救急通報サービス等、医療機関の外国人患者受入体制整備に係る取組の支援を実施するとともに、ポータルサイトの運用/広報を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 多文化共生社会の実現 グローバルスタンダードな環境づくりの世界への発信 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療機関における電子処方箋の活用・普及の促進 | | 医療機関への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に関する費用を補助し、活用・普及を促進 | 医療機関への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に関する費用を補助 | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 薬局における電子処方箋の活用・普及の促進 | | 薬局への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に関する費用を補助し、活用・普及を促進 | 薬局への電子処方箋導入を支援するため、電子処方箋管理サービスの導入や新機能の追加に関する費用を補助 | — | — | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 国民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 大気汚染軽減対策推進費助成制度のデジタル化 | | — | PMH対応及びマイナンバーによる情報連携を推進するため、以下の取組を実施 都民向けPMH対応窓口の整備 区市町村支援（システム改修費・継続実施） | 都民向けPMH対応窓口及び情報連携開始 区市町村支援（システム改修費・継続実施） | PMH対応及び情報連携の継続実施 | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度末実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|--------|------------------------|--|--------|--|--|--|--|-------------------------------|
| 医療 | 市民の命と健康を守る医療サービスの充実 | 医療機関への建築費補助 | | 病院の老朽化に伴う施設整備を支援 （一般） 1 病院 （精神） 4 病院 | 病院の老朽化に伴う施設整備を支援 （一般） 3 病院 （精神） 3 病院 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 「救命医療の東京エリア」の推進等 | | 地域救急医療センター（89カ所指定）の運営や救急外来に救命士を配置する医療機関を整備するなど、救急医療体制を強化 | 地域救急医療センター（89カ所指定）の運営や救急外来に救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | 地域救急医療センター（89カ所指定）の運営や救急外来に救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | 地域救急医療センター（89カ所指定）の運営や救急外来に救命士を配置する医療機関（計画62施設）の整備等 | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 東京消防庁へ連携事業 | 多摩・島しょ | 必要なランデブーポイントを確保し、山梨県をはじめ、近隣県との訓練や広域連携を通じ、ドクターへの連携を推進 | 必要なランデブーポイントの確保を引きつぎながら、山梨県との連携開始に向け、調整を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 種たり患者の減少に資するAI検診 | | 東京科学大学病院において、検診事業の受入を実施。また、連携している病院において、受診希望者の検診事業を実施 | AI心臓動脈硬化診断の活用開始や普及促進を実施 | 継続実施 | - | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 救急医療体制の強化 | | 救急医療における勤務環境の改善に取り組む病院に補助（延べ19施設）を行い、医療従事者の離職防止や定着促進を図るなど、安定的な医療提供体制を構築 ・176医療機関の病院救急車整備を支援 | 救急医療従事者の勤務環境の改善に資する病院の取組や病院救急車の整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 救急外来の体制強化 | | - | 救急外来への看護補助者確保を支援 地域救急医療センター：12 その他指定二次医療機関：93 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 東京圏への転送先選定の迅速化 | - | - | 音声モニタリングシステム等の導入を年度後半を目途に全医療機関間 | 継続実施 | 継続実施 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 救急活動体制の充実強化 | | 規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた設備基準等の検討に基づき必要な増強 ・救急隊を1隊、タイムドクターを2隊増強 | 規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた設備基準等の検討に基づき必要な増強 | 規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた設備基準等の検討に基づき必要な増強 | 規模・運用体制等の検討に基づき、必要な体制の整備及び効果検証を実施 ・2030年に向けた設備基準等の検討に基づき必要な増強 | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 救急車の適時・適切な利用の推進 | | 課題を踏まえた計画的な人材配置 | 課題を踏まえた計画的な人材配置 | システム更新を見据えた相対体制の強化 | システム更新を見据えた相対体制の強化 | |
| 医療 | 増大する救急需要に応える救急基礎の強化 | 応急手当の普及促進 | | 市民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 市民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 市民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 市民ニーズ等を踏まえた効果的な救命講習等の実施 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 医療施設等の耐震化対策・促進や災害拠点病院等の自家発電設備整備強化 | | 未設置の建物等を有する医療機関に対する耐震診断や耐震補強工事等に係る経費や、災害拠点病院等に対する自家発電設備の浸水対策に必要な防水・移設工事等に係る費用を補助 | 未設置の建物等を有する医療機関や浸水対策を必要とする災害拠点病院等に対して、対策に係る費用を補助 | 継続実施 | 継続実施 | 例えぬい・助かるまちづくりの推進 |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 東京ICDCの運営 | | インフラ基盤の強化や都の効果的な感染症対策への支援、社会全体の感染症対応力の向上を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害拠点病院等への水害対策含め事業継続計画（BCP）策定支援 | | 災害拠点病院、災害拠点連携病院及び災害医療支援病院に対し、災害時の事業継続計画（BCP）の策定を支援 | BCPの策定支援等、災害医療対策を推進 | - | - | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 都保健所の機能強化 | 多摩・島しょ | 感染症対応訓練の実施、市町村等支援研修の実施、保健所職員のメンタルヘルス対策の実施 | 都保健所の災害時対応（保健活動）の強化、感染症対応訓練の実施、市町村等支援研修の実施、保健所職員のメンタルヘルス対策の実施 | 継続実施 | 継続実施 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 医療施設浸水対策計画の策定支援 | | 浸水想定区域に所在する都内病院に対し、浸水対策計画の策定に向けた設計コンサルタント等の活用を支援 | 設計コンサルタント等の活用による個別化された浸水対策計画の策定支援事業を実施 | 継続実施 | - | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 協定締結医療機関への支援 | | 都と医療機関協定を締結した医療機関等に対して、施設整備・設備整備に資した費用の補助や感染症対策研修等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 行政における個人防護具の備蓄等 | | 個人防護具の買入れ・管理 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 保健所と連携し、クラスターが発生した都内医療機関や社会福祉施設等への感染対策の助言等や、保健所が行う研修・訓練等の支援を実施 | | 保健所と連携し、クラスターが発生した都内医療機関や社会福祉施設等への感染対策の助言等や、保健所が行う研修・訓練等の支援を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 感染症対策推進協議会の運営 | | 関係機関の意思疎通・情報共有、連携の推進を図ること、感染症発生予防及びまん延防止対策の実施に向けた連携協力体制を整備 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | HPVワクチンの男性接種補助 | | 予防接種の自己負担を補助する区市町村を支援 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 若年層を対象とした検診アプリ・ポスターの作成、配布やインターネット広告、啓発動画の制作、配信等を実施 | | 若年層を対象とした検診アプリ・ポスターの作成、配布やインターネット広告、啓発動画の制作、配信等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 予防接種推進の向上対策 | | ポスターの制作や動画広告の作成、配信等を実施 | ポスター、リーフレットの配布や動画広告の作成、配信等を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害時における前科保健医療活動の強化 | - | - | 区市町村職員向け研修の実施 | 区市町村における災害時前科保健医療活動体制の整備に必要な取組について検討 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 医療対策拠点等の通信設備強化 | - | - | 衛星ブロードバンドインターネットの配備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 在宅医療の災害対策強化 | | 大震災等の自然災害や大規模交通事故等の発生に際し、災害現場に出動して早期の救命処置を行うため、災害医療派遣チームを整備 | 訪問診療を行う医療機関等へのセミナー開催（1回/年）や災害時在宅医療提供体制構築に係るモデル事業（2区市町村）の中間とりまとめを実施 | 訪問診療を行う医療機関等へのセミナー開催（1回/年）や災害時在宅医療提供体制構築に係るモデル事業（2区市町村）の中間とりまとめを実施 | 訪問診療を行う医療機関等へのセミナー開催（1回/年）や災害時在宅医療提供体制構築に係るモデル事業（2区市町村）の中間とりまとめを実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害時の看護体制整備（東京看護等） | - | - | Tナース登録システムを構築し、登録者を確保 | 登録者を確保 | 登録者を確保 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害時の看護体制整備（災害支援ナース） | - | - | 災害支援ナースの確保に向け派遣体制を整備するとともに、災害支援ナースを医療機関等に派遣する派遣元施設に対し、研修等に必要経費等を支援 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 協定締結医療機関連携システムの運用 | | 感染症法に基づく都内診療所等との医療連携協定を締結するとともに既存システムの管理運用を実施 | 新システムの要件定義 | 新システムの設計・開発委託 | 運用保守 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | K-netの再構築 | | 企画立案 | 改修（開発・試験実施） | 運用保守 | 運用保守 | 市民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 東京DMATの運営 | | 大震災等の自然災害や大規模交通事故等の発生に際し、災害現場に出動して早期の救命処置を行うため、災害医療派遣チームを整備 | 大震災等の自然災害や大規模交通事故等の発生に際し、災害現場に出動して早期の救命処置を行うため、災害医療派遣チームを整備 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 災害用モバイルファーマシーの導入 | - | - | 車両の調達を実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 院内感染対策人材の育成支援 | | ・新感染症の発生に備え、平時からの医療機関における感染管理を徹底していただくため、感染管理認定看護師等の専門資格を有する感染対策人材の育成に係る経費について支援 ・東京都感染対策リーダーの養成と継続的な支援を実施 | 継続実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 医療 | 有事にも揺るがない保健・医療提供体制の構築 | 臨時の医療施設の運営 | - | - | 候補法人向け研修実施 | 継続実施 | 継続実施 | |
| 多摩・島しょ | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 | より多くの人が多摩の魅力に触れる機会を創出 | 多摩・島しょ | 多摩地域の魅力を発信するデジタルコンテンツを実施（参加人数 約3,000名） | 市町村の先進的・特徴的な取組などを市町村と連携して広く発信 | 市町村の先進的・特徴的な取組などを市町村と連携して広く発信 | 市町村の先進的・特徴的な取組などを市町村と連携して広く発信 | |
| 多摩・島しょ | 多摩地域の特色や魅力を発信、プレゼンスを向上 | 多摩地域における多様な主体との連携活動促進支援事業 | 多摩・島しょ | 2件の広域連携事業を支援 | 複数の市町村と多様な主体との連携活動を支援 | 複数の市町村と多様な主体との連携活動を支援 | 複数の市町村と多様な主体との連携活動を支援 | |
| 多摩・島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 島しょ地域のブランディング支援 | 多摩・島しょ | ・東京宝島チャンネルプロジェクトにて、島内の課題解決に資する6プロジェクトに対し、アドバイザーによる助言やプロジェクト実施に係る経費への支援を開始 ・国内外のインフルエンサーを活用したPR動画の作成や地上放送を活用した地域発信を実施 ・国際会議（G-NETS）やワールドEXPOジャパンにおいて島しょ地域の魅力を発信 | ・各島取組の自立・自走化に向けた支援（意欲的な島内事業者等への支援強化） ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・観光プロモーションの実施、成功事例の創出 ・国際会議における島しょ地域の魅力発信 | ・各島取組の自立・自走化に向けた支援（意欲的な島内事業者等への支援強化） ・戦略的プロモーションの実施、成功事例の創出 ・国際会議における島しょ地域の魅力発信 | ・各島取組の自立・自走化に向けた支援（意欲的な島内事業者等への支援強化） ・戦略的プロモーションの実施、成功事例の創出 ・国際会議における島しょ地域の魅力発信 | |
| 多摩・島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 地域一体となった観光地づくりに資する町村支援 | 多摩・島しょ | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等や機材の撤去を行う町村を支援 ・観光地域のアクセス多様化に向けた取組 ・観光客の誘致に資するイベントやPR動画の作成や地上放送を活用した地域発信を実施 ・観光客の誘致に資するイベントやPR動画の作成や地上放送を活用した地域発信を実施 | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向けた町村が行う取組を支援 ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・観光客の誘致に資するイベントやPR動画の作成や地上放送を活用した地域発信を実施 | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向けた町村が行う取組を支援 ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・観光客の誘致に資するイベントやPR動画の作成や地上放送を活用した地域発信を実施 | ・上質な宿泊施設の誘致・整備等に向けた町村が行う取組を支援 ・地域資源の有効活用等に向けた取組 ・観光客の誘致に資するイベントやPR動画の作成や地上放送を活用した地域発信を実施 | |
| 多摩・島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 東京宝島 サステナブル・アイランド創造事業 | 多摩・島しょ | ・都・島しょ町村、民間事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・島しょ町村の更なる事業の創出を支援 | ・都・島しょ町村、民間事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・島しょ町村の更なる事業の創出を支援 | ・都・島しょ町村、民間事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・島しょ町村の更なる事業の創出を支援 | ・都・島しょ町村、民間事業者の三者の公民共創による事業を実施 ・島しょ町村の更なる事業の創出を支援 | |
| 多摩・島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 国境離島の維持・保全や利活用に向けた4件の研究調査を実施 | 多摩・島しょ | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた4件の研究調査を実施 ・有明ガザン・島の環境調査PRイベントや、沖ノ島島・南鳥島シンポジウムの開催等を通じ、国境離島の意義に関する情報を発信 | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた研究調査を深めるとともに、国境離島の意義に関する情報を発信 | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた研究調査を深めるとともに、国境離島の意義に関する情報を発信 | ・沖ノ島島・南鳥島の維持・保全や利活用に向けた研究調査を深めるとともに、国境離島の意義に関する情報を発信 | |
| 多摩・島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 島しょ町村における事務事業の共同処理化 | 多摩・島しょ | ・先行施策（給与処理）の共同化を開始 ・先行施策以外（課税）の共同化に向けた準備が完了 ・先行施策以外（介護保険）の共同化に向けた準備が完了 ・先行施策以外（国民健康保険）の共同化に向けた準備が完了 | 共同化した事務についてさらなる効率化、定着化を図るための取組を実施 | 共同化した事務についてさらなる効率化、定着化を図るための取組を実施 | 共同化した事務についてさらなる効率化、定着化を図るための取組を実施 | |
| 多摩・島しょ | 島しょの特色や地域特性を活かし、魅力を進化 | 都営空港におけるビジネスジェット受入機能強化 | 多摩・島しょ | 必要機能や機設備等を検討 | B) の必要等を踏まえ設計等を実施 | B) の必要等を踏まえ設計等を実施 | B) の必要等を踏まえ設計等を実施 | |
| 多摩・島しょ | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり | 多摩ニュータウンのまちづくり | 多摩・島しょ | ・諏訪山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩ニュータウン・駅周辺地区のまちづくり：駅周辺再開発に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の移行 ・（仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 ・先行プロジェクトの取組内容や役割分担等記した再生プログラム（仮称）の策定 | ・諏訪山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩ニュータウン・駅周辺のまちづくり：駅周辺再開発に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の移行 ・（仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 ・先行プロジェクトの取組内容や役割分担等記した再生プログラム（仮称）の策定 | ・諏訪山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩ニュータウン・駅周辺のまちづくり：駅周辺再開発に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の移行 ・（仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 ・再生プログラム（仮称）の更新検討 | ・諏訪山地区のまちづくり：事業化に向けた検討 ・多摩ニュータウン・駅周辺のまちづくり：駅周辺再開発に向けた検討 ・南大沢駅周辺地区のまちづくり：次期土地利用事業者による運営の移行 ・（仮称）多摩ニュータウンの新たな再生方針の検討 ・再生プログラム（仮称）の更新検討 | |
| 多摩・島しょ | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり | 多摩のまちづくりの推進 | 多摩・島しょ | ・多摩のまちづくり戦略の策定 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマニフェストの策定、プロジェクトの推進 ・多摩ルール延伸部会設置を機にまちづくりプロジェクトの取組の進め、まちづくりの推進 | ・多摩のまちづくり戦略のフォローアップ、更新検討 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマニフェストの策定、プロジェクトの推進 ・多摩ルール延伸部会設置を機にまちづくりプロジェクトの取組の進め、まちづくりの推進 | ・多摩のまちづくり戦略のフォローアップ、更新検討 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマニフェストの策定、プロジェクトの推進 ・多摩ルール延伸部会設置を機にまちづくりプロジェクトの取組の進め、まちづくりの推進 | ・多摩のまちづくり戦略のフォローアップ、更新検討 ・TAMA拠点形成プロジェクトの推進（地元自治体のまちづくりの支援） ・まちづくりマニフェストの策定、プロジェクトの推進 ・多摩ルール延伸部会設置を機にまちづくりプロジェクトの取組の進め、まちづくりの推進 | |
| 多摩・島しょ | 多摩の自然や地域の特色を生かしたまちづくり | 南大沢地区における先端技術を活用したまちづくり | 多摩・島しょ | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 社会実装に向けた取組及び実装の順次開始 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 交通アクセスの改善（小笠原航空路） | 多摩・島しょ | 飛行機の配置・工事、候補となる2種類の航空機の性能等の調査、自然環境の調査、P1や環境アセスメントに向けた検討など | 小笠原航空路の調査・検討、P1や環境アセスメントに向けた検討など | 小笠原航空路の調査・検討、P1や環境アセスメントに向けた検討など | 小笠原航空路の調査・検討、P1や環境アセスメントに向けた検討など | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 港湾・空港施設を活用した賑わい創出 | 多摩・島しょ | 実施 | 実施 | 実施 | 実施 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | フジテレビ放送局への拡大に向けた設備整備 | 多摩・島しょ | 受入・管理調整 | 受入拡大整備・管理調整 | 受入拡大整備・管理調整 | 受入拡大整備・管理調整 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | クルーズ客船受入等に向けた環境整備 | 多摩・島しょ | 受入環境整備（調査等） | 受入環境整備 | 受入環境整備 | 受入環境整備 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 交通情報提供ツール「東京宝島みから便」の活用 | 多摩・島しょ | 運用・改修・広報 | 運用・改修・広報 | 運用・改修・広報 | 運用・改修・広報 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 伊豆諸島海上貨物運搬補助 | 多摩・島しょ | 運用 | 運用 | 運用 | 運用 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 島の遊歩道（遊歩） | 多摩・島しょ | 活用調査（2島） 事業案の基本検討（2港） | 活用推進計画・実施計画 | 活用推進計画・実施計画 | 活用推進計画・実施計画 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 島の遊歩道（遊歩） | 多摩・島しょ | - | 誘客調査調査、事業者選定準備、計画策定 | 導入可能性調査、事業者選定準備・手続 | 事業者選定手続、事業開始 | |
| 多摩・島しょ | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 島の玄関口を整備 | 多摩・島しょ | - | 関係者協議 | 関係者協議 | 関係者協議 | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・島しょ | 2024年度実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|----------|-------------------------------|---|--------|---|---|---|---|---|
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 海老路圏安全区域の拡張整備 | 多摩・島しょ | 1 空港工事 2 空港設計 3 空港設計 | 1 空港工事 1 空港設計・工事 2 空港設計 | 3 空港工事 1 空港設計・工事 | 3 空港工事 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 定期船の就航率向上に向けた施設整備 | 多摩・島しょ | 11 港整備推進 | 11 港整備推進 | 11 港整備推進 | 11 港整備推進 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 漁船の安全な停泊に向けた施設整備 | 多摩・島しょ | 4 港整備推進 | 4 港整備推進 | 4 港整備推進 | 4 港整備推進 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | ICTを活用した港湾整備等 | 多摩・島しょ | 臨時借入 | 臨時借入 | 臨時借入 | 臨時借入 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 船客待合所の整備 | 多摩・島しょ | 【1 港工事】三池港 【2 港調査設計】利島港、野伏高港 | 1 港調査設計・工事 2 港調査設計 | 2 港工事 2 港調査設計 | 2 港工事 2 港調査設計 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 船客待合所における日除け雨除け施設整備 | 多摩・島しょ | 1 港工事 1 港設計 | 1 港工事 1 港設計 | 2 港工事 | 2 港工事 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 三宅島空港ターミナルビルの整備 | 多摩・島しょ | 設計 | 設計・工事 | 工事 | 工事 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 大島空港におけるビジネスジェット受入機転機化（ターミナルビル改修） | 多摩・島しょ | 検討 | 設計・工事 | 工事 | 工事 | |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 黒点駅周辺や土地区画整理事業に関連する道路整備 | 多摩・島しょ | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 整備推進 | 誰もが使いやすくなる交通ネットワークの形成 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| 多摩・島しょ振興 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 | 第三次みやびのまちづくり（リーディング事業や市町村土木補助事業を通じた支援） | 多摩・島しょ | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 財政的・技術的支援 | 誰もが使いやすくなる交通ネットワークの形成 安全・安心で快適な日常生活を支える道路環境の創出 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 巨大地震等を想定した津波対策の展開 | 多摩・島しょ | ・計画等に基づく防災対策の推進、検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | ・計画等に基づく防災対策の推進、検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | ・計画等に基づく防災対策の推進、検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | ・計画等に基づく防災対策の推進、検証、島しょ町村計画策定等支援 ・住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 伊豆諸島6火山の噴火に備えた取組の推進 | 多摩・島しょ | ・地域防災計画火山編の修正案の策定 ・検討部会等における避難計画の実効性の検証 | ・地域防災計画火山編修正案策定 ・検討部会等における避難計画の見直し、住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | ・検討部会等における避難計画の実効性の検証、住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | ・検討部会等における避難計画の実効性の検証、住民・東島等者への適切な普及啓発の検討・実践 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | FD-1000を活用した島しょの災害時の被災状況把握 | 多摩・島しょ | - | 実証実験・機器配備 | 機器配備・運用 | 機器配備・運用 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょでの無電柱化 | 多摩・島しょ | 【1 港完了】 【5 港 3 空港整備推進】 | 【2 港 2 港完了】 【5 港 3 空港整備推進】 | 【3 港 1 港完了】 【3 港 2 空港整備推進】 | 【5 港 2 空港整備推進】 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 緊急輸送用幹線の整備促進 | 多摩・島しょ | 【2 港完了】野伏高港、阿古高港 【2 港整備推進】八重高港、二見港 | 【1 港完了】1 港整備推進】 | 【1 港整備推進】 | 【1 港整備推進】 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 多摩地域の河川の対岸力強化 | 多摩・島しょ | - | - | - | - | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょ地域の無電柱化 | 多摩・島しょ | 緊急整備区画（約10km）の整備推進 | 緊急整備区画（約10km）の整備完了 | 優先整備区画（約40km）の整備推進 | 優先整備区画（約40km）の整備完了 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 土砂災害対策の推進（【ハド】3D地形データの活用による効果的な土砂対策） | 多摩・島しょ | ・3D地形データを活用した優先度検討 ・優先度が高い河川に重点的に土砂災害対策を実施 ・3D地形データを活用した除石の実施 | ・3D地形データを活用した優先度検討 ・優先度が高い河川に重点的に土砂災害対策を実施 ・3D地形データを活用した除石の実施 | ・3D地形データを活用した優先度検討 ・優先度が高い河川に重点的に土砂災害対策を実施 ・3D地形データを活用した除石の実施 | ・3D地形データを活用した優先度検討 ・優先度が高い河川に重点的に土砂災害対策を実施 ・3D地形データを活用した除石の実施 | シントセイ |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 土砂災害対策の推進（【フツ】基礎調査の実施） | 多摩・島しょ | 約3,000箇所 | 約3,000～3,200箇所 | 約3,000～3,200箇所 | 約3,000～3,200箇所 | シントセイ |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょ海岸保全施設整備 | 多摩・島しょ | 【3 海岸整備推進】 海岸保全基本計画改定の検討・改定 | 【3 海岸整備推進】 | 【3 海岸整備推進】 | 【3 海岸整備推進】 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 福島県情報プラットフォーム等への構築 | 多摩・島しょ | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を調査実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を調査実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を調査実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | プラットフォーム 運用、運用状況を踏まえた改良を調査実施 情報収集活用ツール 構築・運用 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 伊豆小笠原諸島沿岸海岸保全基本計画の改定 | 多摩・島しょ | 海岸保全計画改定のための検討、計画改定 | 計画を踏まえた事業の展開 | 計画を踏まえた事業の展開 | 計画を踏まえた事業の展開 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特有の課題を踏まえた災害対策により、防災力を向上 | 島しょ部の噴火対策（火山噴火監視カメラ・火山噴火監視システムの整備、DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの整備等） | 多摩・島しょ | 火山噴火監視カメラの設置、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの検討 | 火山噴火監視カメラの設置、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの検討 | 火山噴火監視カメラの設置、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの検討 | 火山噴火監視カメラの設置、順次運用 DXによる火山噴火に起因する土砂災害対策支援システムの検討 | 火山噴火への備えを強化 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | リハビリによる島しょ地域の価値循環モデル創出 | 多摩・島しょ | ・地域事業者及び団体・役所と連携し ・地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 ・フィールド実証に着手 | 地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 | 地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 | 地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 地域主幹型の「リハビリ」による自律型価値循環モデルの本格実用 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | デジタル技術を活用した島内交通課題の解決 | 多摩・島しょ | ・モビリティ地域の八丈島において、AIデモグラフィー、シェアリングサービス及び自動運転バスの実証実験を実施 ・地域の関係者と社会実装に向けた議論を実施 | ・CASE-MaaSを活用した交通のペストニクスを図るための実証 ・地域の関係者と社会実装に向けた継続的な議論 | ・CASE-MaaSを活用した交通のペストニクスを図るための実証 ・地域の関係者と社会実装に向けた継続的な議論 | ・CASE-MaaSを活用した交通のペストニクスを図るための実証 ・地域の関係者と社会実装に向けた継続的な議論 | 暮らしを支え、活力を創出する交通環境の充実 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | 空港脱炭素化推進計画策定 | 多摩・島しょ | 検討・計画策定 (2024年度終了) | - | - | - | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | 都営空港における温室効果ガス排出削減対策 | 多摩・島しょ | 概略検討 | 概略検討 | 調査・設計等 | 調査・設計等 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域のポテンシャルを活かした脱炭素化とスマートなまちづくり | 島しょ港湾等における脱炭素化の推進 | 多摩・島しょ | 【調査】再生可能エネルギー、環境配慮型コンクリート、船舶陸上電力供給施設 | 【調査】再生可能エネルギー等 | 【調査・設計】再生可能エネルギー等 | 【調査・設計】再生可能エネルギー等 | |
| 多摩・島しょ振興 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 | 多摩・島しょへの移住・定住促進 | 多摩・島しょ | ・移住定住相談窓口の運営 ・アドバイザーの派遣等による移住・定住施策の取り組みの支援 ・移住体験ツアーの実施 ・地域交流ワークショップの実施 ・移住体験住宅を確保 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好事例の発信 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | ・移住定住相談窓口の運営 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップの実施 ・移住体験住宅を確保 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好事例の発信 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | ・移住定住相談窓口の運営 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップの実施 ・移住体験住宅を確保 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好事例の発信 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | ・移住定住相談窓口の運営 ・暮らし体験・空き家見学ツアーの実施 ・地域交流ワークショップの実施 ・移住体験住宅を確保 ・主体的・計画的に移住定住を促進する市町村への補助 ・動機による好事例の発信 ・民間事業者との連携によるワークショップの推進 | |
| 多摩・島しょ振興 | 移住定住の促進と良質な住宅の充実 | 小笠原における魅力ある居住環境の整備 | 多摩・島しょ | ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：造成工事 ・新たな公営住宅の整備：建物完成、入居準備、事業の検証 | ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：造成工事 ・新たな公営住宅の整備：建物完成、入居準備、事業の検証 | ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：造成工事 ・新たな公営住宅の整備：建物完成、入居準備、事業の検証 | ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：建築工事 ・小笠原清瀬アパート（簡易耐火住棟の建設）1 期工事：造成工事 ・新たな公営住宅の整備：建物完成、入居準備、事業の検証 | |
| 多摩・島しょ振興 | 多様な働き方の実現と地域交通の充実強化 | 交通ネットワークの基礎調査 | 多摩・島しょ | 多摩地域の交通基盤について、現状や今後のあり方の整理に向けた基礎的な調査を実施 | 多摩地域の交通基盤について、現状や今後のあり方の整理に向けた基礎的な調査を実施 | - | - | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | 島しょ地域における看護職員の定着促進 | 多摩・島しょ | 島しょ地域で従事する看護職員に対し、出張研修や短期代替看護職員の派遣を行うなど、勤務環境改善と定着を促進 出張研修10回 短期代替看護職員派遣 14回 | 島しょ地域で従事する看護職員が、島を離れずにオンラインで研修を受けられる機会等を新たに確保 | 継続実施 | 継続実施 | 都民の命と健康を守る看護サービスの充実 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | 5Gを活用した遠隔医療 | 多摩・島しょ | 町立八丈病院と都立広尾病院との間における遠隔診療支援を継続し、実施 (2024年度終了) | - | - | - | 都民のQOLに貢献するスマートシティの実現 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域を支える保健・医療サービスの充実 | 多摩メディカル・キャンパスの整備 | 多摩・島しょ | 多摩総合医療センター・東島及び鷺岡医療センター（仮称）の整備を推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | 東京都立病院機構において推進 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | ファンドを活用した多摩・島しょ地域における中小企業支援 | 多摩・島しょ | - | ・ファンド事業者の選定 ・ファンドの組成 ・ファンドへの出資 | ・ファンドによる資金提供 ・ハズレ支援 | ・ファンドによる資金提供 ・ハズレ支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩イノベーションセンター促進事業 | 多摩・島しょ | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | 気運醸成・マッチングイベント、リーディングプロジェクト実施 | |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩産業交流センター（東京たま未来メッセ）の管理 | 多摩・島しょ | 運営・利用貸出 | 運営・利用貸出 | 運営・利用貸出 | 運営・利用貸出 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 広域ものづくりネットワーク形成支援 | 多摩・島しょ | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | ものづくりネットワーク組成、開発プロジェクト支援 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩イノベーション総合支援事業 | 多摩・島しょ | 新技術創出交流会 1 回/年、セミコンベンション合同同業交流会 1 回/年、セミコン専門勉強会 2 回/年 | 新技術創出交流会 1 回/年 | 新技術創出交流会 1 回/年 | 新技術創出交流会 1 回/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 多摩ものづくりスタートアップ起業家育成事業 | 多摩・島しょ | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | ものづくり起業家に対して、製造業とのマッチング支援や開発支援を実施 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 社会実装促進による多摩イノベーションの創出促進 | 多摩・島しょ | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への助成等を実施 社会実装テーマ説明会 1 回/年、助成金 3 件程度/年 | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への助成等を実施 社会実装テーマ説明会 1 回/年、助成金 3 件程度/年 | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への助成等を実施 社会実装テーマ説明会 1 回/年、助成金 3 件程度/年 | 中小企業に対して、大学・研究機関等が行う研究開発の社会実装への助成等を実施 社会実装テーマ説明会 1 回/年、助成金 3 件程度/年 | 中小企業を支え、成長を支援 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | 創業支援拠点（多摩）の運営 | 多摩・島しょ | 【TKOY創業ステーションTAMA】の運営 | 【TKOY創業ステーションTAMA】の運営 | 【TKOY創業ステーションTAMA】の運営 | 【TKOY創業ステーションTAMA】の運営 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 多摩・島しょ振興 | 地域特性を生かした産業展開 | スタートアップによる島しょ振興促進事業 | 多摩・島しょ | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | 島しょ地域の振興をテーマとした事業化のための集中支援等 | スタートアップが生まれ、育つフィールドを構築 |
| 多摩・島しょ振興 | 豊かな自然環境の創出・保全 | 伊豆大島におけるキノコの防除 | 多摩・島しょ | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を実施し、キノコの防除事業を推進 ・これまでの課題を踏まえ、次期防除実施計画を改定 | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キノコの防除事業を推進 ・これまでの課題を踏まえ、次期防除実施計画を改定 | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キノコの防除事業を推進 | ・防除実施計画に基づき、わなや銃器による捕獲を強化し、キノコの防除事業を推進 | |
| 多摩・島しょ振興 | 豊かな自然環境の創出・保全 | マキノコ対策の強化 | 多摩・島しょ | ・生息状況調査等による生息態勢の把握 ・行動調査の実施 ・ゾーニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出資情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | ・生息状況調査等による生息態勢の把握 ・行動調査の実施 ・ゾーニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出資情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | ・行動調査の実施 ・ゾーニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出資情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | ・行動調査の実施 ・ゾーニング調査の実施 ・防除対策の推進 ・出資情報発信及び啓発活動による都民の安全・安心対策の強化 | |
| 多摩・島しょ振興 | 豊かな自然環境の創出・保全 | 自然環境基礎情報の整備 | 多摩・島しょ | レッドリスト（島しょ部）の調査 ・植生図の作成 | レッドリスト（島しょ部）の調査 | レッドリスト（島しょ部）の調査 | レッドリスト（島しょ部）の調査 | |
| 未来共創 | 区市町村との連携 | 市町村からの相談受付・対応 | 多摩・島しょ | ・市町村の企画担当事務員が参加する各種会議体での事業の周知 ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・好事例・ノウハウの収集、蓄積 | ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | ・市町村からの相談受付 ・都庁内各部署との支援メニューの検討・調整 ・蓄積されたノウハウを活かした支援の実施 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 世界的ネットワークの構築と発信力・求心力の強化 | 多摩・島しょ | ・Sushi Tech Tokyo 2024 シティリーダーズプログラム（首長級会議）の開催：参加都市45 ・G-NETSワーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | ・実務責任者級会議の開催：参加目標40都市以上 ・G-NETSワーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | ・首長級会議の開催：参加目標40都市以上 ・G-NETSワーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | ・実務責任者級会議の開催：参加目標40都市以上 ・G-NETSワーキンググループにおいて都市間の共同プロジェクトを実施 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 東京水道の国際展開（“Sushi Tech Tokyo”などの活用） | 多摩・島しょ | ・5月に開催されたSushi Tech Tokyo2024でパネル等を用いて水道技術を紹介。一部参加都市の個別会議で交流を推進 ・12月に開催されたG-NETSワーキンググループ共同プロジェクト参加都市による情報の受け入れ ・当国・アメリカ・ドイツのMOUに基づき現地調査を実施。調査を踏まえた国の根拠事業をICNへ提案 ・東京製ニューロシティ市のMOUに基づき、ニューヨーク市を訪問。上下水道に関するセッション等を実施 | ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 東京下水道の国際展開 | 多摩・島しょ | ・東京下水道環境調査や国際水協会による国際会議・展示会等で下水道技術を P R | 東京下水道の技術の国際展開 | 東京下水道の技術の国際展開 | 東京下水道の技術の国際展開 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 東京水道の国際展開 | 多摩・島しょ | ・AI・HRDに参加し、アジアの水道事業者と人材育成の情報交換等を実施 ・海外水道事業者の職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水道事情の改善 ・IWA世界会議・展示会等において水道技術 P R | ・国際展開にかかる人材育成、事業推進、情報発信 ・海外水道事業者の職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水道事情の改善 ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際展開にかかる人材育成、事業推進、情報発信 ・海外水道事業者の職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水道事情の改善 ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | ・国際展開にかかる人材育成、事業推進、情報発信 ・海外水道事業者の職員等への研修・視察等の実施 ・海外都市の水道事情の改善 ・国際会議等の場を活用した水道技術 P R | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6 件程度） | 多摩・島しょ | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6 件程度） （免状管理会議、CHANGE年次総会など、計 6 件） | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6 件程度） | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6 件程度） | 国際会議等でのプレゼンテーション・ブース出展（6 件程度） | |

| 戦略の柱 | 政策分野 | 取組名 | 多摩・圏しよ | 2024年度未実績見込み | 2025年計画 | 2026年計画 | 2027年計画 | 再掲（政策分野） |
|------|----------------|------------------|--------|--|---|---|---|----------|
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 国際都政プロモーション | | <ul style="list-style-type: none"> 海外メディアとの連携強化、記事広告及び映像発信、海外向けオウンドメディア(SNS等)の運用、都庁HP英語版再構築による国際広報DXとコンテンツ質・量の向上等 効果的な発信を支える社内各局の国際広報力の底上げ、国際潮流分析を踏まえた国際広報の実施 <主要KPI> ・SNSフォロワー総数：120万人 ・アドバタイズ平均PV数：36,000PV/本 ・Youtube動画広告のPV数500万 | <ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの事業から得られた知見とターゲット・都双方のニーズ・トレンドを踏まえ、効果的に媒体を活用し、海外への情報発信を推進 ・ターゲット行動の変化に伴い、マス広告施策を見直しデジタル広告等の積極活用を図ることで、広報効果を最大化 ・英語HPのAI機能を実施 <主要KPI> ・SNSフォロワー目標：135万人 ・アドバタイズ目標平均PV数：37,000PV/本 ・Youtube動画広告のPV数1,000万 ・各局の海外向けリソース更新頻度：週1回以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの事業から得られた知見とターゲット・都双方のニーズ・トレンドを踏まえ、効果的に媒体を活用し、海外への情報発信を推進 ・ターゲット行動の変化に伴い、マス広告施策を見直しデジタル広告等の積極活用を図ることで、広報効果を最大化 ・AI機能を活用した英語HPの運用 <主要KPI> ・SNSフォロワー目標：150万人 ・アドバタイズ目標平均PV数：38,000PV/本 ・Youtube動画広告のPV数1,000万以上 ・各局の海外向けリソース更新頻度：週1回以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの事業から得られた知見とターゲット・都双方のニーズ・トレンドを踏まえ、効果的に媒体を活用し、海外への情報発信を推進 ・ターゲット行動の変化に伴い、マス広告施策を見直しデジタル広告等の積極活用を図ることで、広報効果を最大化 ・AI機能を活用した英語HPの運用 <主要KPI> ・SNSフォロワー目標：165万人 ・アドバタイズ目標平均PV数：39,000PV/本 ・Youtube動画広告のPV数1,000万以上 ・各局の海外向けリソース更新頻度：週1回以上 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 戦略立案機能の強化 | | <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材と都庁職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能を強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわる | <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材と都庁職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能を強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわる | <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材と都庁職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能を強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわる | <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材と都庁職員的能力を掛け合わせることで広報の戦略立案機能を強化 ・情報発信の質を向上させる取組を継続 ・委託活用件数：年間100件 ・すべての重点広報テーマに関し、企画立案に深くかわる | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 海外都市との人材交流 | | 4都市と交流 | 5都市程度と交流 | 5都市程度と交流 | 5都市程度と交流 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 税に係る海外調査プログラムの実施 | | — | 海外調査の実施 | 事業への反映の検討 | 事業への反映の検討 | |
| 未来共創 | 海外諸都市等との国際的な連携 | 都職員への国際対応力強化 | | 国際競争力強化プロジェクトによる海外先進事例の調査・研究を実施 | 国際競争力強化プロジェクトによる海外先進事例の調査・研究を実施 | 実績や事業効果等を踏まえて検討 | 実績や事業効果等を踏まえて検討 | |

「2050東京戦略」事業費一覧

(単位：億円)

| 戦略 | | 2025年度事業費 | 3か年事業費 (2025～27年度) |
|------|--------------------|-----------|-----------------------|
| 戦略01 | 子供 (Children) | 4,225 | 12,769 |
| 戦略02 | 子育て | 1,341 | 3,565 |
| 戦略03 | 教育 | 2,562 | 7,454 |
| 戦略04 | 若者 | 109 | 350 |
| 戦略05 | 女性活躍 | 1,287 | 3,764 |
| 戦略06 | 働き方 | 584 | 1,554 |
| 戦略07 | 長寿(Chōju) | 968 | 3,108 |
| 戦略08 | コミュニティ (Community) | 376 | 1,125 |
| 戦略09 | 共生社会 | 1,102 | 2,699 |
| 戦略10 | スタートアップ | 525 | 1,542 |
| 戦略11 | デジタル | 2,219 | 5,146 |
| 戦略12 | 国際金融 | 217 | 345 |
| 戦略13 | 産業 | 1,004 | 3,213 |
| 戦略14 | 観光 | 200 | 622 |
| 戦略15 | 文化・エンタメ | 216 | 553 |
| 戦略16 | スポーツ | 464 | 871 |
| 戦略17 | まちづくり・住まい | 2,297 | 5,955 |
| 戦略18 | インフラ・交通 | 6,489 | 18,537 |
| 戦略19 | 緑と水 | 4,122 | 12,822 |
| 戦略20 | ゼロエミッション | 5,698 | 15,882 |
| 戦略21 | 都市の強靱化 | 6,722 | 19,902 |
| 戦略22 | 防災 | 310 | 1,128 |
| 戦略23 | まちの安全・安心 | 354 | 1,084 |
| 戦略24 | 医療 | 428 | 1,402 |
| 戦略25 | 多摩・島しょ | 5,825 | 16,748 |
| 戦略26 | 構造改革 | 1,618 | 4,007 |
| 戦略27 | オールジャパン | 161 | 404 |
| 戦略28 | 未来共創 | 231 | 496 |
| 総 計 | | 27,554 | 78,746 |

※事業費は、計数等未整理につき変動することがある。

※事業費は、一般会計、公営企業会計などを含む全会計分である。

※事業費は、表示単位未満を四捨五入して計上している。

※各戦略は、再掲事業を含めた金額であり、総計は、本掲事業のみを積み上げた金額である（各戦略の事業費の合計と全体の総計は一致しない）。